



ひまりのたからばこ

Young little boy's winding Journey!



ゲームは苦しいものじゃなく、
楽しいものなんだということが
この本のスタッフは
本当によくわかっている。
楽しい!!

攻略本は、読者が上手く使うほど
ゲームをおもしろくしてくれる。
この本は、ゲームを
終わったあとも使える
攻略本だ。

糸井重里

宮本茂



APE inc. 
ファミコン通信

ひみつの

Young little boy's winding Journey!

たからばこ



ファミコン通信

レジャー2 らぬのたからばこ

*Young little boy's
winding Journey!*

SUPER FAMICOM



MOTHER 2

ギークの逆襲



ファミコン通信

ひみつの

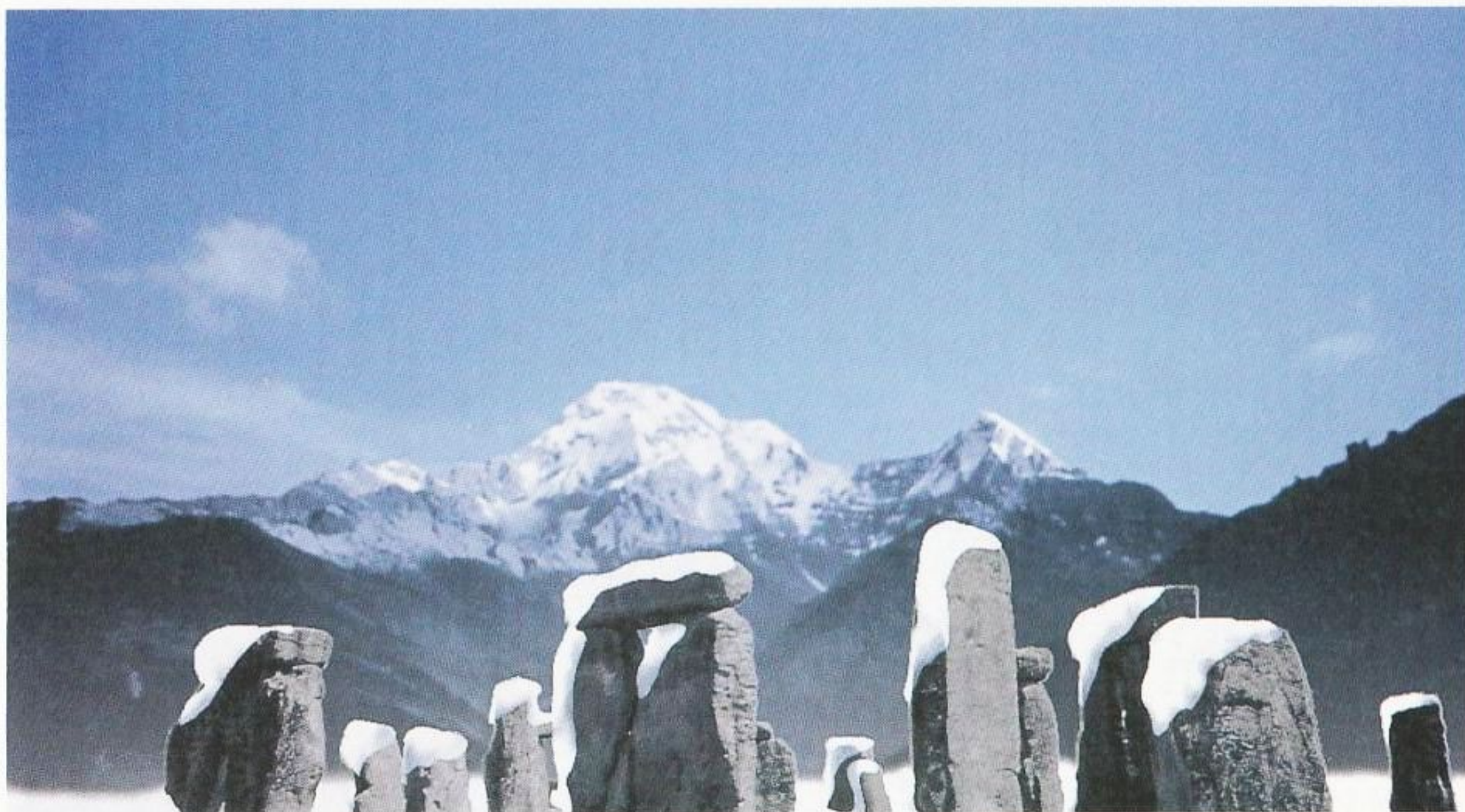
Young little boy's winding Journey!

たからばこ



GYIYG STRIKES BACK!

MOTHER2 YOUNG LITTLE BOY'S WINDING JOURNEY!



マザー2 ひみつのたからばこ

◎ おまえ、嘘をついたな？

……といわれて、ドキ、とするのは、嘘をついたことのある人だけです。



● 野球の

硬式球を 140km/h の速度で
ぶつけられたことのある人は、
内角のボールを怖れずに踏みこんで
打つバッターのことを、



と思いますか、

その経験のないやつにかぎって、

「たいしたことないじゃん」とか言います。

● つまり、早い話が、ゲームのおもしろさって、

ゲームの外側には山ほどつまってるはずで、
ゲームは、その宝物を掘り出すツァベル
みたいなものなんです。(糸井重里)

CONTENTS

MOTHER2 YOUNG LITTLE BOY'S WINDING JOURNEY!

I ' d S T A R T E D A L O N E ボク	5
M E E T W I T H P O L A A N D J E F F ポーラとジェフ	37
T H R E E B O Y S A N D A G I R L 4人	81
A N D I ' d G O T M Y T R U E T R E A S U R E B O X そして・・・ボク!	123
<hr/>	
A TRUE TREASURE BOX ほんとうのひみつのふくろとじ	145



はじまりはいつだって突然だ。
“いつも”のなかに、いきなり
“知らない”ものがまぎれこむんだ。

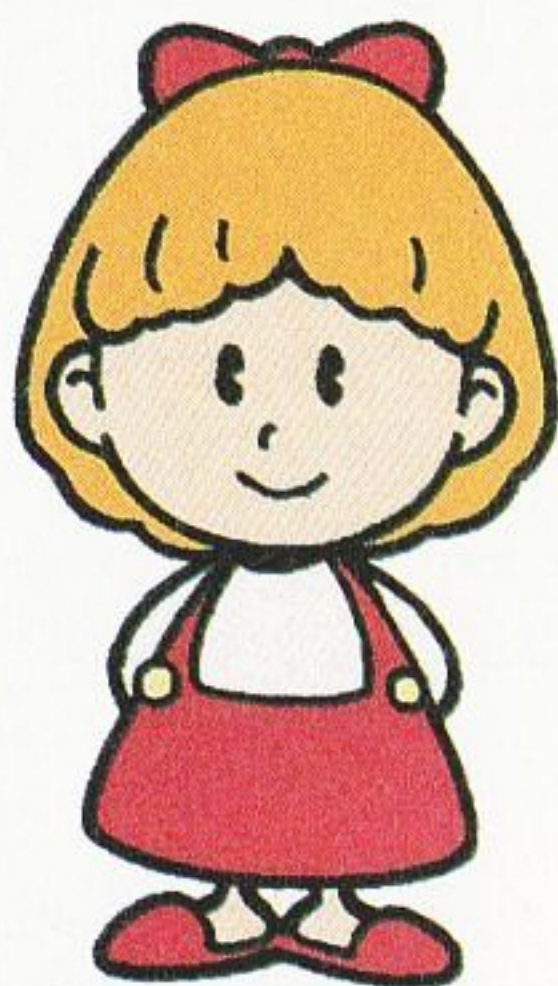
I ' d S T A R T E D A L O N E

ボク



生まれてからたった12年と数ヵ月しかたっていないのに、小さかったときの記憶があまりないってのは、どうしてだろう？ ボクの記憶能力が劣っているから？ 人間はみんな、そうやってたくさんのことを忘れながら、たくさんのことを覚えていくって、先生は言ってたけど。

生まれた瞬間の記憶があるって言う友だちがいたけど、ボクにはどうにも信じられなかった。この、きっとママとパパ以外の大人は信じてくれない、大冒険が終わったいま、までは。それはある、ってわかったんだ。忘れずにみんな持ってるんだ。本当は、みんな、いつまでも……。



トレーシー
ボクよりふたつ年下の10歳。

その日はいつもどおり、夜の9時にはベッドに入って（明日もクラブの朝練が6時からあるからね）、ベースボールをしている夢を見ていた。夢の中じゃ、ボクは押しも押されぬ大エース（ホントはサードの補欠。だけど、誰だってマウンド上でこの試合は自分のものだ！って夢見るでしょ）。なぜか7イニング。緊張してローズンを手にしてるところだった。

BAAANNNNNNG!

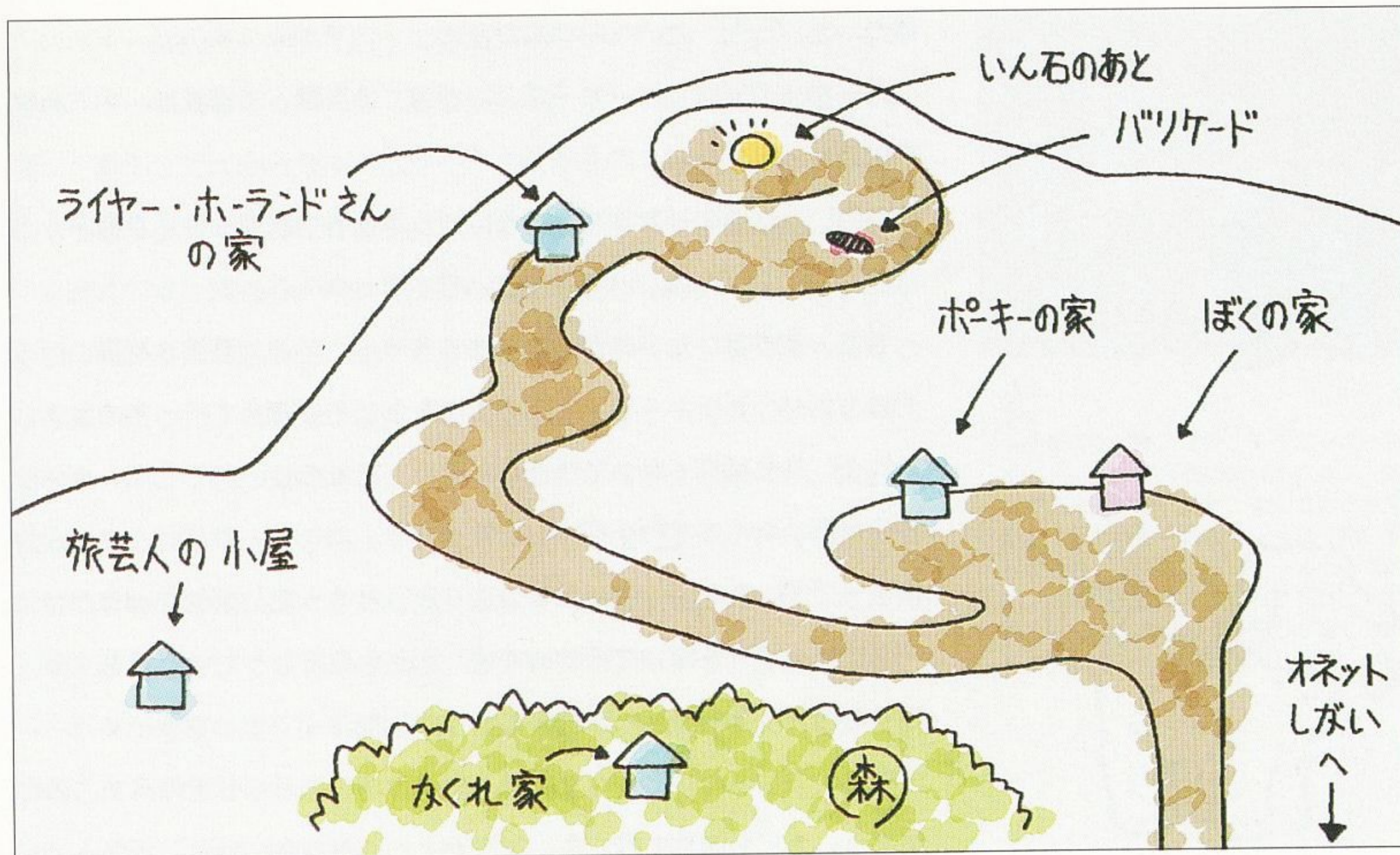
すごい音がして、それでその緊張が夢だったって気づいたんだ。だから最初は何が起こったかわかんない。雷？ 外は昼から雲ひとつなかった。ママのカミナリ？ ボクもトレーシーも寝ている、パパは出張中だ。ひとりで爆発するはずがないじゃない！ 地震？ そう、ニュースで2年前くらいに報道してた（ロスとかっていう街の話だよ）直下型ってやつがボクらの街を襲ったのかな。そのわりにはどこも壊れていない。

飛び起きてしまったボク。寝ぼけながら、ちょっとヤジ馬の虫が騒ぎだしたのは、きっとパパに似たんだと思う。隣のトレーシーの部屋に行くと、彼女も起きていた。あまり恐がっているようでもないのは、ママの楽天的なところが似たんだらう。ボク自身も、かなり楽天的な性格をしてるって思うけどね。1階に降りてそのまま外へ。ママに見つからないようにこっそりと、だよ。だって、見つかるとせめて着替えなさいって言われるじゃない。見てきたらすぐ寝るのに、メンドくさいよ。

外じゃ、もうオネット警察がやって来て、**いつもどおり**交通封鎖をしていた。きっと交通封鎖をする速さなら、イーグルランドーじゃないかな。おまわりさんの話じゃ、いん石がオネット山頂近くに落ちたらしい。それを聞いちゃ、帰れって言われても、そのいん石を見ないで寝るってわけにはいかないよねえ。だってボクの家は、オネット山へ行



ママ



く途中にあるんだよ！ あ、ライヤーさんだ。山頂近くになぜか小屋を作って、いつも何をしているか、何を言ってるんだかよくわかんない人だ。だけどボクにはいつでも愛想がいい。その夜はおかしな自慢話を聞かせてくれた。ま、いいや、とりあえずいん石！

……やっぱり、あいつがいたよ。ポーキーのことさ。隣に住んでいるんだけど、いつもうるさくて、ボクのジャマばかりして、それでいて小心で。……隣に住んでなきゃ、口も聞きたくない！ って思うんだけど、いつもあいつのペースに乗せられちゃう。ホラ、いつもどおり、おまわりさんにまわりついてる。ポーキーのことはいい。ボクはいん石を見に来たんだから。って、やっぱり山頂までの道は封鎖されてる。オネット警察のいつもの行動を思い出せば、そんなところじゃないかなって予想できたのね。それよりも、ポーキーと友だちだろ、っておまわりさんに言われちゃった。これ以上いると、ボクもあいつと同じに見られちゃう。帰ろう。あ、ママが待ってた。かくれてうまく出たつもりだったんだけどなあ。

DONG! DONG! DONDODODODONG!

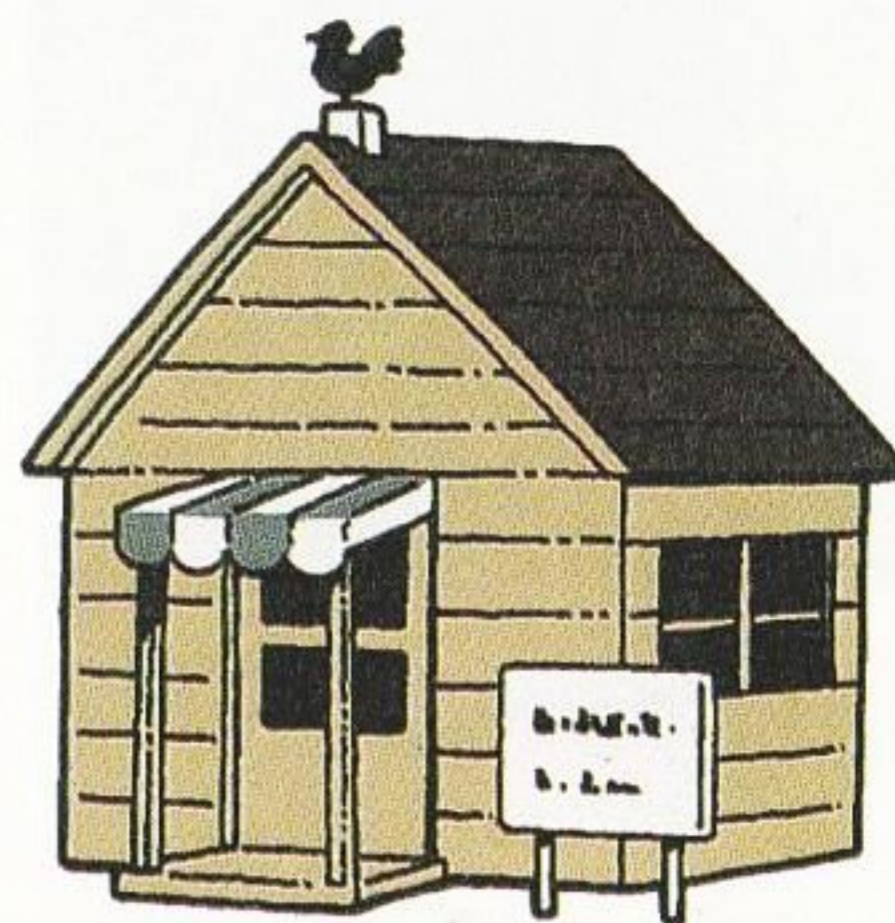
バーンの次はドンだ。せっかくウトウトしてきたのに……。

誰かがドアをノックしている。誰だい、こんな夜中に。楽天的なママでさえ、ボクに出てくれってさ。ボクだってちょっと怖いよ。

山というより丘だね。週末になると、オネット市街地に住む人たちが、家族連れでピクニックに来るんだよ。

SECRET
TREASURE
BOX

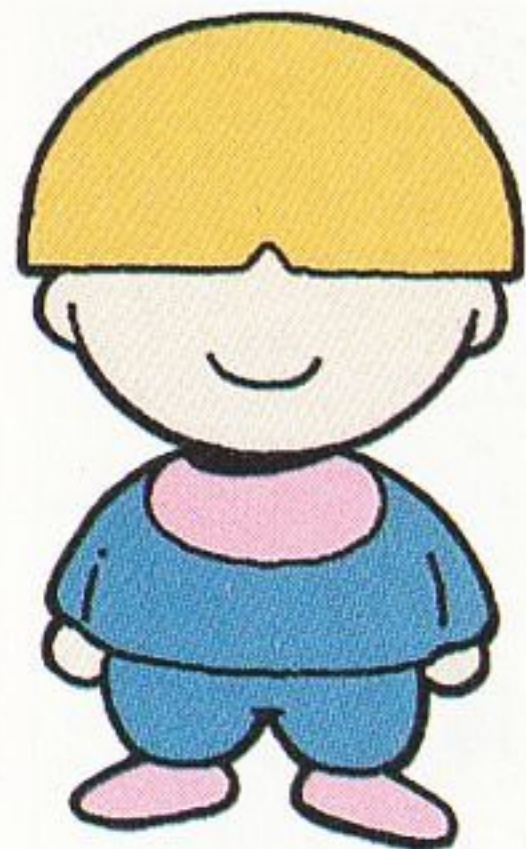
7



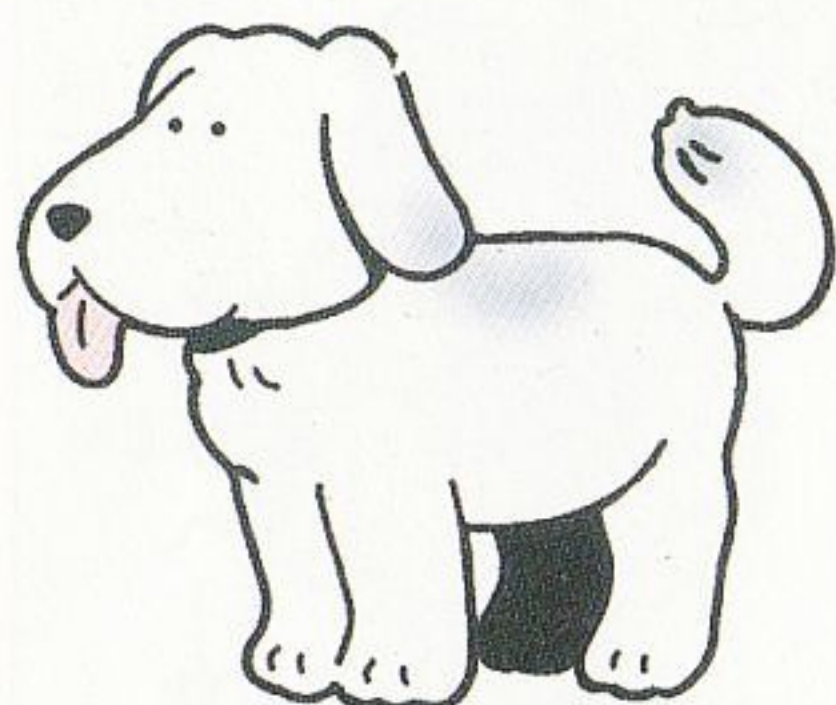
ライヤーさんの家……というより小屋。



ポーキー

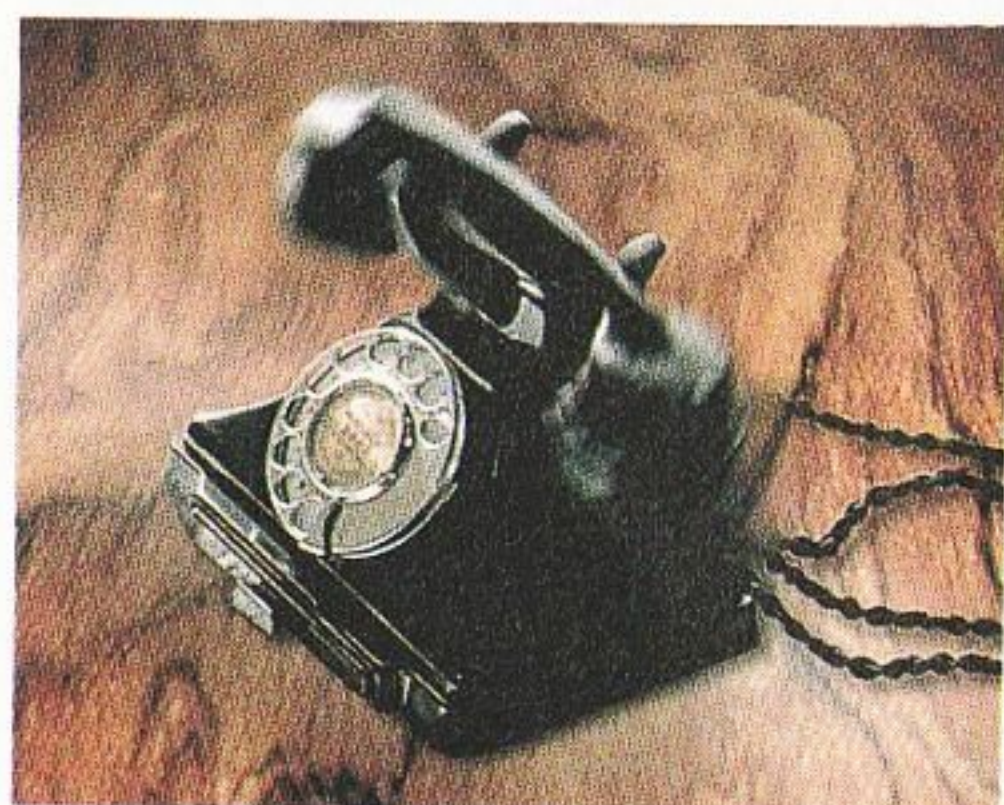


ピッキー



チビ

ボクよりも昔からこの家にいるんだ。



電話が鳴ってる。パパ!

◆た た たた たいへんなんだよ!

あーあ、やっぱりポーキーだ。わが家での災難って言葉は、キミを抜きにしちゃ語れないよ。

◆あのいんせきの おちたところにピッキーをつれてったらさ◆あ おばさん こんばんは。いつもきれいですね へへ。

もう、何を言いたいのか大体わかっちゃったけど、最後まで聞いたら、そのとおり。ピッキーをいん石の落ちたところに連れて行ったのはいいけれど、自分は怖くなってひとりで逃げてきたらしい。でもポーキーは自分が悪いなんて**ゼツタイ**に言わない。ポーキーのパパとママが外出中って聞いたら、ママはガゼンはりきっちゃった。ボクをけしかけて、一緒にピッキーを探しに行けってさ。ボクも見損なったいん石を、やっぱりこの目で見たって気持ちもあったしね。

昨日、トレーシーに貸していた、ボクのボロのバットを持って、外に出よう。チビも連れて行こう。なぜかよくわからないけど、ボクって、動物が何を考えているかわかっちゃったりするんだ。ドアを開けようとしたら、突然電話が鳴りだした。

……パパだ。いつもどおりだな。パパは勇気がある男だ。ボクの誇りだ。でもボクのことになると、ちょっと心配症になる。遠く離れていても、ボクのピンチがわかるらしい。これって心配症というより、すごい特殊な能力のような気がする。ボク自身が小さいときから、ちょっとおかしい能力があるのも、チビと話ができるのも、そのせいかもしれない。でもボクにはパパほどの勇気はない。いん石を見るっていう口実がなければ、ピッキーを探しに行くのだって、本当はちょっと怖いんだ。

外に出ると、いきなりノラ犬やカラス、それにヘビがボクたちを襲ってきた。こういうとき、どうすればいいと思う? ボクのオク病と勇気が心の中で戦った。結果、ボクはママの子供でよかったと思う。なんとかなるさ、楽しくやろう。ボロのバットはあまり強くないけど、犬やカラスには何とか勝てる。チビもいる。……で、ポーキーは……。そうだろうな。いつもそうさ、危なくなるとすぐに安全なほうへ逃げたがる。キミの弟を探しに行くのに、どうしてキミが足を引っ張るんだい?

山頂に着いた。ポーキーの言ったとおり、おまわりさんもヤジ馬もない。ただならぬ雰囲気、ってやつかな。チビがそれを感じたのか突然逃げだしちゃった。こんなときに頼りにならないんだから。

ピッキーは山頂の木陰で座っていた。

◆ポーキーがこわがっていなくなっちゃったから ずいぶんさがしたんだぜ。◆ぶじでよかったよ。はやくうちにかえろうぜ。

やっぱりボクの思ったとおり。ポーキーはそんなやつなんだ。ピッキーを連れて家に帰ろう。ボクの小さな冒険も終わりだ。

いん石が落ちた跡を通り過ぎようとしたら、ポーキーが突然へんなことを言いだした。虫みたいな音が聞こえるだって？ ボクには何も聞こえなかった、と思った瞬間だった。——ここからボクの運命は、大きく動いていくなんて、その時点では考えもしなかった——。いん石から虫みたいなものが飛び出てきたんだ。そしていきなりしゃべりだしたんだ。

未来から来たっていうその虫は、自分をブンブーンって名乗ってる。……ボクが未来を救う少年だって！ **ギーグ**？ 伝説の少年と少女？ 誰のこと？ わからないことだらけだよ。

◆いくぞ しんぱいするな。

って言われても、ボクは心配だ。ブンブーン、あなたは誰なの？

帰り道には、もう犬もカラスもいなくなっていた。帰りにライヤーさんに会うと、意味深なことを言ってくる。ボクひとりに、何を見せたいんだろう。彼のいうことは **"マユツバ"** だって大人たちがしゃべっているのを聞いたことがある。ボクもそう思った、その時点では。どうせたいしたことじゃないんだろうなって。

ポーキーの家まであと数十メートルってところ。突然光がボクたちの道をさえぎった。現れたのは、ゴムみたいなスーツを全身にまとった不気味な男。ブンブーンのことを知っているらしい。と言うよりは、ブンブーンを追いかけてきたみたいだ。やっぱりギーグって名前がでた。いったいどういうこと？なんて考えている間もなく、いきなりそいつが襲いかかってきた。ブンブーンが、スターマンのむすこってそいつのことを呼んでいる。じゃ、パパもいるわけ？なんてやっぱりそのときは考えるヒマもなく、ただガムシャラにバットを振り回すだけのボクだった。ブンブーンがボクらにシールドをかけたらしい。回りが薄いバリアーで張り巡らされているようだ。気がついたら、ボクたちはこの最初の歴史的戦闘に勝利していたらしい。スターマンのむすこはいなくなり、ブンブーンの言うことが少しは信じられるようになってきた、やっぱりそのときのボクだった。



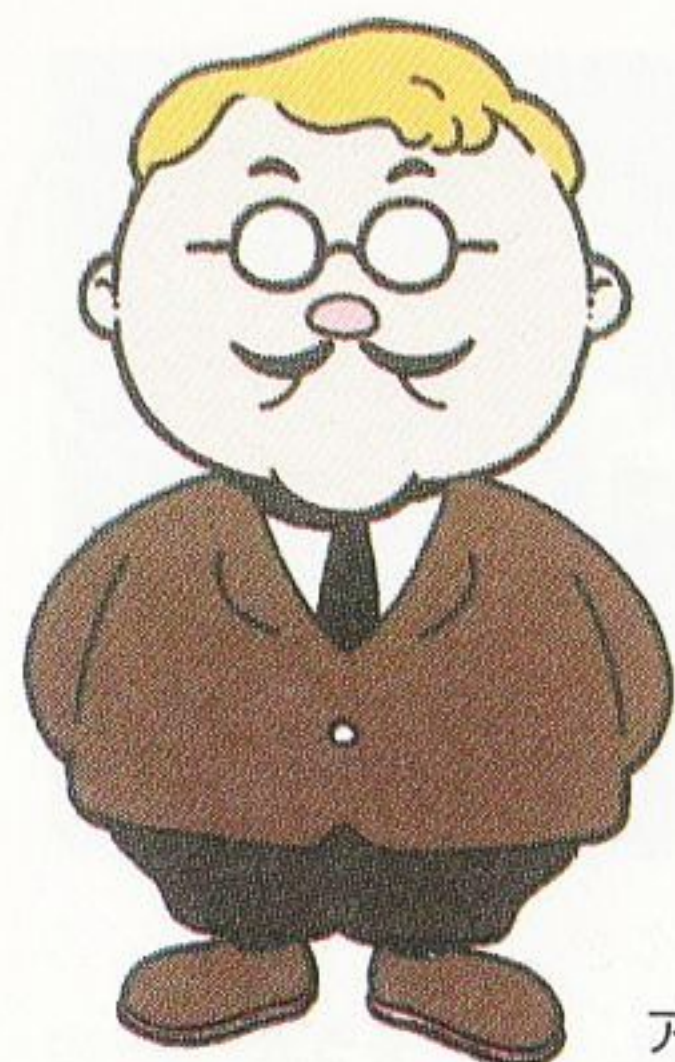
右がボクの家。左が、そうポーキーの家だ。どうしてボクの家が小さくて、あいつの家が大きいのか、なんてことも考えて、小さいときにはちょっぴり悔しかったものさ。それにポーキーみたいなのに、さんざん家が小さいってバカにされてごらん。ボクが心の中でしかおしゃべりになれないのもわかるでしょ？



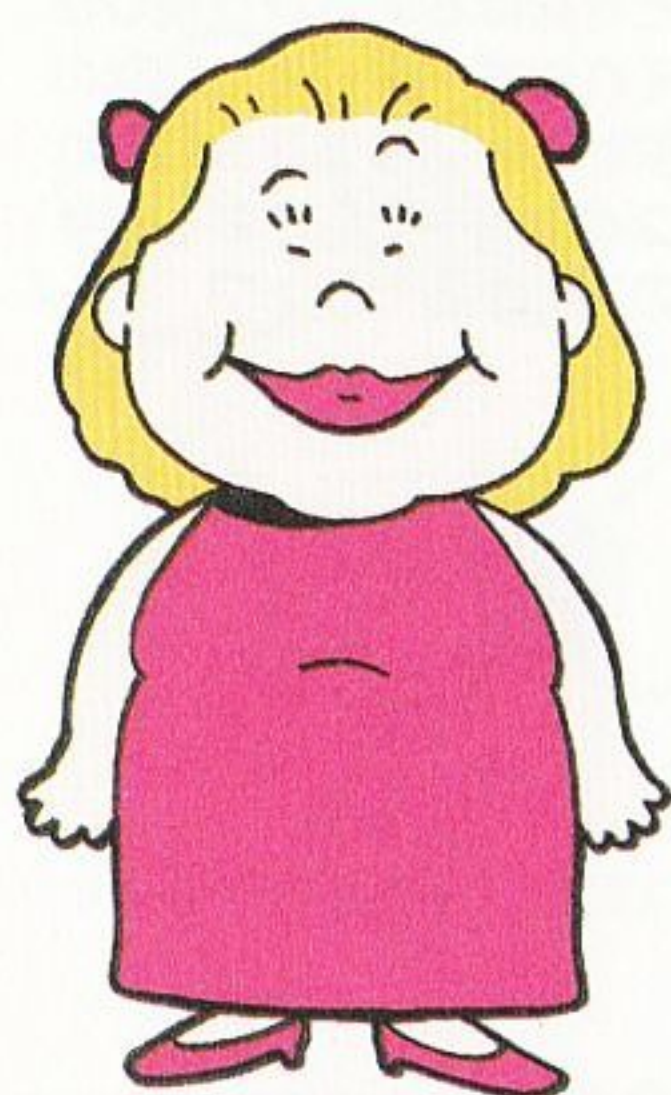
ブンブーン



スターマンのむすこ。最初の大きな敵だ。



アンブラミ

ラドーナ
ポーキーのママだよ。

いったん家に戻る。ママがハンバーグを作って待っていてくれた。ママもママだよな。ポーキーってミンチなんて名字なのに、ハンバーグが大嫌いなんだ。ママったらそのポーキーにこれみよがしに言うんだ。

◆ざ・ん・ね・ん！ なんてね。

ポーキーの家には、もうパパとママが帰って来ていた。ボクたちの話は、もちろん信じてもらえるはずはない。ポーキー兄弟は、約束どおりパパにオシリ百叩きのメにあった。

ボクはポーキーのパパとママがあまり好きじゃない。いつもボクのパパの悪口を言うから。お金を早く返せ、ってそればかり。そんなことでボクが責められて、なんて言い返せばいいの？ こんなときは黙っているのが一番だって、いつの間にかそんな消極的な抵抗を覚えてしまっても、誰も非難しないだろう。ここまでの話でわかったでしょ。その頃のボクは、こんな大人びた言いわけすら考えてしまう子供だったんだ。

ポーキーのママがブンブーンに気づいた。

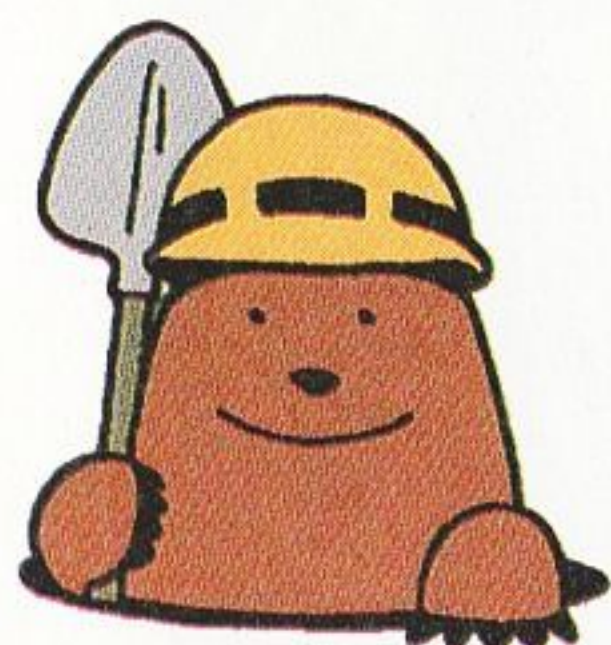
夜が明けると、まったく 新しい日々が来る 救世主だって、このボクが！

アッ！ エッ!? ブンブーンったら、ポーキーのママの一撃で叩き落とされちゃった。どうして？ スターマンのむすこにはあんなに勇敢だったのに。……ブンブーン、ボクはこれからどうしたらいいの？ せっかくあなたの言葉が信じられそうになってきたのに。

そのとき、叩き落とされたブンブーンが話しはじめたんだ。

◆ギークをたおすには……◆ちきゅうとおまえのちからをひとつにすることがひつようなのじゃ。◆このちきゅうには おまえのパワーをゆりおこしつよめてくれる……◆「おまえだけのばしょ」が8かしょある。そこをすべておとずれるのだ。そのひとつのばしょはこのオネットにある。「ジャイアントステップ」とよばれているばしょ◆じゃ。
◆し しかし わしがしぬまえにこれをわたしておかねばなるまい。◆「おとのいし」じゃ。◆ちきゅうじょうに8かしょある「おまえだけのばしょ」の……◆おとをしみこませるグレートなアイテムじゃ。

何度も聞いたので、ホトホト死にかけているブンブーンは、「おとのい



ボクに、ヘンになった動物たちとの戦いのアドバイスをくれる親切なもぐら。

し”をボクに渡すと、そのまま消えてしまった。彼の人生（虫生？）が終わったと同時に、ボクは **すべてを信じる** ことにしたんだ。ギークのこと、ボクの使命……ベースボールじゃさえないこのボクが、そんな大きな運命に巻き込まれたなんて、きっと一生味わえないことかもしれないじゃないか。

もう夜明けた。結局徹夜しちゃった。一度帰ろう。ママの作ってくれたハンバーグを食べて、ちょっと寝よう。

ママは、ボクが旅に出るって話をまじめに聞いてくれた。大冒険のはじまりね、なんてママのほうに興奮しちゃってる。ボクは映画のヒーローじゃないし、冒険家でもない。でも、パパゆずりの勇気とママゆずりの楽天的な性格があれば、なんとかなるんじゃないかって思うんだ。

“Tomorrow is the another day” **明日があるさ**

ボクの口ぐせだ。パパの口ぐせがいつの間にかうつっちゃったんだ。

まずはオネットの町に行こう。

いつも見慣れたはずのオネットの町が、今日は違う色をしている。なんてカッコイイことを言ってみたいけど、翌日もいつもと同じだった。違うのはボクだけだ。学校にはママが何とか言いわけしてくれるらしい。もしかしたら冒険が終わったとき、ボクは1学年遅れちゃうかもしれない。けれどもそんなことより、もっと大事なことがあるんだ。地球の未来を守るっていう使命が、ね。

知らない町にも行くかもしれないから、いろんな本を図書館で借りていこう。あと、隠れ家の仲間にも報告に行かなきゃ、ボクはしばらく作戦会議に参加できないって。……ちえっどうして地図しか借りられないの？ 図書館って、だから苦手なんだ。ボクはあまり優秀な読書家じゃないから。静かに本を読むのは、どうにも苦手なんだ。ニンテンドーで遊んだり、隠れ家で作戦を練っているほうがおもしろいし。

図書館のロビーに、見慣れない少年がいた。すごい無口。でも、彼はいつかボクにいいヒントをくれるはず、って直感がぴーンとひらめいた。各読書室には、試験勉強やただ立っている人が、聞きもしないのにおかしなアドバイスをくれる。みんながボクのこれからの冒険を、本能で察知したのかもしれない（これはリクツっぽいよね）。メモっとう。



オネット自慢の図書館。市長も昔はここで勉強したんだって自慢してたらしい。



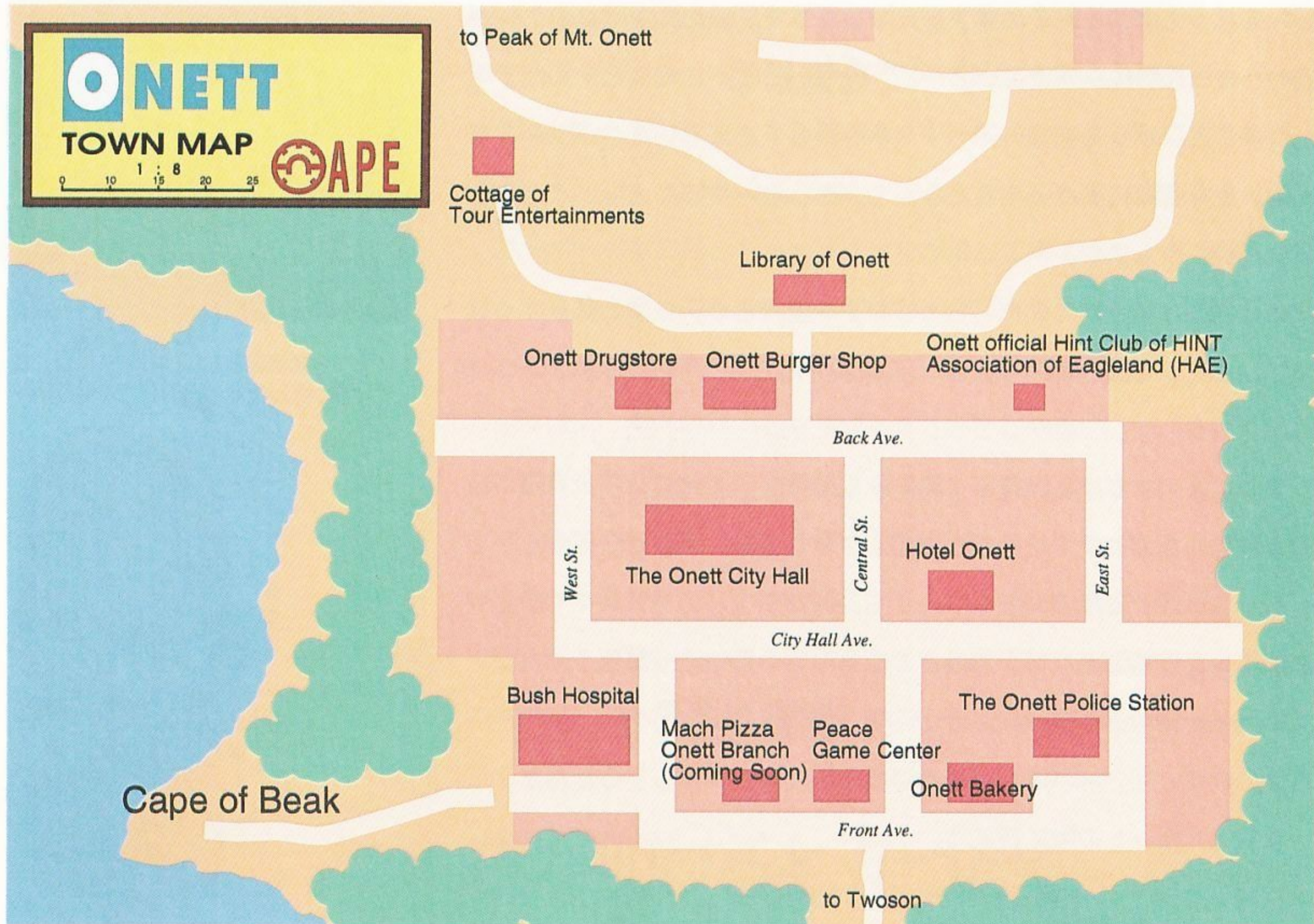
図書館のお姉さん



まちのちず



無口なジェyson君。いまは全然口を聞いてくれない。……いまは、ね。



12

オ

ネット市街地図。イーグルランド北西部の小都市。これがぼくが生まれ育った町だ。ボクの通っているジュニア・ハイスクールは“市役所通り”のさらに東にあるんだけど、今は休んでいるから近づけないんだ。もし、先生に見つかったら、せっかくのママのウソが無駄になっちゃうからね。
右がオネットと戦わなきゃいけない連中。

まきへび



全長は1メートルくらいある。いままでは人を襲わないおとなしいやつだったんだ。まきついてくるけど結局は弱いんだよね。

おんしらずなイヌ



どこにでもいたのらイヌ。ボクたちがいつもエサをあげていたのに、その恩を忘れるなんて。これもギーグのしわざなのかな。

にくいカラス



空を飛んでいるので、とてもすばしっこい。ぼうしがないと、突かれて頭がとっても痛いんだ。バットで狙いを定めて叩け！

なまいきボーダー



シャーク団でも下っ端。それなのに、町じゃ一番目立ってる。ボードで突進して、人の家の庭を平気で荒らすからなんだ。

おちょうしものキッド



フラフープなんて、大昔のおもちゃに、刃を仕込んでる、とんでもない奴。フラフープを振り回して人を傷つけるんだ。

はねっかえりキッド



ピョンピョン飛んで道路を横切るので、自動車にすごく迷惑をかけている。シャーク団に怒る大人の気持ちも少しはわかるな。



ハンバーガー



ふつうのバット

隠れ家は、ちょっとわかりづらい場所にある（だから隠れ家なんだけど）。見張りのMくんがいるところから、ちょっと森を西に入って、それから北へ。いつものメンバーがたむろしている。ボクはこれから冒険の旅に出るって言ったから、みんながボクを応援してくれた。せんべつに、ミスターベースボール（もちろん**レッズのチート・ローズ**さ）の背番号が入った帽子までもらっちゃった。前から欲しかったんだ。ボクのはパパのお下がりて、ちょっと古ぼ



ドラッグストア。CDや公衆電話もある。



キャッシュディスペンサー（CD）。



公衆電話。1回3分\$1。ちょっと高い。

DRUGSTORE LIST

- ポロのバット \$ 18
- ふつうのバット \$ 48
- ヨーヨー \$ 29
- やきゅうぼう \$ 19
- やすものうでわ \$ 98
- かぜぐすり \$ 22

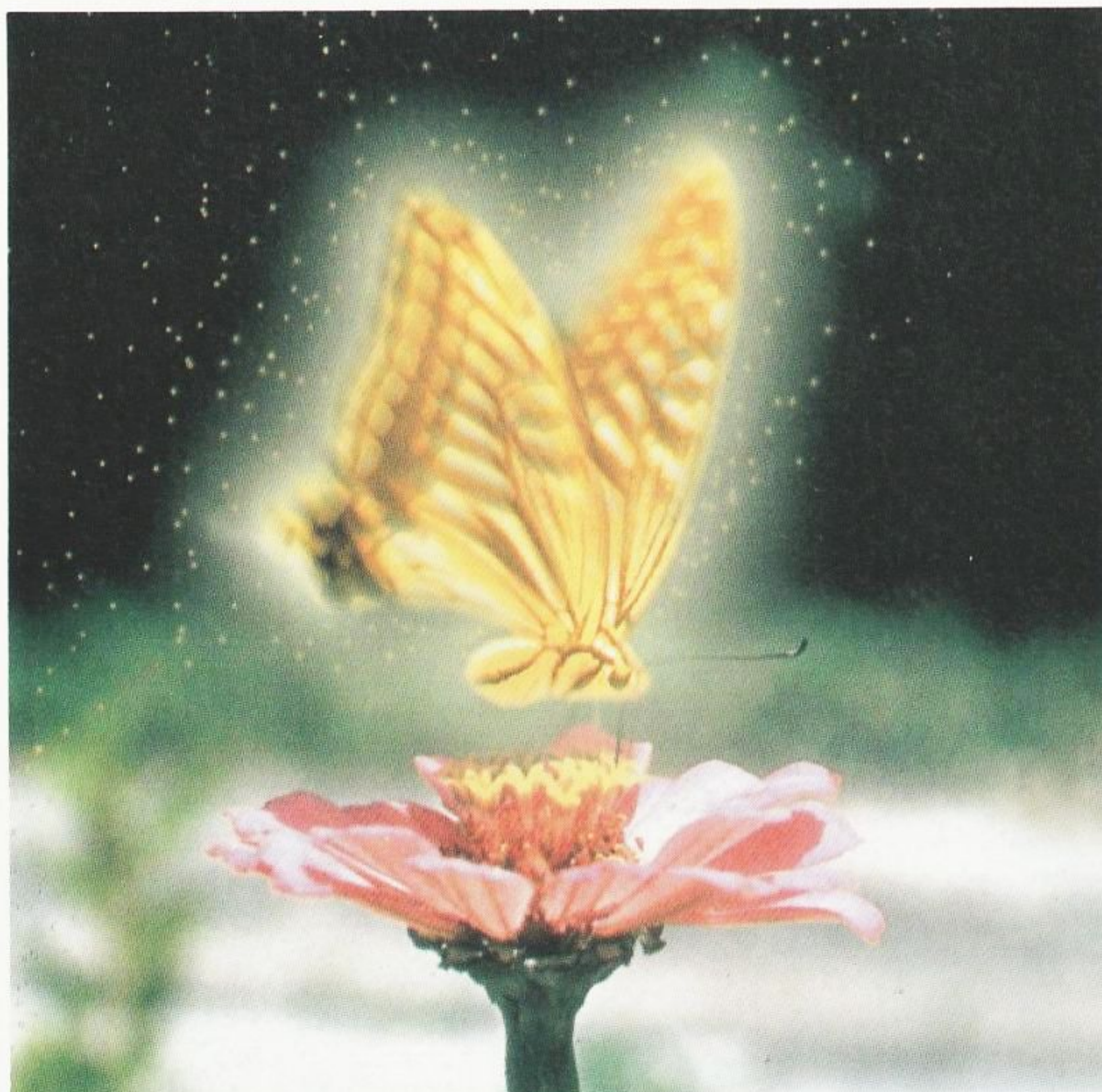
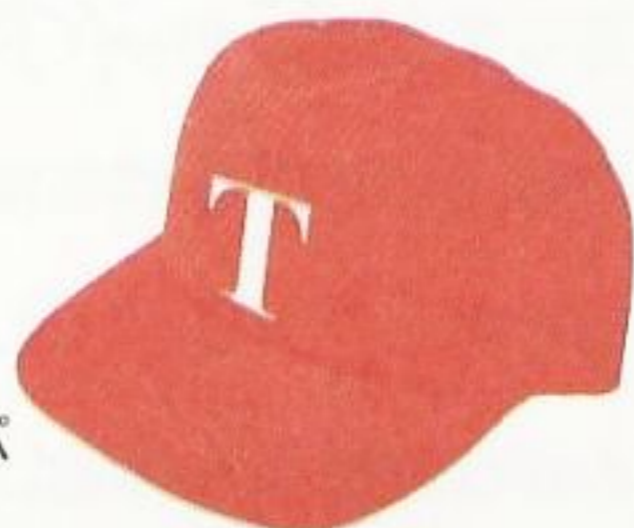
BURGER MENU

- オレンジジュース \$ 4
- コーヒー \$ 6
- ポテトフライ \$ 8
- ハンバーガー \$ 14

BAKERY MENU

- クッキー \$ 7
- バターロール \$ 12
- スキップサンド \$ 38
- ラッキーサンド \$ 128

“T”はTINTINATIのT。ローズは、パパが若かったころのスーパースターさ！



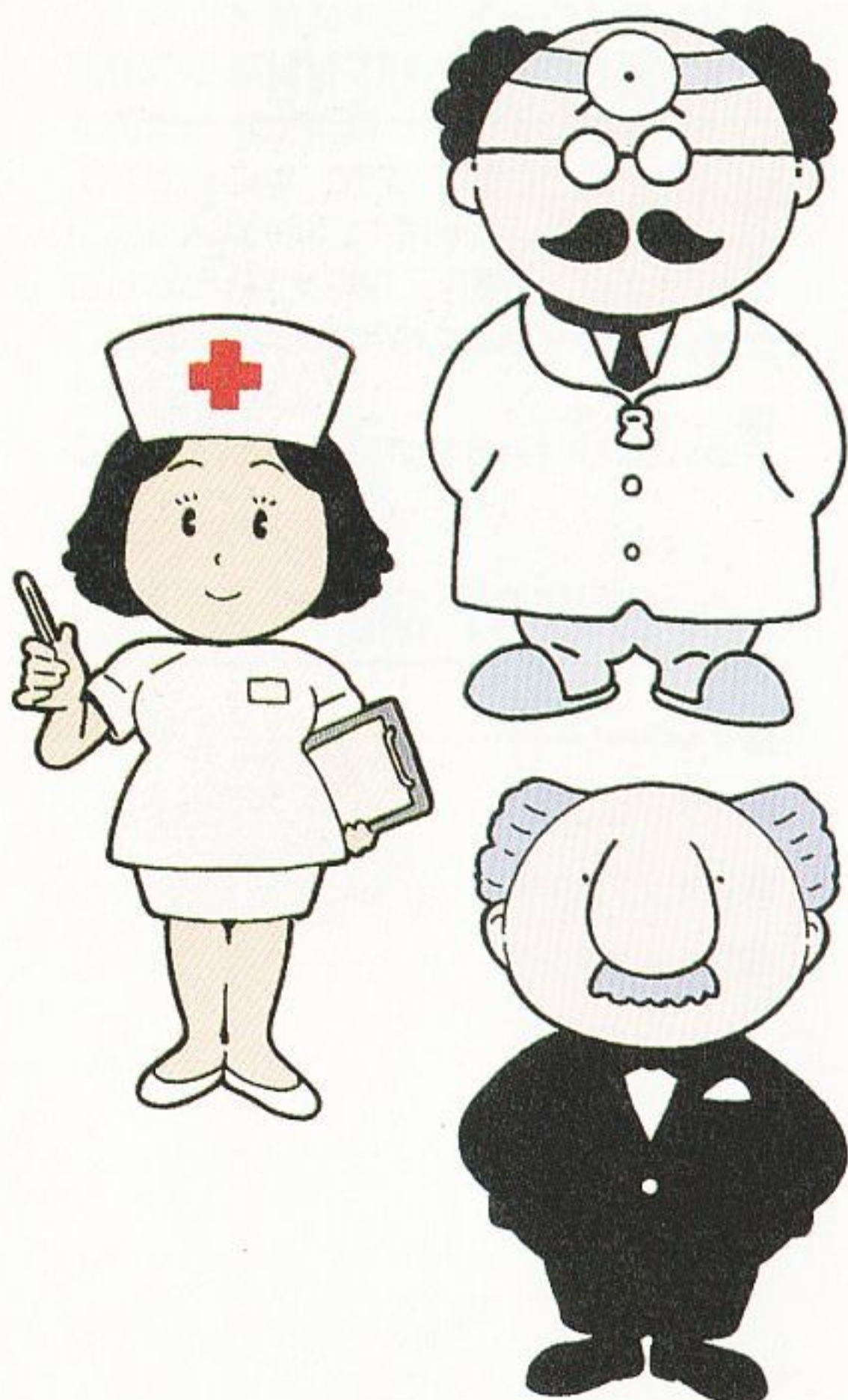
マジックバタフライ。これは図鑑にのってたやつじゃない。ボクが冒険をはじめた頃から、町や山でたくさん見かけるようになったんだ。どうしてだろう？



ホテルオネット。オネットタイムスのモーニング新聞サービスあり。



ブッシュ病院。ヒーラーさんもいる。こんな小さな町にはつり合わない、とても大きな病院なんだ。



病院にいる人たち。メガネの人がお医者さん。女性はもちろん看護婦さん。ボクらが気絶したら、彼女に話を聞けてさ。で、その下がヒーラーさん。よくわからない病気を直してくれるすごい人だって。

けてたし（でも捨てようなんてちっとも思わない。これをかぶっていると、パパといつも一緒にいるような気になるし）。それにしても、みんな相変わらずいいやつらだ。時には“友情をいき過ぎちゃうこと”も言うけど、ボクもみんなのことは大事に思ってるんだ。

町の外れには、ギーグに操られてボクに襲いかかってくる犬やカラスやヘビがたくさんいるけど、町の中はいつもと変わらない。いん石のことだって、そんなに話題にもものぼっていない。ただ、ツーソンへの道が、オネット警察お得意の交通封鎖で、閉ざされているだけ。それにしても、オネットって、ツーソンにしか通じていない田舎町なのに、そこへの道を封鎖して大丈夫なのかなあ。それに、町の人の問題の種って、相変わらずシャーク団の暴力なんだ。これは数カ月前からその日まで変わっていない。いままでは自由に出入りできたゲームセンターも、彼らのたまり場になっちゃってるし。昨日までのボクなら、そんな怖い人たちとは関わりあいたくないって考えてた。殴られるのもいやだったしね。

ブンブーンが言った **ジャイアントステップ** の近くに行ってみただ（この場所は、ウワサでは知ってたけど行ったことはなかった。すごく気になる場所だったけど）。ステップに通じる小屋の前に、ふたりの旅芸人さんがウロウロしてる。カギがなくて入れないってぼやいてるんだけど、そこに、シャーク団のボス、フランクの名前が出てきた。

カギは市役所がかけた。フランクやシャーク団がここで悪さをするから……。その時点でも、まだ自分は力がないって思ってたから、できればシャーク団とはケンカしたくなかった。カギは市役所が持ってるのなら、市長さんに頼めばいいじゃないか。ボクはジャイアントステップに行かなきゃいけないんだ（理由は言えないけどね）。市長のG・H・ピカールさんにはまだ会ったことがないけど、オネットの看板を見ると、そんなに悪い人でもなさそうだ。きっとカギを貸してくれるだろう。

……そんな考えが甘かったってわかったのは、市長さんの部屋から追い出されてからだ。話が違うじゃないか。“**困ったこと**”があるから“**やさしい市長に相談**”しようとしたのに！ しょうがない、シャーク団を改心させればいいんだよね！ って言ってはみたものの……。

ドラッグストアでバットを買い替えたとき、だけどボクの気持ちはひとつに固まっていたんだ。

セントラルストリートを南へ進んで行くと“正面通り”に出る。その角

が問題の、シャーク団のたまり場になっているゲームセンターなんだ。
 いるいる、シャーク団の連中が、いつもの黒いユニホームを着てたむろ
 している。あ、気づかれちゃった。一気にふたりも……！

翌日の朝、起きたときに知ったんだけど（ボクが、おかしな能力を持
 っているらしいってことは、もう言ったよね）、ボクは、ボクの体力以外
 の、何か精神的な力を利用して、体力を回復させることができるように
 なっていたんだ。このストリートファイトに勝ったとき、ボクはその能
 力って、すごいものなんじゃないかって考えたはじめたわけだ。体力を
 回復させる代わりに、その**精神的な何か**は少しずつ減っていく。
 でも一晩寝ると、その精神の何かは回復するみたいなんだ。

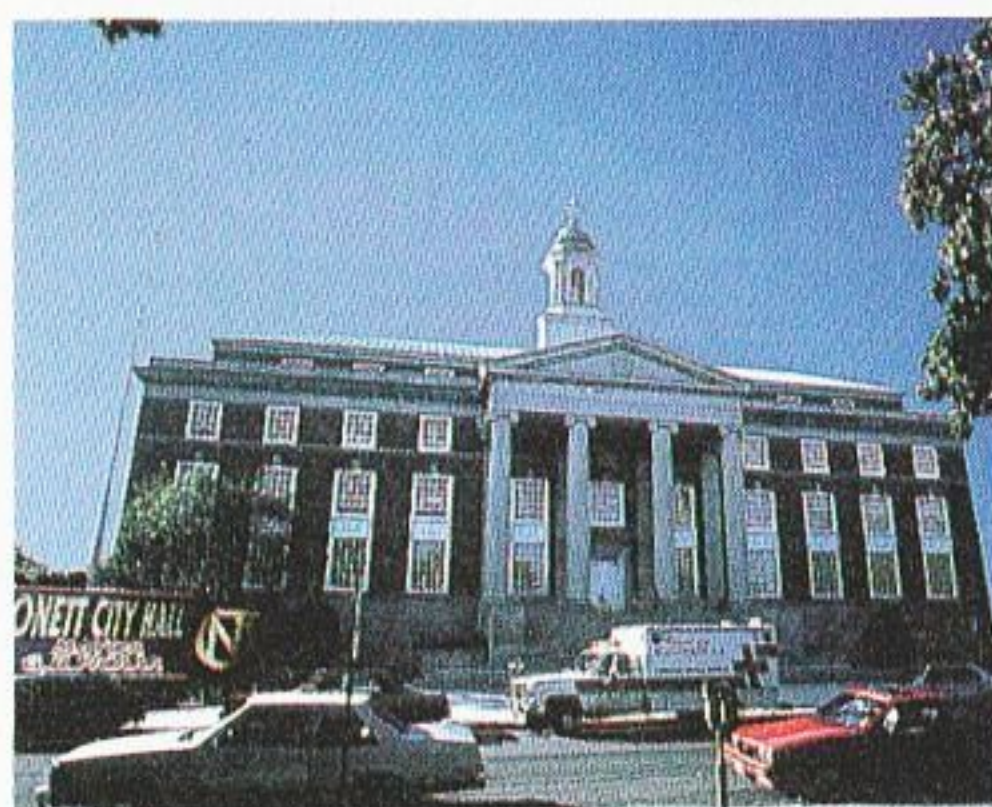
——眠っている自分が、じょじょに目覚めていく感じ、いやこの段階
 ではその力にただ驚くしかなかったんだけど——。

ふたりのシャーク団をこらしめたあと、ぐったりしたボクの前を、一
 羽のチョウチョが飛んでいく。そのチョウチョに近づいたとたん、目の
 前がピンク色になった。そして、精神的疲れがなくなっていくのを感じ
 たんだ。そうか、これが図書館で聞いたマジックバタフライなのか……。

冒険ははじまったばかり。なのに、ボクはもういろいろな身体の変化、
 知識を身につけたんだ。だんだん強くなっていくボク。自分でもそれが
 楽しみにさえなっていくのがわかる。そう、何度も言うようだけど、こ
 の、さえない少年が、地球を救うんだから。強くないといけない、



くちばし岬の別荘。ただいま売り出中。



オネット市役所。



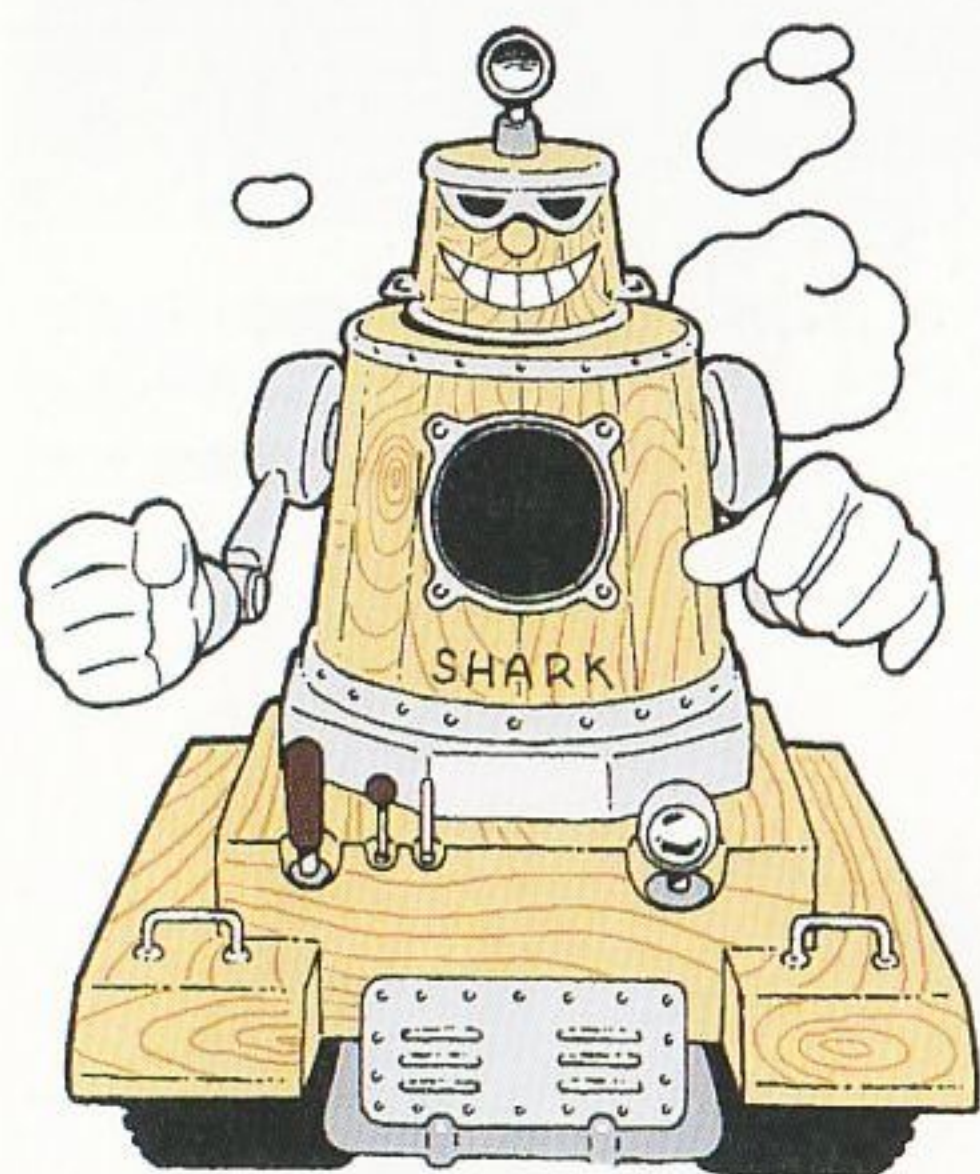
シャーク団はみんな、ボクより少し年上。

ゲームセンター。本当の名前は、「ゲー
 ムセンター・ピース」って言うんだけど、
 どこが「平和」なんだか。ニンテンドーの
 『マザー』シューティング版や、『セビ
 ウス』をプレーしたいのになあ。



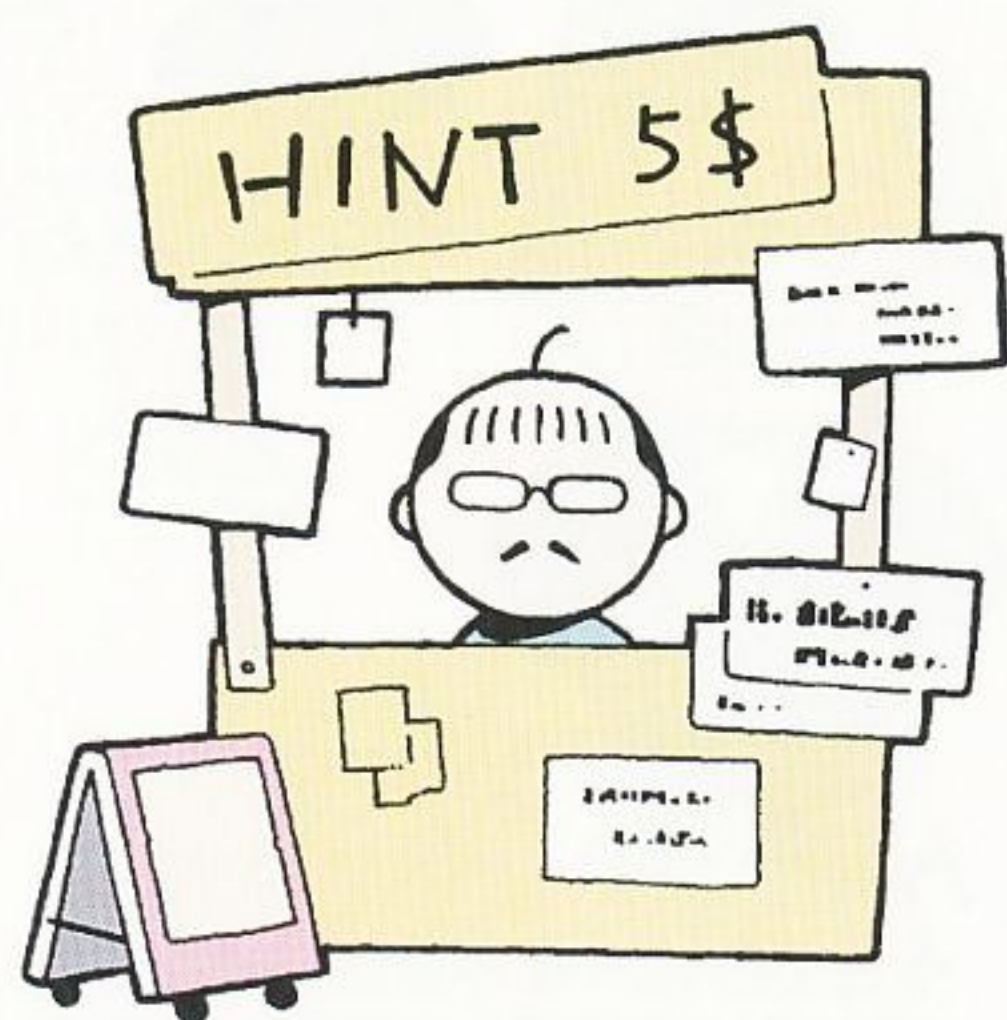
フランクさま

シャーク団のボスだけあって、根性が入ってる。けどじつはとってもいい人。仲直りした後に行くと、疲れたボクを休ませてくれたりするんだ。



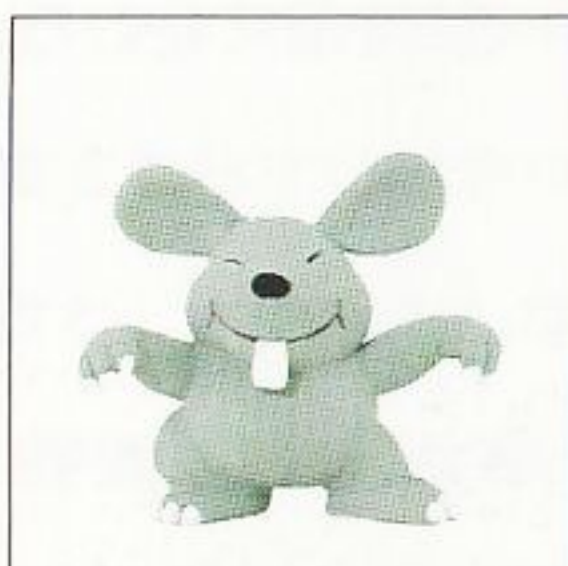
フランキースタイン2号

見た目はすごく強そうなんだけどね。それにしても、こんなロボットを作っちゃうなんて、フランクって才能あるかも。



ヒント屋のおじさん。情報は確からしいけど、どうしてボクのこれから進むべき道がわかるのかなあ？

ぐれたネズミ



ちょっと突っ張ってるネズミ。ガッツがあって2回に1回はスマッシュってされちゃうから、早めにバットで叩いちゃえ！

むこうみずなナメクジ



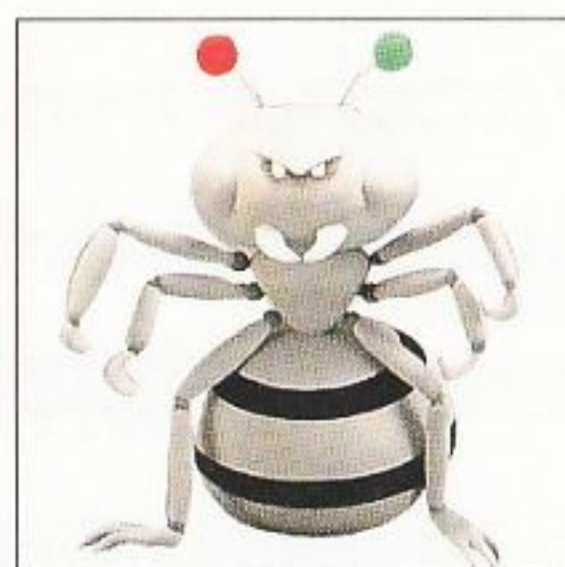
最初はすごく小さいから、ゴミだと思った。そのとたん数体一緒に襲いかかってきたんだ。だけど弱い。ガンガン倒しちゃえ。

アリアリブラック



やっぱり小さい。ナメクジと区別がつきづらいんだ。こっちのほうが力もあって手ごわいし、仲間をどんどん呼んでくるぞ。

きょだいアリ



"ボクの場合"にいたすごく大きなボスアリ。ボクの精神力を奪ってくるし、かみつきが強くて痛いんだ。キアイ入れなきゃ！

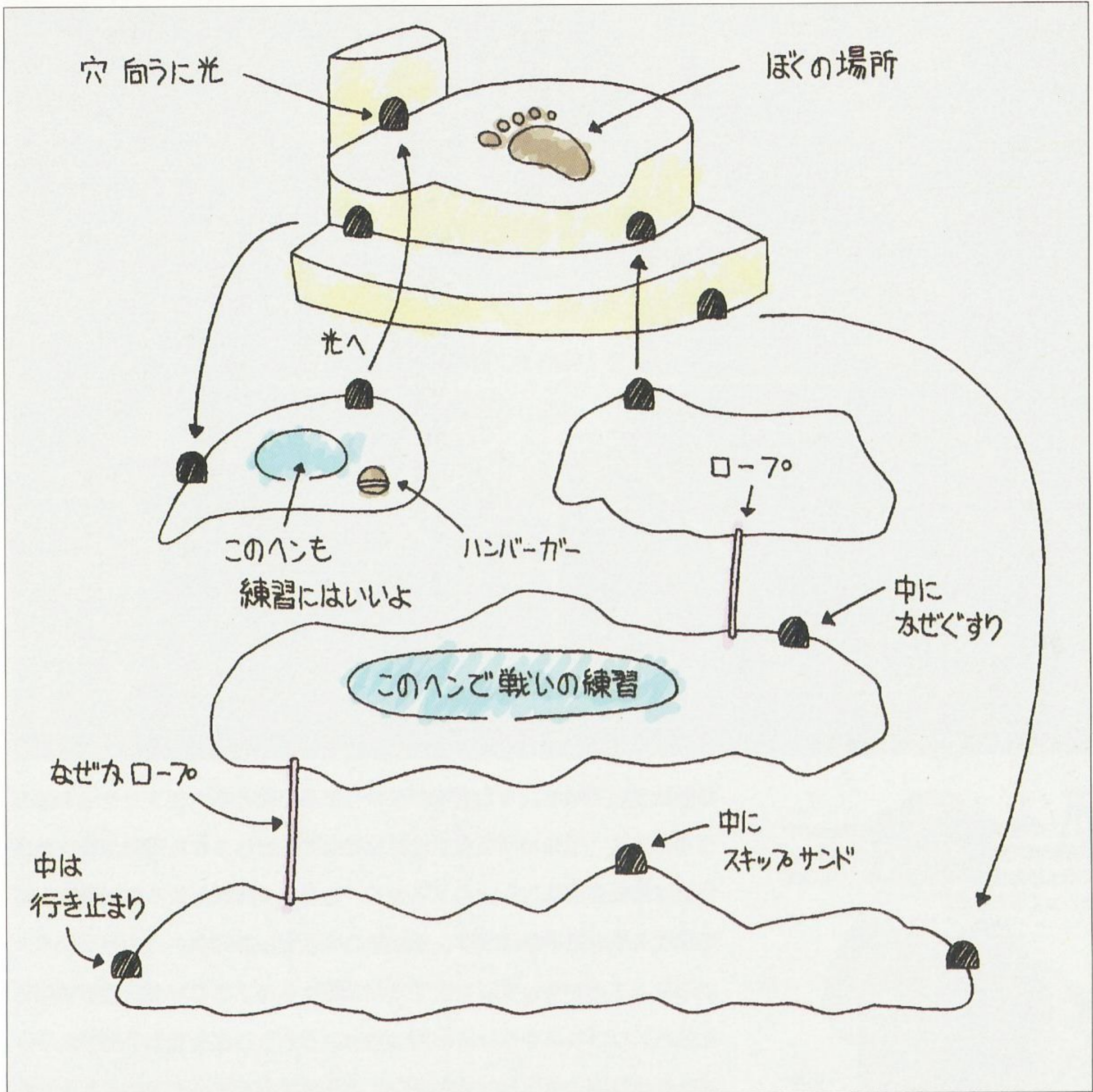
それは肉体はもちろん、勇気や愛や、そんないろんな心構えについても、きっとそうならないといけないんだろうな。

はじめてホテルオネットに泊まった。**\$35**って金額はいまのボクには高かったけれど、いつまでも家に帰ってちゃいけないと思うんだ。身体は戦えば鍛えられるかもしれない。だけど勇気は、頼る気持ちからは生まれてこない、ってパパも言ってたし。明日はゲームセンターに乗り込むんだ。フランクをこらしめて(こんなこと、ほんの2日前まで考えることさえできないほどだった自分を振り返ると、ちょっとおかしいね)小屋のカギを市長にもらわなきゃ。

3日目。ゲームセンター付近で、またシャーク団にケンカをふっかけられた。ひとりをやっつけても、仲間がハウフク(報復)してくるんだ。キリがないよ。早く中に入ろう。……ゲームセンターの中でも、やっぱりケンカになっちゃったんだよね。でも、これだけたくさんのシャーク団をこらしめて、まだそれほど息が切れていない自分に驚いちゃう。

ゲームセンターの裏庭に、ボスのフランクがいた。ボクを見下だしているみたいだ。絶対に目はそらさない(いわゆるガンをつけるってこと)ぞ。がまんできなくて、向こうから攻撃をしかけてきた。

フランクは、ウワサ以上のナイフの使い手だった。ナイフの突きだしが速くて見えない。腕やワキのあたりは傷だらけだ。でも、ボクもかなりのスピードでバットを振りおろす。回復の力(英語じゃ"Life Up"



って言うんだ) も使わなきゃ倒されちゃう。だいたい7回くらい叩いた
ころ、ようやくフランクが降参した、と思ったら、ヘンなロボットを操
りだした。フランキースタイン2号だって。これが、シャーク団の手下
が言っていた武器か。なんだか頼りなさそうだなあ、蒸気を吐きださな
いと動かないし。バットでガムシャラにロボットをひっぱたくと、意外
と早くポンコツになっちゃった。フランクはようやく負けを認めた。ま
さかこんな少年に負けるなんて思ってなかっただろうな。でもその後、
ボクはフランクを見直したんだ。プライドを捨てて、ジャイアントステ
ップの秘密を教えてくれたからね。

ピカール市長は、昨日とはうって変わって愛想がいいんだ。ボクが道

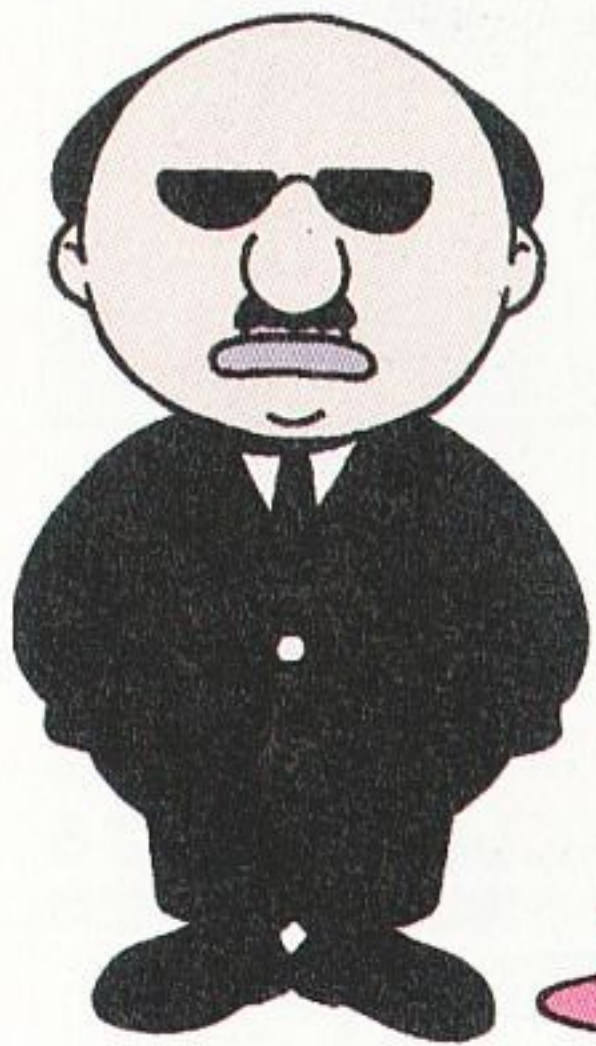
ボ

クが描いたジャイアントステップの
マップ。ちょっとアバウトなところもあ
るけど、あまり気にしないでね。ところ
で、ここにいる生き物は、左上の4種類。
きよだいアリが親玉なんだ。



18

ボクの場合手前の光。ここに親玉のアリが隠れているんだ。ボクはこれから、この光のある場所を必ずチェックしなきゃ、って思うんだ。



ピカール市長



旅芸人

草をしている間に、もう情報が伝わったみたい。ボクがフランクを改心させたって。でもカギを貸す代わりに条件を出してきたんだ。貸した自分には責任を追求しないようにって。ちょっと無責任だよ。今度も町の看板とは大違いな印象を、受けたのは否定しないよ。

旅芸人さんが待っている横でカギを開けると、ひとりが旅のお守りをくれた。しびれにくくなるんだって。どうのことだろう？ 小屋の中はひどく質素。ベッドはボロボロ。これが旅芸人さんたちに与えられた部屋だなんてひどい話！

小屋の裏庭に、ジャイアントステップに通じる穴があった。すごく小さなナメクジやアリは見づらくて困るし、ネズミのかみつきにはヘトヘトだよ。それにどれもシャーク団よりは手ごわいんだ。奥にいる巨大なアリって、はるかに強いんだろうな。このあたりでもっと強くならなきゃ。……一度外に出ると、なんてこと！ オネット山のすぐ西だ。いままで知らなかった、こんなところがあるなんて。それに、外にはマジックバタフライが何羽も！ フランクがひとりじめしたかったのもわかるよ。

穴を上に登った先に、なんだか懐かしい感じのする場所があったんだ。**光ってる。**ボクは思わず光に声をかけたんだ「やあ」って。まさか

光が話しかけてくるなんて思わなかったし……。

◆よくきた。◆ここは1ばんめの「おまえのばしょ」だ。◆しかしいまはわたしのばしょだ。◆うばいかえせばよい。◆……できるものなら。

巨大なアリが、黒アリを従えて現れたんだ。そうか、こいつがフランクや図書館にいたおじさんの話の中に出てきたやつか。ちょっと前に使えるようになった、キアイの技（キアイって、**かっこよくて**好きな言葉なんだ）で、黒アリを倒してしまえ。あとはノーガードの叩きあいさ。ボクが勝つか、相手が勝つか……ボクの体力も精神もほとんど限界だったけど、先に倒れたのは巨大なアリのほうだった。

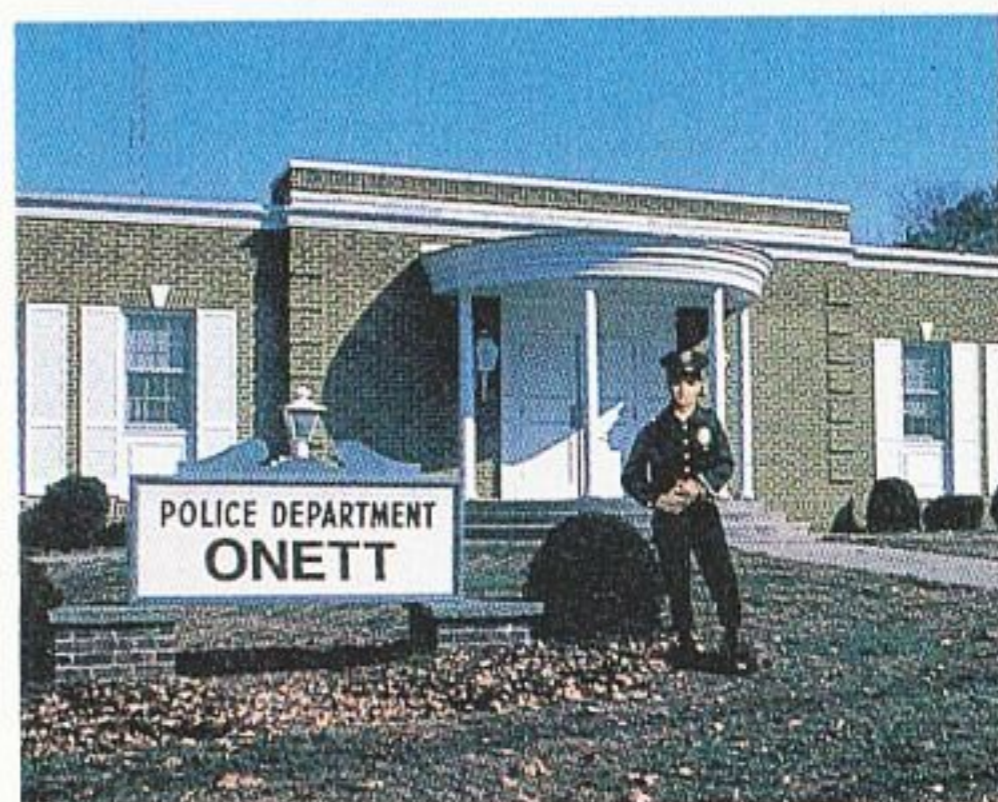
外に出たボクの目の前には、巨大な足跡があった。すごく懐かしい気持ちがある。さっきの感じて、ここから来てたんだ。近づくと、ボクの目に一瞬、白いむく犬の姿が見えた。そして……**音の石**がこの、ジャイアントステップの音を記憶したんだ。中途半端なメロディだったけど、なぜかボクの心を揺り動かす。ボクはここに来るまで音の石のことは忘れかけていた。そうか、こうやって覚えていくんだ……。

ジャイアントステップからの帰り道は楽なものだよ。さっきまでボクに襲いかかってきた連中は、なぜか一目散に逃げていくし。旅芸人の小屋の裏庭まで戻ってくると、そこにおまわりさんがひとり。立入禁止の看板を無視して入ったボクに怒っているみたいだ。こんな封鎖でも破られるのは気に入らないのかなあ。反抗的なんて言われちゃったよ。市長が責任を追求するなって言ってたのは、さては巨大なアリのことじゃなくて、警察への責任逃れだったんだな。ホントーにキタナくてズルイ大人だよ！ 今日とはりあえずホテルで泊まろう。パパがたくさんお金を振り込んでくれたし。……………**誰？** ボクを呼ぶのは……友だち……ポーラ！ キミのことは聞いたことがあるよ。ツーソンにいるんだよね。キミがもしかしたら、ブンブーンが言ってた“少女”なの？ ……はっきりした夢だった。ツーソン。そう、ツーソンに行かなきゃ！

4日目。警察ではくどくど説教されちゃったけど、もうそんなことは気にならない。ストロング署長にツーソンへの道の封鎖を解いてもらわなきゃ。非常時って、何がだい？ どこが非常時なの？ もういい加減にしてよ！ ストロング署長は、ツーソンの先まで行ける資格を見せろって言ってきた。条件は、おまわりさん**5人抜き**！ 冗談じゃないよ。いくらフランクに勝ったからって、警官を5人も相手にできるわけ



ストロング署長



オネット警察。警官はいつも偉そうだ。



ライヤー・ホーランド

ないじゃないか……と、思ってたなら、意外なほどあっさり勝っちゃった。4人まで。おまわりさんが弱いのか、ボクが強くなったのか。

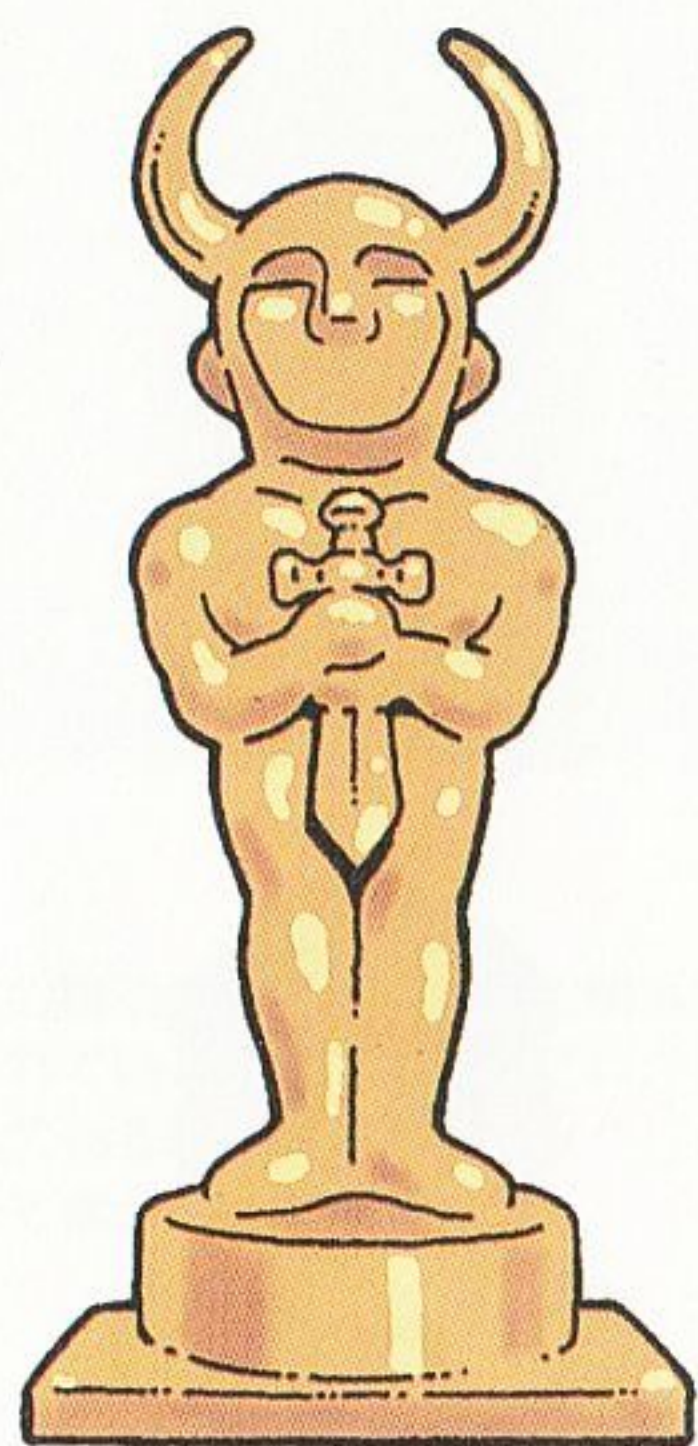
5人目は、ストロング署長が相手だった。“スーパーウルトラサンボマンボマーシャルアーツ”って一見強そう、で、さすがに強い。でも、ボクが最後に“キアイ”を念じたら、署長もやっぱり降参しちゃったんだ。勝因？ ボクが相手の攻撃を半減させる(シールド)技を使えるようになったからかな。ともかく条件はクリアー！ 署長もフランク同様にさぎよかった。ツーソンへの道路封鎖を解除してくれたんだ。

一刻も早く仲間(まだ決まったわけじゃないけど)会いたい。と本当は思うはずなんだけど、何かを忘れてるような気がする。……あ、そうだ！ ライヤーさんのことだ。ブンブーンと出会ったあとで寄ったとき、見せたいものがあるって言ってたなあ。……ライヤーさんは、文句も言わずにボクを待っててくれた。でも、ボクがまだ疑わしそうな目をしていたら、怒って小屋の真ん中にある穴を降りていってしまったんだ。

重要なことは、意外に シンプルに現れて消える。 でも出会いはいつも劇的だ！

ライヤーさんの掘った洞窟の奥に、**黄金の像**があった。ボクは瞬間的にイヤなものを感じた。すごく不安な気分にした、その像が、ボクを。ライヤーさんを見た。目つきが変わってる。おかしい。いつものライヤーさんじゃない。とりつかれてるみたいだ、この黄金像に。でも、この段階で、何の情報も持っていないボクは、この一件がこの先の冒険の中で、大きな意味があったことを、知ることもなかったんだ……。

5日目。オネット山まで来ちゃったから、家に帰って寝たんだ、ハンバーグを食べて、ね。起きてからすぐにポーキーの家に寄って見たんだ。なぜかよくわからない。虫のしらせってやつかな。隣家は、ピッキーしかいない。おかしいな。それにピッキーはいまだにいん石のことを反省してる。黄金像のときと同じようなイヤな感じがした。だけどやっぱり、どうしてそう感じたのかはわからなかったんだ。それにしても、ポーキーたちはどこに行ってしまったんだろう？



謎の黄金像

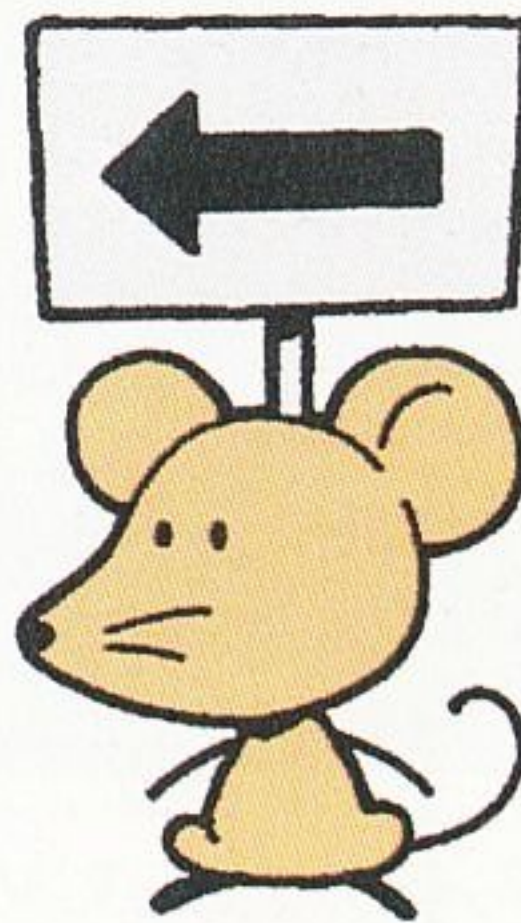
封鎖の解けた道を南へ進む。考えてみたら、森の中を抜けていけば、交通封鎖も関係なかったんだよね。ウツカリしてたよ。“AがダメならBを試せ”って、パパが言ったことを思いだしたよ。とにかく南へ、ツーソンへ。ボクは生まれてはじめてオネットから外に出た。外のいろいろなお話や写真は、本で読んだり見たりしたことがある。だけど実際に出るのは、じつは今日がはじめてなんだ。ツーソンは隣町。だけど、この道は舗装もされていない。4WDのオフロードカーでもないときに行きづらい。オネットって、とっても閉ざされた場所なんだなって、このときはじめて気づいたのさ。

途中であな抜けネズミの家があった。ネズミのお母さんのすすめで、1匹連れていくことにしよう。

ツーソンの手前に来て、いきなりキノコが歩いて近づいてきた。ナメクジでも驚かなかったけど、これはさすがにビックリものだよ。だって、普通は動かないものなんだから。このキノコは極端な例としても、ギーグは、あらゆるものを惑わせて、ボクが進むのを妨げているような気がする。ボクは、ギーグにとってはそんなにジャマなんだろうか？

ツーソンの入口に着いたのは、5日目の、もう夕方だった。町の入口で案内してくれたお姉さんが言っていたホテルは、町に入ってすぐのところにあった（ところでこのお姉さん、ずっとそうやって人が来るたびに案内をしているのかな？）。とりあえず1泊しよう。

6日目。朝、ツーソントゥデイの新聞サービスによると、スリークに続くトンネルにゴーストがいて、先に進めなくなっているらしい。とりあえず今のボクには、その事件を解決する余裕はない。現在の目標は、ポーラに会うことなんだ。ホテルの隣にあった自転車屋の看板が気に入ったので、入ってみよう。で、自転車をレンタルしてもらったんだ。折りたたみ式で、すごく小さくなるスグレモノ。すぐに乗ってみたかったけど、自転車屋の隣のデパートが気になったのでまずはそちらへ。デパートって、入るのはこれがはじめてなんだ。だってオネットには、デパートがないんだもの。エスカレーターには少しドキドキ。いろいろなお店があるよ。ボクが気になったのは、パン屋、バーガーショップ、ドラッグストアの3店。パパが銀行にちょっと多めに入金してくれたので、いろいろ欲しいところだけど、ここはガマン、必要なものだけを買おう。結局買ったのは、スリングショットだけ。ますます強くなった気がするよ。



あな抜けネズミ



スリングショット



フライパン



ぬいぐるみ


 TWOSON DEPARTMENT
SHOP INFORMATION

 2F
BURGER SHOP

■オレンジジュース	\$ 4
■コーヒー	\$ 6
■ポテトフライ	\$ 8
■ハンバーガー	\$ 14

BAKERY

■クッキー	\$ 7
■バターロール	\$ 12
■スキップサンド	\$ 38
■ラッキーサンド	\$ 128

 3F
DRUG STORE

■ふつうのバット	\$ 48
■フライパン	\$ 56
■スリングショット	\$ 89
■やすものうてわ	\$ 98
■やきゅうぼう	\$ 19
■リボン	\$ 89



エスカルゴ便のおじさん

ツーソンに着いたことだし電話もしよう。パパにも、ママにも、そしてトレーシーにも。昨日は疲れてすぐに寝ちゃったからね。パパは相変わらずボクに対しては心配症だ。自分のことならすごく勇気があるのにおかしいね、とその時点では軽く考えていたんだ。心配してもらうのって、子供の特権だと思ってたからね。ママは、パパとは反対に、とても楽天的で、ボクがもうオネットにいなくても、それは変わらない。逆にそのほうがママらしくて、ボクは安心なんだ。

そしてトレーシーだ。ボクが家を出てから、彼女はエスカルゴ運送で働きだしたって話はママから聞いた。でも、今回はじめて彼女に電話したのさ。アニキとして妹に、不安そうなボクの声が聞かれなくなかったのもあったしね。トレーシーの元気な声が聞こえる。そうか、電話交換手ってやつなんだね、彼女の仕事って。エスカルゴ運送は、宅配便以外にあずかり所を持っていて、依頼した人の荷物を個別に保管してくれるシステムがあるらしいんだ。そろそろ荷物がオーバー気味のボク。まだ使いそうにないから、穴抜けネズミをあずかってもらおう。ウエ〜早いや、デパートの1階で電話して、外に出た途端やってきたよ。どこがエスカルゴなんだか。ボクなら**マツハ便**って命名するな。

さあ、いよいよ自転車に乗ろう。……

！！！！

ヒャー！！ 楽しいヨオ！ ベルを鳴らしてぐんぐん進んでいくんだ。1回ペダルをこくと、スッと進んで、2回こくとグン、3回4回……グングン行くよ！ 車だ、危ない、避けるのも楽しい。人が歩いている、グルンと回ってあげるんだ。ボク、またまた“じつは”、なんだけど、自転車を持ってなかったんだ。友だちのを何度か貸してもらったことがあるだけ。乗るのに慣れて、さあこれから楽しくなるぞって思ったときには、いつも夕方。友だちとも自転車ともお別れだったんだ。ああ、こんなに思う存分自転車に乗れるなんて！

ヌスット広場も過ぎて、ヒント組合も過ぎて、ポーラスター幼稚園も過ぎ……あっ、ここかなあ。ポーラって女の子がいる幼稚園は。オッと通り過ぎちゃった。っと、隣はマツハピザじゃない！テレビのCMでおなじみのピザチェーン店だよ。オネットにも、ずっと“近日オープン”って紙が貼りっぱなしのチェーン店があるけど、営業しているのははじめて見たよ。中でお姉さん（このお姉さん、その後行くと、いつもつま

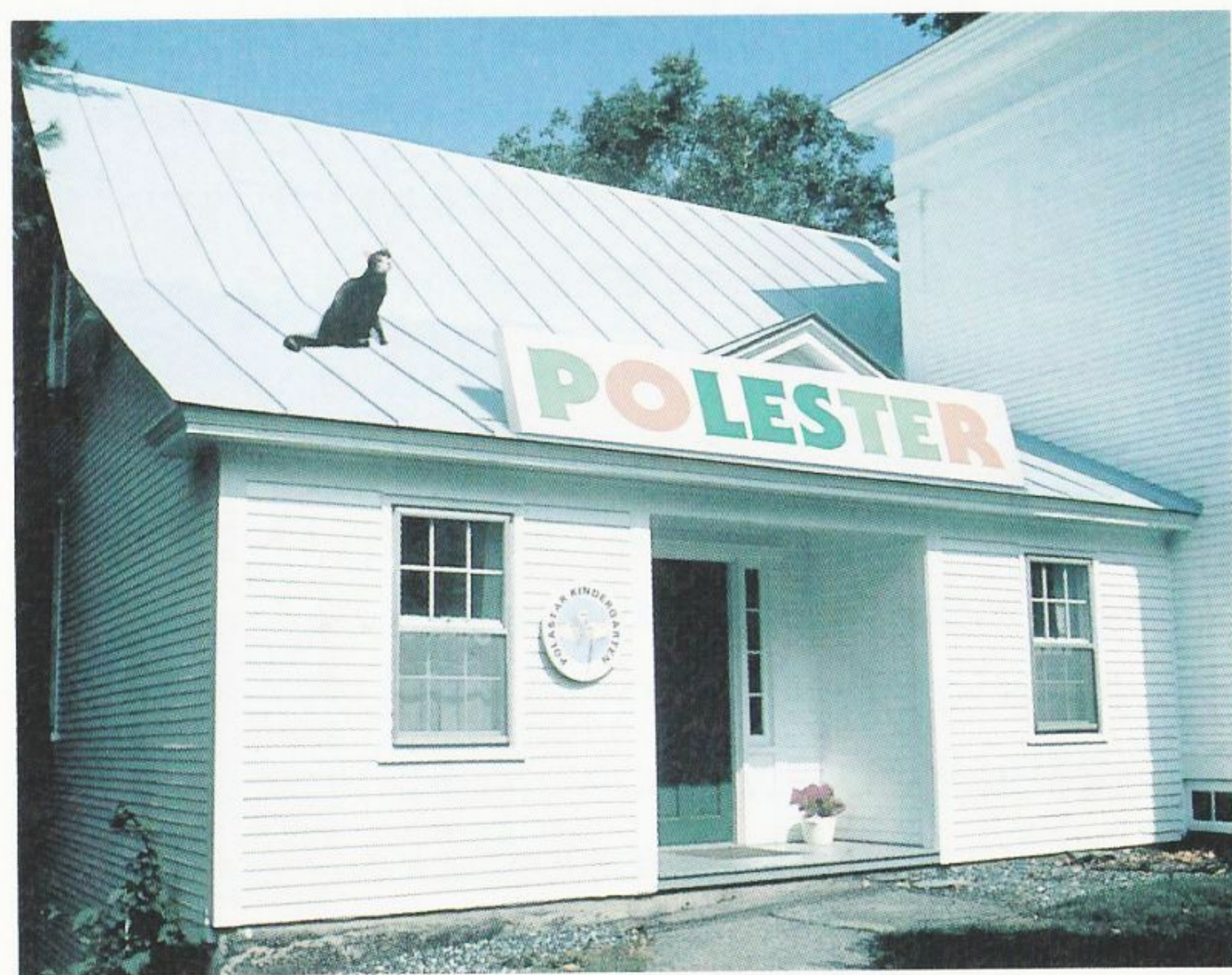
み食いしてるんだよね)に電話番号を教えてもらっちゃった。

マッハピザの隣には、バスステーションがあった。新聞に載ってたゴースト騒ぎで、いまはきちんと運行していないらしい。そんなことより、ボクのそのときの一番の興味は、マッハピザを食べること。ステーション内に公衆電話があったので、すぐに電話したのさ。スモールでいいか。

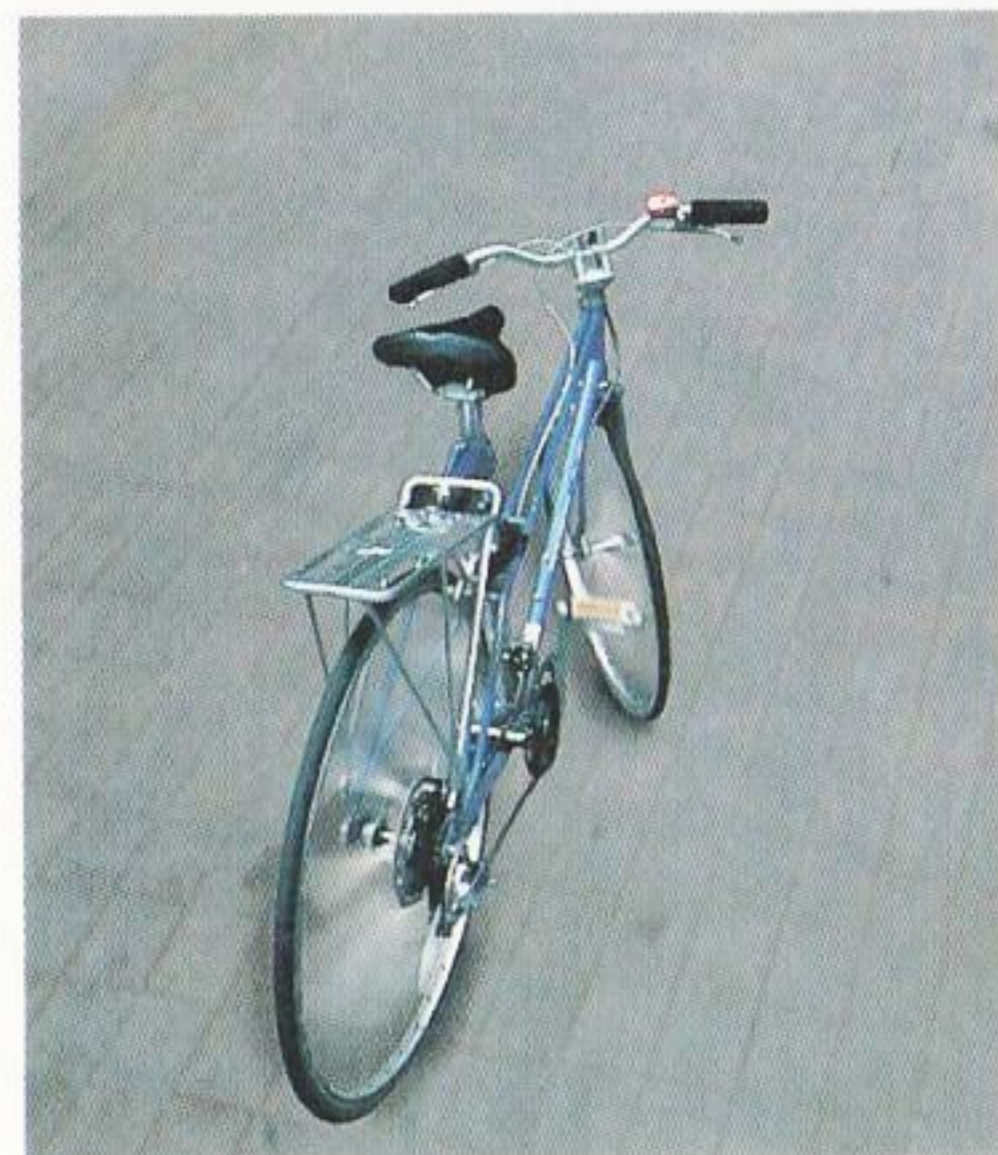
……本当に3分で持ってきた。早いほうだと思うよ。作ったり運んだりする時間全部合わせて3分だから。だけど、エスカルゴ便があんまり早いんで、すごく遅く感じられたってのも事実。これじゃ、エスカルゴ・ピザにしたほうが……って一瞬考えたんだけど、それじゃ別の意味にとっちゃう人がいるかもしれないね。ただ、待ってる間に、ボクは近くにいた人たちからいろんな話を聞くことができたんだ。

いやなウワサが広まっている。ボクが会いに来たポーラは、確かにポーラスター幼稚園の子供だった。子供って言うっても、幼稚園児じゃないよ。園長先生の娘なんだって。テレパシーを使える少女だって話題になってる。そんなことはボクは前から知ってたよ。なんせボクの頭の中に彼女が話しかけてきたんだから。そのポーラが、誘拐されたんじゃないかってウワサが広まっているんだ。あわててどこかへ行った、って目撃した子は言うけれど。ちょっと寄り道し過ぎたかもしれない。ウワサはともかく、幼稚園に行ってみなきゃはじまらない。

保母さんかと思ったら、ポーラのママだった。◆ポーラのことなら
なんのしんぱいもいらぬわ。あのこにはカミサマがついている。

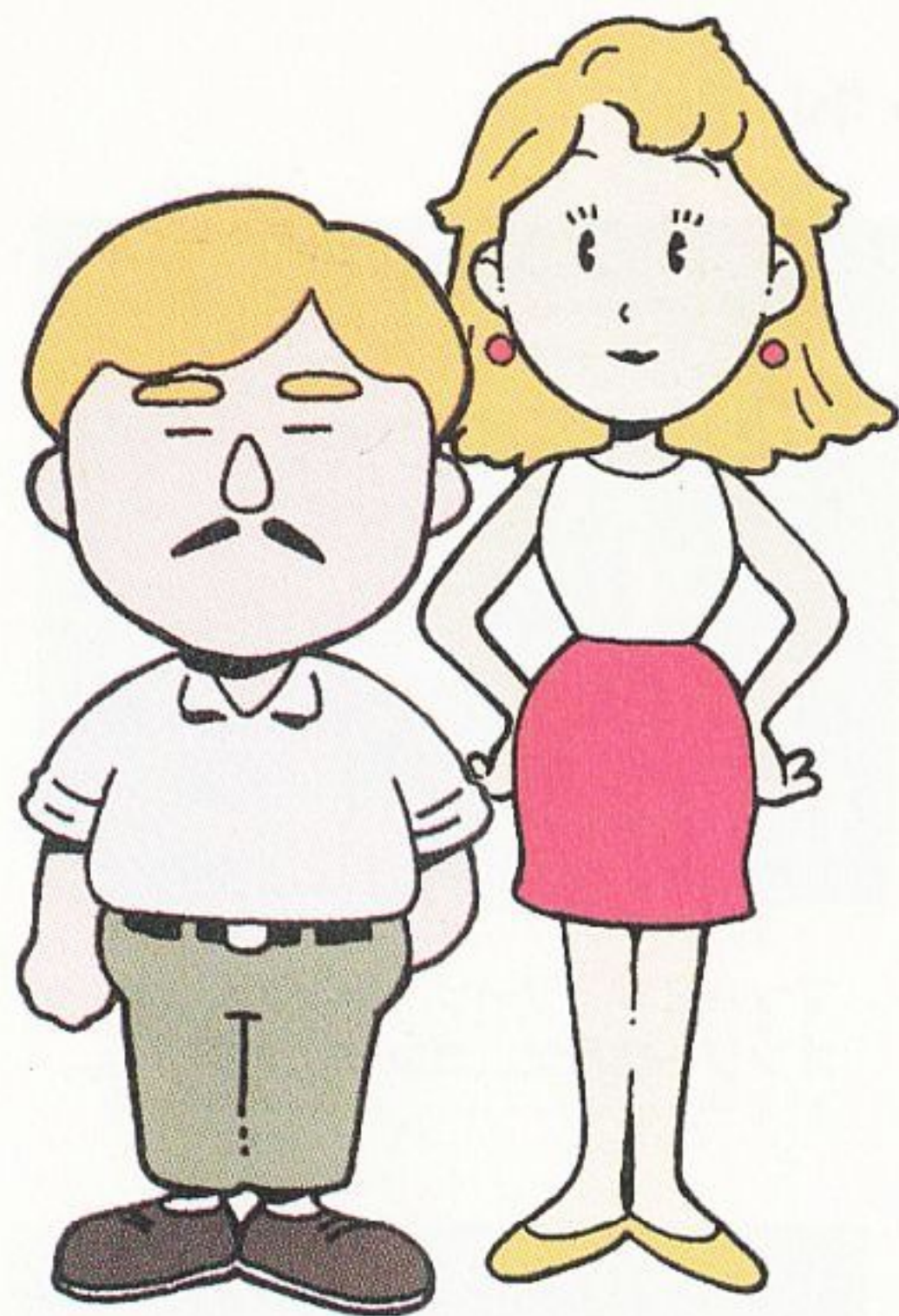


マッハピザ、ツーソン店。ケータリングオンリーなんだ。ゴンザレスが目印。



なぜか勝手に走ってる自転車。ボクの気持ちか乗り移ったのかなあ？ 右手でベルを鳴らしちゃおうと

ポ
ーラスター幼稚園。ポーラってボクと同じ歳なんだって。テレパシーが使えるのは知ってるけど、どんな顔をして、どんな性格の子なんだろう？ ところで屋根の上のネコが落ちないのが不思議。



ポーラのパパとママ

あーあ、ボクのママに負けず劣らずの楽道家だ。いくら園児の世話が忙しいからって、自分の娘でしょ？ 隣の部屋にパパがいた。

◆ポーラのふしぎなちからをりようしようとして いろんなやつがたずねてくるが◆みんなろくなもんじゃない。◆あなたもテレビきょくか？

ボクみたいな子どもがテレビ局の人間のワケがないじゃない。そんなことも見分けがつかなくなってるなんて、**すごい心配症**なんだな。イタズラついでに「はい」って言うてみたんだ。

◆うちのむすめはサルぐんだんじゃない！

ポーラのパパも誰かのパパにそっくり。だから本当のことを言ったんだ。そしたら、ポーラはボクにだけ会うって言うてたみたい。ポーラのパパったら、ボクがどうして旅をしているか、なんてことまで知ってた。ポーラのテレパシーってつくづくすごいなって思ったよ。だけど、当のポーラは、悪いウワサどおり、いなかったんだ。プレゼントのぬいぐるみだけを残して、ね。パパはまだウワサを知らないようだ。ボクの口から、誘拐されたいらしいなんて、とても言えない。

道草しないで昨日のうちに、すぐに幼稚園に行けば逢えたかもしれないのに。ボクのバカ！ いざというときにちょっとマヌケなんだから。

手がかりを求めて、ボクは歩く（移動には自転車を使ったんだけどね。だってそのほうが速く動けるじゃない。乗りたかったからじゃ、決してないからね！）ことにしたんだ。とは言っても、もうボクはヘトヘトになっていた。ツーソンじゃ、なぜか町なかでもおかしくなった人たちがたくさんいて、ボクに襲いかかってきたんだ。中には犬を連れたおまわりさんもいた。戦い疲れて（もうここまで来るとケンカじゃないよね）眠りたかった。それに、ポーラが誘拐されたのが本当なら、焦ってもいい結果は生まれそうになかったし。

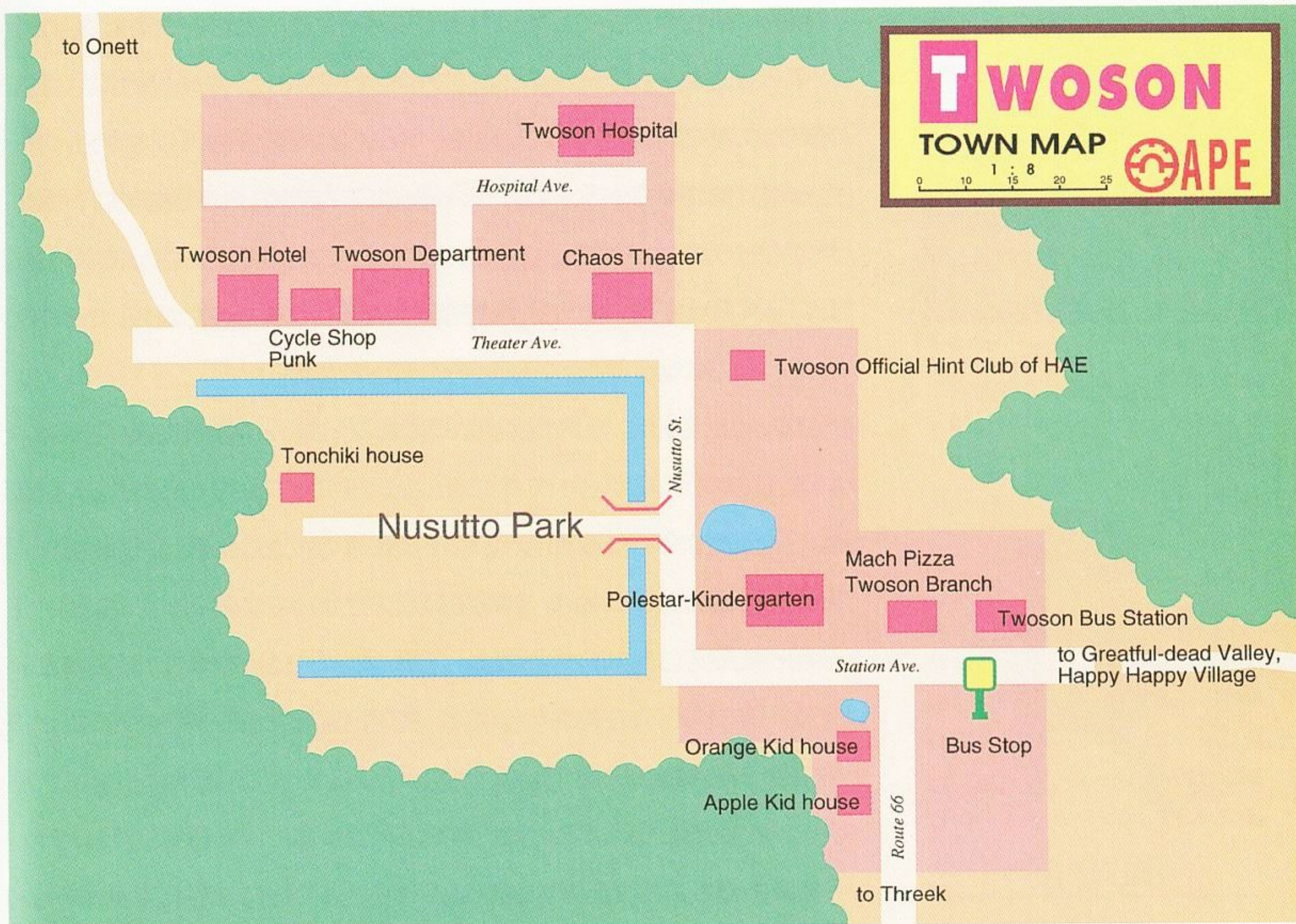
ツーソンホテルに帰って（ところで、ドアボーイのお兄さん、ボクが泊まるたびに驚くのをやめてくんないかなあ）、ベッドにもぐり込んだとたん、ボクは眠りこけてしまった。

◆……しはポーラ わたしはポーラです。◆わたしのよびかけをかんじますか？ ◆たすけて！ たすけにきて！ ◆ここがどこなのかわからない。◆とおくからみずのながれるおとがきこえる……。

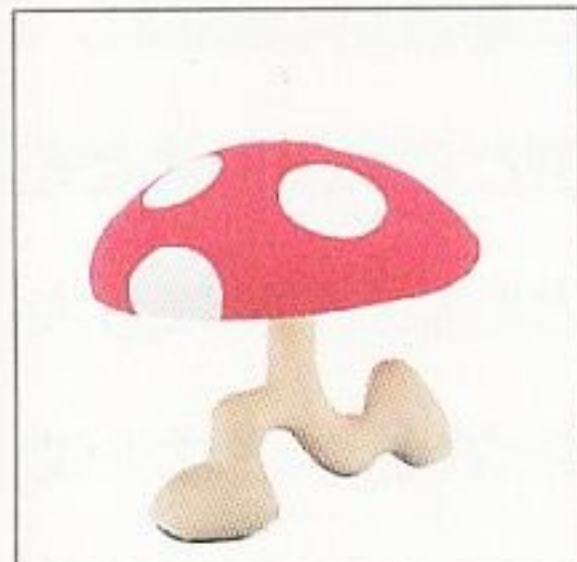
やっぱり誘拐されてるんだ！ 起きると同時に、ボクはポーラスター



又スット広場。ただの空き地だったのを、昔、ワイロばかり要求する警察と戦って、トンチキって人が勝ち取った場所だって。品物には盗んだものも多いうて聞くけど。掘り出し物は、銅の腕輪と道具屋の看板。うみたてたまごは、すぐに食べるように。



あるくキノコ



最初見たときはびっくりしたよ。ハウシをまかれてフラフラになっちゃったら、すぐにヒーラーさんのところへ行こう。

ガミガミレディ



ポーキーのママみたいにガミガミ怒ってくる。ボク、ガミガミを聞いてると、疲れてガッツが下がっちゃうんだよ。

ツ

ーソン市街地図。オネットよりもちょっとだけ人口が多いんだって。だけど、大きな町へ道が通じている分、便利な感じがする。この町の有名人は、トンチキ、オレンジ・キッド、アップル・キッド、トズラ・ブラザーズ、そして超能力を持っているポーラなんだって。だれも警察に頼ってないところがスゴイ。左がツーソンにいるヘンな人や生き物。

おんしらずなイヌ



オネットにいたのと同じ種類のイヌ。いつのまにかポリスマンの警察犬になって、一緒に攻撃してくるように調教されてる。

ポリスマン



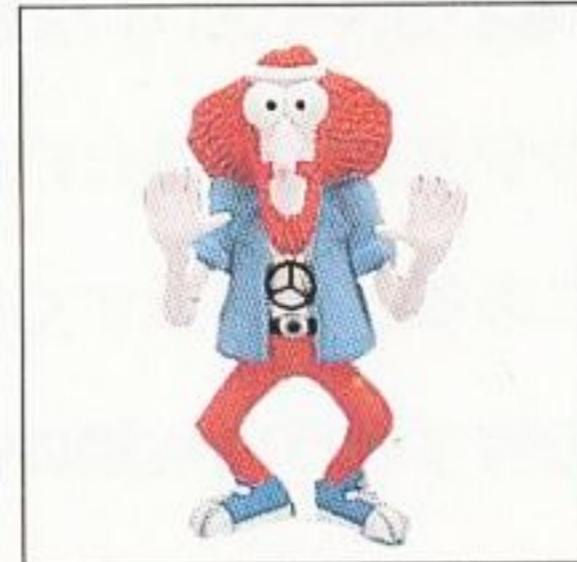
ツーソンの警察官は、トンチキに勝てないからやる気をなくして、ギーグに惑わされちゃった。オネットの警官と同じ力なのに。

ジミなにいさん



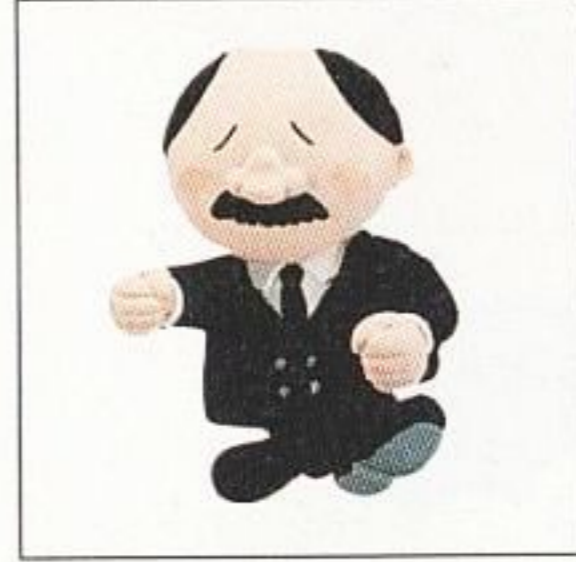
あんまり人から相手にしてもらえない、オタクとかわって言われてるお兄さん。この手の人は悪い人の手先になりやすいのかな。

きままなにいさん



いつもグータラしてる。だからおかしくなっても普通の人には気づかないんだ。すぐにかっとして、力が強くなるから怖いよ。

こまったおじさん



フラフラして昼間から酔っぱらってる。会社でいやなことがあっても、ボクに説教するのはやめて！ 大きなお世話だよ。


 STAND IN THE
NUSUTTO PARK
TOPPING

■ケチャップ	\$ 2
■こなざとう	\$ 3
■チョコチップ	\$ 4
■コンデンスミルク	\$ 4
■あおのり	\$ 2
■タバスコ	\$ 3
■しお	\$ 2

JUNK

■ディフェンススプレー	\$ 500
■さびのもと	\$ 89
■たびのおまもり	\$ 60
■どうのうでわ	\$ 349
■こわれたスプレー	\$ 189
■こわれたアイロン	\$ 149

BREAD etc

■クッキー	\$ 7
■バターロール	\$ 12
■スキップサンド	\$ 38
■ラッキーサンド	\$ 128
■オレンジジュース	\$ 4
■コーヒー	\$ 6

■うみたてたまご	\$ 12
■ものさし	\$ 2
■バナナ	\$ 5
■どうぐやのかんばん	\$ 98



トンチキさん

幼稚園に向かうことにした。やっぱりパパには本当のことを話さなきゃ。

7日目。ホテルから出ると、右のほうからポーラのパパがすごい勢いで走ってきて、通り過ぎていった、ポーラの名前を絶叫しながら。あ〜、やっぱり気づいちゃうよね、一晩帰ってこなきゃ。幼稚園まで行くと、外でポーラのパパが待っていた。ヌスット広場のトンチキってボスが怪しいって言ってる。昨日はその広場を素通りしちゃったから、トンチキって人のことは、そのときはじめて知ったんだ。

ヌスット広場は、空き地に人が集まって、てんで勝手に出店を開いている、いわゆるバザーってやつなんだ。役にたつものからたたないものまでいろんなものがあるけれど、そのときのボクの目的は、掘り出し物を見つけることじゃない。誘拐犯疑惑のかかっているトンチキに会うことだったんだ。トンチキの家は、広場の奥にある。なぜか地図にも載ってる。そのくらいの有名人らしい。実際、広場でトンチキさんのことを悪く言う人はひとりもない。

トンチキは屋根の上にあった。ボクを見つけると、突然飛び降りてケンカをふっかけてきたんだ。かみつくわ、どさくさにまぎれてボクのを盗もうとするわ、なんでもあり！ でも、最後まで立っていたのは、ここでもボクのほうだった。彼は足をねんざしたことを言いわけにしているけど、そんなことはどうでもいいんだ。ポーラをどこに隠したの!?

◆おれはグレートフルデッドのたににある ひみつのこやをかしてやっただけだぜ。◆デブのこどもと あおいふくをきたあやしいやつが さらっていったんだ。◆ポーラってこをなんとかきょうの いけにえにするとかって◆はりきってたぜ。◆もうころされてるかもしれねえな。◆はやくいってやれ。

グレートフルデッドの谷だね、デブの子ども？ いやな予感がする。それに青い服の怪しいやつって、いったい……。いずれにせよ、トンチキさん（犯人じゃないから、これからは“さん”付けて呼ばなきゃ）が犯人じゃないことはわかった。彼は、ポーラを救いだしたら、また来いって言う。か・な・ら・ず 行くよ。

グレートフルデッドの谷は、バスステーションの東にあるトンネルを越えたところにあるらしい。すぐにそこに向かおうと思ったんだけど、その前に、この町でどうにも気になる人たちに会いに行ったんだ。

まずはツーソン一番の人気スポット、カオスシアターで大活躍中のト

ンズラ・ブラザーズ。彼らのライブは、いつもあっという間にチケットが売り切れちゃうらしいんだ。ボクがデパートのチケットセンターへ行ったときもソールドアウトしてた。だけど、トズラったら、なぜかいつも、シアターの横にある、彼らのトラベリング・バスあたりでたむろしているんだ。人気バンドなんだから、そんなところになくてもいいのって思う。そんな彼らをほかの誰も気づかないのもおかしい。とにかく彼らはそこにいつもいるんだ。だからボクは話しかけた。

ボーカルのラッキーいわく、劇場にだまされて、とんでもない借金をかかえちゃったらしい。うんうん、借金はいやだよ、自分の家を思いだしちゃったよ。もうひとりのボーカル、ナイスは、ポーラにひと目会ってみたいなんてノンキなことを言ってる。そのポーラが今、どんな目にあってるかって考えると、あぁっ、一刻も早く助けに行かなきゃ！

でもその前に、もう2カ所、行っておくべきだって、虫の知らせが教えてくれる場所がある。オレンジ・キッドとアップル・キッドの家だ。ふたりとも発明家らしいんだ。女の子には、だんぜん人気があるのがオレンジ・キッド。アップルのほうは、“ださくて食いしんぼ” なんだって。で、向かったのさ。両方に。

まずはオレンジ・キッド。グレートフルデッドの怪物を倒すマシンを開発中だから、資金を援助してほしいんだって。 **\$200!** ちょっと高い気もしたけど、思い切って差したんだ。っと、とたんにマシンをひとつもらっちゃった。“グレートオレンジマシーン”……なんだかいかわしいなあ。おもちゃみたいだよ。で、外で試し撃ちをしてみたんだ。……ひどいや。役になんかちっとも立たないじゃないか。

アップル・キッドの家に行くときは、そんな失敗と、よくないウワサでかなり気分が滅入っていたのは事実さ。アップルは、ウワサどおりの汚い子だった。しかも話しかたがヘン。しかもいきなり食べ物乞いをされちゃった。しょうがないからハンバーガーをひとつあげた。その後に、オレンジと同じように、資金援助をたのまれちゃったんだ。やっぱり同じく **\$200!** でも、ここからが違った。一緒に暮らしているらしいマウスが携帯電話をくれたんだ。これは本物らしい。ただし受信専用なんだけど。

これでツーソンで気になる人にはみんな会った。さあ、**ポーラ救出大作戦** だ！

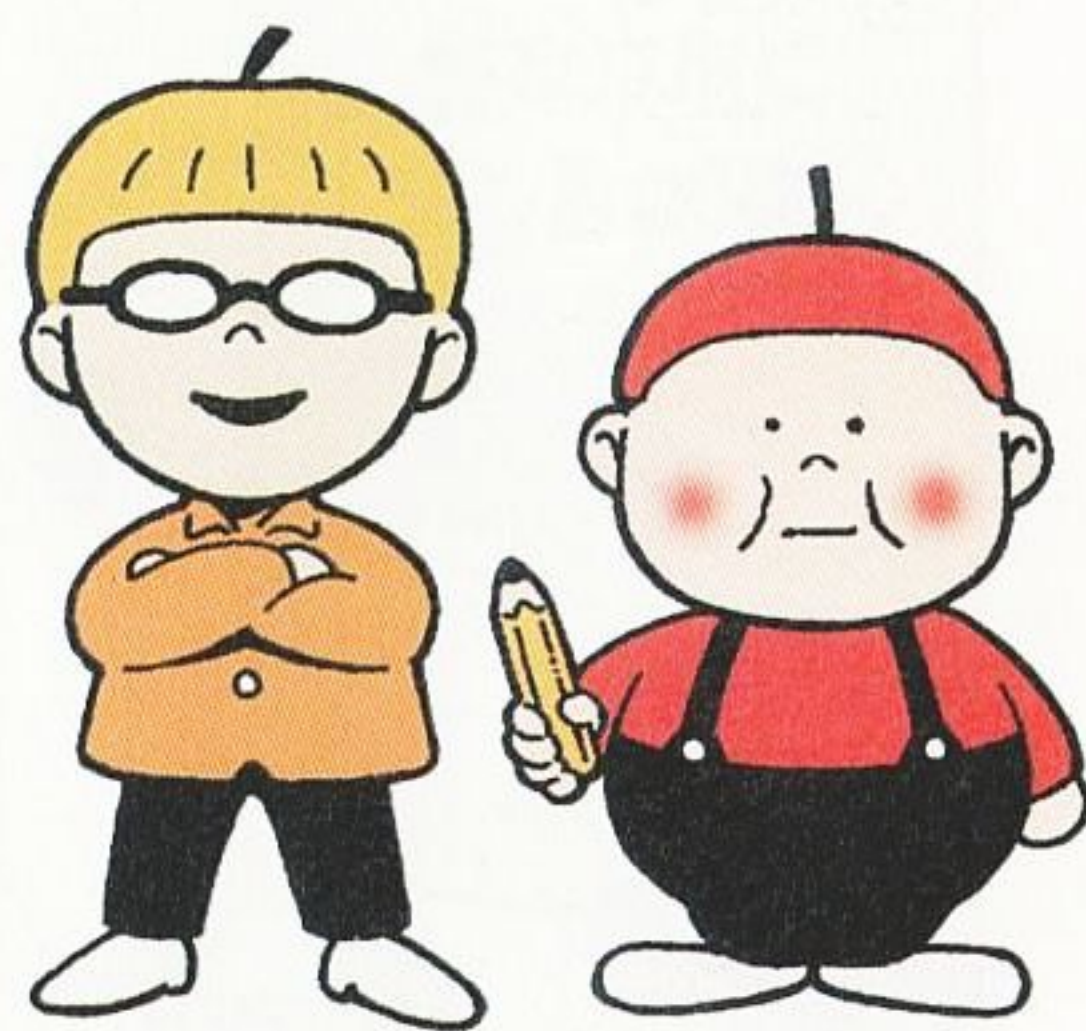


夜のカオスシアター。トズラブラザーズが連日トリを飾ってる。



トズラブラザーズ！
左がラッキーで右がナイス。ジェイクとエルウッドじゃないよ。

SECRET
TREASURE
BOX
27



オレンジキッドとアップルキッド……見た目と実際ってかなり違うんだよね。

じゅしんでんわ

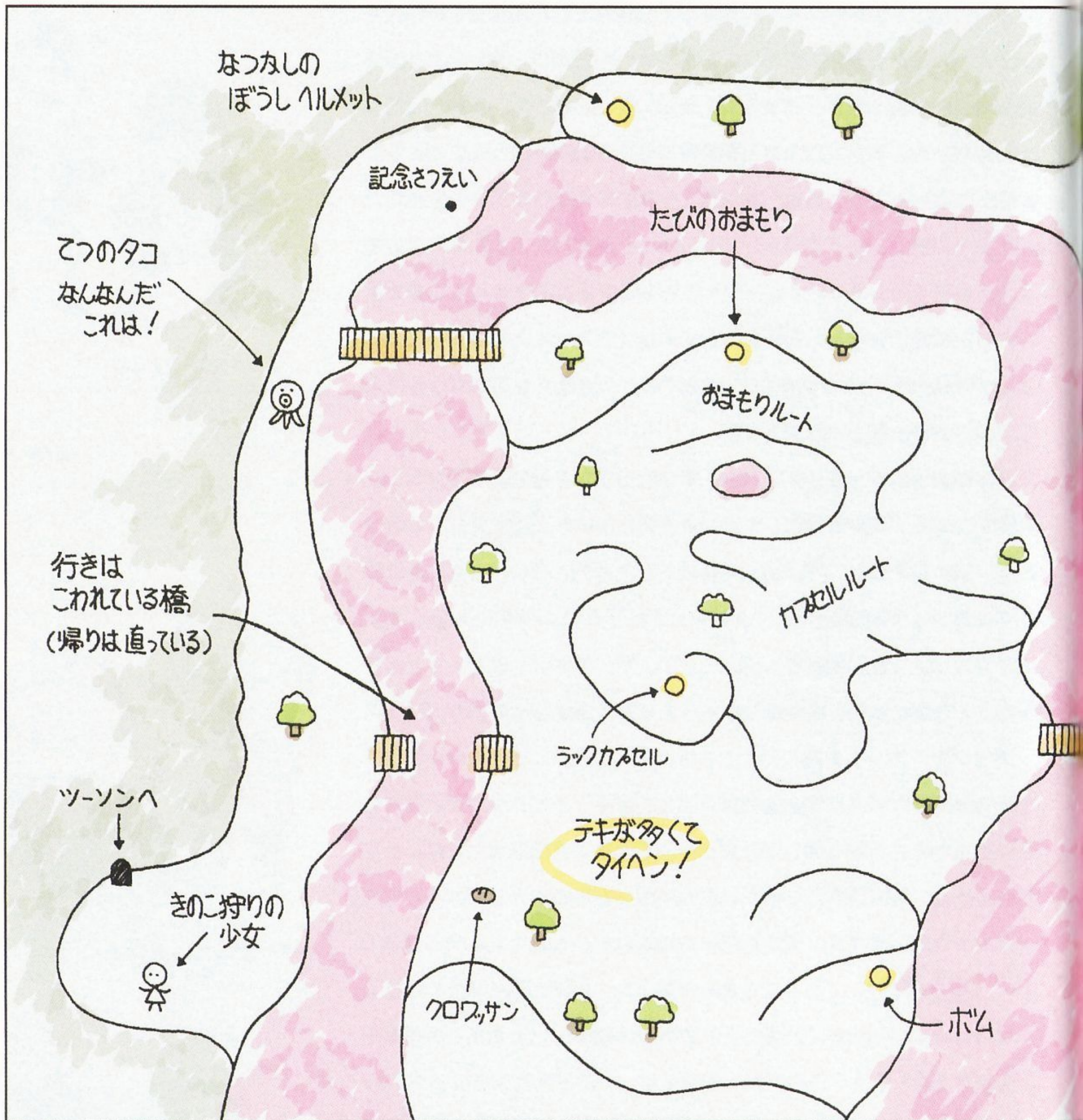


グ

グレートフルデッドの谷のマップ。ボクが描いたんだ。この谷って、どう考えても地球の生き物じゃないのがある。いつもは、秋になればキノコ狩りやケイリュウ釣りなんかで人がどっとやってくる場所らしいんだけど。いまは季節はずれだから、右下の宇宙人みたいのがたくさんはいり込んできちゃったのかな？

グレートフルデッドに向かう道の途中で、またあのキノコにでくわした。今度は、歩く草の芽と一緒に。……あ、胞子をかけられた。何だか不思議な気分になってきたぞ。キノコをバットでおとなしくさせた後に、ボクの身体に何が起

こったのかがわかった。頭にキノコが生えているんだ、ホテルにいた、あのお兄さんと同じように！ どうしていいかわからずにしばらくじっとしていたら、やがて目の前がクラクラしてきた。まっすぐ歩けない、どうしよう！



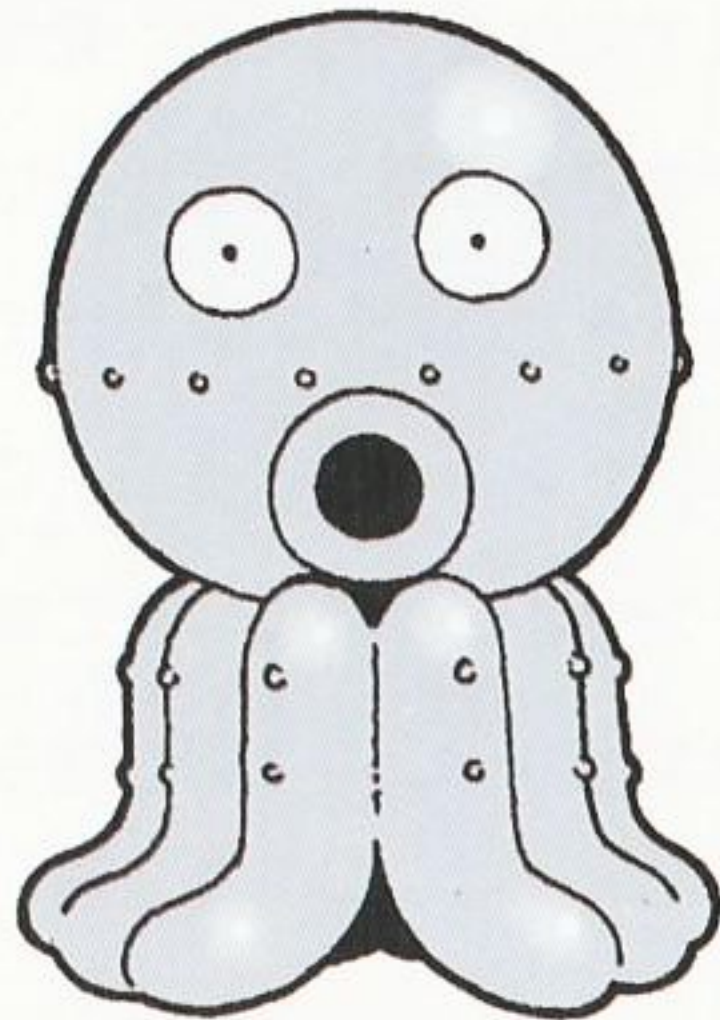
どうにかトンネルを抜けると、そこになぜかキノコ狩りの女の子がいた。彼女ったら、ボクのキノコを簡単に取ってくれたんだ。

元気を取り戻して歩いていくと、川が現れ、橋が見えた。ところが橋は、なぜか落ちちゃっている。

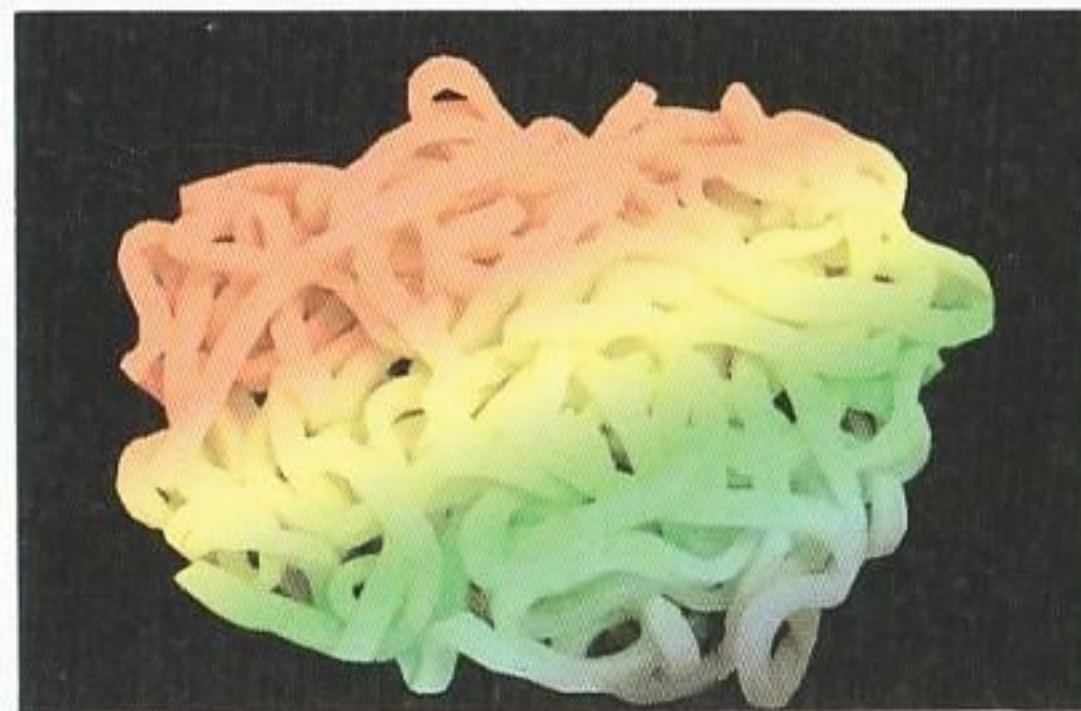
しかたがないので、川沿いを北へ進んでいく……大きな**鉄の夕コ**が道をふさいでいる！ 何なの、これは？ どうにも動きそうにない。しょうがなく今来た道に戻ってトンネルを抜けたときだった。アップル・キッドから1回目

の電話がかかってきたんだ。

アップルの家に行く途中、見かけ倒し（最初の発明でもう見抜かせてもらったよ）のオレンジに会った。アップルは、ヌスット広場のほうに行ったみたいだ。すぐに追いかけてよう。



てつのタコ



いのちのうどん

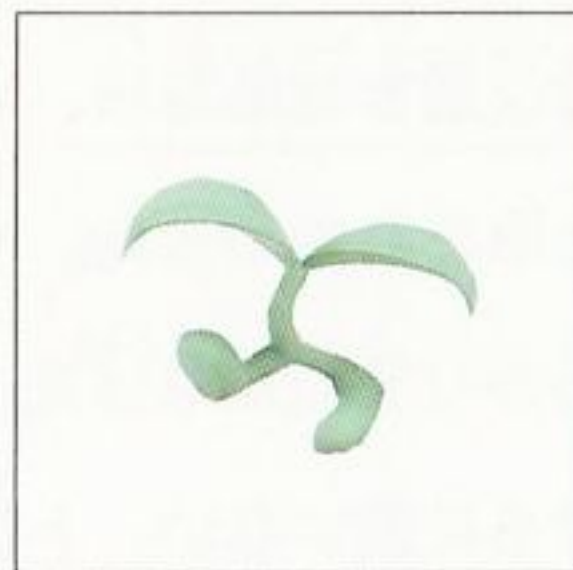


タコけしマシン



ぼうしヘルメット

あるくめ



キノコの次は芽が根っこを足にして歩く。ボクらの精神能力を吸いとったり、種をまいて仲間を増やしたり、とってもやなやつ。

ひとくちユーホー



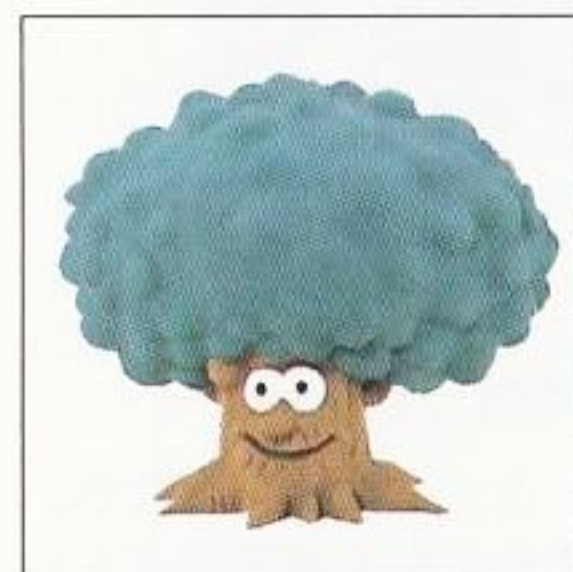
すごく小さいUFO。綿菓子みたいにも見えるけど、これ自体が生き物なんだろう。ビームビームの連発で痛いよ！

クルーン



これもビーム攻撃、とくにねびえビームでカゼをひいちゃうよ。誰かが作った機械みたい。クルックルッって音を出すんだ。

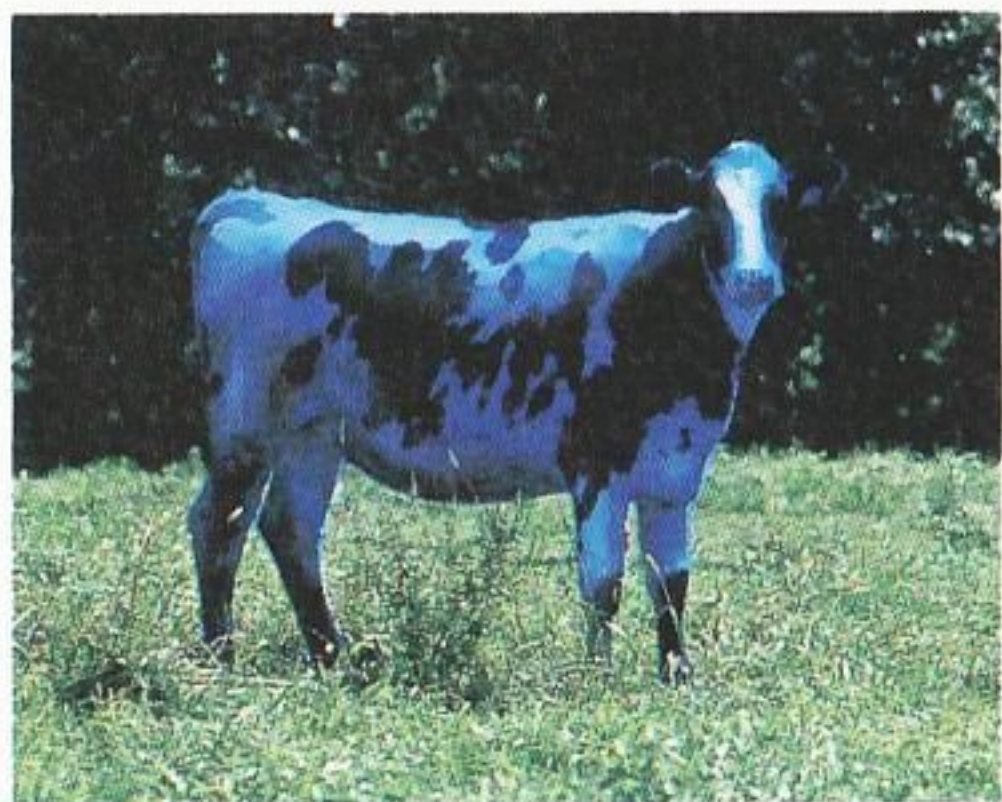
だいウッダー



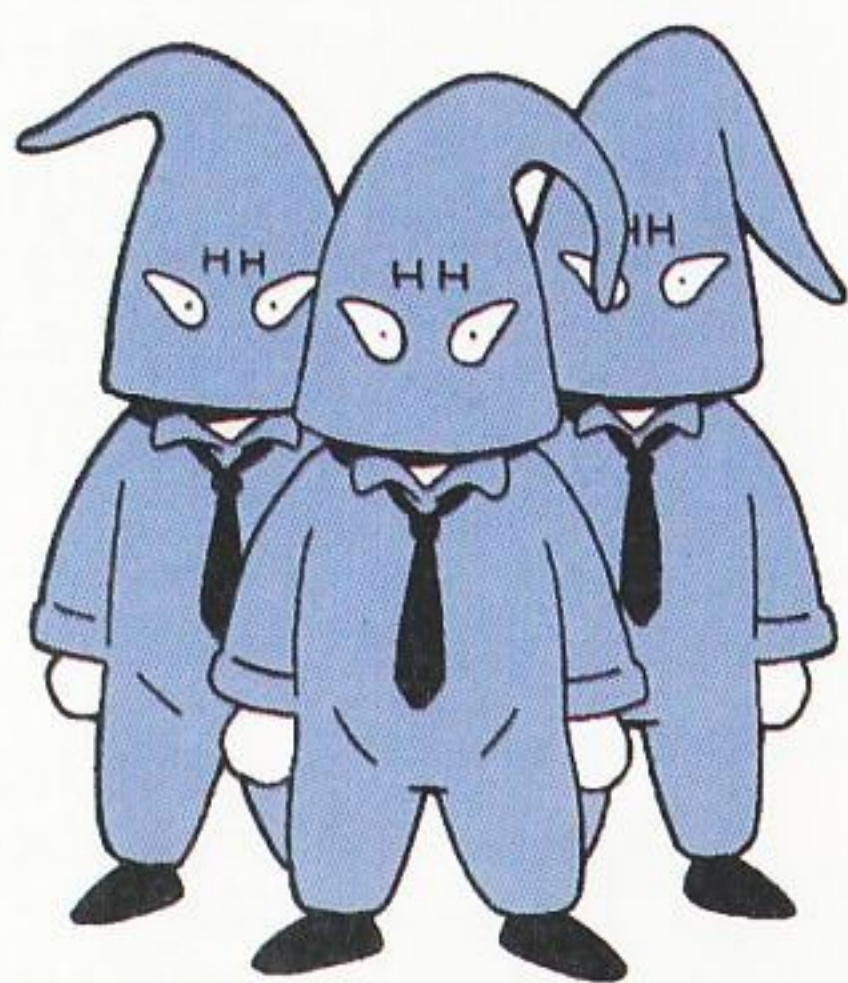
太くて短い木。木のクセにボクの頭をヘンにする音波をとばしてくる。負けたら必ず大爆発するから、速く逃げなきゃね。



セマイケンド牧場の宿泊施設。シートもカーテンもブルーなんだよね。



牧場にたった一頭だけいた牛。ボク、彼(?)の言葉もわかるんだ。



らんぼうなしんじゃ

HH教徒の中でも、とくに乱暴な人たち。顔をかくして攻撃するなんて卑怯だよ！

アップルは、広場南の木陰で、あくびをしながら待っていてくれた。彼が発明した物体、タコけしマシン、はタコの形をしたものを一瞬のうちに消してしまう機械だってえ!? どうしてボクがタコで悩んでいることを知ってるの? ウソっぽいマシンだけど、とりあえず使ってみよう。

……そして鉄のタコは、ものが見事に一瞬で消えてしまったんだ!

タコがあった場所の先に、橋がかかっていた。ここから先はとにかく強い敵がわんさか襲ってきた。ひどい目にあいながら、もう一本の橋を渡って北へ進んだんだ。見えた! ガケの下に、小屋がある。これがトンチキさんが言った小屋に違いない。だけど、何てこと! このガケは急すぎて、降りることができないよ。ほかの道を探しながら歩いていくと、トンネルがあった。ここから行けるかもしれない。

トンネルを出ると、そこは青い村だった。家の壁、屋根、サク、花や木まで! がペンキで青く塗られているんだ。谷での激しい戦いの疲れで倒れそうなボクは、宿を探して村の中に入っていった。

この村が、ツーソンで聞いた、ハッピーハッピー (略してHH) 村だったんだ。町の人たちはみんなハッピーハッピー (略してやっぱりHH) 教っていう教団に入っているらしい。誰もがブルーブルーってつぶやきながら歩いている。アーメンと同じ意味なのかな? はっきり言って不気味だよ。でもそのときのボクには、村を探索する余裕はなかった。村の南に、牧場があった。名前のおり狭い。牛が1頭いるだけ。その牛さえ青いんだ。ここの施設で泊まることができる。ボクは中に入れ込んだ。1階にいたおじさんに、HH教徒じゃないボクはHH教入りを勧められたけど、いいよ、泊まれるなら、いくらでもこの際、ウソつきになるさ。でも **\$50** も取られちゃった。ツーソンの自称高級ホテルと同じ!

8日目。すっかり元気になった。ポーラがつかまっている小屋へは、この村から行けるに違いない。トンチキさんの言葉を思いだしてみると、ポーラを誘拐したのは、どうやらHH教徒に間違いない。人の話も聞く余裕ができた。HH教徒のふりをして話を聞いてみようっと。

HH教でいちばん偉い人は、カーペインターっていうらしい。ある日突然、神の啓示を受けたとか、いろんな神様と交信しておつげを出すと、子どものボクにさえうさんくさいと思える話を、みんな真剣に話してる。それに村の北にあるブルーブルーショップの前の看板がすごい。

すべての商品 お祈り済み

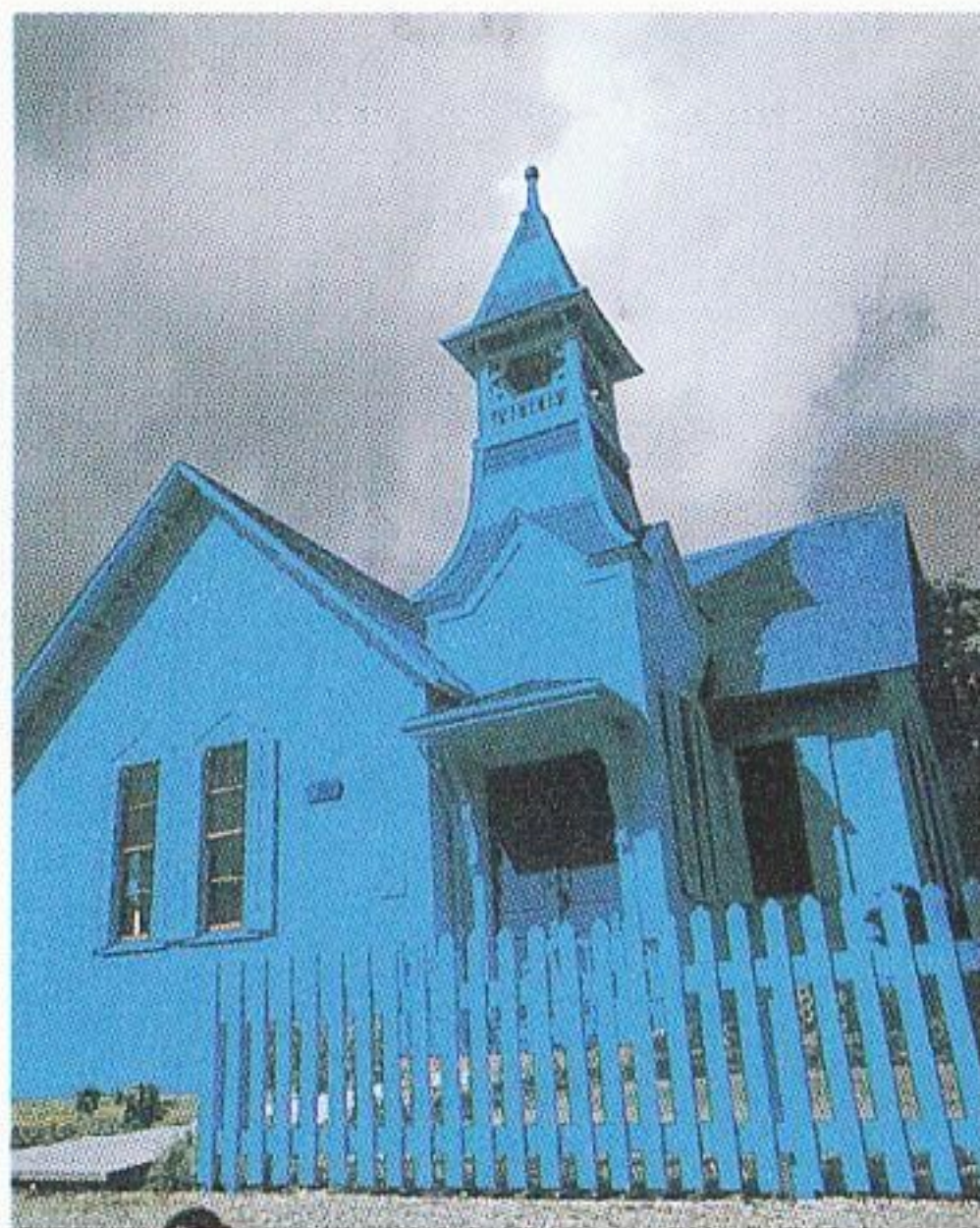
お祈りしたからって、道具が強くなるワケじゃない。ボクはそういうのっていままで信じたことがないんだ。けどここで買ったバットと腕輪は、とっても使い勝手がいい。たまに突然襲いかかってくる信者たちにも、楽に勝てるようになった。このショップの西にある穴。どうにも怪しい。ここがポーラの小屋に通じる穴かどうかは確信が持てない……。

やがて、ついにポーラ誘拐の証言をボクは入手したんだ。牧場の南にいる男さ。さっき怪しく感じた穴が、まさにポーラのいる小屋に通じているらしい。彼は、さらに驚くべき事実も教えてくれたんだ。デブの少年=……**ポーキー**なんだ！ ポーキーの家で感じたイヤな予感って、このことだったんだ。なんてやつ！ いなくなったと思ったら、こんなところでボクのジャマをする！ オシリ百叩きの恨み？ それをボクに求めるのは、カン違いもいいところだ。

ポーラを奪いかえすまえに、カーペインターをやっつけてやる。ボクは、村の中央にある教団の本部に向かったんだ。中は……すごい、1階のホールが、びっしりとHH信者たちで埋まっている。ブルーブルーの祈りで、ホールの上までビッシリとHH教だ。どうやってこの信者たちをやり過ごすか。ボクは落ちつきのない信者に場所をどいてもらうことにした。ちょっとほかの信者たちより足踏みが速いのは、落ちつきのない証拠。本当は動きたくてしょうがないんだ。ボクの予想どおり、彼らは動いてボクに道をつくってくれた（力に頼って無理矢理進んだところもあるけどね）。——3階にカーペインターはいた。意外とおじいさんだ。だけどそれよりもボクを驚かせたのは、彼の後ろにあった黄金像だ。えっ！ ライヤーさんの洞くつで見つかったものと、まったく同じだ！

カーペインターは、ボクを待っていたって言う。HH教を広めるためにボクのを借りたいんだって、ポーラとともに。そんなのイヤに決まってるよ。それに冗談をいま言ってる場合じゃな……？ ・！ ・！ 何が起こったのかよくわからない。すごい**稲光**が落ちて、気づいたらボクは、セマイケント牧場の牛のとなりにいた。教団本部の入口あたりにいた女性の言ったのは、このことだったんだ。

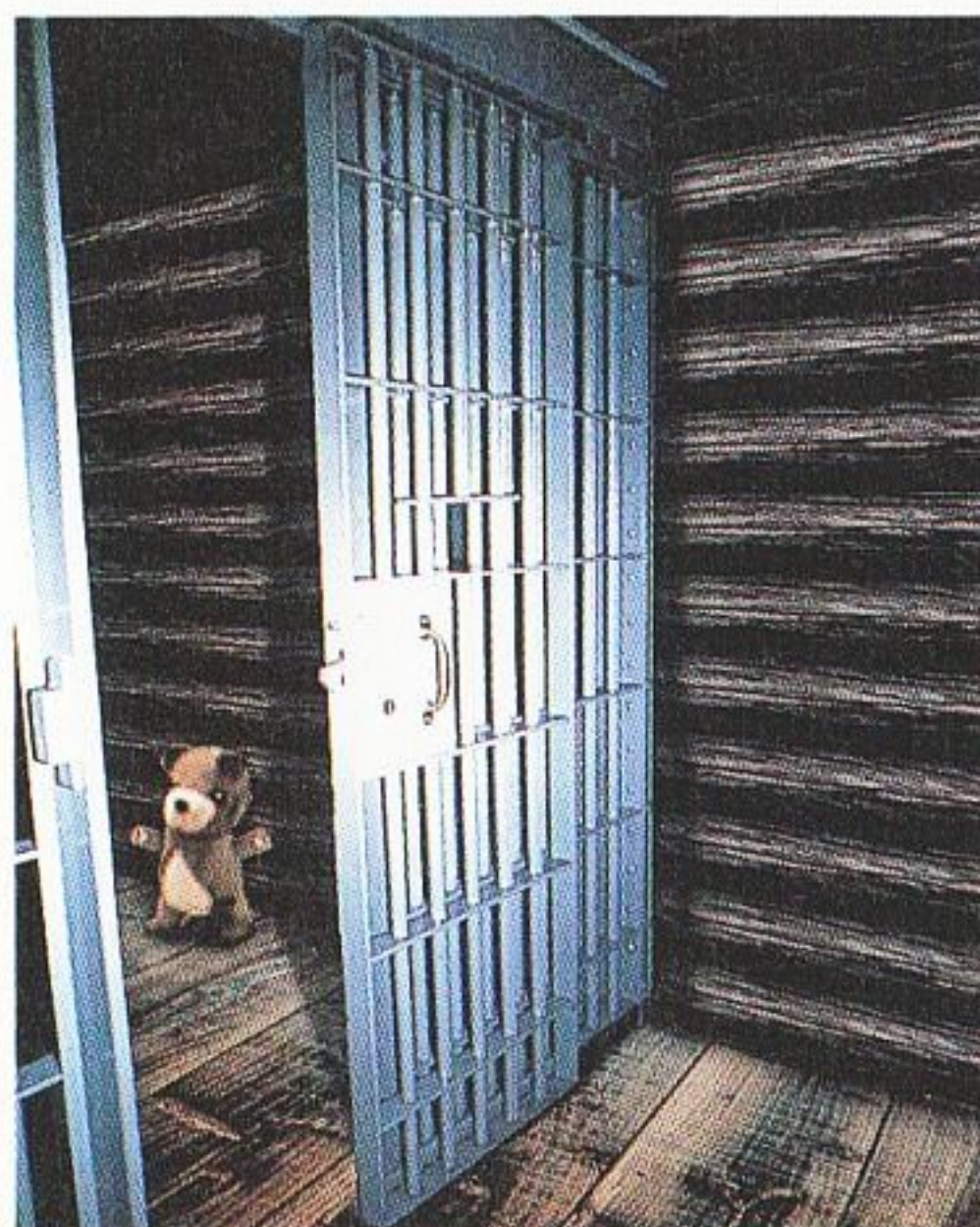
こらしめるつもりでかえってやられちゃったボク。こうなったらとにかくポーラを探して、はやくこの町から出よう。北の穴に入ると、思ったとおり信者たちが見張りをしていた。彼らだって操られているんだ。



HH教団の本部。どうしてブルーなのかな？ ボクはブルースは好きなんだけど。



カーペインター



ここにポーラが捕らえられていたんだ。この鉄ゴウシがボクらをさえぎってた。

2回バットでひっぱたけば、すぐにワレに帰ってびっくりしてる。自分はいままで何をしていたんだろうって。

ああ、ついにグレートフルデッドの谷で見た、例の小屋にたどり着いた。ポーラ！ キミがポーラなんだね。ひと目見て、ボクらはお互いが誰かわかったんだ。そして、ひかれ会うものを感じたのさ。あ、勘違いしないで。好き、とか、嫌い、とか言うんじゃないで、これから、の、冒険で、一緒に進んでいく、べき、パートナーって言うか……。とにかく、ブンブーンの言った少女に違いないって思ったんだ。それだけだよ！ でも、彼女をそのとき牢屋から救いだすことはできなかったんだ。カーペインターが持ってる特殊なカギが必要なんだ。ポーラがボクに変わったデザインのバッジをくれた。 **フランクリンバッジ！** ウワサでは聞いたことがあったよ。雷をはね返すんだって。そうか、これがあれば、カーペインターのバチバチ攻撃を防げるんだ。

牢屋を出ると……ようやく出てきたね、ポーキー。キミが来ることはわかってたよ。そうか、HH教の偉い人になろうとしたんだね。もうキミを一瞬だって友だちとは思わない……。

ふたりの信者とカラスを倒して、再び教団本部3階。同じ質問に同じ答。そして……今度は雷をはね返すことに成功したんだ。カーペインターは、バチバチ攻撃をしてくるけど、フランクリンバッジが助けてくれた。ボクは思いっきりバットで叩く。カーペインターは、自分のバチバチを受けて、あっさり倒れちゃった。ワレにかえったカーペインター（もう敵じゃないから敬語を使わなきゃ）さんは、もう普通のおじさんだった。この黄金像を手に入れてから、おかしくなったらしいんだ。催眠術を使えるようになって、多くの人を洗脳したくてたまらなくなったんだって。でもこの黄金像が、ライヤーさんのところにあったものと同じとは思えない。たった数日前だからね。ボクがオネットで見えたのは。

カギをカーペインターさんから受け取って、ポーラのいる小屋へ。本部の外に出ると、ポーキーが寄ってきた。彼もカーペインターさんの催眠術にかかっていたのかな？ ……あいつに関しては、そんなことはまったくなかった。ポーキー自身が考えて、HH教に取り入っていたんだ。なんてやつ。洗脳されずに悪い子だったんだ！ 逃げていくポーキーを追いかける気はしない。いまは、ポーラを救出するほうが大切だ。

——ポーラは、ボクに感謝した。ボクもポーラに逢わせてくれた神様

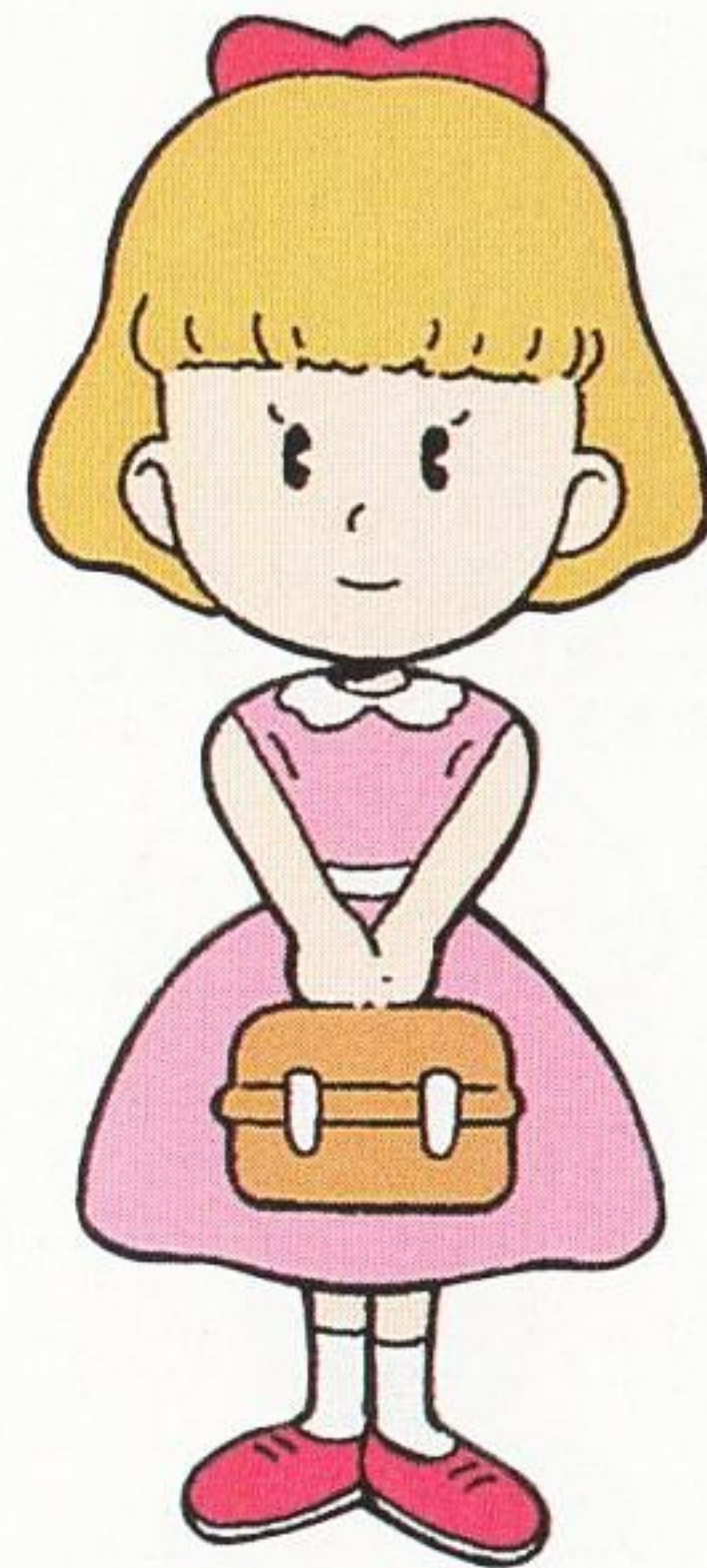


ポーラからもらったフランクリンバッジ。いまから数年前、世界を救ったと、あるイナカ町でふれ回った少年（新聞に出てたんだ）が持ってたヤツのレプリカ。本物はビーム攻撃を反射するんだって。これはバチバチ攻撃だ。

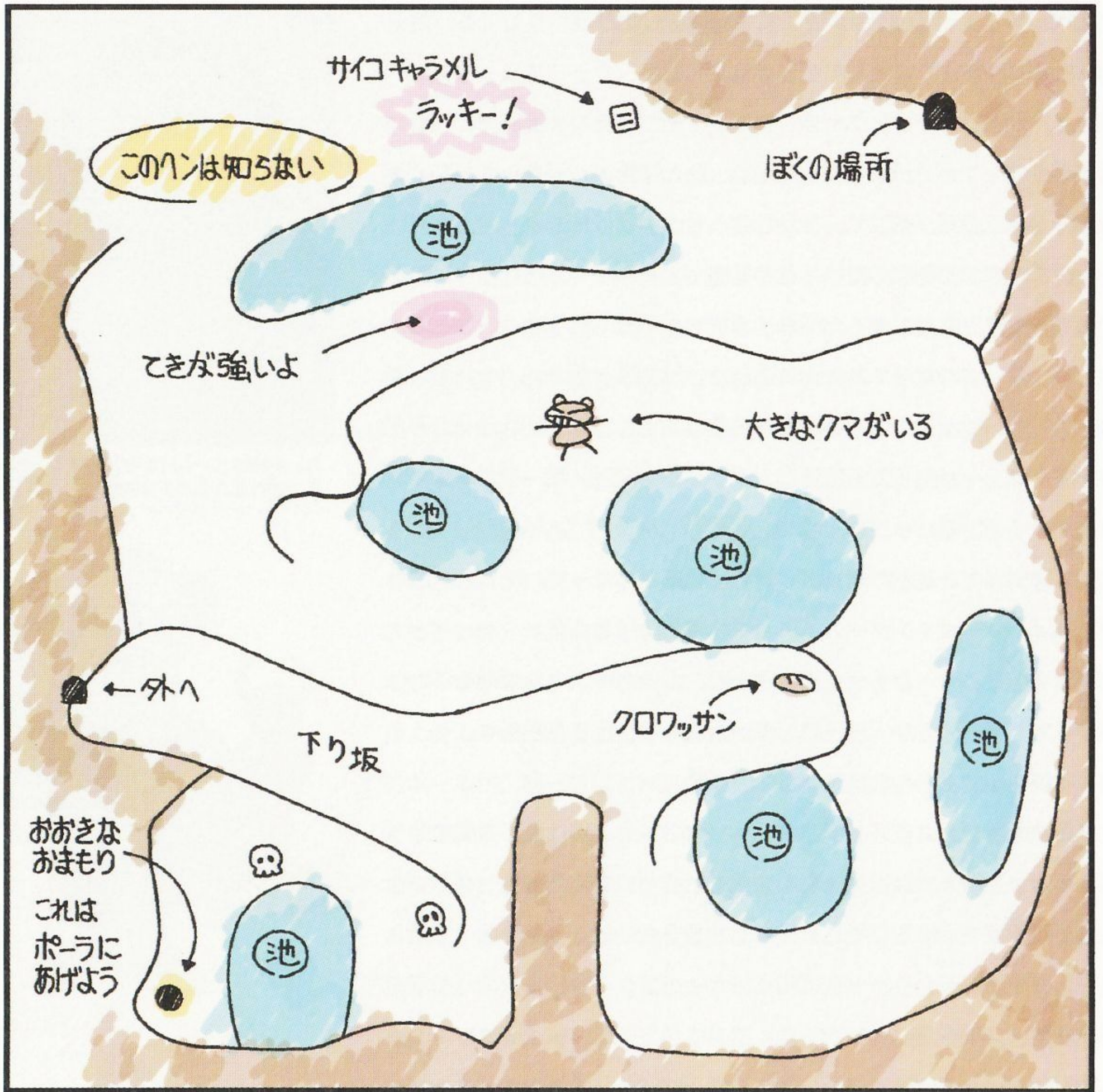


再登場の像とポーキー

SECRET
TREASURE
BOX
33



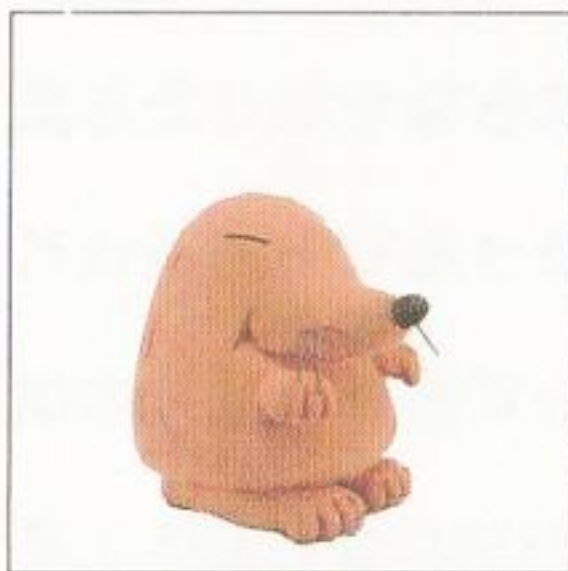
ポーラ



34

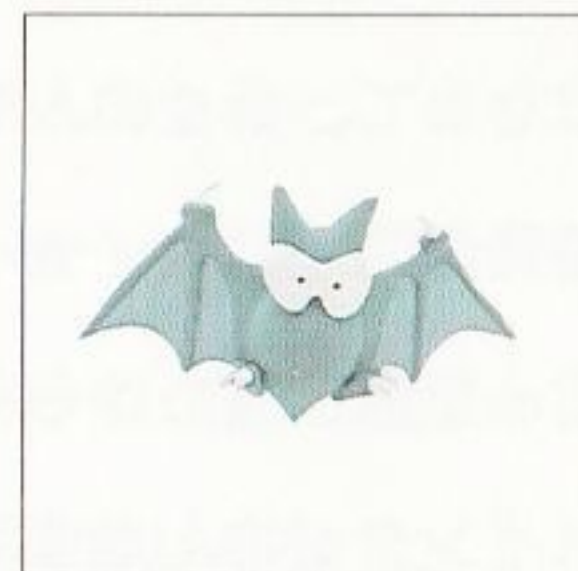
リ
リパットステップへのマップ。ここは、すごく大きな空洞になってるんだ。おかしくなった動物たちは、ジャイアントステップのヤツよりずっと強いから、ポーラが仲間になってから行ったんだ。ボクひとりじゃ、とても光のところまで行けなかっただろうね。

わるぶるモグラ



赤鼻のモグラ。アドバイスモグラの親戚なんですよ。立場を考えて行動しなさいって言うのと、ちょっとへんになるヤツなんだ。

こうもりさん



わるぶるモグラの友だちらしく、彼らもすぐに自分の立場を考えてくれる。そんなときはすぐにおとなしくさせてあげよう。

かいりきベア



ここでは一番の力持ち。だけど寒さに弱いんだ。ポーラがフリーズをかけると、すぐに凍えて固まっちゃうなんて根性ないよね。

きょだいモグラ



光の中にいたこの親玉。ボクらの精神能力を使った攻撃を弱める技や、攻撃力を高める技を使うんだ。ツメも痛かったなあ。

に感謝したい気持ちでいっぱいさ、さんざん回り道をさせてくれたけどね。彼女がテレパシーを持っているのは知ってたけど、それってどうやらボクと同じ種類の精神的な能力らしい。そう、ボクがカッコつけてP S I って呼んでるものと同じ。でも、まだ多くを経験していないので、自由に操れるのは、相手を凍らせる(フリーズ)って技だけなんだけどね。

HH村は、ボクがポーラを救って帰ってくる、ほんのわずかの間に驚くほどの変化をしていたんだ。青が消えている。ドラッグストアは、いままでの弁解をするような看板を出しているし、牛は白と黒に戻って、寄付を強制してきた女の人には謝ってくるし、無人販売所はポーキーが全部盗んじゃったらしいし、みんな夢からさめたみたいだ。

ただ、変わらない謎が、ひとつだけあったんだ。 **リリパットステップ** って呼ばれてる穴のことさ。これって何となく、“ボクの場所” のような気がする。どうせおかしくなった動物が、たくさん襲ってくるんだろうな。まずはポーラにフライパンやリボンを買ってあげよう(ボクのボウシはわかるけど、リボンで相手の攻撃を守れるのかなあ)。

9日目。いきなり強いよ。モグラもコウモリも、そしてクマも。なんでこんなのがいるんだい? グレートフルデッドの谷で見つけた“いのちのうどん(ボクが命名したんだ)”がなかったら、ポーラを助けることはできなかったろうよ。でも、強い敵と戦うほど、ボクたちも早く強くなっていくみたいなんだ。ポーラが、ボクがとても使えないような技をどんどん覚えていくのには驚いた。そして、やっぱり光が見えたんだ、ジャイアントステップと同じやつ。巨大なモグラだ。ポーラを守って戦わなきゃって思ったんだけど、逆に彼女が覚えた“炎の波の技”に助けられたんだ。ひとりじゃ、とても勝てなかったよ。光の先には、また懐かしい、“ボクの場所”があった。そして今度は、赤いボウシをかぶった赤ちゃんの幻が、一瞬見えたんだ。音の石が2番目のメロディを記憶した。

帰り道は、ずっと楽だった。あれほど辛かったグレートフルデッドだって、ふたりで進めばちっとも怖くない。HH村の人が橋をなおしてくれていたこともあって、あっという間にツーソンに戻れたんだ。

——ポーラのパパは陽気に、そしてパパは泣きながら、ボクたちを送りだしてくれた。ポーラのパパのやせ我慢は、……きっと……ボクが大人になって、子どもができて、大きくなって、そんなオジサンになったころわかるんだろうな。本当にそのときのポーラのパパの気持ちが……。



ポーラのパパ



バスステーション。トンネルのゴーストのせいで相変わらず不通状態なんだ。

GRAYHOUND	
TO	DUE
THREEK	8:30 _λ 11:30 _λ 2:30 _p 5:30 _p 8:30 _p
DOKODOKO	11:00 _λ 5:00 _p
FORSIDE VIA THREEK DOKODOKO	9:00 _λ 12:00 _p 3:00 _p 6:00 _p 9:00 _p

バスの時刻表。本当は、すごく先にある町まで一気に行けちゃうんだけどなあ。

10日目。か・な・ら・ず来たよ、トンチキさん。え、そんな大金をくれるの？ **\$10,000!** そういえば、トンズラブラザースが借金を抱えてるって言ってたな。彼らを助けてあげたいけど……ポーラが言うんだ。スリークにもうひとりの仲間がいるって。問題のスリークへのトンネルを抜けるには、陽気な車じゃないといけないって。それはトンズラのトラベリング・バスだって。彼らを助けるのは、だから意味があるんだって……わかったよ、トンチキさん。このお金を受け取るよ、そして有意義に使わせてもらう。

カオスシアターの横で相変わらずたむろっていたラッキーとナイスから、ポーラを連れたボクは、な・な・なんと、バックステージバスをもらっちゃったんだ。まずは、ライブを見ようよ。このフロアに流れるブルースって、シブイよね。イーグルランドじゃ、子どもだってこんなブルースやR&B、ソウルを聞いて育つんだ。ライ・チャールズにソム&ダイブ、**ストーンズにJ.B.**……って知ってる？

ライブは本当にエキサイティング！ 人気があるのもわかるよ！
“I want every•money, need some•mo•ney”って、一緒に歌っちゃった！ で、シアターのオーナーは、見かけどおりの金の亡者、ボクから札束を奪うと、もうトンズラを解放してくれるってさ。ひどく単純にトンズラたちを助けだし、たっぷり彼ら流の感謝をかゆくなるくらいに受けてから、ボクとポーラはトラベリング・バスに乗り込んだ——。



MEET WITH POLA AND JEFF

ポーラとジェフ





サーカステント。サーカスはやってない。

トズラ・トラベリング・バスは、愉快そのもの。みんな、バスの中でもジャカジャカギターをかき鳴らしたり、ラッパを吹いたり、もちろんラジカセのヴォリュームは最大、スピーカーが破裂しそうさ。路線バスの運転手さんは、最初からゴーストを怖がってるからいけないんだ。トズラのメンバーって、みんなゴーストなんか怖くないみたい。トンネルの中で、窓からちらっと白い影が見えたんだけど、とりつく前にあきらめたみたい。すぐに見えなくなっちゃったからね。

移動中、大はしゃぎしながらも、ボクの頭にひとつ引っかかっていることがあった。トンチキさんが言った言葉なんだ。

◆ライヤー・ホーランドというこあくとうがほりだした◆ “マニマニのあくま” とやらをいただきにでかけるつもりだ。

あの黄金像のことだろう。“マニマニの悪魔”っていうんだ。あの像があるところには、必ず災難がふりかかるような気がする、ボクはどうしたらいいんだろう……。バスがスリークに着いたのは、もう夕方だった。

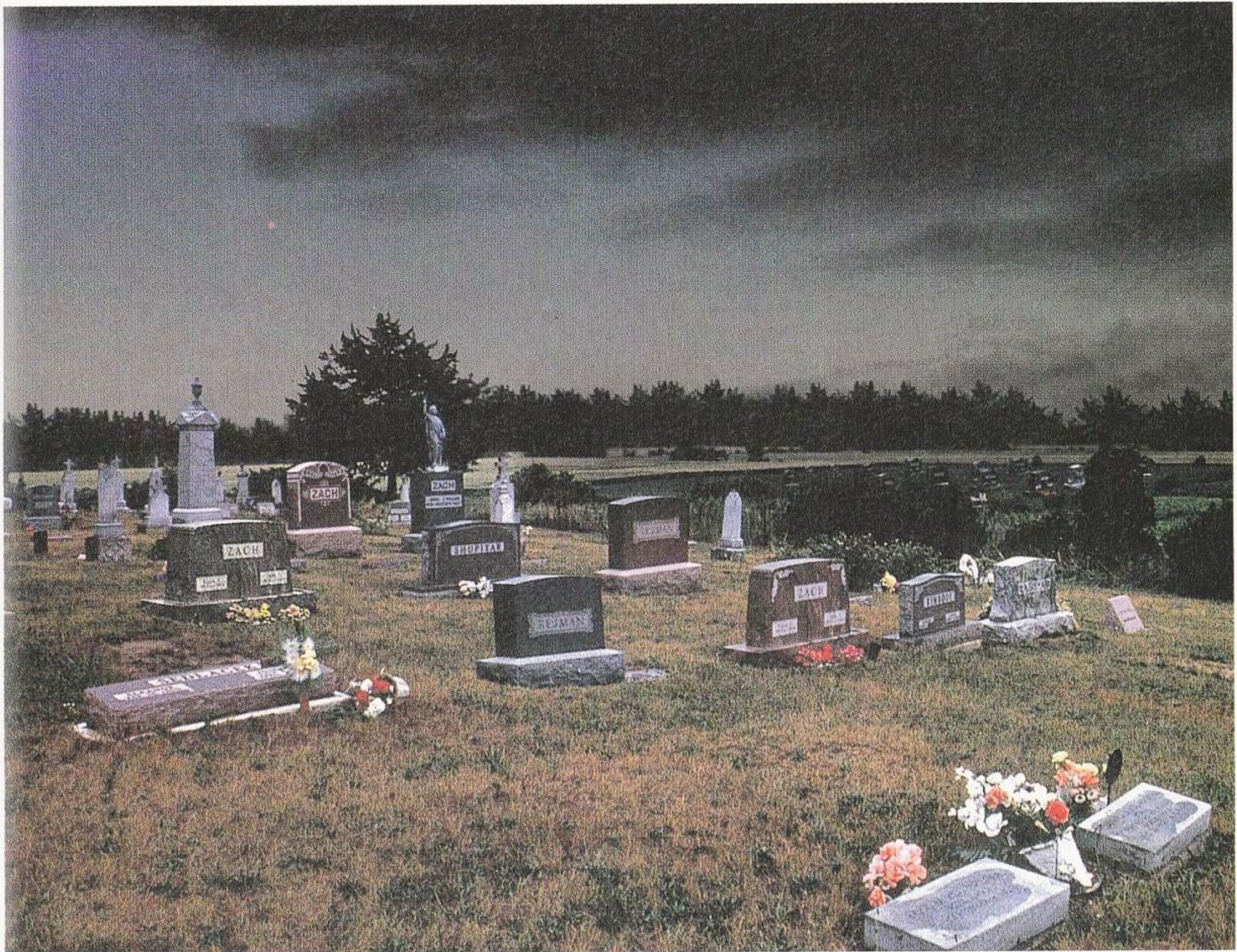
新興宗教の次はゾンビだ。 もう何がきても驚かない。 仲間が勇気をくれるから!

トズラたちは、このバス通り（ルート66のこと）の先にある、フォーサイドっていう町のどこかでライブをやりに行くんだって。暗いムードの町だけど、明るい気持ちでがんばれって、励まされちゃった。

確かにスリークは、夕方とはいえ暗いなあ。バス通りぞいには、ドラッグストアや病院があるけど、活気ってものが感じられないんだ。あ、そうだ、病院で思いだした。ツーソン病院に入院していたおじいさんが、ゾンビがどうのこうのって言ってたぞ。あと、病院に何かを忘れたって。

病院じゃ、情報どおり、ゾンビにかまれた人がたくさん入院している。患者さんたちの話をそこそこに、ボクとポーラは、こっそりひとつの病室に忍び込んで、タンスの引き出しを開けてみたんだ。そこにあったのは、**たいしたことないもの**。使ってみると、何だかいい気持ちにはなったけど、たいしたことがないから、結局何も変わらない。期待してなかったから、まあいいや、エスカルゴ運送にあずけておこう。

病院を出て、地図を見た。町はバス通りより北側に広がっているみた



DRUGSTORE GOODS LIST

- とてもいいワット \$ 399
- あつめのフライパン \$ 198
- ぼうしヘルメット \$ 298
- さっちゅうスプレー \$ 19
- どうのうでわ \$ 349
- かぜぐすり \$ 22
- けっせい \$ 58
- すっきりハーブ \$ 80
- ハブラシ \$ 3
- カロリーブロック \$ 18

ふと思ったんだけど、ボクがいくらパン好きでも、戦いの場でクロワッサンを食べるのって、緊張感がないよね。

THRECK BAKERY

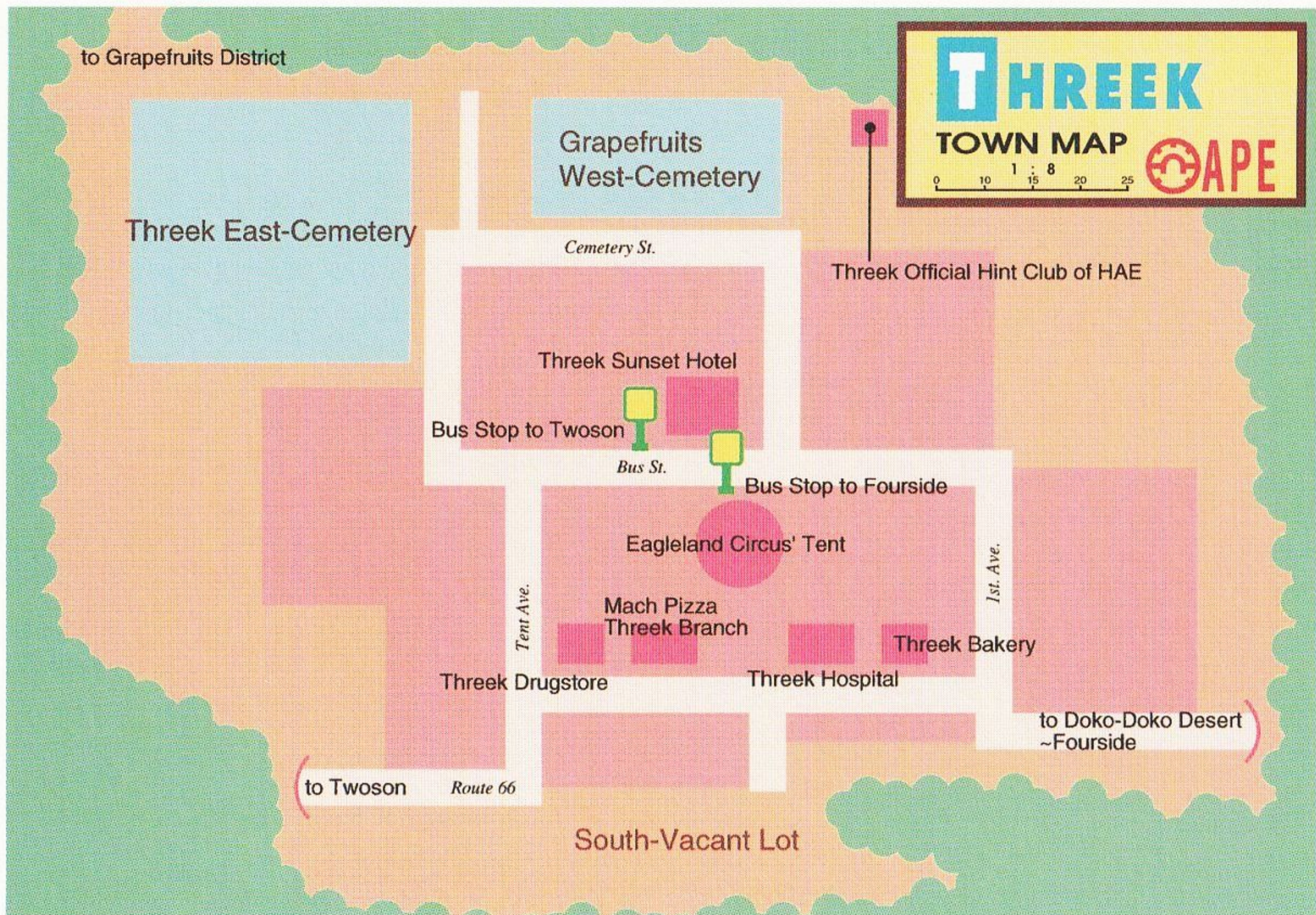
- クッキー \$ 7
- バターロール \$ 12
- クロワッサン \$ 18
- スキップサンド \$ 38
- ラッキーサンド \$ 128
- オレンジジュース \$ 4
- コーヒー \$ 6

MERCHANT OF DEATH

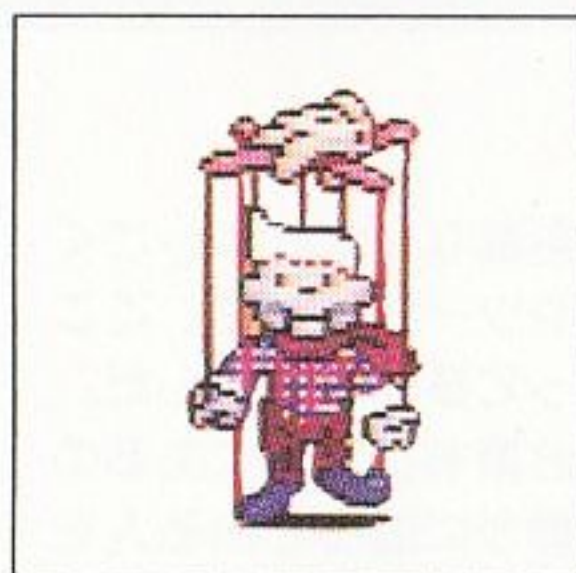
- エアガン \$ 215
- ボム \$ 149
- ペンシルロケット \$ 29
- さびのもと \$ 89

どうして死の商人と呼ぶか？ 小さいころ見たアニメに出てきた死の商人が、武器を売るオジサンにそっくりだったから。

町の北側が全部お墓なんだ。すっごく広いの。オネットやツーソンでも、ここにお墓を立てる人って多いらしいんだ。ボクのご先祖様のお墓も、ここにあるのかなあ？ ここで静かに眠っている人をゾンビにしちゃうなんて、ボクは絶対に許せない！

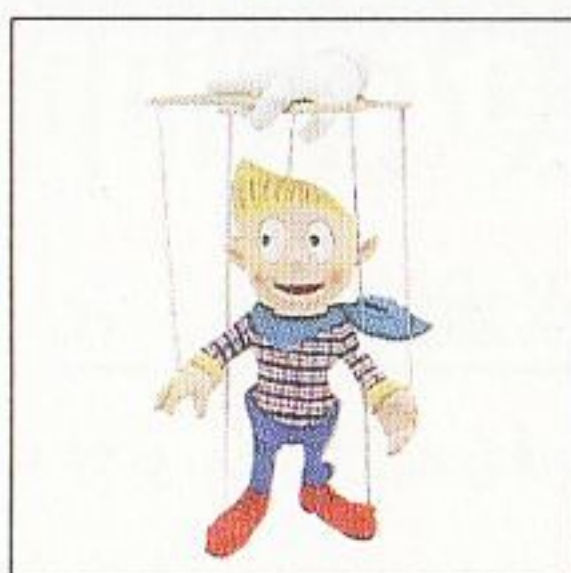


かわいいトムくん



最近見ないなと思ってたら、ギークに操られていた。ギークは一般に相手にされない人やモノをおかしくする力を持つてる。

おちゃめなサムくん



トムくんのあとから発売されて、ほとんど注目されなかったおもちゃだ。だってニンテンドーのほうがおもしろいんだもの。

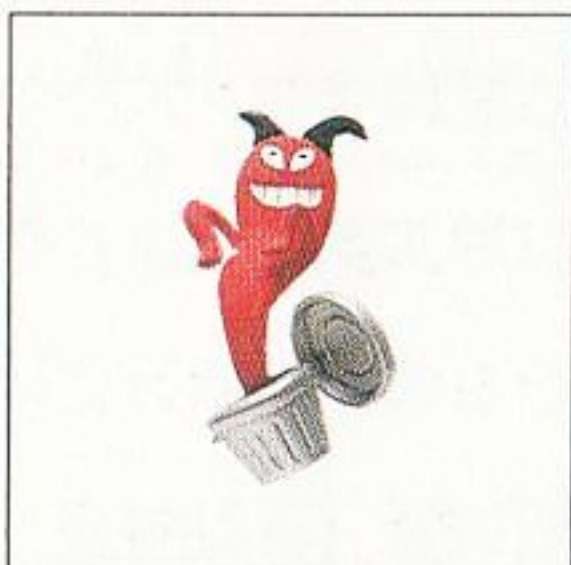
スリーク市街図。サーカステントって、地図にも載ってるくらいだから、この町じゃ集会所みたいなのところかもしれないね。それにしても、地図を見るとますますこの町で墓地が占めてる割合が大きくて……こ、怖くなんかないさ。
※左はスリーク周辺に出てくる敵だよ。

ハローウィンやろう



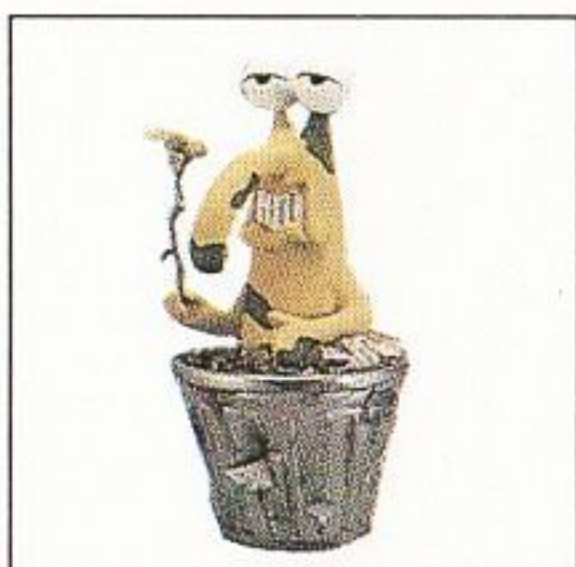
ハローウィンは、10月31日しかないから楽しいんで、一年中ハローウィンじゃ、きままにいさんと同じで相手にされないよ。

ちょっとくさゴースト



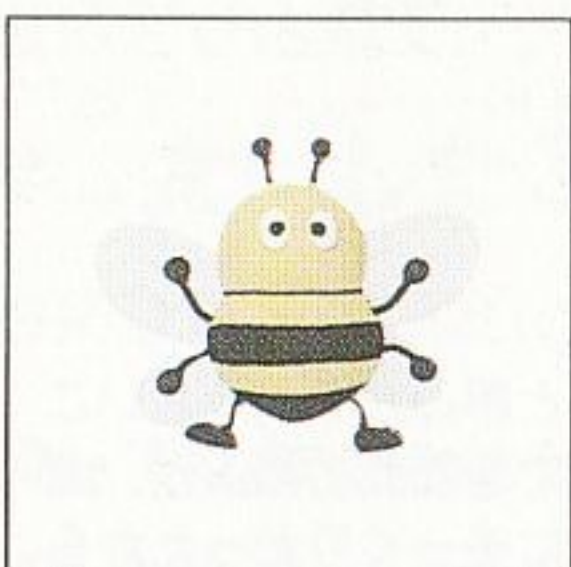
そんなに臭くはないけどやっぱり臭いや、って感じの臭さ。ガードが固いよ。生ゴミのウラミかな。炎の攻撃に弱いんだ。

カビクサイマン



こっちはカビが生えて捨てられたいろんなモノのウラミかな。ガードはちょっと固い。カビだから、冷たい攻撃が苦手なんだ。

よくないイエ



いつもごみ箱にたかっている。ごみ箱にゴーストがとりつくと同時にヘンになっちゃったんだろうな。殺虫スプレーが効くよ。

ゾンビドッグ



南の空き地にたまにいる。あとで紹介する墓地の地下通路にもいるんだ。毒を吐く。"けっせい"かやや強い治ゆで直そう。

いだ。町の中心にサーカスのテントがある。その北には……うえ～墓地だ。それだけでもう不気味だよね。とりあえずサーカステントに向かおう……と、いきなり落ちていた操り人形が動いてきたんだ。あ、トムくん。ちょっと前、イーグルランド”国中で流行ったオモチャ”かわいいトムくん”じゃないか。こんなのまでが動いて襲ってくるなんて、キノコで驚いてちゃいけないよね。

もう遅い。いろいろなことがありすぎて疲れちゃった。地図でホテルを探して……テントの北だ、もう寝よう。ひとり\$60だけど、ふたりいるから **\$120!** ちょっと高いよね。

11日目。ゾンビワールドっていう新聞の読み上げサービスを聞いて、ボクもサービスマン同様、ちょっと怖くなった。でも今日は、怖いのをやせ我慢してでも町を探検しなくちゃならない。ポーラの言ったたもうひとりの友だちを見つけなきゃならないからね。

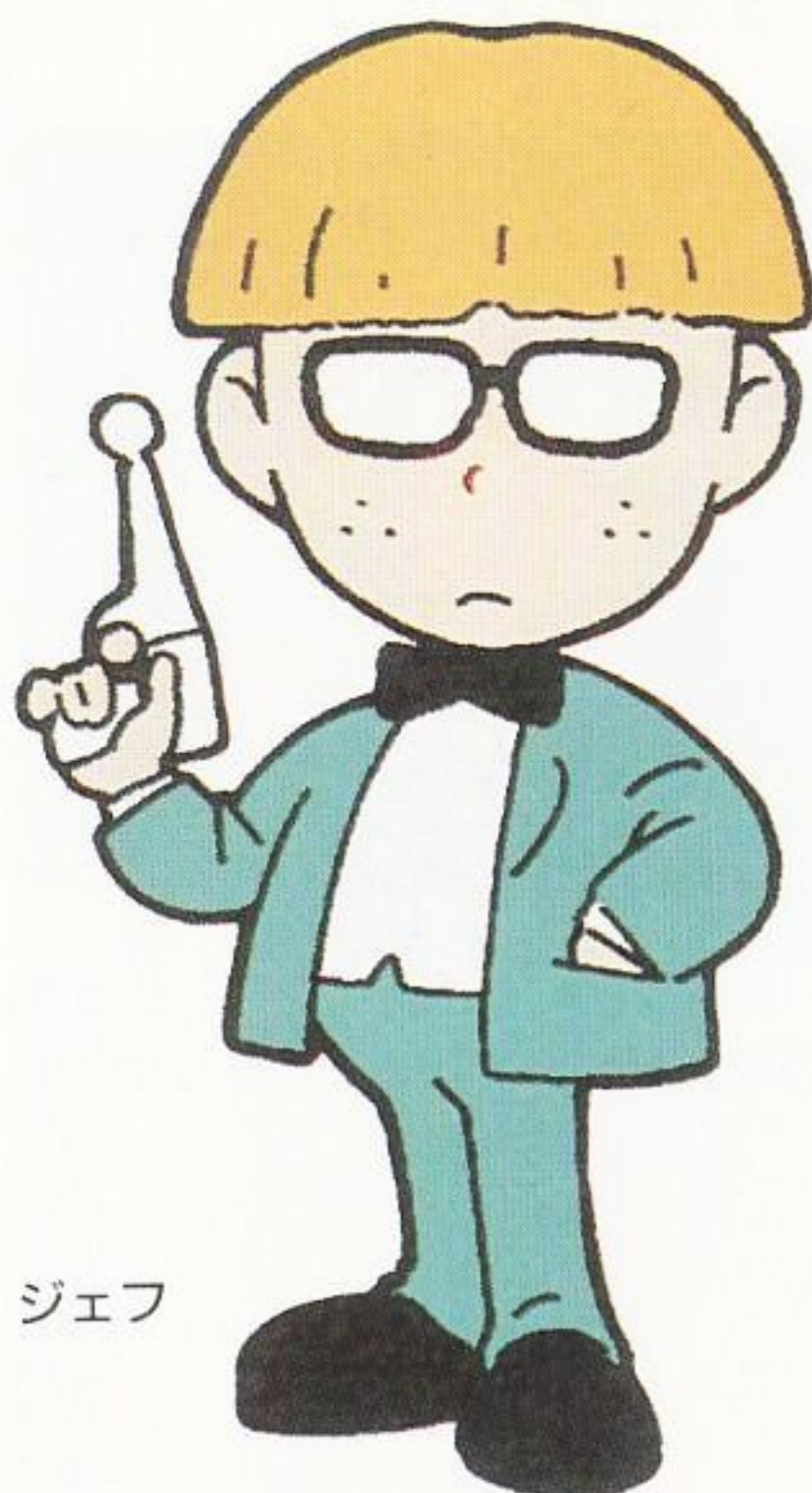
外に出て、着いたのが夕方だったから昨日の町は暗く感じた、んじゃない！ってことを知ったときは、やせ我慢したくなくなっちゃうほどだった。朝だってのに、**相変わらず薄暗い**んだ、スリークは。大半の人々は、家に閉じ込もって出てこない。外にいる人たちも、ほとんどサーカステントのある広場でふるえている。テントの中には、ゾンビ対策本部がおかれている。大人って、会議をするのが好きなんだよね。だけど会議をするだけ。実行に移さないんだ。“会議は踊る。されど進まず”ってことわざがあったことを思いだしちゃった。

怖いけど、墓地にも行ってみなきゃ。ごみ箱の中からゴーストが飛びだしたり、ハエが襲ってきたり、ひどい有り様！ それでも戦っているうちに、あまり怖くなくなってきたんだ。楽天的な性格が、怖がる気持ちに勝ってきたのもある。ポーラがいるから、彼女を守らなきゃ、って気持ちも強かったし。地図によると、東の墓地の先にはグレープフルーツ地方ってところに通じているらしい。あ、ゾンビだ。ふたり(2匹?)のゾンビが、道でとおせんぼしている。ジロジロ見られて、ボクはさすがにすくみあがった。会話になりそうもないし、むこうが襲ってこないのに、こちらから攻撃するのは好きじゃない。ゴーストやハエと戦ったおかげで身体も精神もかなり疲れている。早いけどホテルに帰ろう……。

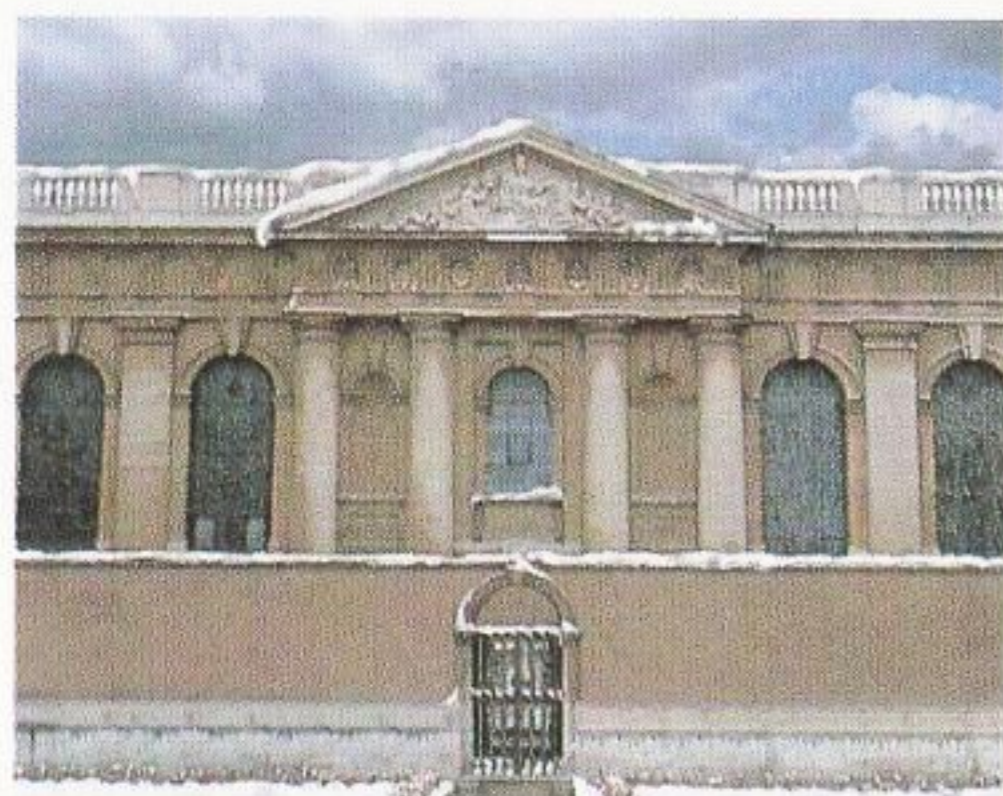
ホテルの前にきれいな女性がいます。朝、道ばた生活しているお兄さんから聞いた話に出てきた人？ ボクたちが近づくと、彼女はホテルに入



スリークサンセットホテル前にいた女性。ボクのほうを見てニコッと笑うんだ。

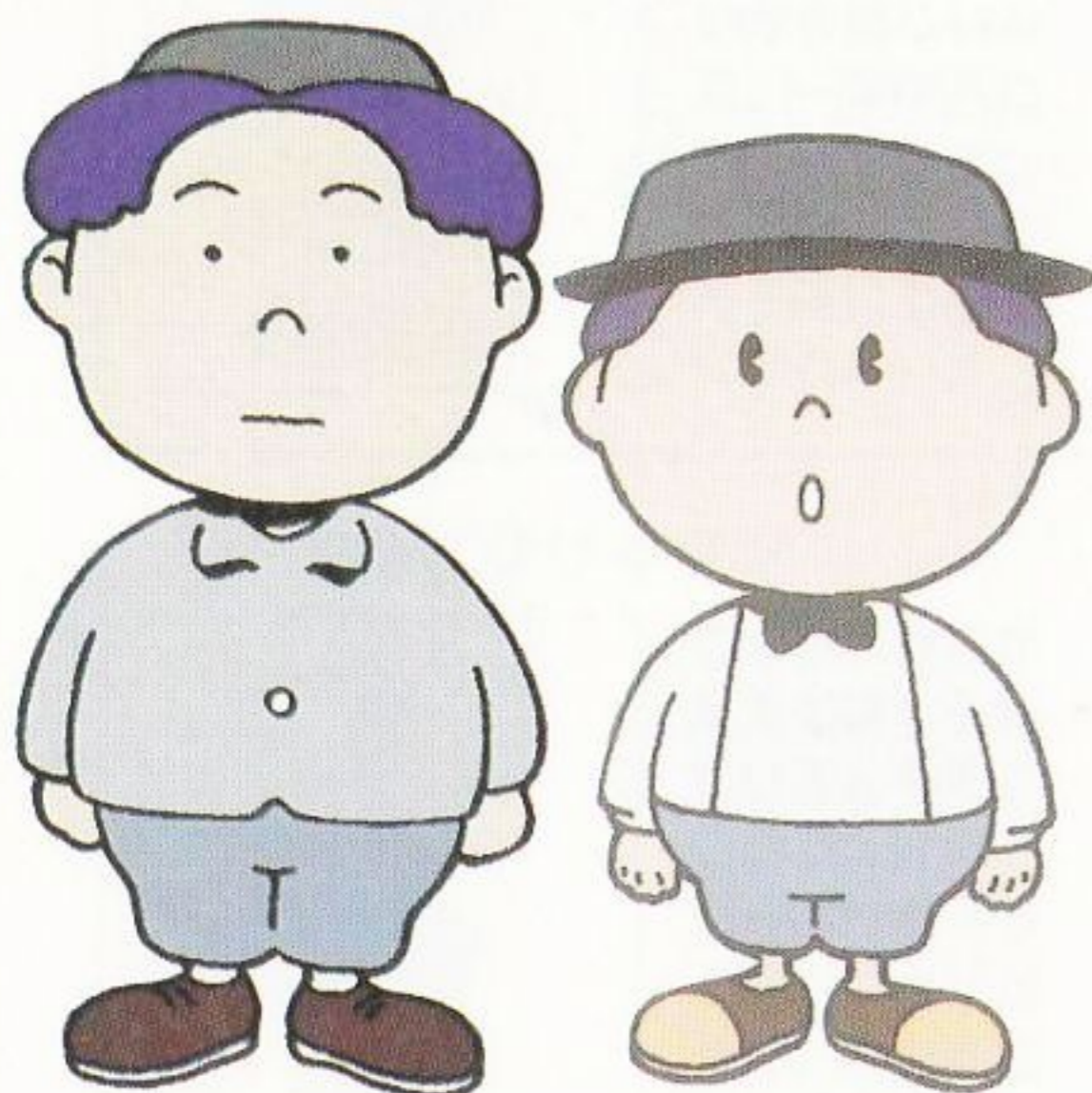


ジェフ



スノーウッド寄宿舍。プロテスタント系のイトコのお坊ちゃんが入っている。

42



ガウスせんぱい

トニー

っていった。別に彼女を追いかけたわけじゃないよ。ボクは本当に休みたかっただけなんだ。フロントの雰囲気がおかしい。彼女以外、誰もいないんだ。それに、ホテルのBGMが**ひどくオンチ**だ。壊れたプレーヤー（現在じゃほとんどCDになっちゃったけどね）みたいに回転が合っていない。ひかれるようにボクは、彼女のあとを歩いていった。ホテルの一室に入ったときわかったんだ、しまったハメられ（ちょっと品のない言いかただよね）たって……。

気がついたら、ほら穴みたいな場所で倒れていた。ポーラは？ ホッ、いる。ボクとほとんど同時に気づいたみたいだ。どのくらい気絶していたんだろう？ 出口は!? あ〜、カギがかかっている開けられない。ホント、ボクとポーラ的能力にどうしてカギを開けるっていう能力がないんだろう？ 自然を利用したりはできるのに、人が作ったものに対してはほとんど無力なんだ。

ポーラが静かになった。あ、テレパシーだ。スリークにいるもうひとりの仲間を呼びだしているんだ。……………いつまで念じ続けられればいいんだろう。数十時間になるよ、ボクらが閉じ込められてから。お腹は空きすぎて感覚がなくなってる。ポーラもさすがに疲れてきてる。

……………**DOOOOMM!!!!**

なんだなんだ!? 突然ほら穴の天井から、何かが落ちてきたんだ。黒こげになったその物体から出てきたのは……メガネをかけて、いかにも運動神経がなさそうな、それでいていかにも頭が良さそうな少年だった。ボクは彼をひと目見て誰かわかっちゃったんだ。ジェフ！ ポーラが念じてたもうひとりの仲間、キミだったのか！ ジェフの自己紹介は、名は体を表すって言葉どおり。ボクたちの新しい仲間だ。詳しい話は後で聞こう、彼は持っていたヘンテコな機械（彼いわく、“ちょっとカギマシン”って名前だそうだ）で、いとも簡単に扉のカギを開けちゃった。ボクとポーラはお腹がぺこぺこだったから、ホテルに泊まってルームサービスを取ることにした。大好物のハンバーグ、シュリンプのドリアとチキンのロースト、デザートにチョコレートムースとたっぷりのミルク！

お腹がいっぱいになったその後は、いよいよジェフがボクたちを見つけたすまでの冒険話の時間だ。彼の話によるとこうだ――。

* * *

夜も明けきらない時間だった。ジェフの頭の中に突然、女の子の声が

入り込んできた。やけにリアルな夢だなんて最初は思ってたらしい。でも意識がはっきりしてきてもその声が聞こえる。ジェフは超自然現象をほとんど信じない科学的理論的少年だけど、その声（もちろんポーラの声だよ）の雰囲気、せっぱつままったものを感じたんだそうだ。はじめて体験したテレパシーなのに、信じられずにはいられない説得力がある。

南へ、そうか南へ出発すればいいんだね。

ジェフがどこから来たのか聞いて椅子から転げ落ちそうになったよ。フォギーランドの**ウィンターズ**だって？ イーグルランドじゃないんだ。大洋の向こうにある島国じゃないか。どうやってここまで来たか、も知りたかったけど、その前に、ポーラのテレパシーのすごさにビックリさせられちゃった。

話の場所を、彼がいたウィンターズのスノーウッド寄宿舍に戻そう。

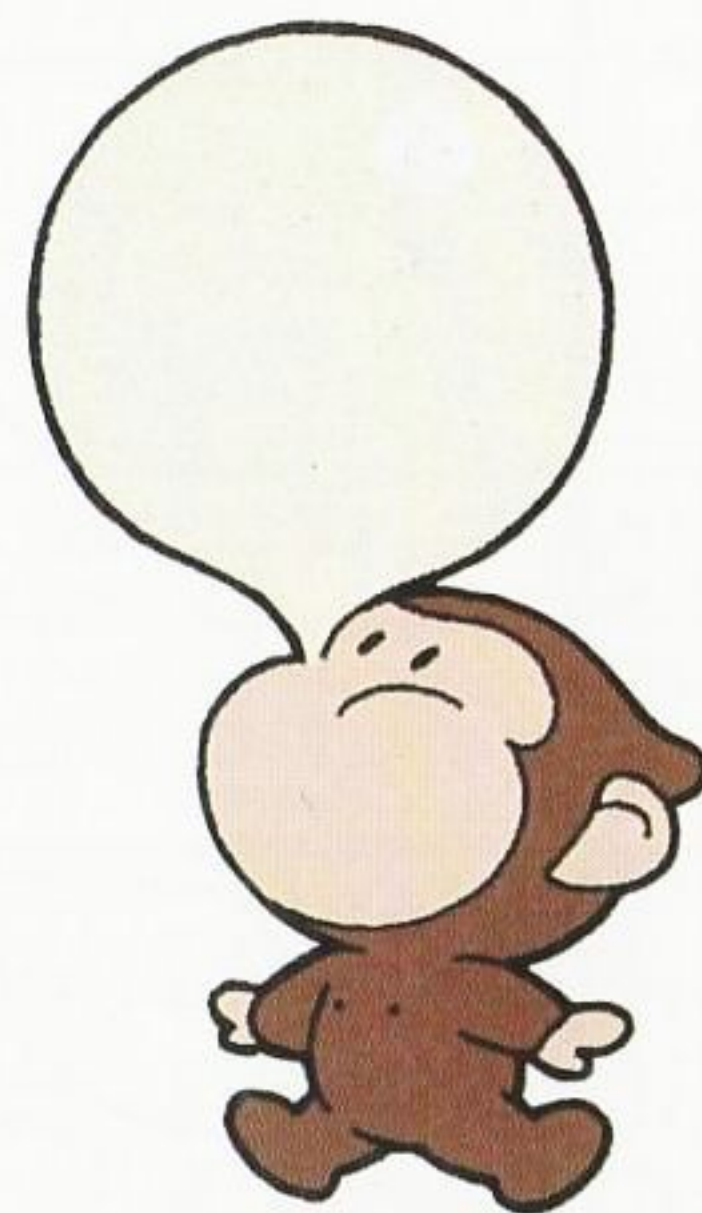
ジェフが部屋を出ようとする、同室のトニーが心配してついてきた。いやつなんだけど、ちょっとジェフを頼りすぎる傾向があるらしい（もちろん、ジェフが言ってたんだよ）。彼らの部屋がある2階のロビーでは、こんな夜遅くに同僚たちが、**タス湖のタッシー** や **ストーンヘンジの伝説の巨人** の話をしてた。ジェフはいまから寄宿舍を抜けたすなんてことは、もちろん言えない。彼の寄宿舍って、規則と罰則がものすごく厳しいんだって。



ちよっとかぎマシン



バンバンガン

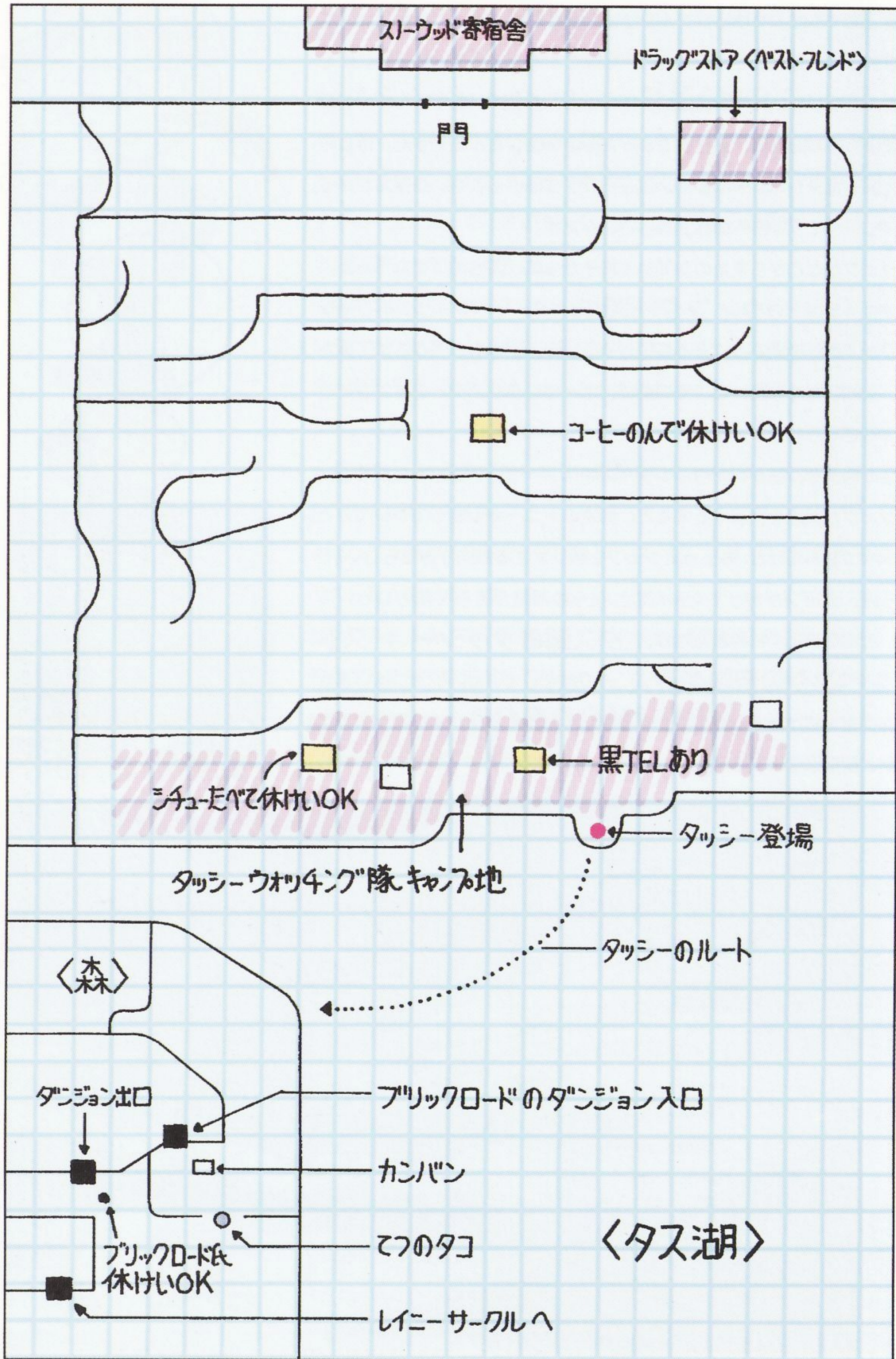


バルーンモンキー

タ

ッシーウォッチング隊のテントからタス湖を見る。どこかの似たような名前の湖とは違い、タッシーは実在するのだ。





おんしらずなイヌ



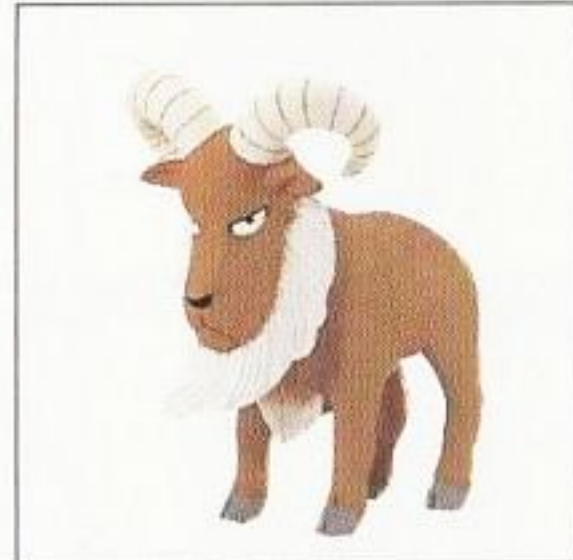
どこにでもいる、突然人間を襲いはじめた犬たちは全部、おんしらずだと思う。ほかの誰かがいじめるから怒ったのかな？

にくいカラス



ジェフもカラスは大嫌い。なんでも5歳のときに作った、全長10ミリの電動ロボットをカラスに盗まれたから、だって。

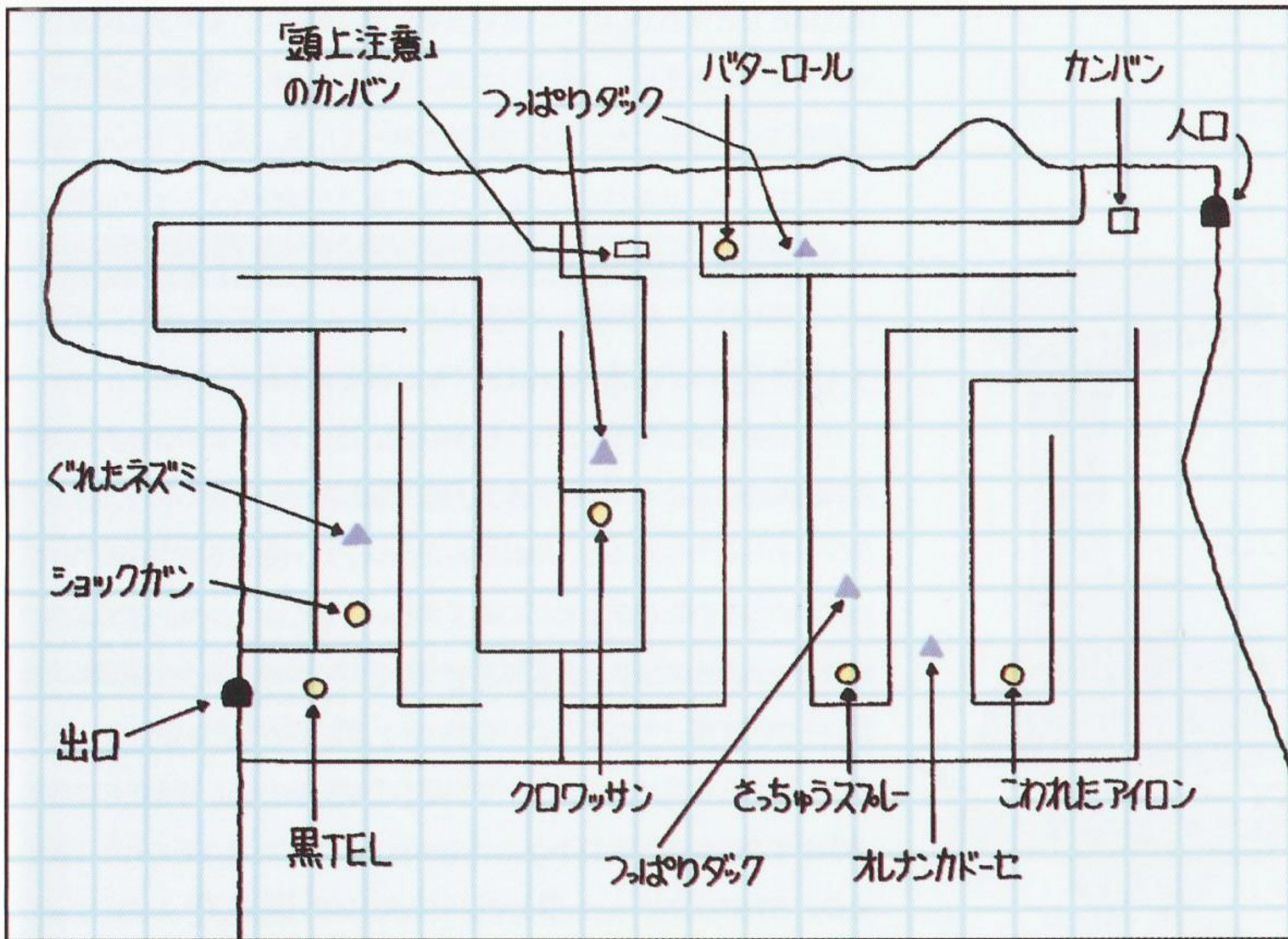
あばれゴート



北国に住むおとなしいシカだったんだけど、ジェフが旅立ったのち見かけたそれは、なんとも凶暴になってたんだって。

左はジェフが描いたウィンターズの寄宿舍からタス湖までの道のり。ウィンターズの町は、寄宿舍よりもずっと東にあるんだって。彼自身、タス湖の南には渡ったことがなかったから、まさか下の図のようなダンジョン（洞くつ）があるとは夢にも思ってたさ。

下はブリック・ロードさんのダンジョン。それにしても、ジェフってきちょう面に地図を作るなあ。ボクなんかチョイチョイノチョイって感じて自分さえわかればいいと思って作るのに。ボクだったら絶対にものさしなんて使わないもん。



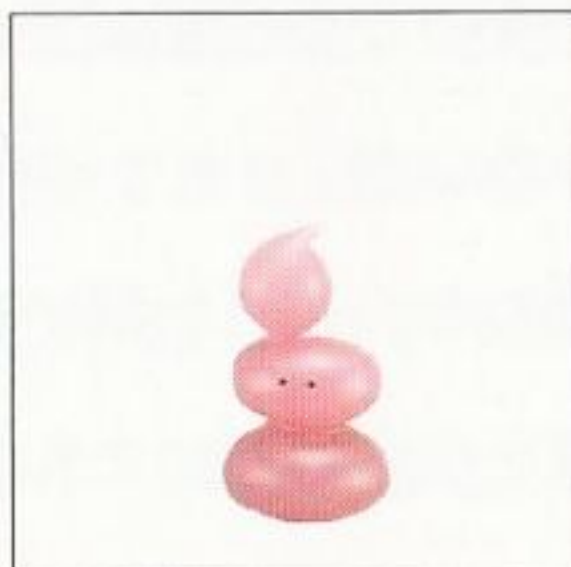
SECRET
TREASURE
BOX
45

ぐれたネズミ



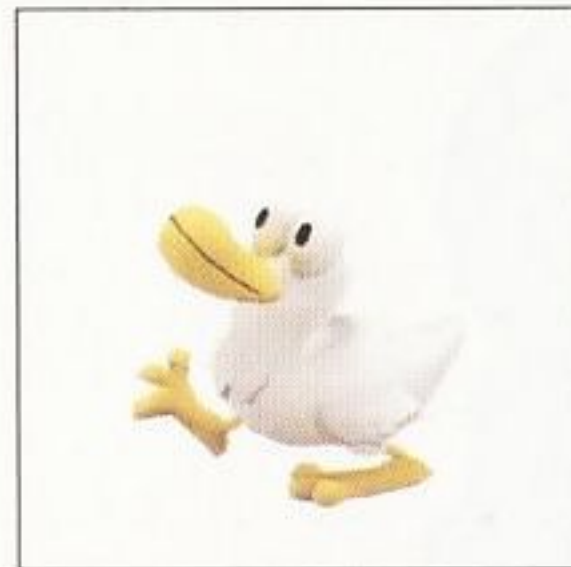
ジャイアントステップにいたのと同じ種類。ジェフはネズミはそんなに嫌いじゃないって。

オレナンカドーセ



昔もらったけどいらなくて捨ててしまったプレゼントが、おれなんかドーセ、ってスネてる。すぐに立場を考えちゃうけど。

つっぱりダック



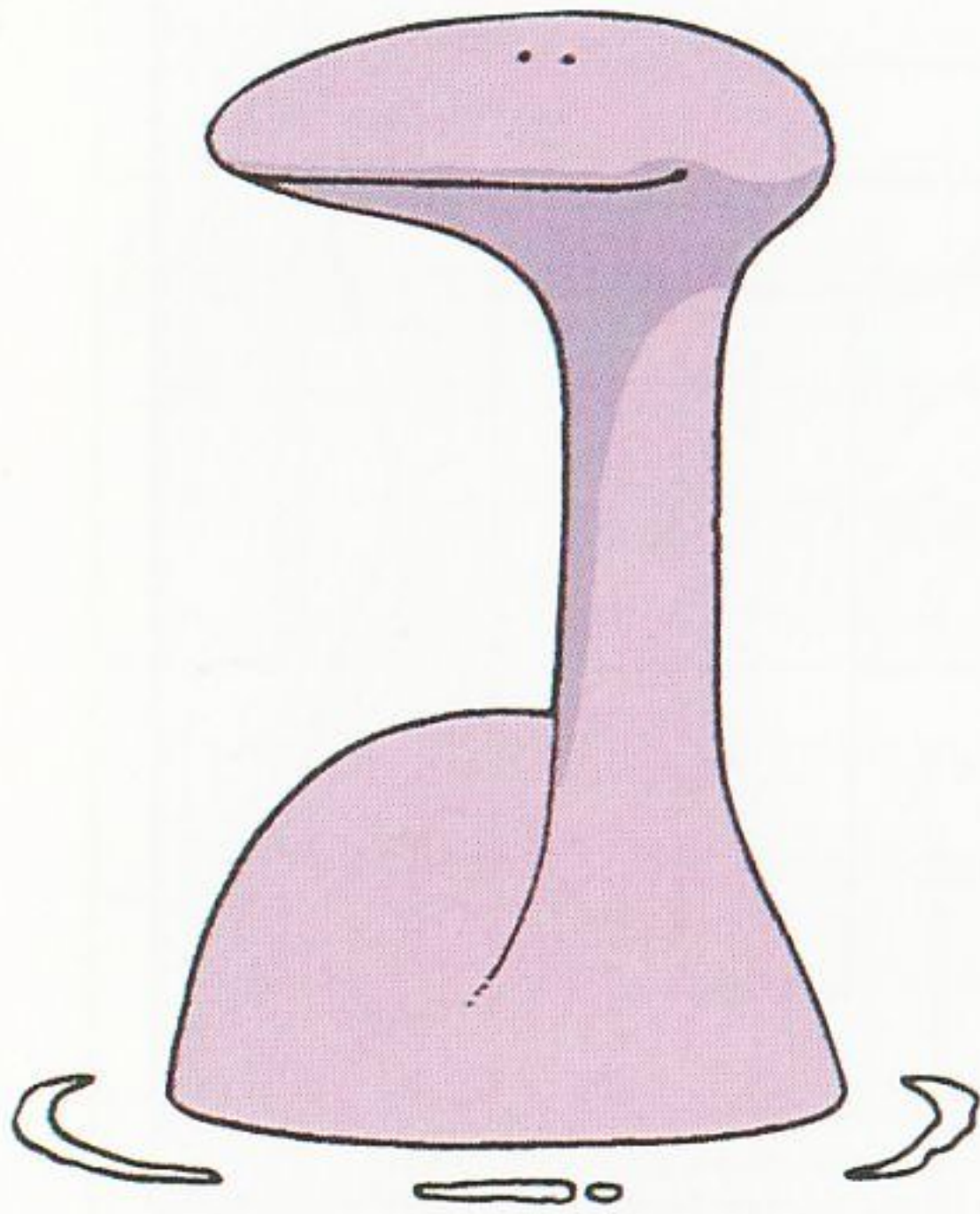
映画で人気の口ダックみたいなやつ。精神能力を使わせないようにしてくるんだけど、ジェフにPPはない。残念でした。

1階の研究室(ジェフが入っていたウルトラサイエンスクラブ)で徹夜で実験をしているガウス先輩にカギをもらってロッカールームに行った。だけどカギが曲がっていたので、まったく開けることができない。で、ジェフがガウス先輩のところに戻ったときにもらった、ちょっとしたカギなら意外と簡単に開けることができる機械が、ボクたちを救うことになった“ちょっとカギマシン”だったんだってさ。ロッカーの中には、こわれたエアガン、ホームズキャップ、そしてバンバンガン。あとのふたつを身に着けて、外に出た。トニーの背中を踏み台にして(ジェフはこのときかなり勇気をふるったらしい) 門を飛び越える――。

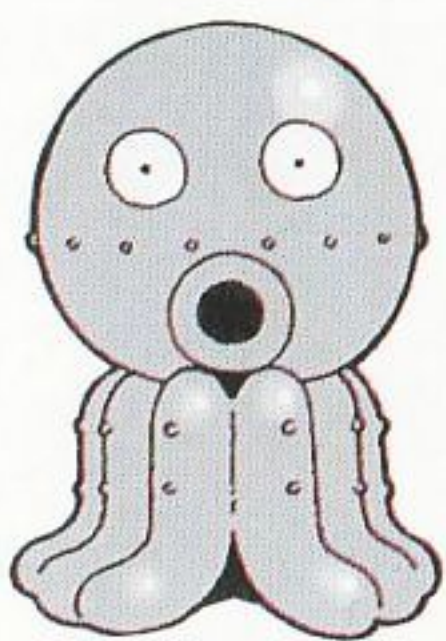
外は雪景色。ウィンターズって1年の大半が雪に閉ざされているらしい。朝になっていた。所持金はたった **\$2**。寄宿舍にいた間は、お金はほとんど使わないから。寄宿舍前にあるお店で、その\$2で買えるものがあつたみたい。フーセンガム。それもおまけにサルがついてくる。ガムをふくらませて空に浮かぶ特技を持っている。名付けてバルーンモンキーだって。サルがついてこようがこまいが関係なくジェフは南へ進んだ。ウィンターズでも犬やカラスが暴れてたけど、彼の場合、銃があつた。南にはタス湖があつて行き止まりらしい。そこより南へはどうやって行ったのか? 彼はここですごい体験をするんだ。

タス湖畔では、伝説のタッシーを観測する、タッシーウォッチング隊が双眼鏡を両目にくっつけたまま見たり話したり、食事したりしていた。テントのひとつに入ると、隊員さんが、シチューを食べさせてくれ、さらに泊めてくれた。ずっとここまで歩きどおしのジェフは、すぐに疲れて寝ちゃったんだって。ここでポーラのテレパシーをもう一度感じたらしい。南って言ってもここより先は……。朝、風が強い。タッシー隊によると、こんな日にはタッシーが出現しやすいらしい。岬の先の水面に渦巻ができていた。近づくと、バルーンモンキーがガムをくれっていう。そのとおりにすると…… **タッシー** がついに **現れた** んだ。ジェフはなんとタッシーの背中に乗って、タス湖を渡ったって言うんだよ! 彼がそんなうそをつける性格じゃないのは、会ってすぐにわかった。すごい体験じゃないか。

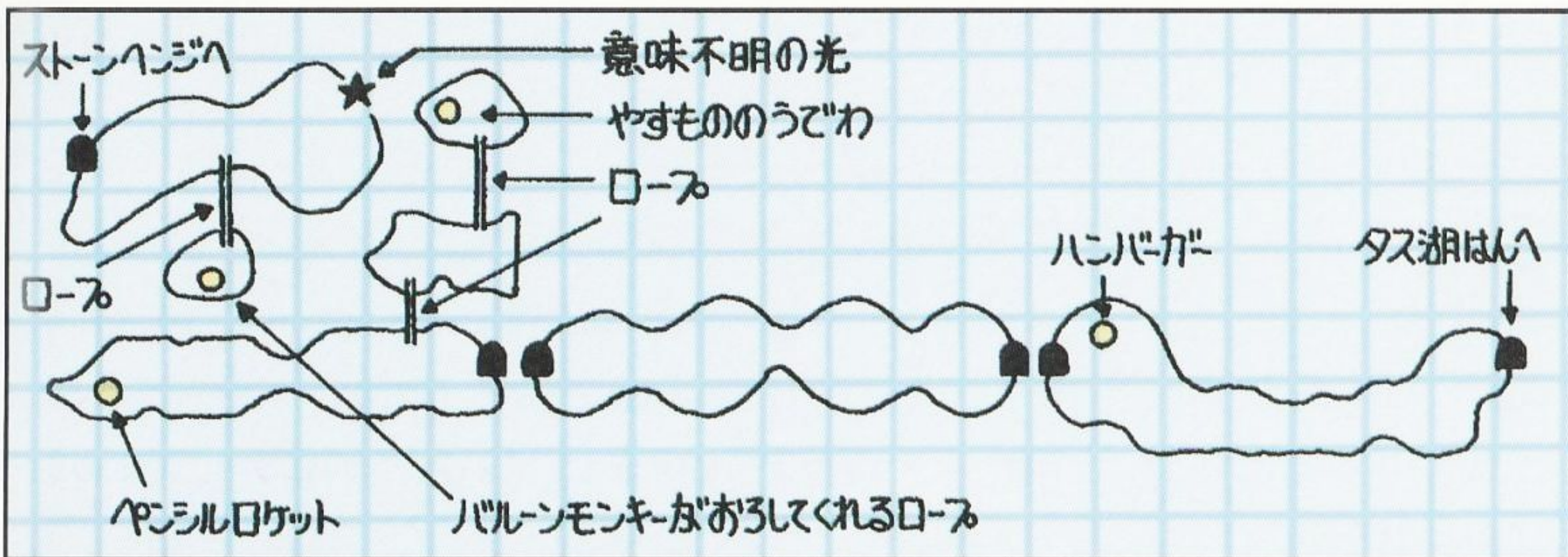
さらに南に進むと、これも驚いたんだけど、 **例のてつのタコ** と同じものが道をふさいでいたんだって。だけど横に、妙な看板のある穴があつたらしい。入ってすぐにも看板があつた。



タッシー



てつのタコ?



むこうみずなナメクジ



ジェフは注意深い。小さな敵も見逃さない。数体で寄ってくるくせに、ジェフにあっさり見つかって倒されちゃったって。

あるくキノコ



歩いてくるのに、ジェフは驚きもせずショックガン撃ったって。ジェフにほうしをかけるヒマもなかったんだって。

地元の人がレイニーサークルと呼んでる洞くつ。途中ロープが上がってる場所があって、そのままじゃ通行できない。

ようこそ わたしの低予算ダンジョンに！ ..ブリック・ロード

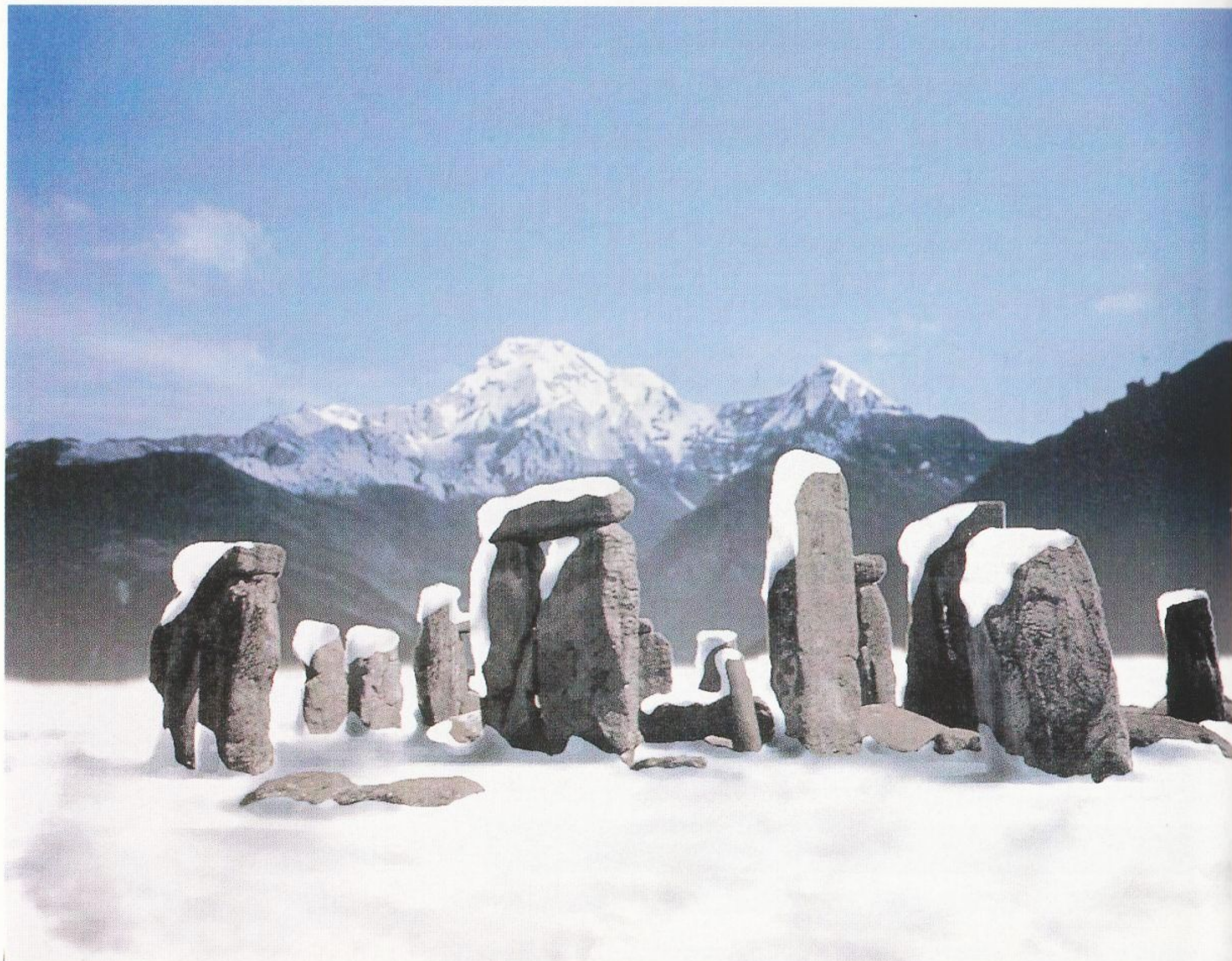
石を積み重ねただけの本当に粗末な、遊園地にあるような迷路に、ジェフは笑っちゃったんだって。本当は、そんな仕切りなんか **無視して** 進んでもよかったんだけど、彼は彼なりに作った人へ敬意を表したらしい。中ではネズミやアヒルなどが襲ってきたらしいけど、彼は機転を利かせて戦いに勝利を重ねていったんだ。

出口で待ってたのは、ブリック・ロード本人。ダンジョン作りに命をかけているらしい。夢は **ダンジョン男** になることだって。ボクたちは、この話を聞いても決して笑わなかった。だって、実現したらすごい話じゃない、身体の中がダンジョンになってるなんて！ ジェフが続けた、「いや、それは現実的に成功し得るんだ」。その理由は、アンドーナッツ博士とブリック・ロードが知り合いだから、なんだって。そのときのボクとポーラにはこの意味がいまひとつわからなかったんだ。

ジェフはボクたちの疑問を無視して話を続けた。さらに南へ。するとまた穴が出てきた。進んでいくと（途中でまたバルーンモンキーにお世話になったらしいよ）、光が見えたんだって。でもそれは彼の場所じゃなかったみたい。ボクに関係あるのかな？ 穴を出ると、そこが、ウワサの、ストーンヘンジ遺跡だったんだって。バルーンモンキーったら、か



ブリック・ロード



48

ストーンヘンジ。これを最初にみたジェフは、電磁波とかガイガーカウンターとかをチェックしたかったんだけど、道具がなくてあきらめたんだって。

ビッグフット



本当にいたんだ、この巨人たちが。もっと友好的かと思ったら、いきなり攻撃してきたから思わずペンシルロケットを使ったって。

わいいメスザルを見つけてどこかへ行っちゃった。ビッグフットもいる。ウワサは本当だったんだ。ジェフの科学する心が激しく揺さぶられた。だけど、それを考える前に、そのビッグフットが襲いかかってきたんだって。こんなとき、ペンシルロケットが役にたったらしいよ。

遺跡の南側にイヤミなおじさんがいて、勝手に講釈をはじめたのには閉口。さらに南、そこに研究所があった。アンドーナッツ博士の、さ。

ジェフのパパ（ジェフはファザーって呼んでる、ボクなんかよりずっと大人だよ）であるアンドーナッツ博士は、最初、自分の息子だってわからなかったらしい。ジェフも、博士の研究所の場所がストーンヘンジ付近にあるって聞いていたけど、まさか寄宿舍からこんなに近いとは知らなかったらしい。ジェフはプッって吹きだしそうになったんだって。10年も会っていないのに、その頃の写真と見た目がまったく変わっていないし、ママ（もちろん本当はマザー！だ）の話からイメージしていた人と同じだったからなんだって。

ポーラがどうして南へって言ったのか。彼とアンドーナッツ博士を

会わせるためだったんだ。博士なら、彼が所属するウルトラサイエンスクラブ初代部長で、アインシュタイン、ハイゼンベルグ以上の科学者とされた人（これは、寄宿舎の同クラブで伝説として語られているんだって）なら、きっと何とかしてくれるって考えたんだろうね。

ポーラって、本当に、すごい子！

博士が研究していた“時空間の任意の2点をつなげてしまうスペーストンネル”……はまだ未完成だったけど、ちょっと古いマシン“スカイウォーカー”をもらえることになった。格好はちょっと……よくなかったけどね。これだってスゴイ。テレパシーに反応して方向を変えることができるんだって。ジェフは“インスタントエナジーマシン”で体力を回復して、その……スカイウォーカーに乗り込んだ。中は単純そのもの。9つのボタンしかない。そのどれでもいいから押すと、マシンは空に飛びだしたんだって。見たことのない場所を飛んでいるうちに、大洋を越えてここイーグルランドに来たんだってさ。

……そして、ボクとポーラの捕らえられていた墓場の地下牢を見つけてくれたってわけだ。スカイウォーカーは壊れたみたいだった。だけど修理可能のようでもあったんだ。

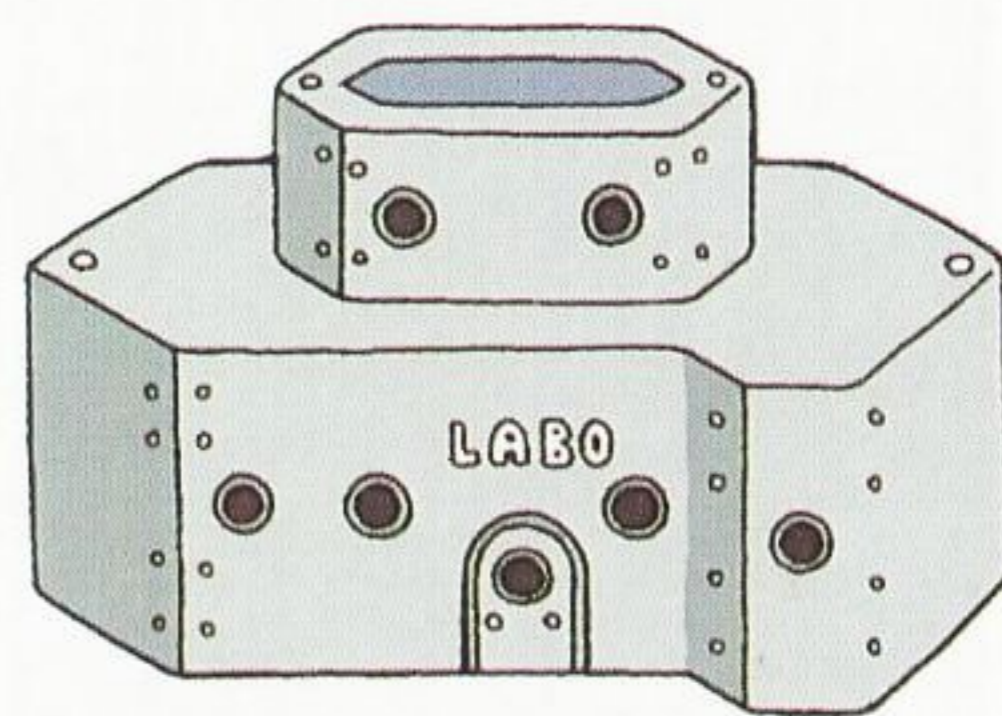
◆ちからはよわい。めはきょうどのきんし。こわがりでもてっぼう。

◆こんなぼくだけどなかまにいれてくれるかな？

ジェフの自己紹介を思いだして、ボクは最後にもう一度大笑いして、その日は3人で寝たのさ。ジェフは、夜遅くまで起きていた。疲れた目をこすりながら、こわれたエアガン修理していたんだって。完成品はスーパーエアガン。いかにも強そうだよ。……後から聞いたんだけど、ジェフが旅立った日は、ボクたちがゾンビたちにつかまった次の日だったんだって。時差があるから、ボクたちが気絶していたのは、実質一日くらい。ボクが家を出て、12日目の夕方まで倒れていたことになる。だからジェフに会ったのは、ちょうど14日目の夜ってことになる。

次の日は15日目だ。勝手に送られてくるゾンビワールドじゃ、もうボクたちが逃げだしたことが載っている。ボクたちがつかまってからまる3日の間、サーカステントでのゾンビ対策は全然進んでいなかった。ゾンビのほうは、すぐにでも総攻撃をしかけてくるかもしれないのに……。

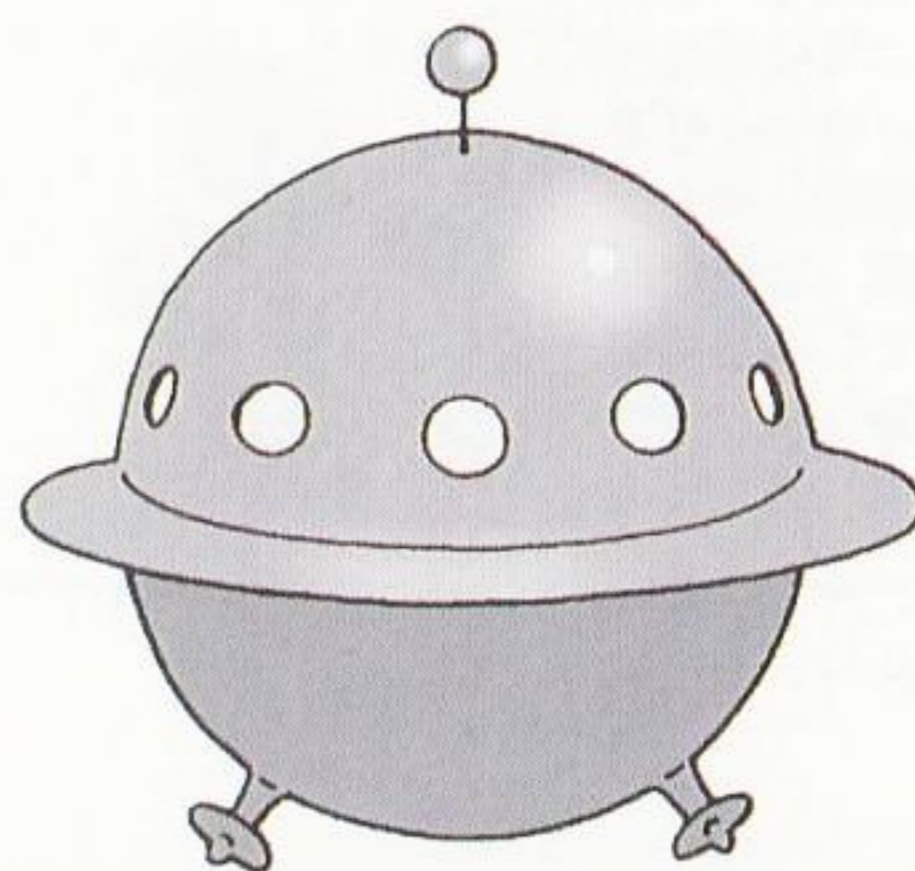
新しい仲間は、スリークには住んでいなかったけど、結果としてポー



アンドーナッツ博士の研究所。



アンドーナッツ博士



スカイウォーカー

ラの予言どおり、ここで仲間になった。ボクらは、本当はこの町のゾンビ騒動なんか無視して先に進みたい。だけど、悲しいことにスリークは、ほかの町に通じるのがバス通りだけ。東西どちらに行くにも、ゴーストがいるトンネルを通らなきゃいけないんだ。グレープフルーツ地方は？あそこもゾンビたちが道を封鎖している。それにボクらは見つかるちょっとまずい。何せ、**脱走囚！** だからね。結局、そのときのボクらができることって、ゾンビ退治の協力をして、道を先に進めるようにする、ってことだけだった。

南の空き地に別のテントが現れたって話を聞いてかけつけたとき、看板前に男が立っていた。なんとこの男、ゾンビに協力している、とんでもないやつだったんだ。彼は、ボクらがよそ者だと思って安心したらしい。勝手に自分の秘密を話しはじめた。

◆やつらのおおおやぶんてのが「はえみつ」ってやつがすきで あつめさせてるんだよ。◆ばけものの おおおやぶんは こいつをなめてるからどえらくつよいらしいんだぜ。◆そっちのばけテントのなかに たっぷりためこんであるから もうじきとどけにいくんだ。

なるほど、じゃあ、ボクらがその化けテントから**“はえみつ”**を取っちゃえばいいんだ。かくしてボクらと化けテントの戦いがはじまった。負けるもんか……勝った。ポーラの炎の技がここでも効いたよ。……テントがなくなって、中にいたゾンビたちがあわてて逃げていく。やつらが置いていったごみ箱の中に……はえみつを見つけたよ！

ここでボクらは、ゾンビたちの大親分のいる場所を知らないことに気がついた。怪しいのは、グレープフルーツ地方への地下通路。だけど、見張りのゾンビがいる。今度こそ途方にくれちゃった。ただ目的もなく歩いていると、いきなり電話の音！ アップル・キッドからだ。ゾンビを集めるマシン**“ゾンビホイホイ”**を発明したんだって。なんて子！ボクらがあれほど悩んでいたゾンビ退治マシンを、一発で発明しちゃうなんて。マッハピザのゴンザレスは、3分どころか、あっという間に、そのマシンを持ってきてくれたんだ。アップルの言うとおりに、サーカステントの真ん中にセットして、今日はもう寝よう。……ジェフが、アップルに対抗して、以前渡していたこわれたアイロンを、夜なべして**“ねばねばマシン”**に改造したことをつけ加えておくよ。それにしても、ジェフの機械の修理技術、改造技術の進歩ってすごく速いような気がする。

ばけテント

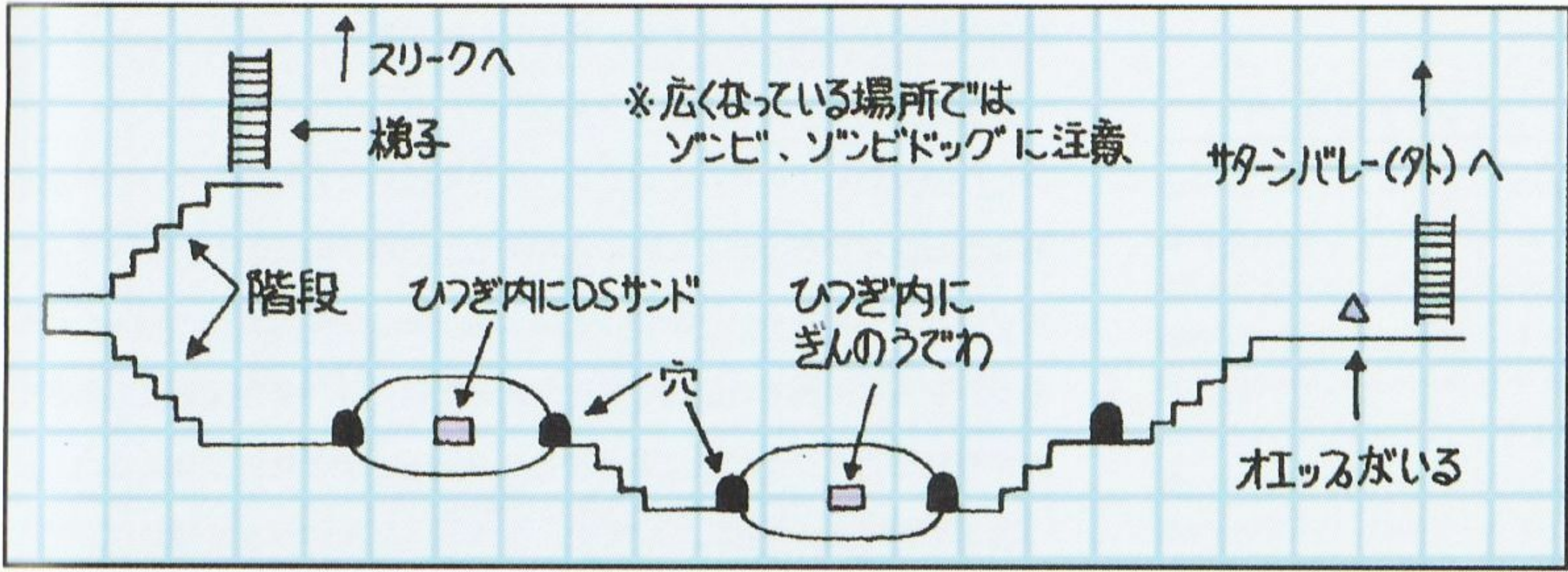


あまりに大きくて、全体を見ることができない。顔のあたりが弱点みたい。テントだから火にも弱いんだ。

オエツブ



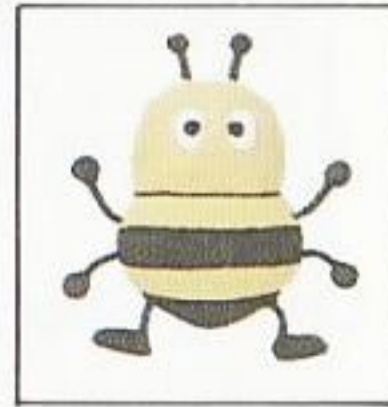
墓場の地下通路の出口近くで、ボクらのジャマをしていたゲツブの手先。涙が流れたら軽いヒーリングで直そう。



墓

墓場の地下通路。一本道でまったく迷わなかったけど、地図を描いちゃったから紹介するね。(右と真下が出てくる敵)。左がグレープフルーツの滝への道(地図の右と下が、この道で出てくる敵だよ)。

よくないハエ



ゾンビドッグ

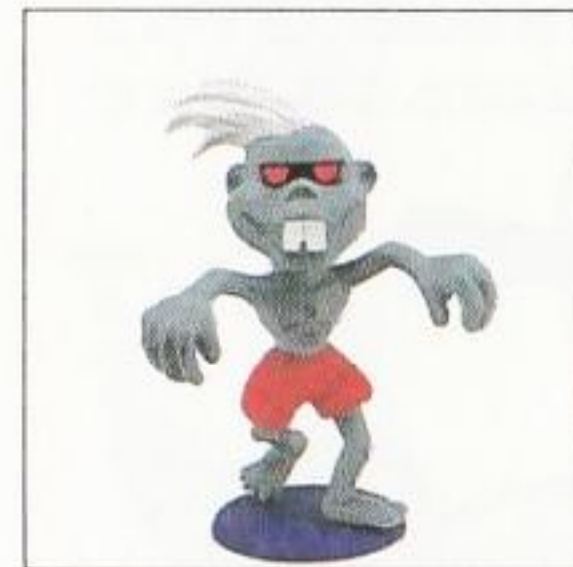


とりつきゾンビ



こいつが一番いや。だって攻撃されるとたまにミニミニユーレイがとりついちゃうんだよ。ヒーラーさんしか直せないのに。

アーバンゾンビ



スリークのサーカステントに一番ひっかったのと同じ種類で都会好き。関係ないけど、ゾンビって火に弱いんだよね。

アリアリレッド



いわゆる赤アリ。いつも火の波で最初に焼いてたから、仲間を呼ぶ以外、こいつの特徴ってよくわからないんだ。

アーマーガエル



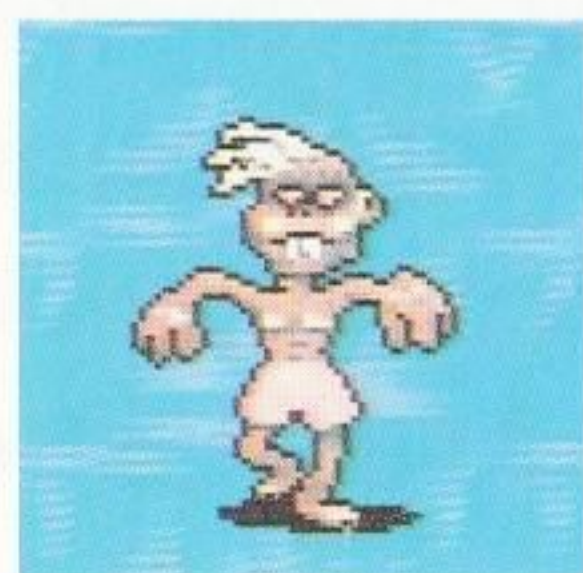
カエルのクセにすごく硬い。こっちの武器が壊れそうだよ。カエルだから、寒いのに弱いって、ポーラに頼りきりだったなあ。

プレーンわに



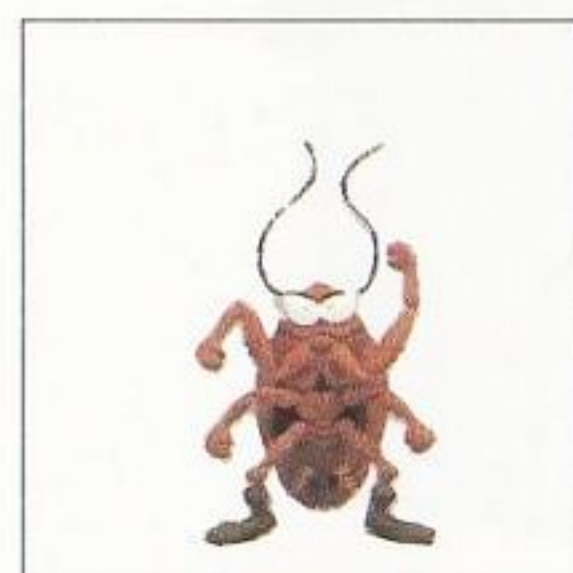
これもハ虫類ってヤツだから、寒さに弱いはず、と思ったらその通り。普通のワニがおかしくなっただけ。しっぽ攻撃は強い。

どろつきゾンビ



アーバンゾンビにくらべてちょっとダサイ感じがするんだ。団体が襲ってくるってところも、ね。やっぱり火に弱いよ。

あれ



あれだよ、あれ。ボク以上にポーラが大嫌いなんだって。あれが好きな女の子ってボク、会ったことがないよ。茶バネのやつだ。

前日改造できなかったものも、次の日にはできてるってこともあるし。

16日目。朝、テントへ結果を見に行く。なんと床には、たくさんのゾンビが張り付いていたんだ。ゾンビのうめき声と、町の人々の歓声を聞きながら、ボクらはすぐに西の墓地向こうの地下通路へと向かったんだ。ボクらがやらなきゃいけないことは、スリークから出ることだ。そもそもゾンビ騒ぎが起きた原因である大親分を倒せば、多分、冒険の大きなカギを握るとボクが勝手に思ってる、フォーサイドに行けるんだ。

墓場の地下通路を進んでいくと、オエッって臭いがするやつがいた。ゾンビ騒動の黒幕のひとり（1匹?）みたいだ。実際戦ってるときも、オエッとやってくる。そうすると涙が止まらなくなるんだ、臭くて。ポーラの炎とジェフのねばねばマシンのおかげで勝てた。こいつの話によると、はえみつが大好きな大親分の名前は**ゲッブー**って言うらしい。

穴を抜けると、おじさんがひとり。サターンバレーっていう場所のことを教えてくれたよ。どこがグレープフルーツなんだかわからない川沿いの道を進むと、行きどまりに大きな滝が見えたんだ。滝の裏にも入り込めるようなんだけど……。その手前にはトンネルが見えたんだ。そこを抜けると……。

ぼくらはいつもげんまですけど ニニには。

じぶんは とせいさんと ニニのうもですよ。

ニニは みんなどせいさん ちんです。

おかしな人?、いや **どせいさん** っていう、何か、がボクらに話しかけてきたんだ。何を言ってるのか、よく聞かないとわからない。なまっているというより、明解なる言語不明瞭（ジェフの言葉）なんだ。あ、でもこの声、話しかたには記憶がある。ハッピーハッピー村の1件の家で、同じような感じの応答があった。そういえば、スリークの向こうの谷に仲間がいるって言ってたような気がする。そうか、このどせいさんたちがそうなんだ。

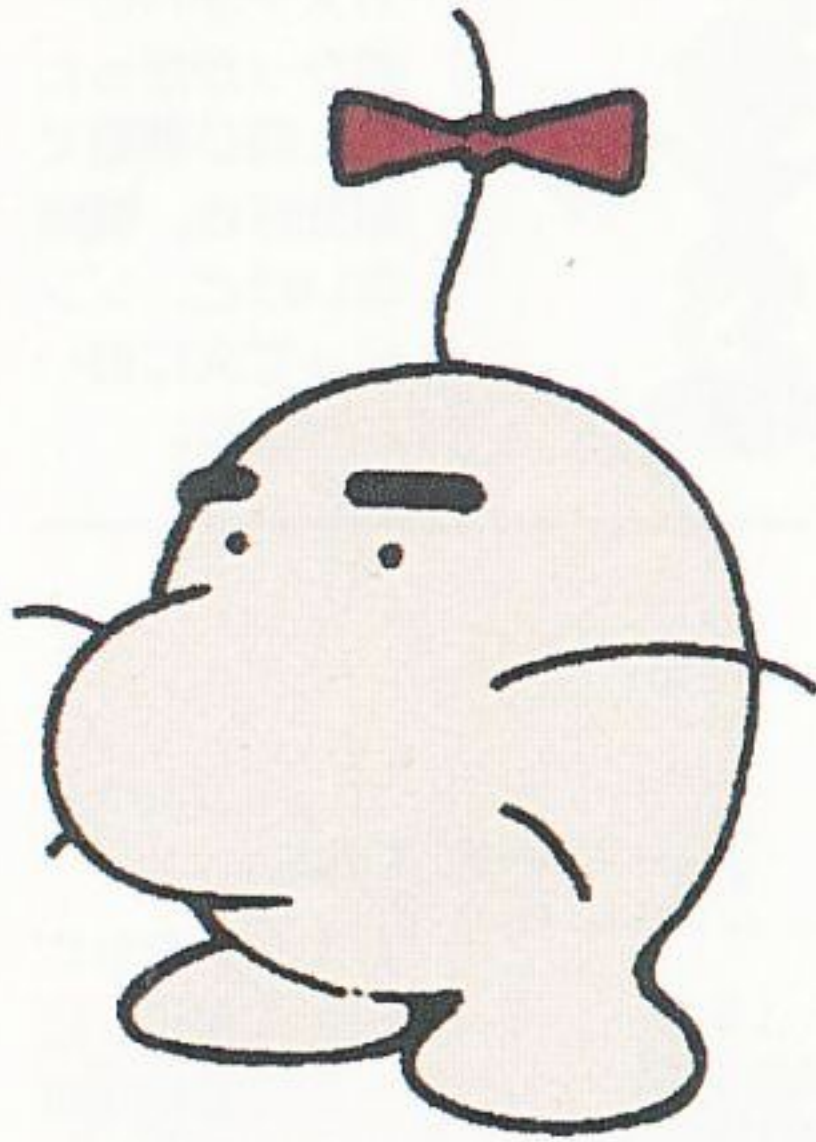
どせいさんの谷= Saturn Valley=サターンバレー、なるほどね。

みんは ぼくら ニニのうもに ……のうもに。

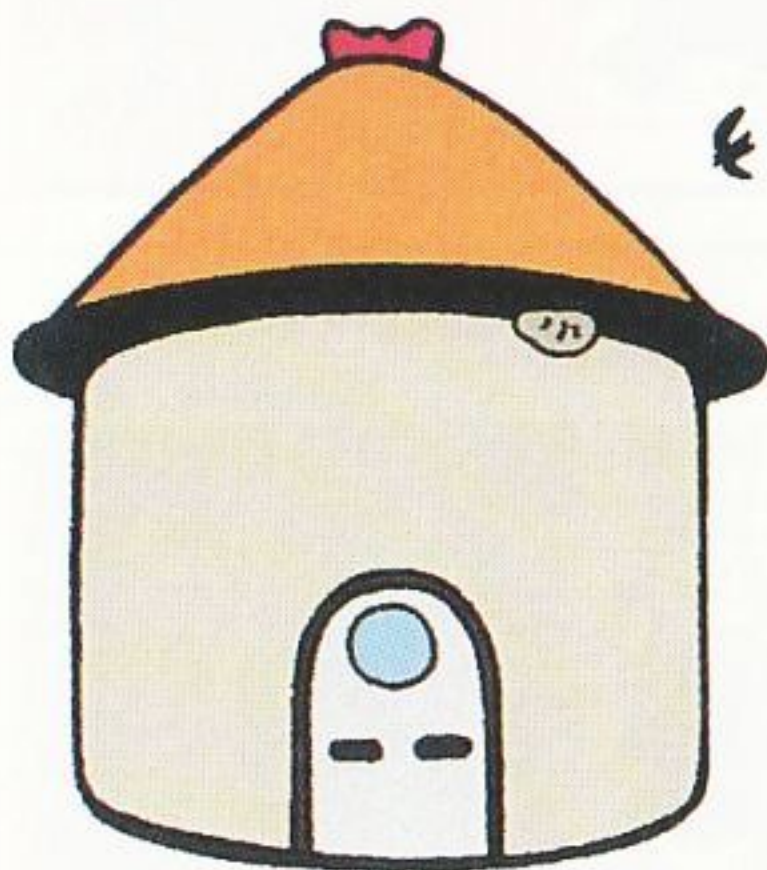
あニニにはちんてんてんへってちんてん

どうしてちんてん? ポー。あちあち。

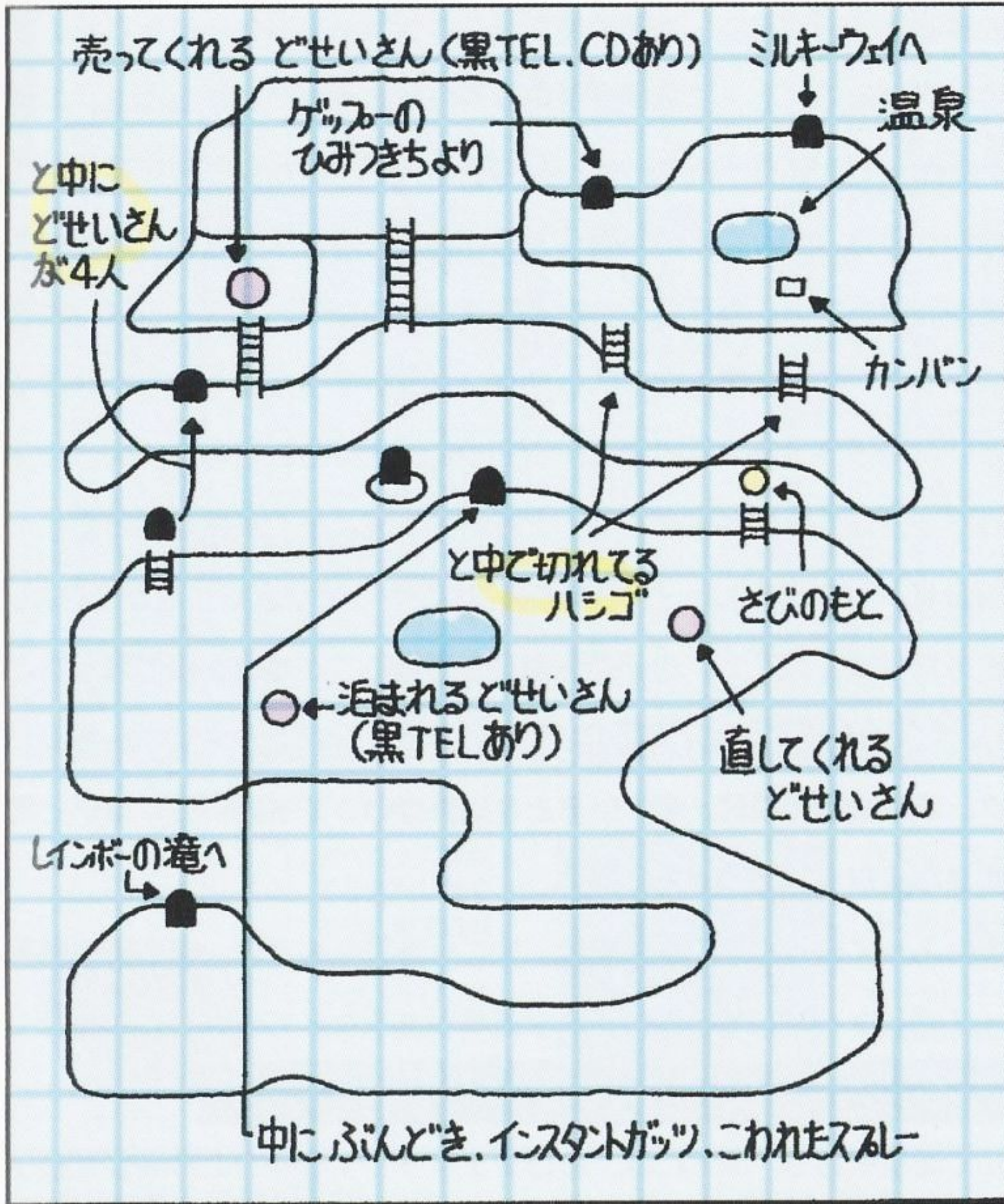
後半はとにかく、どせいさんたちは日々減っているらしいんだ。原因は、やっぱりゲッブーがからんでいるようだ。どうやらやつ秘密基地



どせいさん



どせいさんの家



かえるもの

- スーパースリング \$ 449
- たびのおまもり \$ 60
- おおきなおまもり \$ 400
- ぎんのうでわ \$ 599
- まっかなりボン \$ 179
- さっちゅうスプレー \$ 19
- くわがたむし \$ 8
- すっきりハーブ \$ 80
- アーモンドもなか \$ 22
- いのちのつのぶえ \$ 1780
- うらカンポー \$ 380
- えはがき \$ 2

サ

ターンバレーの地図。ボクがいい加減に地図を描いたら、ジェフにいろいろと訂正されちゃった。どせいさんという、きちんとするのがだんだんオックウになってくるのはなぜ？ ジェフとポーラはそんなことないみたいだけど。

SECRET
TREASURE
BOX
53

にさらわれてるらしい。

ひみつち ある く「あふふるつのまき
の ところ。

あしことは" しってろ あし。

げっふーの ニホッ

「あしことは"を しえ」と しう。

そしたち そのあま せ"あって

3 ふッ まっせ"。

グレープフルーツっていうのは、あの滝のことだったんだ。ボクらはそこで、いろんな謎が一気に解けたのさ。あの滝の裏に、ゲップーの秘密基地があって、ゾンビをスリークに送り込んでいるんだ。どせいさんは、基地で作っている何か（ゾンビやはえみつなど）の作業のために、さらわれているんだ。実際は、いままでの話からジェフが「時系列にそってまとめた推論（ボクがこんな言葉を知ってるわけないでしょ）」なんだけど、とにかくボくらにはその、**グレープフルーツの滝**に行く必要が生まれたんだ。



いのちのつのぶえ



まっかなりボン

秘密基地に行く前に、戦闘準備だ。ここサターンバレーにもどせいさんのお店がある。あ、スリング系統はやめたほうがいいかもなあ。以前ボクがツーソンで買ったやつは、**スカッって**ばかりであまり役に立たなかったし。へんなものも売ってる。あ、このえはがきは、HH村で信者が寄付感謝の代わりにくれた不気味なやつだ……。ポーラは、大きな赤いリボンにつけ変えてうれしそう。どうしてそんなものをつけてうれしいんだろう？って言ったら、ポーラに、女心のわからない人って言われちゃった。準備ができたら、とりあえず寝よう。決戦は明日だ！

17日目。グレープフルーツの滝の裏には、やっぱり入ることができた。つきあたりまで行くと、ゲップーの子分がいた。どせいさんの言ったとおり、**3分間黙って動かない**のは、なかなか大変だったよ。ボク、この冒険の間に、寝ているとき以外はいつでも動いていないと気がすまなくなっちゃってみたい。

中に入ってびっくりしちゃった。すごい施設なんだよ。まさに秘密基地って感じなんだ。滝の裏にこんな工場があるなんて……。

あんぜん だいいち ケガをするな！ ゲップをしろ！

なんて看板もある。廊下には、あのオエッってするやつの仲間が見張りをしてる。ボクがはえみつを持ってきたって言ったら、あっさり通してくれた。ちょっと抜けたやつだよ。進んでいくと、やっぱりどせいさんたちがつかまっていた。作っているのは……何だかよくわからない。

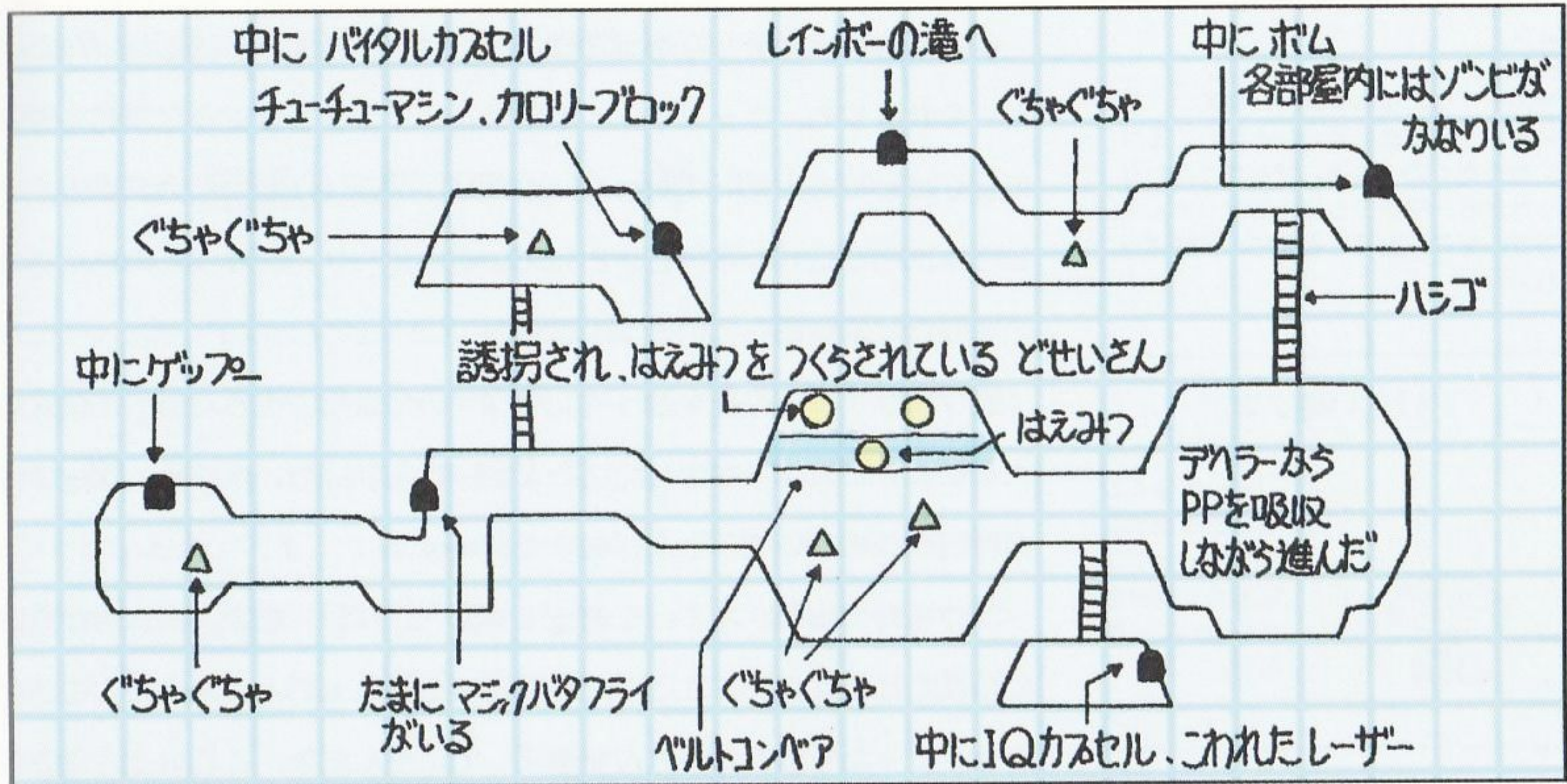
ポーラは、デヘって笑ってる敵（ジェフがデヘラーって名付けた）から精神能力（それはサイコパワー、PPってやつだって、これもジェフに教えてもらったんだ）を奪って進んでるんだけど、ボクのほうはもうヘトヘト。ある部屋に入ると……そこにマジックバタフライ！ こんなところにもいるなんて、ねえ。

気持ちよくなった代わりに、なぜか急に、ボクはハンバーグの味を思いだしちゃったんだ。いままでにも何度かそういうことがあった。「それは**ホームシック**っていうのよ」ってポーラに教えられたんだけど。どうしてだろう、切なくてしょうがないんだ。こんな気持ちじゃ、ゲップーとも戦えないよ。でも、後には引けないんだ。ボクは、ガマンして進むことにした、ポーラとジェフに勇気づけられて。

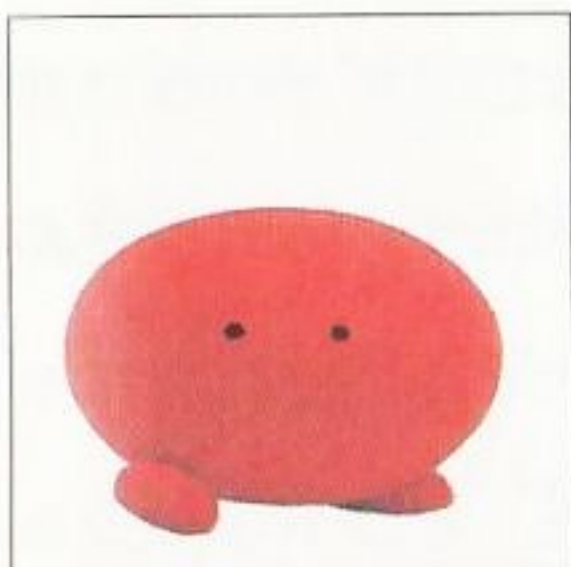
ゲップーは、それまでにいた見張りのグチャグチャしたやつらを大きくしたような、……それよりも臭い、汚い、何なの？こいつは！



ママ

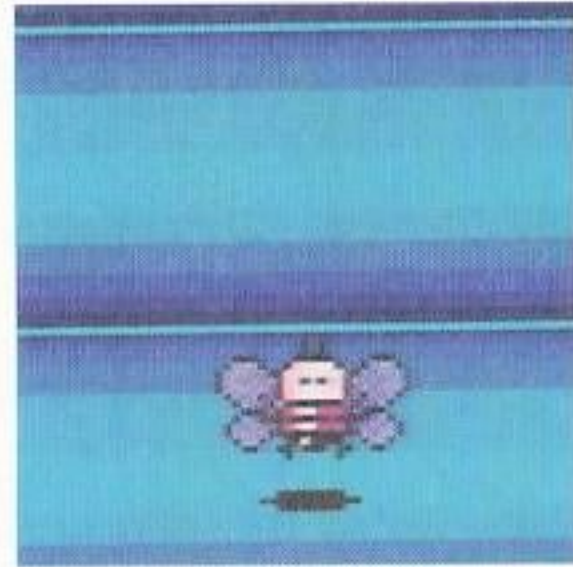


デヘラー



デヘへって笑って
るおかしなやつら。まずはポ
ーラにすぐサイ
マグネットで相
手のPPをとっ
てもらおう。団
体ならなおよし。

けっこうわるいハエ



ハエのクセに、
人間にわかるす
ごく汚い言葉を
言ってくるんだ。
ポーラはそうい
う言葉に弱いから、
すぐに力が
さがっちゃう。

ゲ

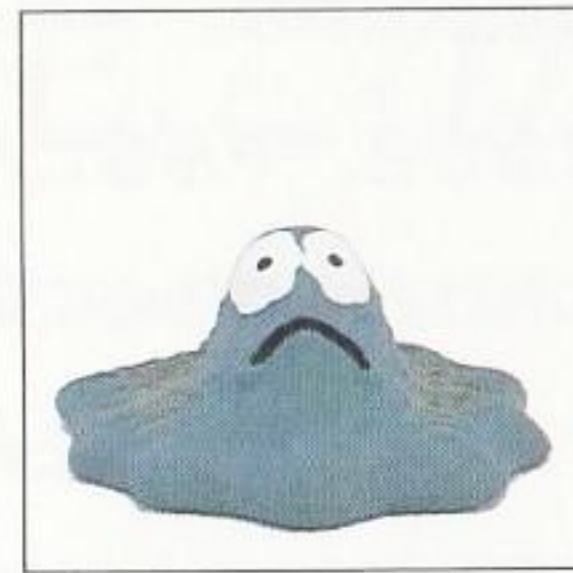
ップーの秘密基地地図。こういう人
口的な場所をジェフに描かせると、本当
に正しい、リアルでマーベラスな地図に
してくれる。ちょっと大げさかな。グチ
ャグチャにはあまり話しかけないほう
がいいよ。

どろつきゾンビ



グレープフルー
ツの滝手前は、
単独行動が多い。
でも秘密基地で
は、こんどこそ
団体行動をして
る。部屋の中で
隠れてるんだ。

ぐちゃぐちゃ



ゲップーの直属
の部下。汚くて
臭くて、涙が止
まらなくなったり
する。仲間も
呼ぶから、ボク
は話しかけたく
なかったな。

ゲップー

“はえみつ”が大好きな秘密基地の親玉。
すごい大事な話を、聞きもしないのに勝
手にしゃべってるんだ。最初、ボクらは
すぐに“はえみつ”を使ったから勝てた
けど、出さな
かったら勝てたの
かなあ？

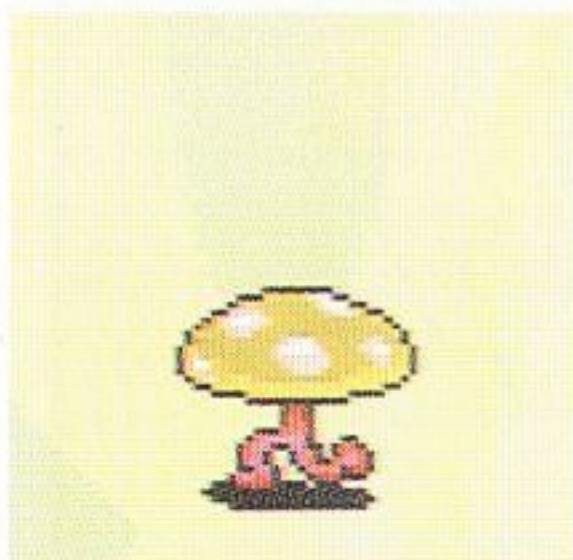


ゲップとゲロと……とにかく考
えられる限りの汚いものを吐きだ
しながら、ゲップー（名前の通り
だ）が話しはじめた。何てこと！
ギーグの話が出てきたぞ。ゲッ
プーはギーグの手下だったのか。し
かもボクがギーグを倒すって予言
があったって。ゲップーは勝手に
話したあとで、ゲフフってすごく
汚い笑いを見せたんだ。バカにす
るなよ、おまえの弱点をボクらは

持っているんだ！
予想どおり、ジェフが
はえみつのフタを開けた
とたん、ゲップーは一目
散にそれに乗りかかって、
むさぼり食い はじ
めた。こうなったらボクらのもの
だ、ひっぱたき続けるうちに、ゲ
ップーはついに観念したんだ。
……だけど、やつったら、この
戦いが引き分けだって言うんだよ。

ニ
 ミルキーウェルへの道は、洞くつ、谷間の道、そしてまた洞くつとなっているけど、まったくの一本道。ぜんぜん迷わなかったから、マップも作らなかったんだ。
 ※下が、そこに出てくる連中。植物ばかり。

いけないキノコ



いままでのキノコよりも強くて、もっと攻撃的なやつだ。ホウシに加えて毒までばらまいてくるんだ。

つよいあるくめ



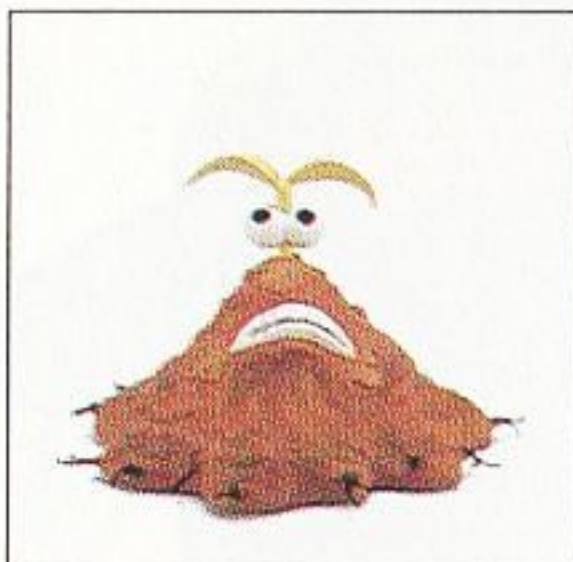
こいつもグレイトフルデッドあたりにいた芽よりも強いんだ。なんだか芽の根性を感じちゃうんだよね。

ランブーブ



大きなサボテンのオバケ。炎にとっても弱いけど、サイコシールドをかけてくるから困ったモノだ。ネムリ攻撃もあるし！

ちょうねんじゅのめ



3番目のボクの場所にいた、長年樹（ジェフが教えてくれた）。芽のクセにすごく力が強いんだ。植物だからやっぱり火に弱い。

自分が全然攻撃をしなかったからってというのが言いわけらしいんだけど。それよりも、ゲップーは、またまたビックリするような事実を勝手に話しはじめたんだ。**ギーグとマニマニの悪魔**の関係を、そしてボクらがこれから行こうとしているフォーサイドに、このマニマニの悪魔が仕掛けられているってことも！

逃げたゲップーの後を追って、やつがいた場所の後ろにあった横穴に入ると、そこにはつかまっていたどせいさんがいた。ボくら、ゲップーのゲロゲロのせいで、とんでもなく臭いって。

穴から外に出た。え？ ここってサターンバレーだよ。ボくらが最初に訪れたときは、行くことができなかった崖の上だよ。そうか、ここからゲップーたちはどせいさんを誘拐していたんだな。これ以上さらわれないためにどせいさんは、ボくらが最初に訪れたときは、ハシゴを外していたんだ。ピンク色の温泉がある。どせいさんが、ここでゲロゲロを落とすことを勧めてくれたんだ。……考えてみると、ボク、どせいさんの言ってる話が、だんだん理解できるようになってきてる。一見めちゃうくちゃな言いかたみたいだけど、どせいさんはみんな、イントネーションに約束ごとがあるんだよね。だから、そこさえわかればコミュニケーションも楽になるってわけ。

温泉につかりながら、そんなこんなを考えているうちにゲロゲロもきれいに落ちた。だけどボクの心にあるモヤモヤはいやされない。パパに電話したあと、ママにも電話したんだ。するとどうだい！ モヤモヤがきれいさっぱりなくなっちゃったんだ。**電話って便利**！ ボクはこのときほど、遠く離れた人ともすぐに話ができるのは素晴らしいって、実感したことはなかったよ。

どせいさんはコーヒーも飲ませてくれた。なんだか気持ちのいい味。声が聞こえてきた……。パパの声、それともママ、それとも……。誰？ 勇気……。そうか。ボくらに必要なのは勇気だ……。

温泉の東に、別の横穴がある。**ミルキーウェル**……。その名前に、ボクは懐かしい気持ちになる。だから進んでいったんだ。ポーラとジェフはげげんそうな顔をしていたけど、ボクは進まずにはいられなかった。一本道の先に、例の光がまた輝いていた。根っこのお化けに勝った後、その向こうに行く。そこで今度は、遠くにママの声がしたように感じたんだ。思いやりのある強い子に……。ってね。そして音の石が、ミルキー

ウェルの音を覚えた。音の石をひたいに当ててみる。だんだんメロディになってきている……。

18日目。どせいさんに感謝されながら——仲間を助けてくれたお礼に、いのちのうどん、どせいさんのコイン、それにくわがたむしをもらっちゃった。それにいつかお礼するとも言ってた。これ以上お礼してもらわなくてもいいんだけど——ボクらはスリークに戻った。ボクらの期待どおり、スリークにはゾンビもゴーストもいなくなっていた。ん、ゾンビはいたよ。でも、サーカスのオリの中だ。町の人みんなに感謝されて、ボクはなんだか照れくさくなっちゃった。ニンテンドーのゲームに出てくるヒーローになったような気持ちよさってのも、同時に感じたんだけどね。

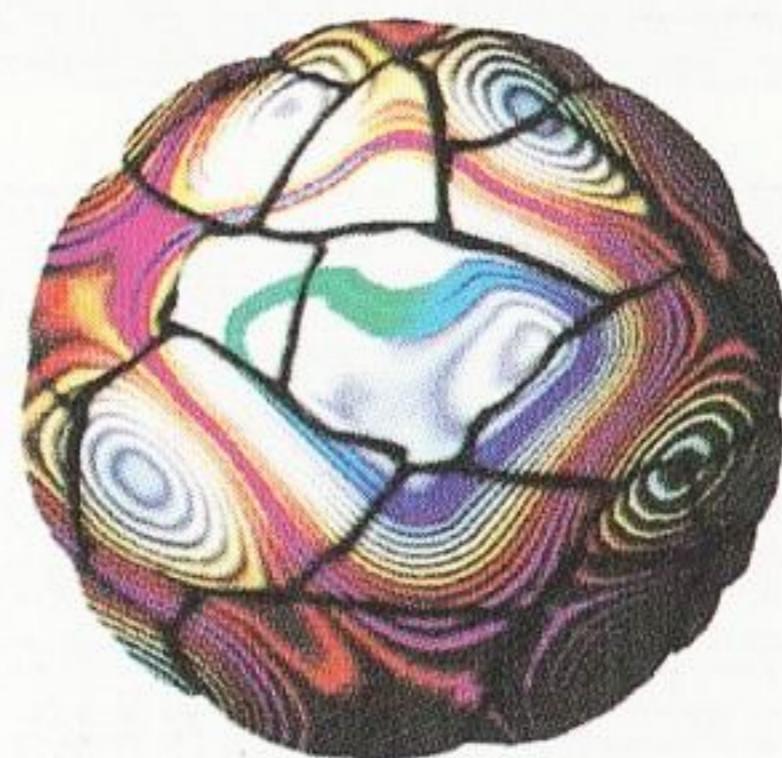
バスも開通したらしい。一晩寝よう。翌日には新しい場所がボクらを待っている。話では、フォーサイドに行く途中に大きな砂漠があるらしい。バッファローがいるんだって。見たいなあ、バッファロー……。

たった2週間と半分でボクは 普通の人々の10年分の体験を した。今後も、これからも。

19日目。先に進もうと思ったんだけど、一度ツーソンに戻ることにしたのさ。昨日寝る前に思い出したんだ。たいしたことないものを忘れてきたっていう、ツーソン病院に入院していたオジサンがいたことを。

意外と遠いんだよね、ツーソンまでは。最初にスリークへ来たときは、トンズラのみんなと一緒に大騒ぎしてたからあつという間に着いたような気がしてたんだ。で、ツーソン病院。オジサンったら大感激してくれたんだ。お礼にボクら、マジックトリフをもらったんだ。スカラビって場所のおみやげらしい。疲れたPP（これからは精神能力はヤメ。ジェフの言っていたPPって言葉がかっこよかったからそう呼ぶよ。たまにはPSIとも呼ぶよ）が回復するらしいんだ。でも、これがすごい食べ物なんだって気づくのは、まだずっと先のこと……。

ツーソンのバスステーションから、いよいよフォーサイド行きのバスに乗ったよ。どこまで行ってもひとり\$2。安くて便利。ところが、砂漠地帯に入るとしばらくすると、交通渋滞がはじまっていたんだ。

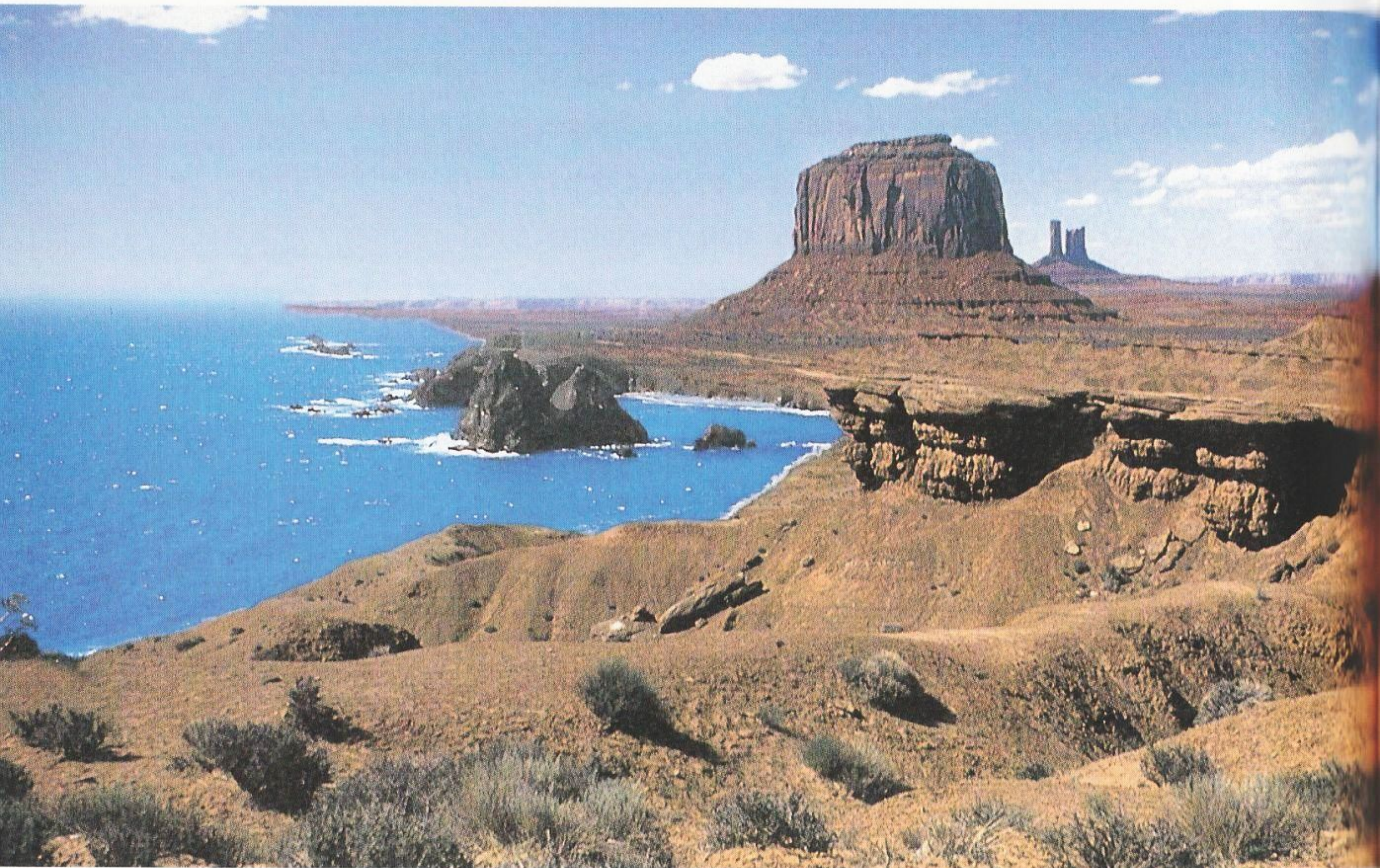


マジックトリフ

SECRET
TREASURE
BOX
57

DOKO-DOKO DRUGSTORE

- ミスターのバット …………… \$ 498
- あつめのフライパン …………… \$ 198
- いいフライパン …………… \$ 598
- ぎんのうでわ …………… \$ 599
- やすらぎのコイン …………… \$ 1500
- めれタオル …………… \$ 24
- すっきりハーブ …………… \$ 80
- カロリーブロック …………… \$ 18
- スキップサンド …………… \$ 38
- ラッキーサンド …………… \$ 128
- オレンジジュース …………… \$ 4
- えんそくランチ …………… \$ 24



58

ドコドコ砂漠。意外かもしれないけど、山や谷が多くてデコボコしてるんだ。純粹に砂漠というよりは、荒野って感じかな。砂漠を歩いていくと、やがて海が見えてきたんだ。ポーラが教えてくれた。これは湖だって。向こう岸が見えなくても海じゃないなんて、どこまで広いんだろう！ 交通渋滞は、ボクらがルート66わきにいたパンチョ、ピンチョ、その友だちスロットを楽しんでいる間に終わっていた。ボクらの収穫は、ヒヨコとサイコキャラメル（7がそろったんだ）。

WANTED!

おたずねものムシ



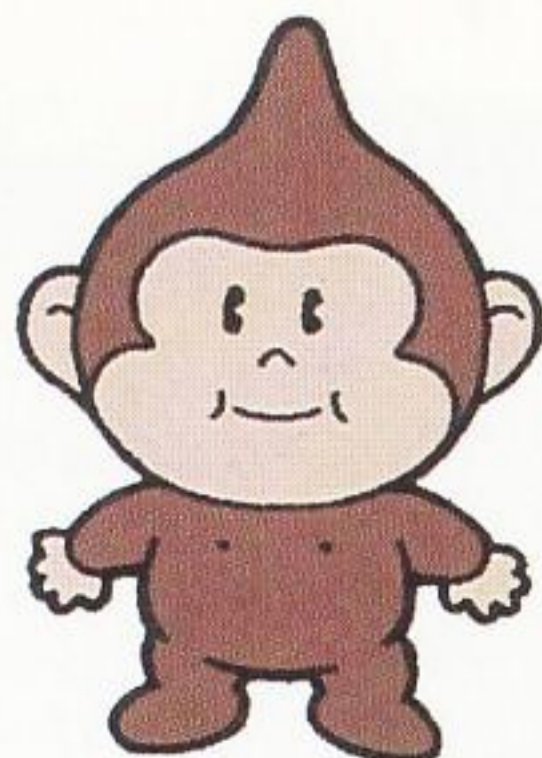
ボクらが偶然見つけた、小さなイモ虫。ジェフによると、すごく珍しくて貴重な虫で、たくさんの学者が探してるんだって。



スロットブラザーズのスロットゲーム

左の地図は、ジェフが作った正確なドコドコ砂漠。彼ったら、太陽の位置で方角を調べてるんだ。本格的でしょ。でも“町の地図”って町しか載ってないから、“冒険家”のボくらとしては少し不便。

M O T H E R 2



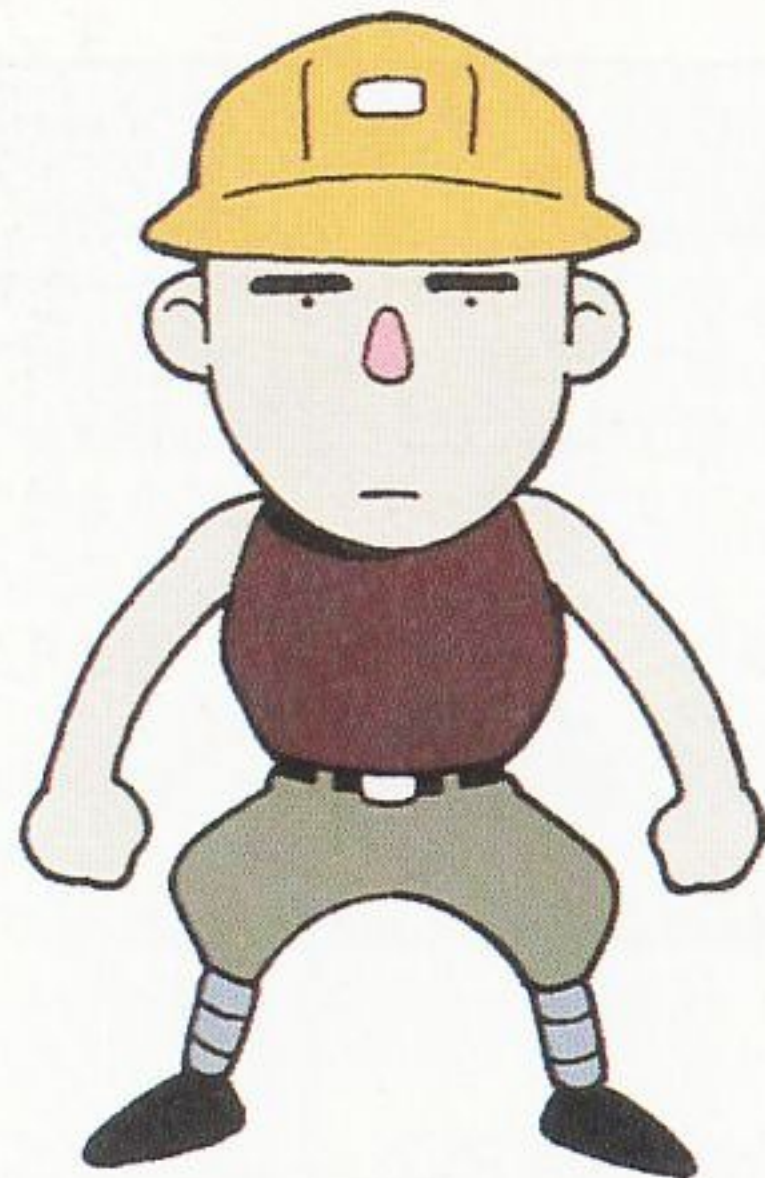
サル



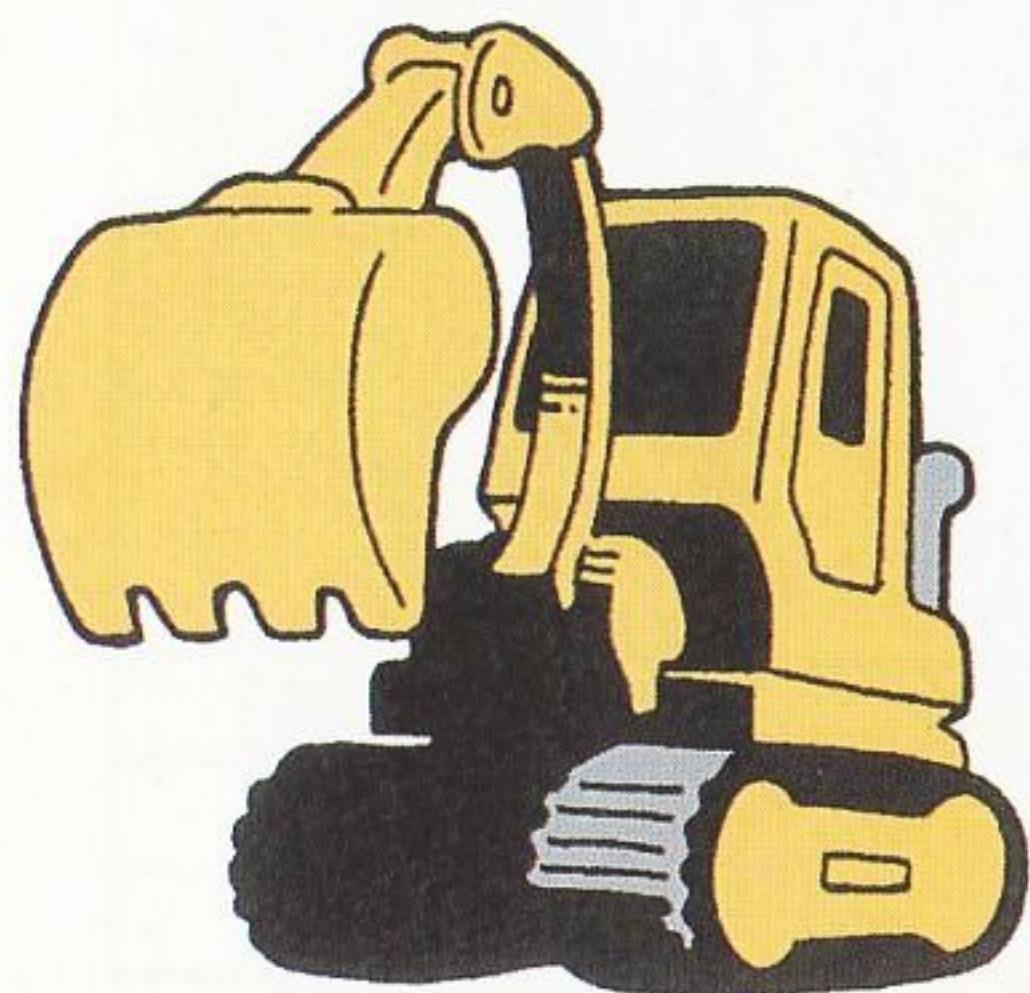
クロゴマとシロゴマ



シヨージ・モッチー



チュージ・モッチー



バッファローの大群が、道を横切っている。ボクは、その大群を見たくてしょうがなかったんだ。だけど、ずっと先らしく、砂煙しか見えない。見たかったなあ、バッファロー。運転手さんはツーソンに戻るって言うから、ボクらも降りて、砂漠を歩いて抜けることにしたんだ。

ここがドコドコ砂漠か。スリークの地図に名前だけ乗っているんだよね。それにしても暑い。少し歩いただけで、ジェフ、ポーラとどんどん日射病になっていく。ボクは大忙しだよ。PSIの軽い治ゆ（ヒーリング）で直せるんだけど、これを操れるのはボクだけなんだ。

日射病に気をつけて、あとはひたすら歩くだけ。サルがいる。彼？によると、**タライ・ジャブ**って人が、サルのために地下室を作ってるんだって。ボクらはその穴に潜ってみることにしたんだ。でも彼は、断食と無言の行と禁酒禁煙をしている、聞いても何も応えてくれない。

この後は、さんざん砂漠を歩き回ったんだ。すごく大きくて、ボクは今いる場所がわからなくなっちゃった。ジェフが歩きながら作った正確な地図に加え、ポーラが人の気配を察して進む方向を決めてくれなかったら、ボクはひとりで砂漠を歩ききることはできなかつたらうよ。

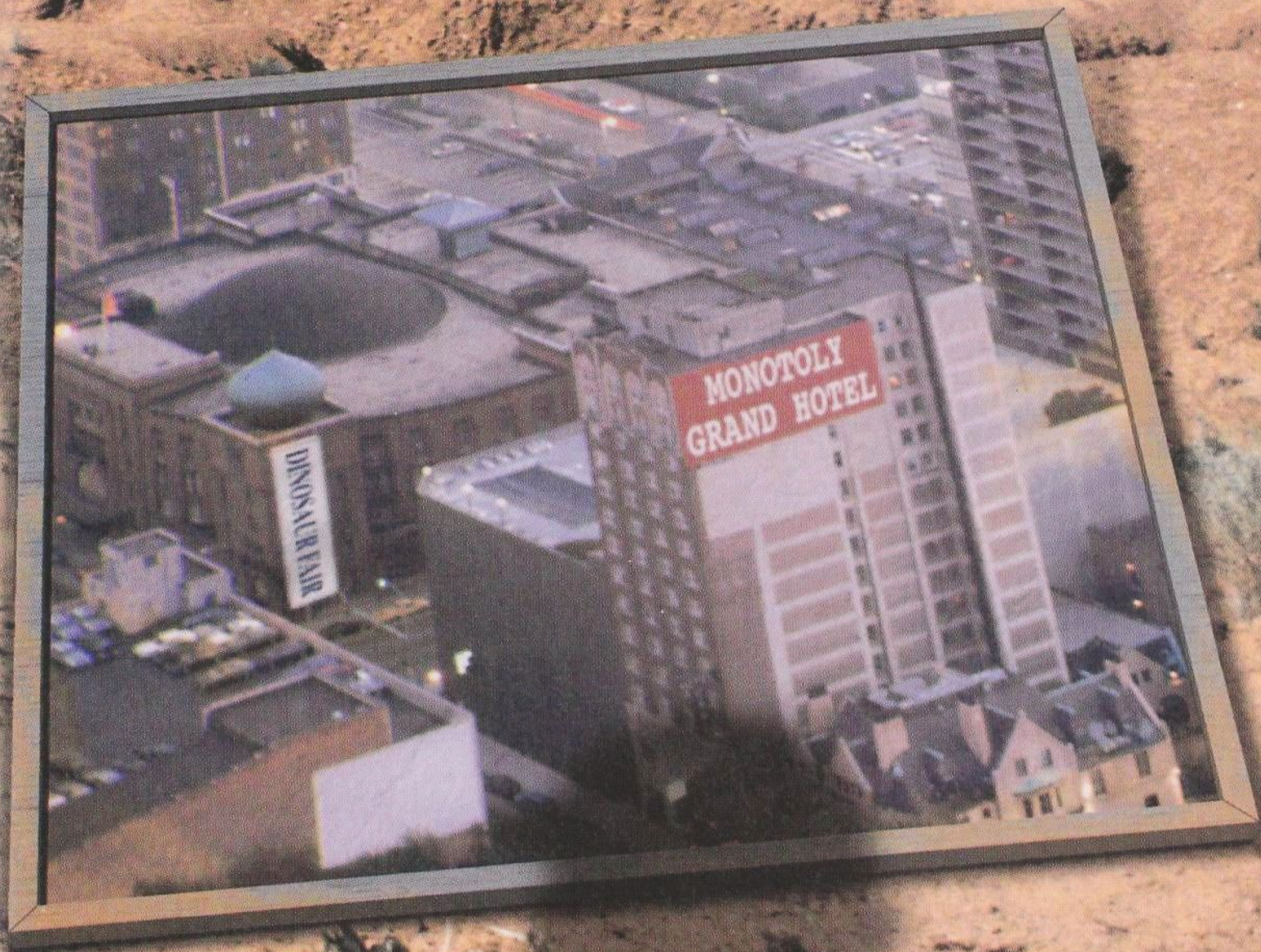
黒ゴマ、白ゴマ、なぜかあるおかしな看板、そしてなんと！コンタクトレンズを看板より北東の場所で見つけたりして、ウヘエ〜、目が疲れちゃったよ。襲ってくる動物や、ヘンな物体と戦いながら、歩いた歩いた。さんざん歩いたころ、ポーラが言った。この先に人の気配がするって。あ、すごく小さいけど小屋がある。ここにいたのは**シヨージとチュージのモッチー兄弟**。彼らは、埋蔵金を探して、穴を掘ってるんだって。こんなところに誰の埋蔵金があるのか知らないけど、いい穴だって言ってる。ともかく、シヨージさんは、すごく気さくでいい人なんだ。食べ物をあげると、お礼に埋蔵金を見つけたら全部くれるって！で、その日は小屋の中で一晩泊めてもらったんだ。

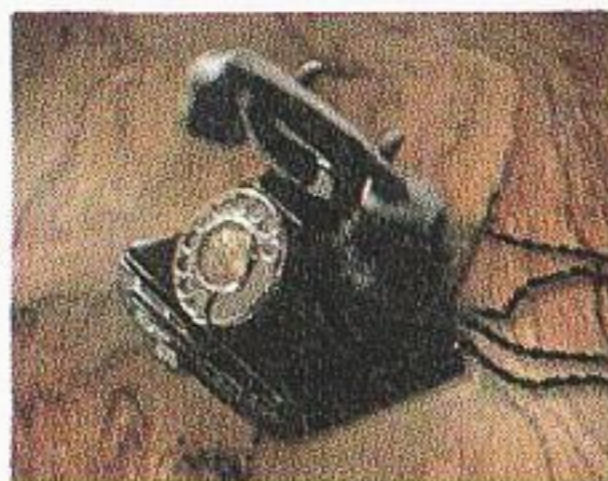
20日目。砂漠を抜けて、いよいよフォーサイドへ。ゲップーが言ったことも気にはなったけど、むしろボクらの気持ちの正直なところは、……ワクワクするなあ！

パワーショベル
埋蔵金発掘には最適！

途

中、フォーサイドの繁栄を自慢するような写真が貼ってある看板が落ちていた。右の写真がそれさ。





ママとパパに電話する

新しい町に来て、最初にホテルに行く習慣がついたのは、いつからだったかな。今回は、朝から歩き通して、フォーサイドに着いたのはもう夜だったから（このころフォーサイドは夏時間。外はまだ夕方くらいには明るかったけど）すぐにホテルに向かってもおかしくはなかったけどね。スリークくらいからかな。興味本意で進むより一度足場を固めるべき、っていうポーラのパパのアドバイスが参考になってるかもしれない。

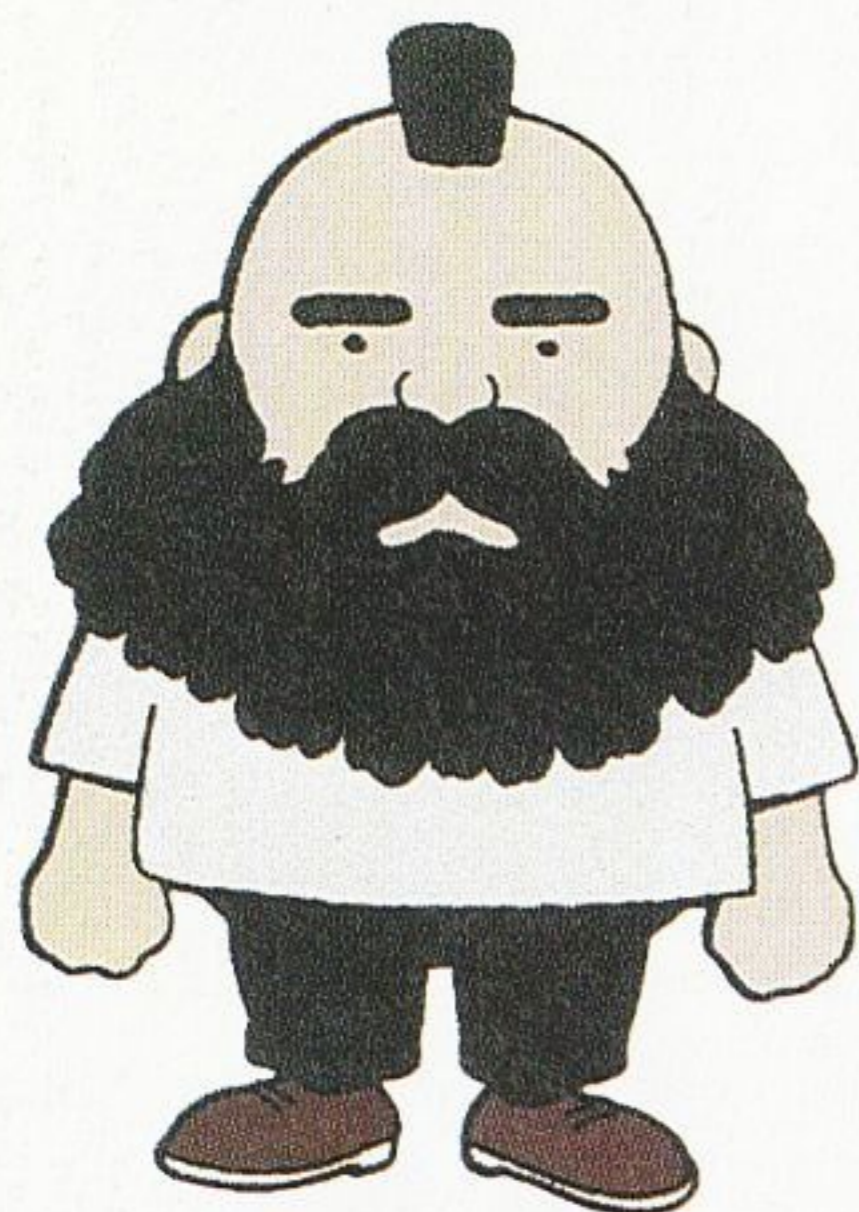
そう、まずはフロントの黒電話でパパとママに連絡をとる。トレーシーにも電話して、荷物の整理とかするとあとあと楽。チェックインして（ひとり\$75なんて宿泊料にもう驚かなくなってるボクらって、子供っぽくないよね）何か食べたら、ボクとポーラはいつもすぐに寝ちゃう。PPを回復させなきゃいけないから、ちょっと人より多めに寝ないといけないみたい。その間ジェフはというと、旅の途中で集めたガラクタをすごい集中力で改造して、朝にはすごい武器を作り上げたりしてるんだ。

21日目、ついにボクがこの旅をはじめてから3週間が過ぎた。

今日はいよいよフォーサイドの町を歩くんだった。昨日バス停近くにいたオジサンが、フォーサイドの権力者の名前を教えてくれたんだけど、フォーサイドポストの朝刊でその人の支持率を聞いて、ちょっと驚いちゃったよ。その、モノモチ・**モノトリー**って人の支持率って、70パーセントを越えてるんだって。オネットのピカールでさえ、選挙で60パーセント以上取れないのに市長をやってる。それなのに、この人ってどこかの会社の社長でしょ。信じられない！……全然関係ないけど、どうしてどこのホテルの朝刊サービスも、当ホテルだけの、って言わないと始められないの？ どこもやってるよ、ボクの知ってるかぎりは。

まずボクらが行ったのは、フォーサイドベーカリーなんだ。ちょっと意表でしょ。どうしてもペテネラ・ジョバンニの顔を見ておきたくてね。**ペテネラ**だよ、すごい名前じゃない！ 2階にモヒカン頭でヒゲぼうぼうのオジサンがいた。で、コンタクトレンズを差し出したんだ。その人がやっぱりジョバンニさんだった。おばあさんの形見をどうやって砂漠に落とすの？ 靴下をくれたけど、ちょっとじゃなくてかなり匂うよ。ボクは持ちたくない。ジェフ、臭くならないマシンを作ってよ！

その後は、もちろんトポロ劇場さ。トズラがここで演奏してるって話を聞いたからね。また会いたいじゃない。入場券は簡単に手に入った。カオスシアターじゃプラチナチケットだったのに、って思ってた中に入る



ペテネラ・ジョバンニ



トズラと再会

トポロ劇場。フォーサイダーの大きさを誇るライブホールなんだって。ジャズやR&Bのバンドが多く出演してるらしい。'94年のストーンズのイーグルランド・ツアーのときにもここで演奏したらしいよ。トンスラってすごいよね。ストーンズが演奏した大ホールを満員にしちゃうんだから。

と納得。ホールがすごく広いんだ。

5000人は入れるな。……満員になれば、ひとり\$2でも\$10,000で

\$5,000のツリがくる……ってボク

ったら何の話をしてるんだい？

ポーラが、ベルーシの霊が見えた

って言ってたけど、それ誰？

バックステージに行くと、トンスラ

たちがぐつろいでいた。え、

まただまされちゃったのかい？

劇場のオーナーに。ニセの契約書だ

って!? そのワリに陽気なのはど

ういうわけ？ 彼らの楽天さって、

ボク以上、いやボクのママ以上か

もしれない。彼らもモントリー氏

のことは知っていた。彼に会うた

めにはオレたちの力が必要だ、な

んてその前に借金を返しなよ！

ライブは前にもましてカッコい

い。ソム&ダイブに加えて、ウィ

ルリン・ピケットやファッツ・ド

ミナなんかカンペキ。彼らは、

ブルース&ソウルの天才さ。こん

なところにいる才能じゃないよ！

彼らのライブを楽しんでからま

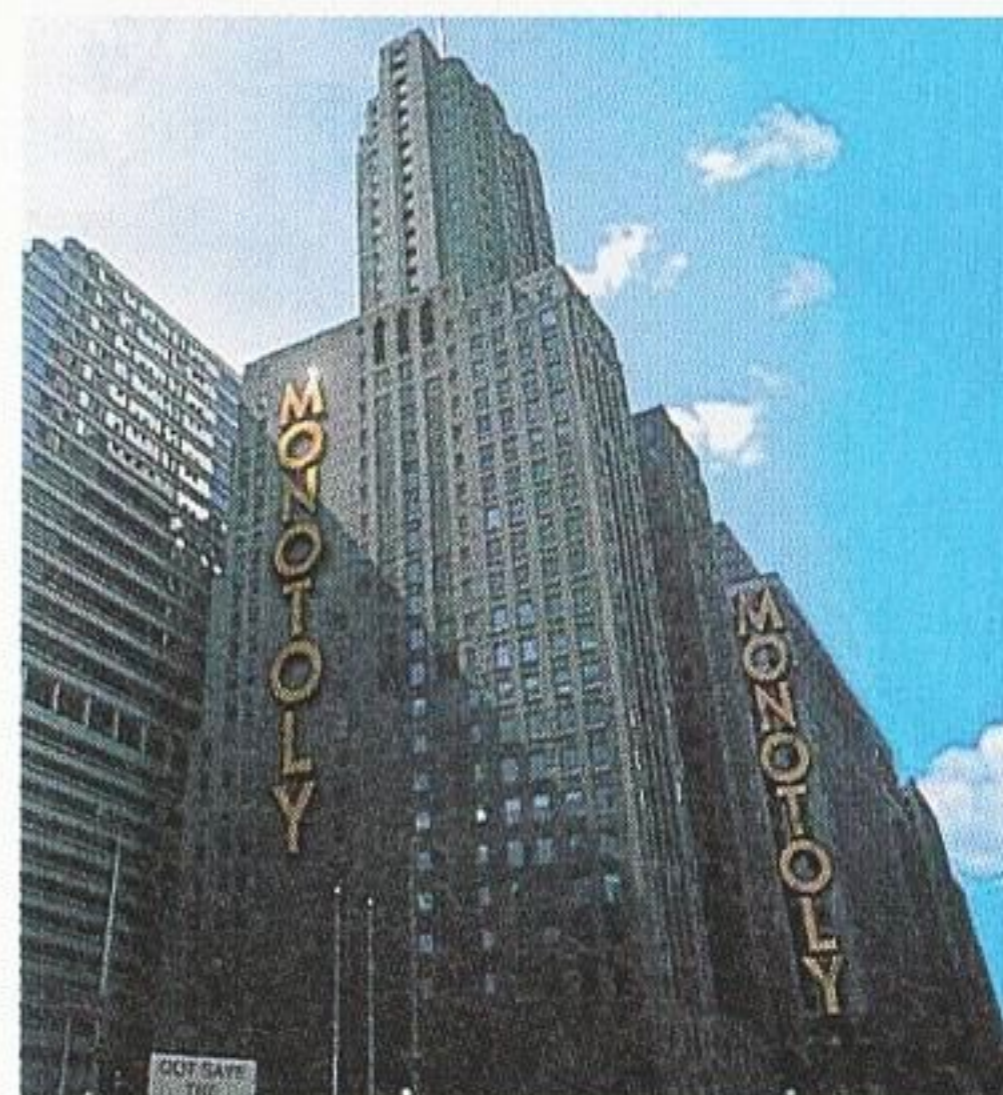
た外をテクテク歩いたんだ。恐竜

博物館やデパート（なぜか閉店中



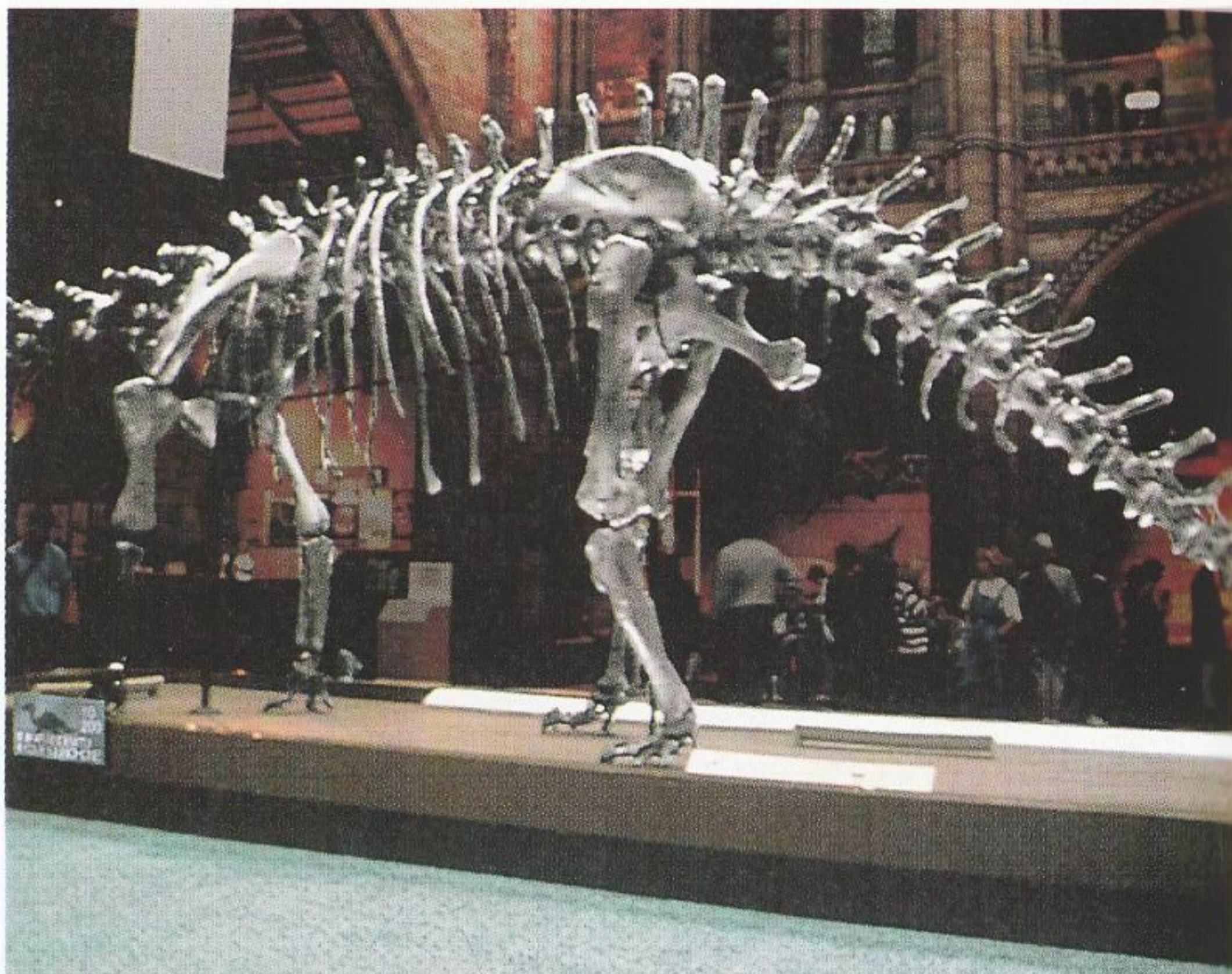
なんだ。それもモントリー氏がオーナーになってから、よく閉店するようになったらしい)、それに、スゴイ、**モントリービル!**

こんな大きなビルって生まれてはじめて見たよ。オネットから出たことがなかったから、当たり前か。でも、最上階が見えないんだ、首を真上に向けないと。モントリーってすごい!なんて思ってた、意外と町の人々の反応がよくなかったりするんだ。悪魔と取り引きしたとか、うだつの上がらなかった



モントリービル。昔は"MONOTOLY"って文字のあるところに、"FLAVOR"ってあったらしいんだ。いつごろの話?って聞いたら、ほんの1カ月くらい前だって。フレーバーって人の名前? 彼はどこに行っちゃったの?

フ
 ォーサイド自慢のひとつ、恐竜博物館。イーグルランドとは違う大陸にある、スカラビって町の南にあるジャングルで発見されたんだって。それにしても、研究員のライスボウルさん、あまりやる気がなさそうだけど大丈夫？



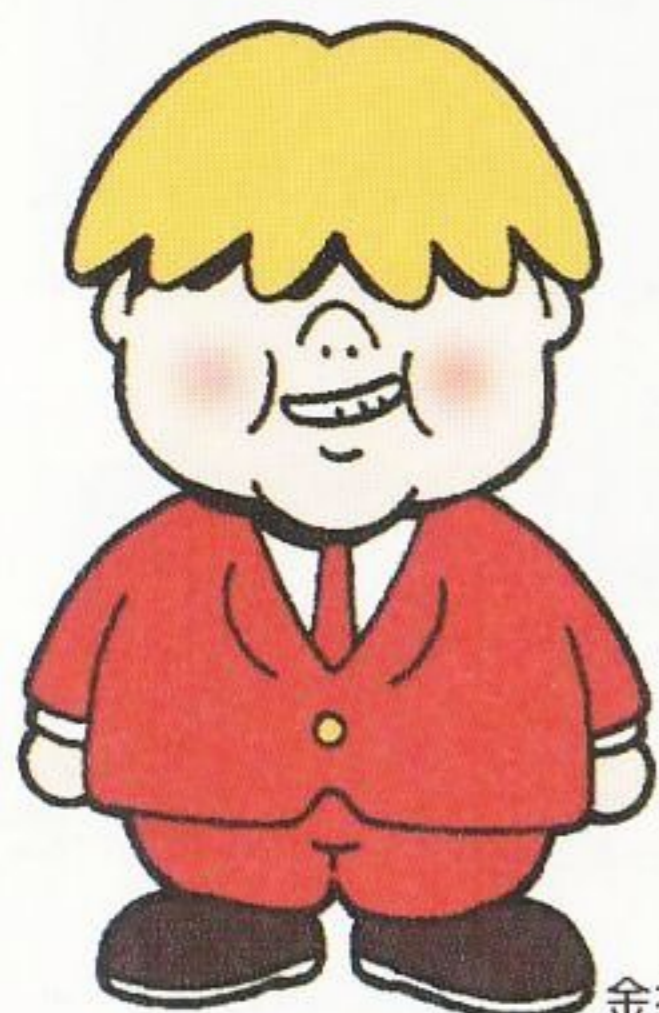
不動産屋さんがいつの間にか権力を握ってたとか、いろいろ言われてる。おまけにモノトリービルの周りにいたおまわりさんが、ボクのこと、ボクらがモノトリー氏のことを聞き回っているのも知ってるんだ。そのうえ、何かあったらつかまえるなんてブッソウなことも言いだすし。それならボクらから会いに行くよ。

モノトリービルの1階ロビーにはここで働くエリートサラリーマン（ハヤリのヤッピー？）がいる。ボクらとは考えること、大切なものすべてが違うみたい。彼らは何も知らないみたいだ。エレベーターで上へ……え？お姉さん、もう一回言ってみて……！ **ポーキー！！！！**
 どうしてこんなところにいるんだい？ それもMr.（様）なんて呼ばれて。47階まで専用で **直通？？？** ボクはパニックを起こしそうになっちゃった。エレベーターの中で、ボクはジェフにポーキーの説明（もちろんヒソヒソ声だよ）をしたんだ。ポーラはあいつを誘拐犯人だと思って嫌ってるし、ジェフもボクの話聞いて、かなり怒ってる。

47階だ。強そうな（今ならボクのほうが強いな）ガードマン、の後ろにあったドアを開けて先に進む。手前のドアを開けた。そこには金ピカの壁、机、ソファ……そこに座ってたのが、そうポーキーだったんだ。

◆ウーララ これはこれはむかしのまずしいゆうじんの えーとなんてったかな……◆ぶたのけつくん……じゃなくてそうそう……

◆モノトリーのかたうでとして◆せいじやけいざいに かんするアドバイスをしているせいかつさ。



金持ちポーキー



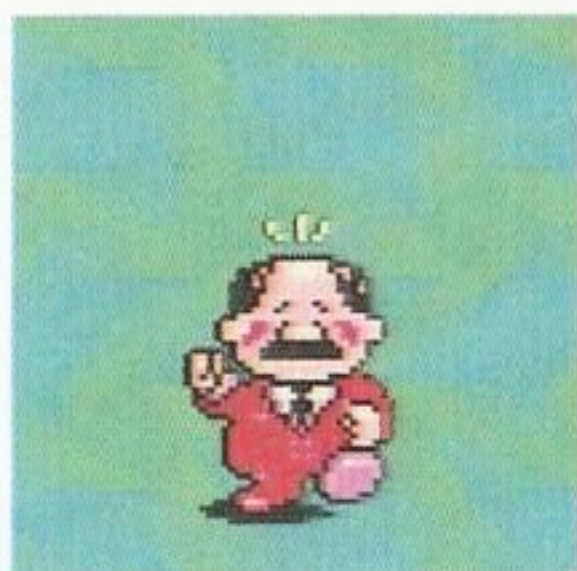
なんてこった。あのポーキーが
どうして？ こんなに短い時間で
こうなっちゃったの？ ボクがH
H村で彼を最後に見てから、まだ
2週間もたってないんだよ！ ぞ
でもボクらの前にいるのは確かにポ
ーキーだった。そしてボクらは、
彼の両側にいたガードマンに両腕
をつかまれ、部屋の外に追いださ
れたんだ。とりあえずは隣の部屋
に行ってみると、ここにはなんと
ポーキーのパパ、アンブラミ。め
まいがしそうになったよ。モノト
リーに会うつもりで、まさかポー
キー親子に会うなんて。しかもオ
ネットを旅立つ前に感じたイヤな

ガミガミガミレディ



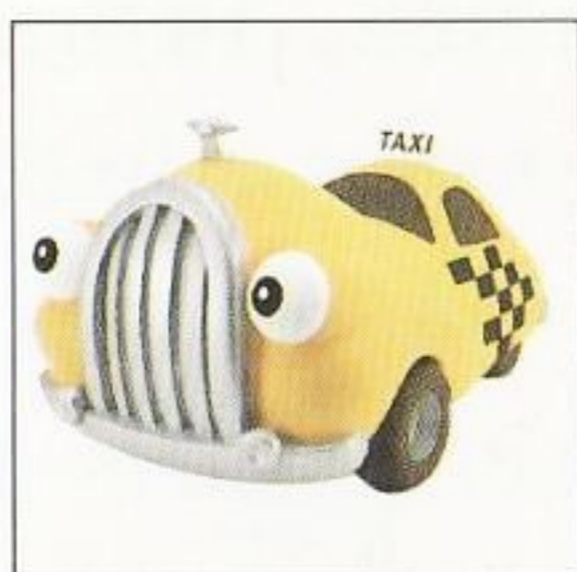
ツーソンにいた
オバサンの強力
版。さすが大都
会だよ。ボくら
が言い返せない
くらい、キツイ
小言が連射され
るんだ。

めいわくなオヤジ



この人も、ツー
ソンにいたこま
ったオジサンの
強力版だ。都会
はストレスがた
まるから、大人
も大変なんだね。

マッドタクシー



道を走れなくな
った自動車が反
乱を起こしてる
のかな。でもタ
クシーだけじゃ
説得力がないよ。
さびのもとでサ
ビさせちゃえ。

マッドサイン



自動車が走って
ないんだから、
道路標識もちろ
んお払い箱。
鉄クズにされそ
うなところをギ
ーグにだまされ
たんだね。

DOKO-DOKO
DESERT STAND

■オレンジジュース……………	\$ 4
■コーヒー……………	\$ 6
■ハンバーガー……………	\$ 14
■えんそくランチ……………	\$ 24
■スキップサンド……………	\$ 38
■ぬれタオル……………	\$ 24
■アイスクャンデー……………	\$ 7

予感が、HH村もふくめてこんなに当たるなんて。結局モノトリーには会えずじまいの、そのときのボクらだった。

さてボクらはこれからどうしたらいいのか？ ヒント協会に聞けば楽だけど、それはちょっといやなんだ。冒険ってのは自力で道を切り開くものだ、ってパパならきつと言うだろうし。ボクらはモノトリー氏に会う必要があるんだ。フォーサイトは、ゲップーが言ってたゲロゲロには、今のところなっていないみたいだ。でもポーキーが突然あんな地位にいるだけで、ボクにとってはゲロゲロ以上だよ。

考えよう……そういえば、トズラのひとりが、彼らの力が必要になるって言ってた。彼らを助けだすには、今回もお金が必要だ。しかも、**\$1,000,000!** そんなお金がある場所といえば……そうだ、トポロ劇場のオーナーが言ってた。埋蔵金……モッチーさんの発掘現場！

バスですぐにドコトコ砂漠に向かおう。で、着いたらドラッグストアの2階にある宿で、いつものように一泊するんだ。

22日目。迷うことなくモッチーさんの小屋に着いた（ジェフの地図が役に立ってる）。ウァ〜、穴の入口が大きくなってる。穴の周りには見物人が何人もいるし、出店まであるよ。穴の中に入ってみよう。シヨージ・モッチーさんがいた。

◆ここんどこまではラクショーであなをほってきてさ めいろをめつけたんだけどね。◆ばーけもんがうーんとでてきてさきにすすめなくなっちゃったんさね。◆でっけーモグラが……どうやら5ひきもいる！◆ばけものさえやしちまえば もっとさきまですすめるんだけどね。◆おらあ いがいてえよ。なやんじまってさ。フーまいったいねえ。

いつ聞いても微笑んじゃうイリノイなまりの人だ。それはともかく、この先は迷路になっているらしい。気をつけて進まなくちゃ。

最初のモグラに会ったよ。3番目に強いんだって。ポーラはかなり強い（ α 、 β 、 γ の γ ってやつだ）フリーズ一撃で倒れちゃった。次のモグラも、そのまた次も、3番目に強いって言い張ってる。どうして3番目にこだわるのかは知らないけど、どれもポーラのフリーズ γ 一撃で倒れちゃう。4、5番目はほんのちょっと強い感じがしたけど、それだけで大したことなく、だから誰が一番ナンバー3なのかわからないまま、5匹とも退治しちゃったんだ。



モッチーさん悩む

ト ポロ劇場に飾ってあったトンズラブ
ラザーズのライブ写真。生は写真よりず
っとかっこいいよ。ラッキーったらバク
テンもするんだ。



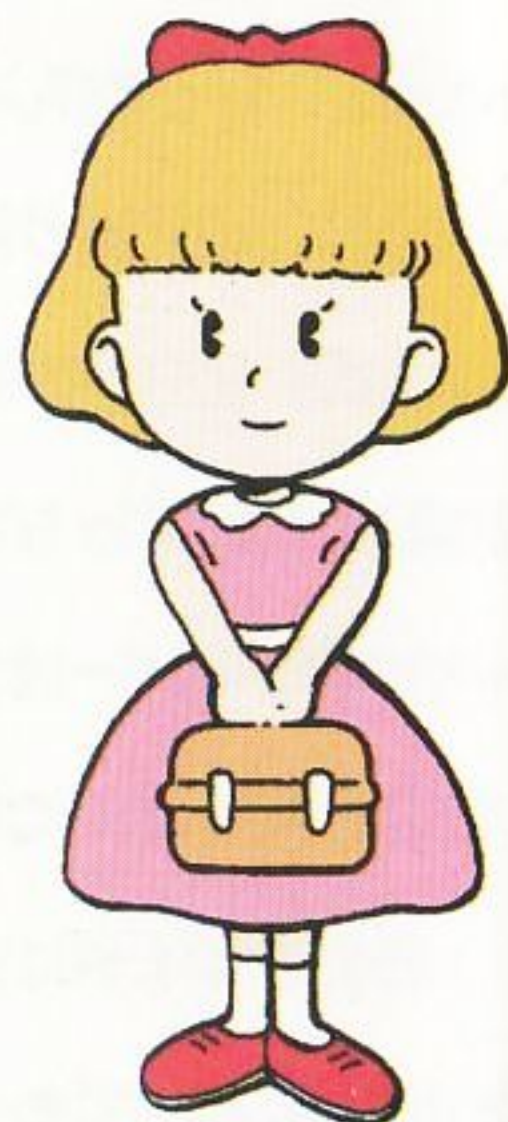
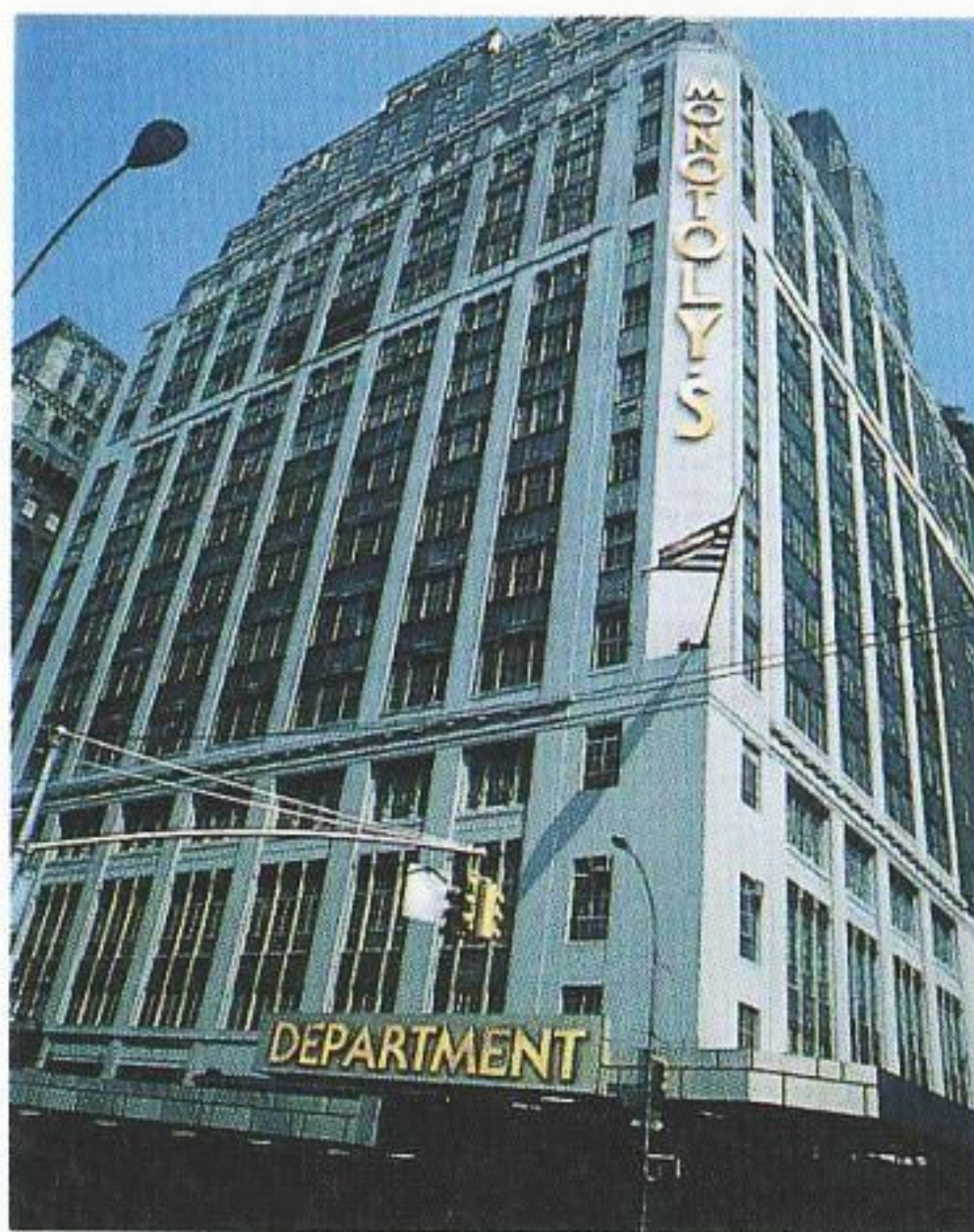
ビーナス



ポロ劇場に向かったんだ。オーナーったら、ダイヤを見たたん、目の色が変わっちゃった。契約書を破って、トンズラを解放してくれるって言うんだ。\$50くらいしか値打ちがないって言ってたけど、絶対そんなことはないのは知ってる。ママの0.07カラットのダイヤでさえ、\$300しただって言ってたからね。突然、トンズラたちがオーナー室に入ってきた。なんて耳がいいんだ、さすがミュージシャン！そして2度目のラストライブがはじまったんだ。ライブの途中に、すごくきれいで、魅力的な女性がステージに上がったんだ。**ビーナス**だ。ボクとポーラは、彼女の出身地を知ってるよ。ツーソンなんだ。ポーラスター幼稚園の裏に、彼女の生家があるのさ。こんなに人気者になっていたなんて、驚き！ライブが終わると、トンズラたちは、ちょっとの間のバカンスを楽しむために、劇場から出ていったんだ。

23日目。デパートが開店したみたい。生まれてから2回目のデパートショッピングだ。……やっぱり大都会フォーサイドだ。欲しいものがたくさんあるよ。ポーラったら、目をキラキラさせていろんな店をのぞい

モ ノトリーデパート。昔はただフォー
サイド〜とかフレーバー〜って言ってた
らしいよ。……ん？ここでもフレーバー
だって。種明かしをしちゃうと、その人
は、ボルヘスの酒場でグチを言ってる。
モノトリーにビルを乗っ取られたって。
それにしても停電の原因をネズミのせい
にするなんて、いいネズミ迷惑だよね。





FOURSIDE MONOTOLY DEPARTMENT
SHOP INFORMATION

2F
BURGER SHOP

- オレンジジュース……………\$ 4
- コーヒー……………\$ 6
- ポテトフライ……………\$ 8
- ハンバーガー……………\$ 14
- ダブルバーガー……………\$ 24

BAKERY

- ゆでたまご……………\$ 9
- バターロール……………\$ 12
- クロワッサン……………\$ 18
- バナナ……………\$ 5
- えんそくランチ……………\$ 24

TOPPING

- ケチャップ……………\$ 2
- こなごとう……………\$ 3
- チョコチップ……………\$ 4
- コンデンスミルク……………\$ 4
- あおのり……………\$ 2
- タバスコ……………\$ 3
- しお……………\$ 2

3F
TOOL SHOP

- いいフライパン……………\$ 598
- シェフのフライパン……………\$ 1198
- ぎんのうてわ……………\$ 599
- きんのうてわ……………\$ 2799
- さっちゅうスプレー……………\$ 19
- ハブラシ……………\$ 3
- ぶんどき……………\$ 2

DRUG STORE

- かぜぐすり……………\$ 22
- すっきりハーブ……………\$ 80
- おとなのドリンク……………\$ 38
- カロリーブロック……………\$ 18

4F
SPORTS GOODS

- いいバット……………\$ 98
- とてもいいバット……………\$ 399
- ミスターのバット……………\$ 498
- やきゅうぼう……………\$ 19

TOYS

- すっごいヨーヨー……………\$ 998
- やすらぎのコイン……………\$ 1500
- まもりのコイン……………\$ 2000
- まっかなりボン……………\$ 179
- まもりのリボン……………\$ 389
- ぬいぐるみ……………\$ 178

AND.....

キラークップ



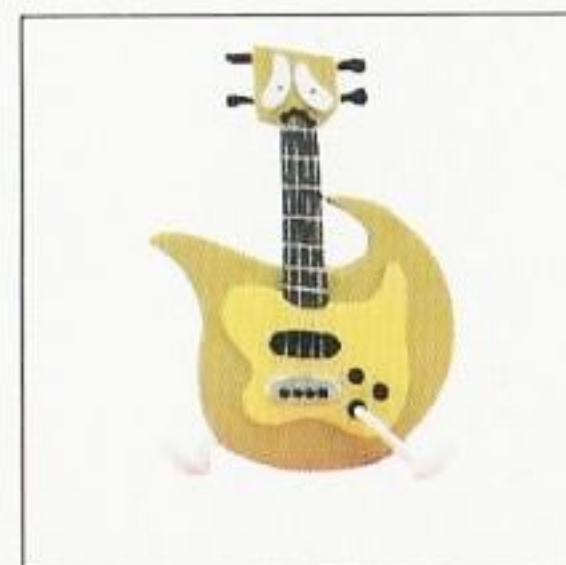
なみなみと入ったコーヒーをボクたちにぶちまけるカップのお化け。やけどをとおりこして死んじゃうよ!

あやかしのレコード



ボクらがCDしか聞かなくなったから、すねたレコードがおかしくなっちゃった。レトロなものに、ジェフは弱いんだ。

ムジカ



ギターのお化け。最近では時代遅れになったモデルだ。怒り狂ってすぐに漏電するから、バチバチしてたまんないよ!

SECRET
TREASURE
BOX
69

てる。だけどボクらはいま、冒険者なんだ。必要なものだけを買おう。

1階に降りて外に出ようとしたら……突然の停電、そして……ポーラがいなくなっちゃったんだ! デパートに行くのを一番楽しみにしてたポーラが……! いやなインフォメーションが流れてきた。4階の事務室に来て。ポーラが待ってるって。プレゼントのレコードや楽器が、ボクとジェフに襲いかかってくる。フランクリンバッジをジェフに持たせておいて正解だったよ。バチバチ攻撃を全部はね返すんだ。

4階の事務室。いままでに見たこともない不気味なやつが、イスに座



デパートのかいじん。氷と炎を自由に操るんだ。ねばねばマシンは効かないよ。

デパート 2 階の倉庫室に隠れている……

MERCHANT OF DEATH

- ハイパービーム …………… \$ 850
- ボム …………… \$ 149
- スーパーボム …………… \$ 399
- ペンシルロケット …………… \$ 29
- ペンシルロケット 5 …………… \$ 139

BUKY HANPER JUNKS

- こわれたメカ …………… \$ 109
- こわれたアイロン …………… \$ 149
- ディフェンススプレー …… \$ 500
- さびのもと …………… \$ 89



ボルヘスの酒場。壊れたジュークボックスとせまいカウンター、数人しか座れないテーブル席。レトロなタンゴがBGM。NGなダジャレ。ボクの好みじゃないよ。



ああトンチキ!

っていたんだ。どう考えても地球の生物じゃない。ポーラと同じようにフリーズ攻撃をしてくる。メチャクチャ強いぞ。デパートの 2 階にいた“死の商人(ボクは、武器密売のオジサンをこう呼んでいる)”からジェフ用に **ペンシルロケット 5** を買ってなかったら、勝てなかっただろうよ。この怪人も、倒れる前にギーンと口に出した。そしてポーラは……戻ってこなかったんだ。モノトリーのところにいるって……。

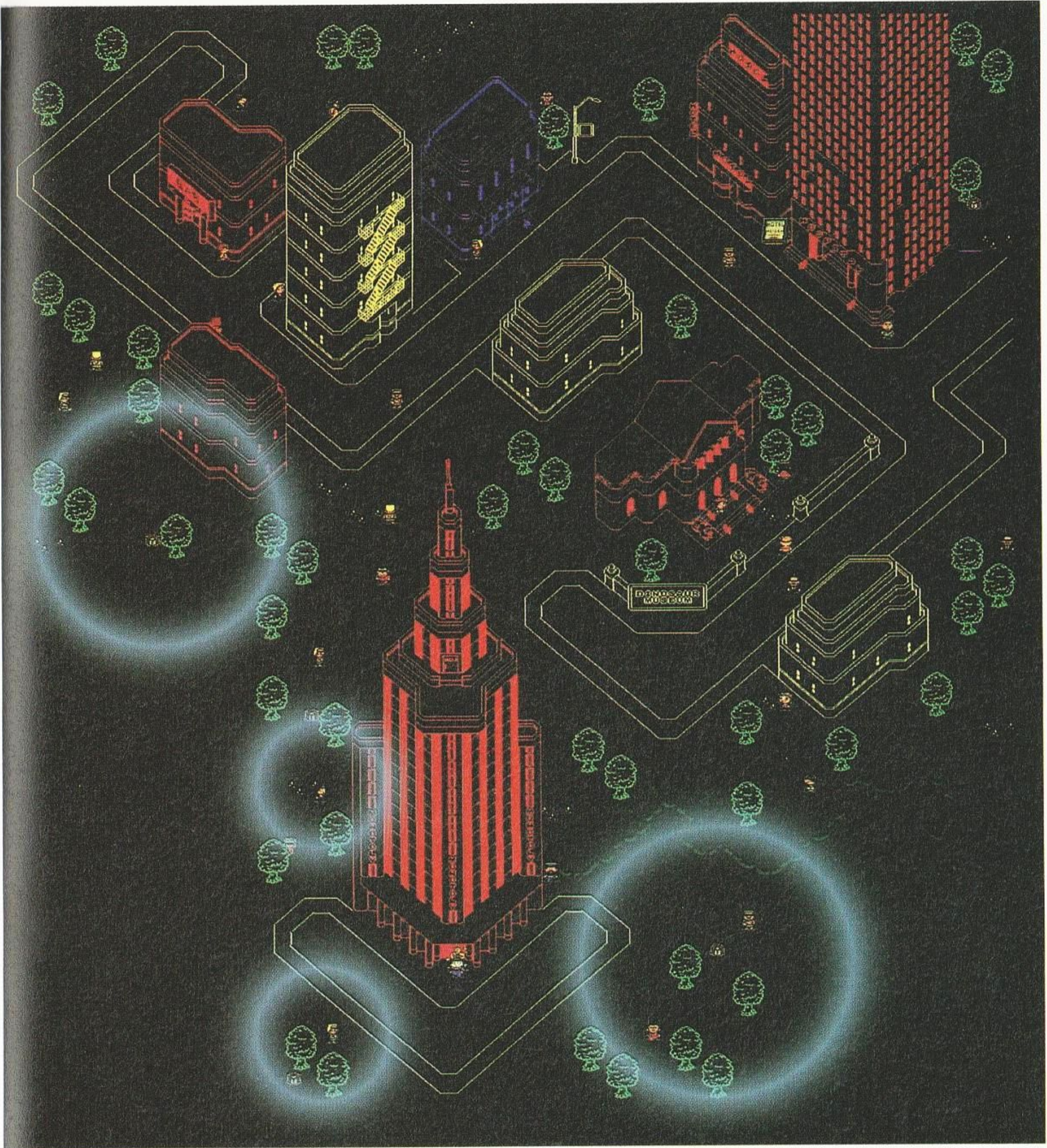
24日目。モノトリーに近づくための手がかりはあとひとつ。博物館の裏にいたお兄さんが教えてくれた、ボルヘスの酒場だけだ。モノトリーに似た男が、出入りしてるっていうウワサを確かめるため、ボクとジェフは、生まれてはじめて酒場ってところに行ったんだ。怪しげな雰囲気、ボクはここをとてても好きになれそうにない。モノトリーを雇っていたけど、いつの間に全財産を取られてしまったって人に会った。彼によるとここがモノトリーの隠れ家らしい。酒場のマスターは、彼が出入りしてるワケがないって言うけど、どうも怪しい。酒場のママみたいな人が、外が騒がしいって言うんで、いったん外に出てみたんだ……。

酒場の横の裏通りに大勢のヤジ馬が集まっていたんだ。人が倒れているらしい。!!! **トンチキさんだ!!** どうしてこんな所に!? 一番はして見ていたレゲエくんを頼んで、彼のそばに近づいたんだ。トンチキさんはすぐにボクに気づいた。でも息をするのも苦しそう。ボクは彼の耳元まで行って、かすめるような声を聞きもらさないようにした。すごく聞き取りづらかったけど、こういうことを言っていたんだ。

——トンチキさんはカーペインターのところにあったマニマニの悪魔を盗みだして、フォーサイドで売ろうとした。ところがモノトリーに盗まれ、命まで狙われた——え、ライヤーさんのところにあったやつじゃなかったの? しかも、トンチキさんと別れてからボくら、2週間とたっていないんだよ? わからないことだらけだ。モノトリーっていつから町の実力者になったんだらう? マニマニの悪魔は、ほかにもあって、モノトリーのところにも昔からあったの?

トンチキさんは最後に、酒場のカウンターの後ろを調べろって言って、フラフラと立ち去っていったんだ。ヤジ馬のおばさんを挑発したりしてトンチキさんらしい。ボクたちは彼を追いかけなかった。だってドロボーのプライドっていうものを大事にしてあげたかったからね。

ボルヘスの酒場のカウンターの後ろを調べたとたん……………。



SECRET
TREASURE
BOX
71

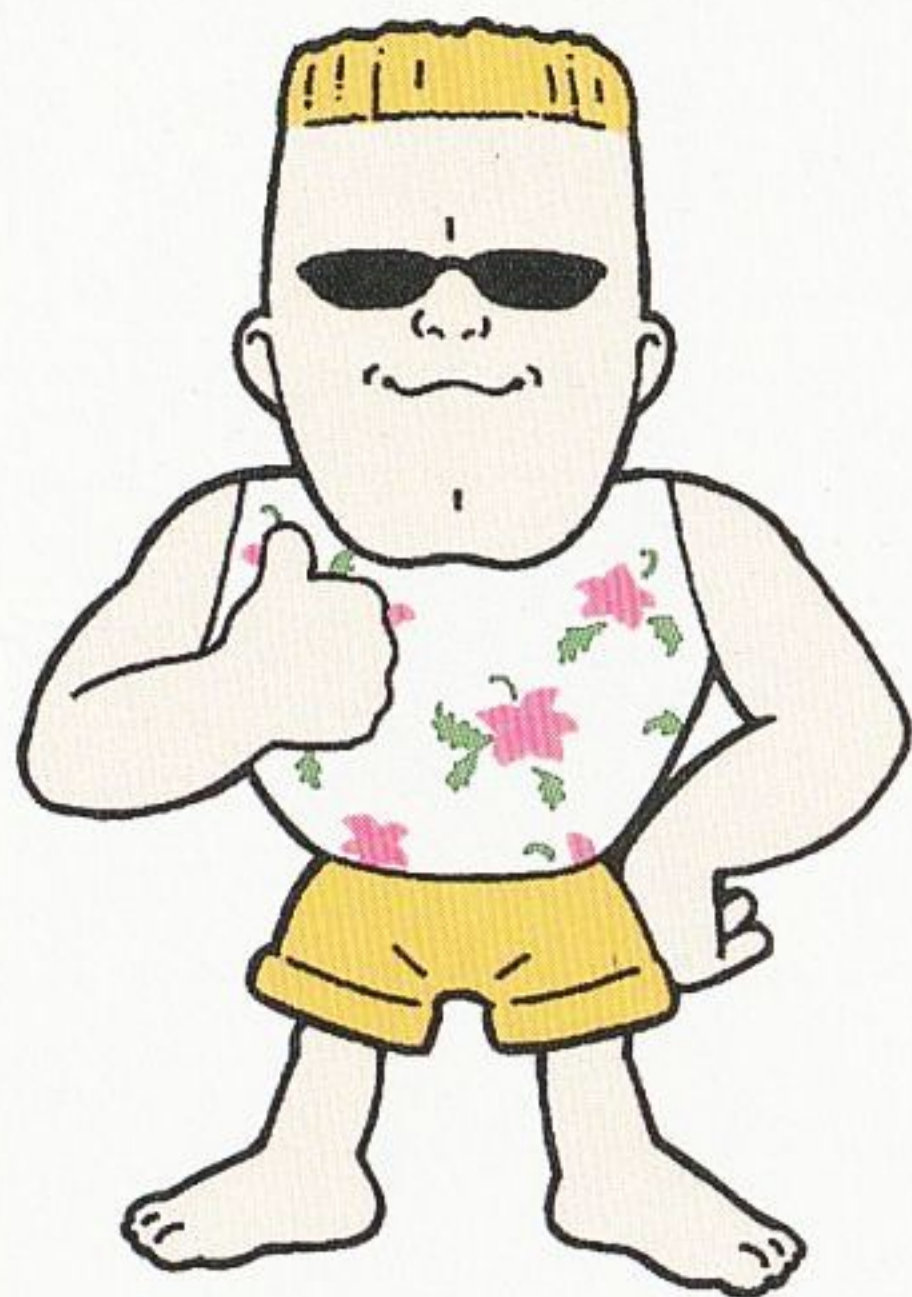
MOONSIDE,
WELCOME TO, AND GOOD-BYE

ムーンサイド・ホテル・フロントにある



SHOP in HOTEL

■オレンジジュース……………	\$ 4
■コーヒー……………	\$ 6
■ハンバーガー……………	\$ 14
■ダブルバーガー……………	\$ 24
■ラッキーサンド……………	\$ 128



ハローグッバイ男

72

あたりが真っ白になって何も見えなくなり、再び見えたとき、ボクとジェフは、奇妙な、色とりどりの線で囲まれた世界に入り込んでいた。

——今振り返ってみると、あのときの感覚っていったい——？ フワフワして最初はおかしくてしょうがない。そのうち身体が重くなったり、急に軽くなったり、頭がぼーっとしたり、すごくはっきりとしたり。変なものが見えたり、炎が、絵が描かれたガクブチが、攻撃してきたな。人の話が、はっきりしているときはすごくヘンに聞こえ、ぼーっとしているときはまともに聞こえる。心の奥底では、早くここから抜けだそうって思ってるんだけど、身体が言うことをきかない。だからボク自身、そこ(ムーンサイドっていうらしい)の記憶はあまりない。ジェフの“冷静な判断力”がなかったら、ボクは夢の中の出来事にしていただかもしれない。

YES→NO、NO→YES. ジェフは、反転した価値観の世界って呼んでた。何でも思ったことと逆に言わなきゃいけないってことらしい。外はネオンのような線で町ができています。人も建物もおもちやみたいだ。◆ハロー！そして……◆グッドバイ！ は、ボクのお気に入り。ジェフは、そうやってボクが金髪のお兄さんにしょっちゅう話しかけるものだから、現在位置を知るのが大変だったって、後からボヤいてたよ。なぜかって？ 彼らに話しかけると、別の場所へ瞬間移動させられちゃうんだ。ボクはその瞬間が快感だったんだけどなあ。

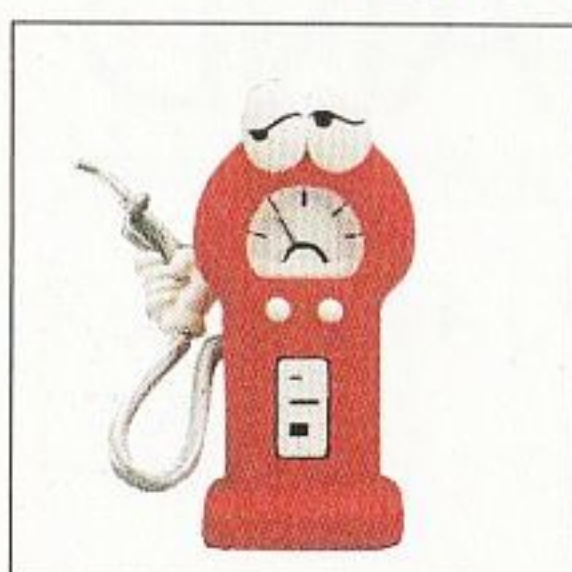
歩いている人は、何を言ってるかわからない人が大半。だからジェフは、ここから抜けだすための情報を集めるのが大変だったって。

戦うときは、ボクは本能的にバットを振り回していたらしい。デパートで買った、すごいヨーヨーが相手にあまり当たらないから、ミスターのバットに持ちかえていたって。本能で戦っていたんだらうね。結局ボクが、あまり防御的なことをしないので、ジェフはひたすら、ねばねばマシンで敵を固めてボクの攻撃にたくしてたんだって。いろいろなプレゼントの箱も落ちてた。これははっきりしている。だって、その……

P72
MOONSIDE

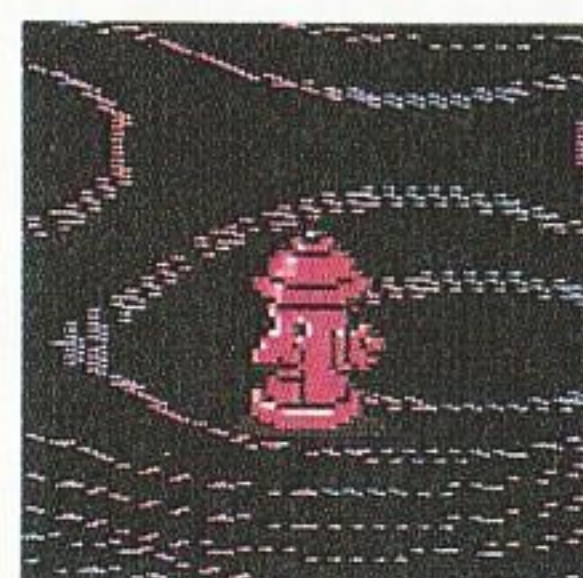
火と水と絵と時。ボクとジェフは同じ敵を見ていた。集団催眠による幻覚だって。

ロボガロン



ガソリンスタンドだ。ガソリンをかけてくるのかと思ったら、3、2、1のカウントダウンの後、ボムをぶつけてくる。

いかりのプラグ



自分は燃えているのに、ボクらに放水してくる消火栓。単純に水が痛い。早めに壊してしまいたいよ。

抜けだした後も、中に入っていたグッズが手元に残っていたし。

何人かのハローグッドバイ兄さんに会った後、ボクたちは船長さんみたいなオジサンに会ったんだ。マニマニの像は、オジサンの向こうだけど、眉毛がつながってて、金歯の男を連れていないから通してくれない。別のオジサンに話しかけたら病院送り、ヒーラーさんが院長だ。外に出ると隣はホテル。フロントの電話でなぜかパパとお話、トレーシーともお話。エスカルゴ運送はどうやって来たの？ ホテルに泊まったぞ。

ホテル外のハローグッドバイ兄さんは、やみのペンダントをプレゼント。どんどん飛ばされていくと、小さな部屋だ。あ、**ペテネラ・ジョバンニ**だ。何を言ってるかわからないけど、ヒマで忙しいらしい。相棒……黒い影しか見えないけど、その**黒い人**はヒッヒッヒって笑ってる。もう一度ペテネラに話しかけたら怒られちゃった。気づくとそこは、ホテルの一室。外に出ようとする、黒い人の声がある。一緒に行くらしい。**金歯**らしい。**眉毛がつながっている**らしい。

金歯で眉毛がつながっている人を連れてると、ジャマをしているオジサン、一緒にバーボン引っかけに。だからボクたちとおれるようになったその道を、進んでいくとマニマニの悪魔の前。黄金像の前にいるオジサン……あ、頭をしっかりとなくちゃ。今でもそのときのことを思い出すと、ちょっと遠くを見るような目をしちゃうって、指摘されるんだから。そう、モノトリーと思われる人がボクたちを見ると、あわてて……消えちゃったんだ！ その像の前にボクたちは立った。ついに襲ってきたのさ、その像が。ひどい目にあいながらもボクたちは勝利したんだ。……その瞬間、また目の前が白くなって……。

気づいたら、ボクとジェフは、酒場の倉庫にいたんだ。目の前には、壊れたマニマニの悪魔!? ジェフが「これは幻影マシーンだ」って。そう、ボクたち、このマシンに幻影を見せられていたらしいんだ。やけに質感のある、リアルな幻影を、ね。リアルすぎるよ。



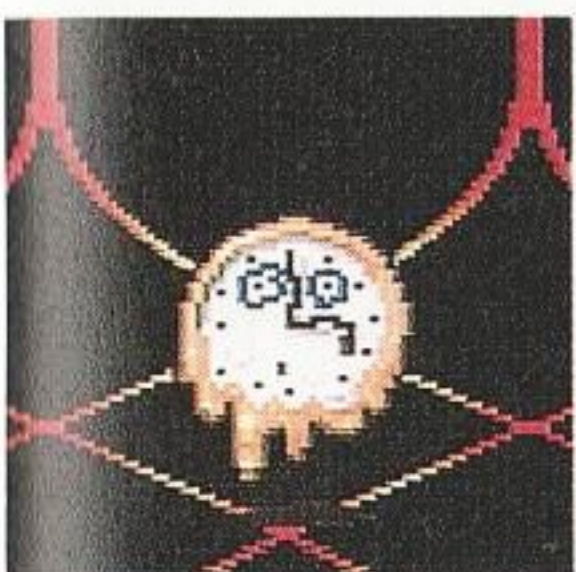
黒い人

マニマニのあくま



ライヤーさん？カーペインター？それともオリジナル？ どちらにしても、はじめて戦う。ねばねばが効きにくい！

うしなわれしきおく



時計だ。時計だから、いきなり時間を止める。ボクらの時間だけ。相手は動いている。その間叩かれっぱなし。ヒキョーだ！

なぞのゲージツ



よくわからない絵が描かれている。ムーンサイドで一番歯ごたえのないお化け。絵に勝つてもうれしくないなあ。

〈精神能力Xモ〉

ムーンサイドから帰ってきたときのボクが使えたPSI

PSIの種類。()内は名称、Naming by JEFF

- 弱いキアの波で敵全員に攻撃(キアα)
- 強いキアの波で敵全員に攻撃(キアβ)
- 光で敵を涙が止まらない状態にする(フラッシュα)
- 光で敵をへんにしたりしびれさせたりする(フラッシュβ)
- 仲間ひとりの体力回復、弱(ライフアップα)
- 仲間ひとりの体力回復、強(ライフアップβ)
- 仲間ひとりの完全体力回復(ライフアップγ)
- 仲間のカゼや日射病や眠りを回復(ヒーリングα)
- 上に加えてドクや気持ち悪い、へん、涙も回復(ヒーリングβ)
- 仲間ひとりに敵の攻撃を弱くするバリアを張る(シールドα)
- 仲間ひとりに敵の攻撃を半分はねかえすバリアを張る(シールドβ)
- 敵一体を眠らせる(さいみんじゅα)
- 敵全員を眠らせる(さいみんじゅΩ)
- 敵一体をしびれさせる(パラライズα)
- 敵全員をしびれさせる(パラライズΩ)

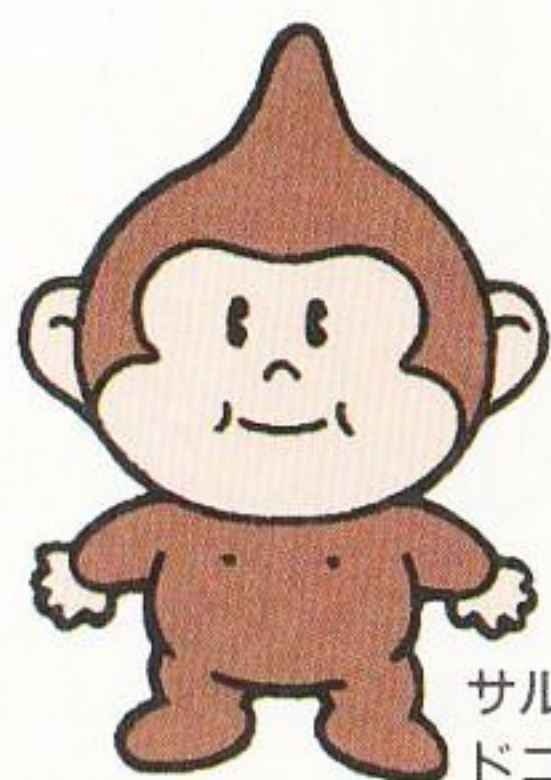
テレポで誘拐される前にボクが使えたPSI

- 弱い火の波、対敵一列(ファイアα)
- 強い火の波、対敵一列(ファイアβ)
- すごく強い火の波、対敵一列(ファイアγ)
- 弱い冷気、対敵一体(フリーズα)
- 強い冷気、対敵一体(フリーズβ)
- すごく強い冷気、対敵一体(フリーズγ)
- 雷バチバチ1回(サンダーα)
- 雷バチバチ2回(サンダーβ)
- 敵1体のPPを盗む(サイマクネットα)
- 敵全員のPPを盗む(サイマクネットΩ)
- 仲間ひとりに敵の魔法攻撃を防ぐバリアを張る(サイコシールドα)
- 仲間全員に敵の魔法攻撃を防ぐバリアを張る(サイコシールドΩ)
- 仲間ひとりのオフェンスを上げる(オフェンスアップα)
- 敵一体のディフェンスを下げる(ディフェンスダウンα)

酒場に戻ると、いきなり受信電話が鳴ったんだ。アップル・キッドからだ。えっ“ぐるめどうふマシン”？ いろんなトウフができるんだって。でもいまは“いちごとうふ”しかできない……ボクはそのとき、まだボクは幻影の中なのかな、って思ったんだ。トウフってあの、ジャバニーズ・ダイエット・フードでしょ？ アップルがそんなものを作る機械を作ってどうするの？ ボクはそんなものいらないよ、って言おうとしたんだけど、アップルったら一方的にもう送ったからヨロシク、とか言って電話を切っちゃったんだ。酒場は相変わらず同じ人たちがいた。日付を聞いてびっくりしたよ。同じ日なんだ。幻影を見た瞬間から、ほとんど時間はたってなかったんだ。

ボルヘスの酒場から外に出たボクたちの前に、一匹のサルが猛ダッシュで近づいてきて……酒場の壁に激突したんだ。彼は、タライ・ジャブの使いだった。ジャブがボクに会いたがってるらしい。ボクたちがもっと驚いたのが、そのサルったら、テレポートとか言って、あっという間にボクたちの目の前から消えてしまったことなんだ。なんなんだ？ ボクよりもジェフのほうがもっとビックリしてるようだったよ。

その直後、今度はアップルの手配したウツカリ特急便がやってきたんだけど、彼ったらなんだかシドロモドロになってる。よく聞いてみると、言いわけをしてるらしい。ぐるめどうふマシンを、タライ・ジャブのい



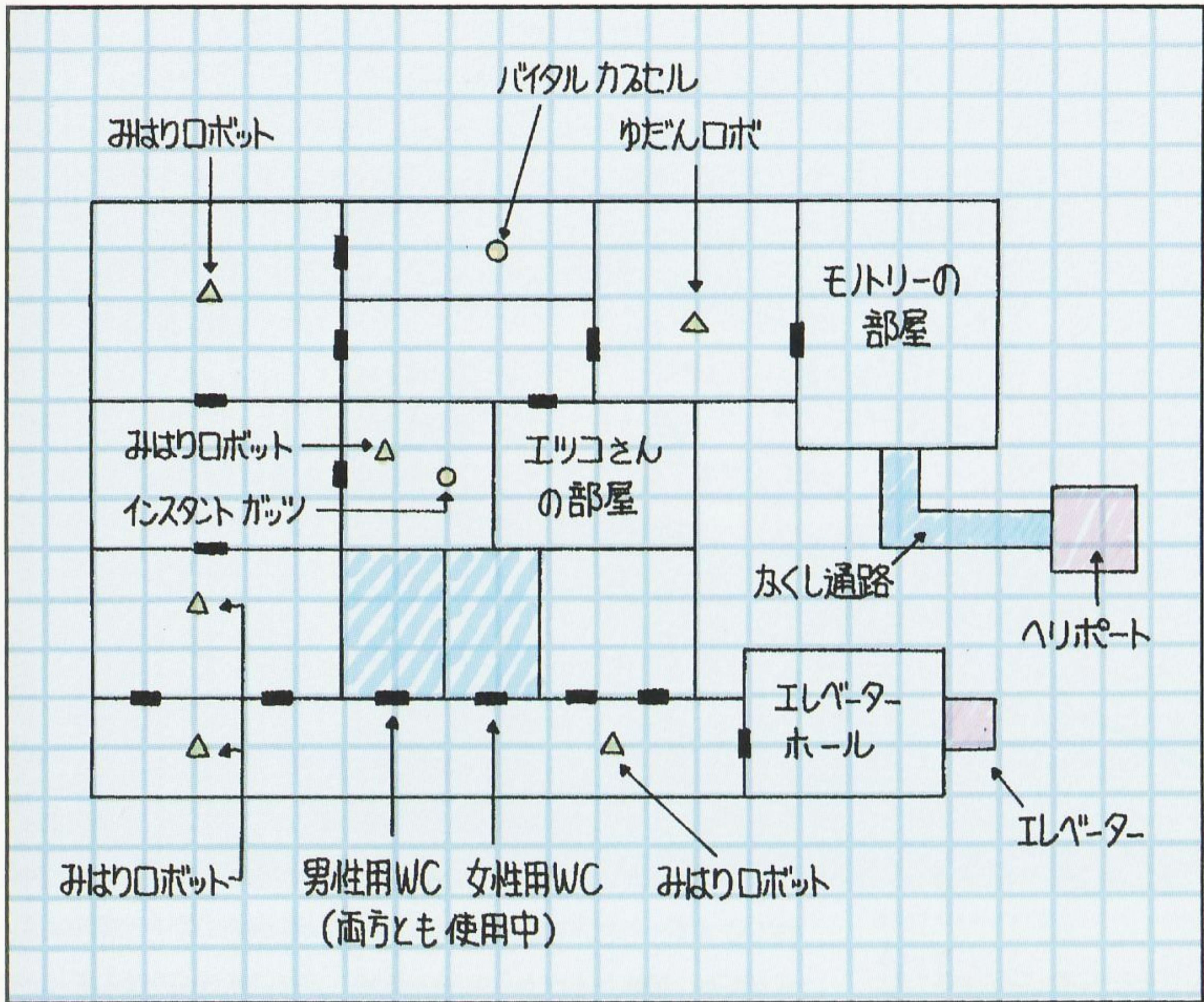
サル
ドコドコ砂漠より出張中

日しかたってないのに、モノトリーの支持率が50パーセントを下回ったんだって。そうか、完全にわかったぞ、ゲロゲロのひどいことの意味が。モノトリーをフォーサイドの独裁者に仕立てあげ、市民がみんなモノトリー、そしてバックにいる **ギーグ** のいいなりになるように洗脳しようとしてたんだ。トンチキさん、ありがとう。寸前のところで、フォーサイドは助かったみたいだ。後は、そうポーラを救いだすだけだ！

タライ・ジャブの、サルの多い洞くつは、本当にサルがたくさんいて、しかもみんな次の部屋に通じる横穴の前でとおせんぼしてる。あれが欲しいこれが欲しいって、注文がみんな違うんだ。それをあげないとおしてくれない。でもね、気づいたんだよ、ジェフが。最初のスキップサントとえんそくランチさえ用意すれば、後は洞くつ内にあるって。だけどそんなこと、もちろん最初に気づくはずはないでしょ。結局は砂漠のドラッグストアとこの洞くつの間を、何度か往復することになっちゃったんだ。タライ・ジャブがいそうな部屋の前で、ボクとジェフは顔を見合わせちゃった。こんなところにも **てつのタコ!** まったく信じられない。だけど、ふたりともどうしてここに鉄のタコがあるのか、考えるのはやめにしたんだ。だって、常識じゃまるで考えられないことで、ジェフの頭脳でさえオーバーヒートしそうだったからね。

タコけしマシンをエスカルゴ便で届けてもらって、タコを消し、先に進んだんだ。そこにタライ・ジャブはいた。すごい、宙に浮いているよ。彼は、ボクらに宇宙の真理っていうすごく哲学的なことを話しはじめたんだ。ボクが驚いたのは、この人がボくら3人の名前を知っていたことだけじゃない。4人目の仲間の名前、プー、って名前も知ってたことなんだ。そして、やっぱりボくらが4人集まったとき、平和が戻ってくるみたいなことを言ってる。ってジェフが言ってた。ボクたちは、ぐるめどうふマシンを引き取って、さらにふたつのプレゼントと、なんとテレポートっていう能力をもらったんだ。

ボクたちがいままで行ったことがあって、行きたいと思ってる場所を念じる。すると、身体が加速してグーンと信じられないくらいのスピードになって、そのころはもう走ってるというより、飛んでる感覚。一瞬目の前が暗くなった。そして目的地に着いているんだ、一瞬で！ それでどこへ行ったかって？ オネット？違うよ。そりゃ、ママの顔を見た



みはりロボット



あまり強くない。本当に見張り用なの？ ジェフのねばねばマシンがあれば、向こうの攻撃なんか、全然受けないよ。

ゆだんロボ



ふらふらしてるから、ボクたちのほうが調子にのって叩いてると、いきなりミサイルを飛ばしてくるんだ。なめたらだめだよ。

モ

ノトリービル48階。モトリーがいる部屋まで、フロアをぐるっと回されちゃうんだけど、普通気づかないはず。ジェフの冷静な観察でわかったんだ。

かったけど、ボクたちはまず、ポーラを助けなきゃいけないんだ。すぐにフォーサイドに戻ったのさ。

モトリーのメイドさんは、デパートの前でボクらの帰りを待っていた。すぐに渡すのもシャクだから、ジェフに持たせておかしくなったおばさんに使ってみたんだ。……何だいこれ！ いちごとうふが飛びだして、相手にぺちゃって引っかかるだけじゃないか。ジェフは興味深そうに見てたけど、ボクはガッカリだよ。メイドさんに渡しちゃおう。

47階からのエレベーターガールのお姉さんは、メイドさん（エッコさんっていうんだって）の友だちらしくて、ボクたちをこっそり48階へ連

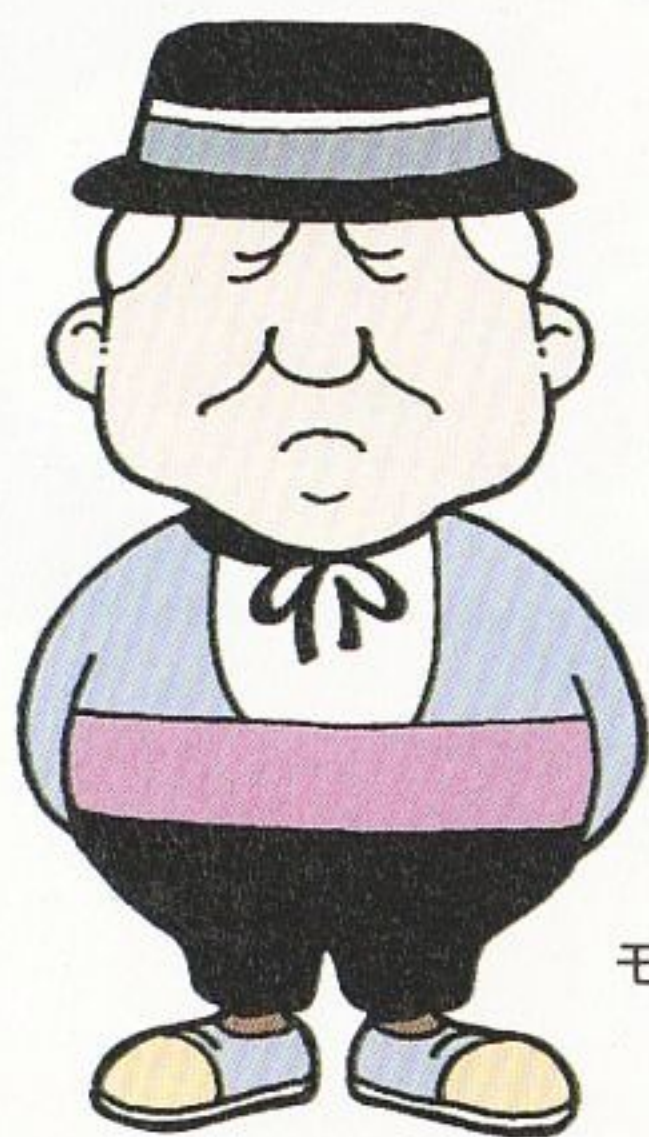


いちごとうふ
これを欲しがってたのって、じつはポーキーだったんだ。チェ！



78

△ リコプターに乗って逃げるポーキー。あいつ、どうやってヘリコプターを運転できるようになったんだろう？



モノトリー

れていってくれたんだ。このフロアには、用心棒ロボットが何体もいる。ボクたち、簡単に見つかった。コードナンバー教えてって言ったって、そんなものあるはずないじゃない。だからすぐに戦いになるんだけど、ボクたちは負けない。ポーラが待ってるんだもの！

メイドのエツコさんは、ボクたちにいちごどうふをくれた。彼女、ポーキーにあこがれているみたい。だからボクたちは彼女に、ここまで来た本当の目的を言えなかったんだ。……そしてこのフロアの突き当たり、怪しそうな部屋の手前に着いたんだ。そこにはへんてこなロボットがいた。油断ばかりしているそいつと戦っているところへ……！ トンズラブラザースがいきなりなだれ込んできたんだ！ ラッキーがロボットのスイッチを切ると、あっけなく止まってしまったんだ。どうしてここへ？ と聞くヒマもなく彼らったら、早く隣の怪しい部屋へ行けって言うんだ。そして最後のドアを開けたのさ。……そこには、ポーラと弱々しいおじいさんがいた。モノトリー？ とてもそうは見えない。

彼の話によると、ボクの（ジェフの？）予想どおりだった。彼はマニマニの悪魔をボルヘスの酒場に隠していた（この黄金像は、人に悪魔的なパワーを与えるらしいんだ）。マニマニの悪魔が壊れると、彼＝モノト

リーも、すっかりパワーがなくなってしまった。で、ポーラを誘拐したのは、ボクらを先に進ませるなっていうナゾの指令があったから。サマーズやピラミッドにも行かせるなっていう言葉もあつたらしいんだ。そうか、ボクたちが次に行くべき場所は、**サマーズ**なんだ。

ポーラが帰ってきた！うれしいと同時に、すごく懐かしいような、あまづっぱいようなへんな気持ちになったけど、ボクはその感情をなぜかかくした。誰にも、とくにポーラには知られたくなかったんだ。

モノトリーさんがヘリコプターを貸してくれるって言うから、ヘリポートに向かったんだ。まさかあいつ……ポーキーが先回りしてるなんて考えもし……いや、少しそんな予感はしたんだ。逃げ足だけはイーグルランドナンバー1だからね。「**おしりペンペン**」だって！

モノトリーさんの部屋に戻ると、ポーラが何かひらめいたらしい。スリークに戻ろうって言うてる。……隣の部屋にはトンズラが待っててくれた。ヤッタア彼らがボクらを送ってくれるって。またあの楽しい旅が待ってるんだ！でもどうしてサマーズに行くためにスリークなの？

48階から降りようとしたとき、アップル・キットから電話があつた。それで、ボクらもピンと来たんだ。アンドーナッツ博士……スカイウォーカーがスリークにあるじゃないか！今のジェフなら、きっと直してくれるに違いない。

1日走ってスリークへ。もう26日目だ。トンズラと別れる。ボクらあなたたちを忘れない……。壊れたスカイウォーカーの眠る墓地の地下室へ向かう。ジェフは、ボクとポーラがPPを強くしている間、IQを高めたらしい。あつという間に直っちゃったんだ。ただしウィンターズのアンドーナッツ博士への研究所へ直行便だったけどね。

空の旅は快適そのもの。多分、どんな乗り物よりも気持ちいいんじゃないかな？なんて、ボクは列車にもスポーツカーにもジェット機や船にも乗ったことがないんだ。偉そうなことは言えないよね。

アンドーナッツ博士の研究所に着いた。スカイウォーカーから外に出ると、サルが2匹。オスのほうが、ジェフを助けてくれたバルーンモンキーだった。奥さんをもらつたらしい。彼女？は、そうストーンヘンジに最初に着いたとき、ナンパした、あの子だって。バルーンモンキーがジェフに話しかける。以前光が見えた場所が気になるって。それはジェ



きょだいキノコ

レイニーサークルの親玉。ホウシをまくあたりがキノコらしいけど、これはけっこうやっかい。



ゴジラのバット……ウィンターズで買ったよ。

DRUG SHOP BEST FRIEND

- ゴジラのバット …………… \$ 698
- たのしいフライパン …………… \$ 1490
- しずけさのコイン …………… \$ 2500
- えんそくランチ …………… \$ 24
- ダブルスキップサンド …………… \$ 98
- ラッキーサンド …………… \$ 128
- コーヒー …………… \$ 6

SECRET
TREASURE
BOX
79



BIGFOOTS SHOP

- カップめん …………… \$ 98
- ほしにく …………… \$ 70
- おとなのドリンク …………… \$ 38
- コーヒー …………… \$ 6
- たかいみず …………… \$ 198
- うらカンポー …………… \$ 380



ス

ストーンヘンジ付近のおかしくなった人々と動物。こんなところでどうしてウロウロしてるんだろう？

ビッグフット



3人になったボクらには、あまり強敵じゃなくなった。かいりきベア・セブンの後ろにくっついてくるのは男らしくないよ。

かいりきベア・セブン



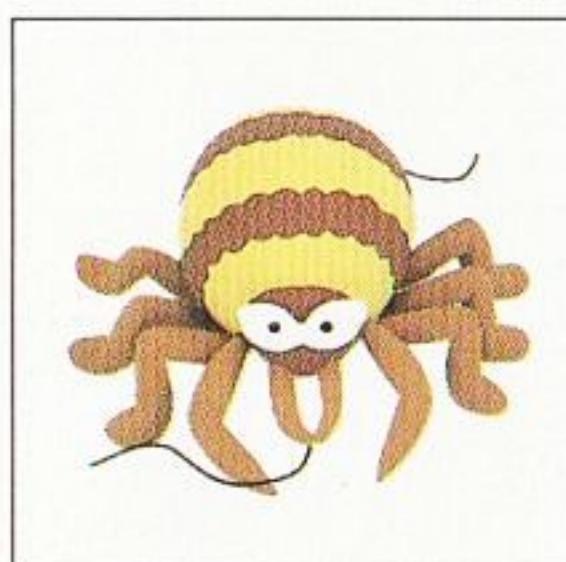
たしかにすごく力はある。でもどボクらは、もっと強い。力くらべならもう負けはしないんだ！



レ

レイニーサークルにいたおかしくなっていた、虫や動物たち。もともとはこんな寒いところにはいないはず。

スパイダー！



クモって寒いところは苦手なはずでしょ？ どんな場所にも強い、スパイダーマンみたいじゃない！

こうもりさま

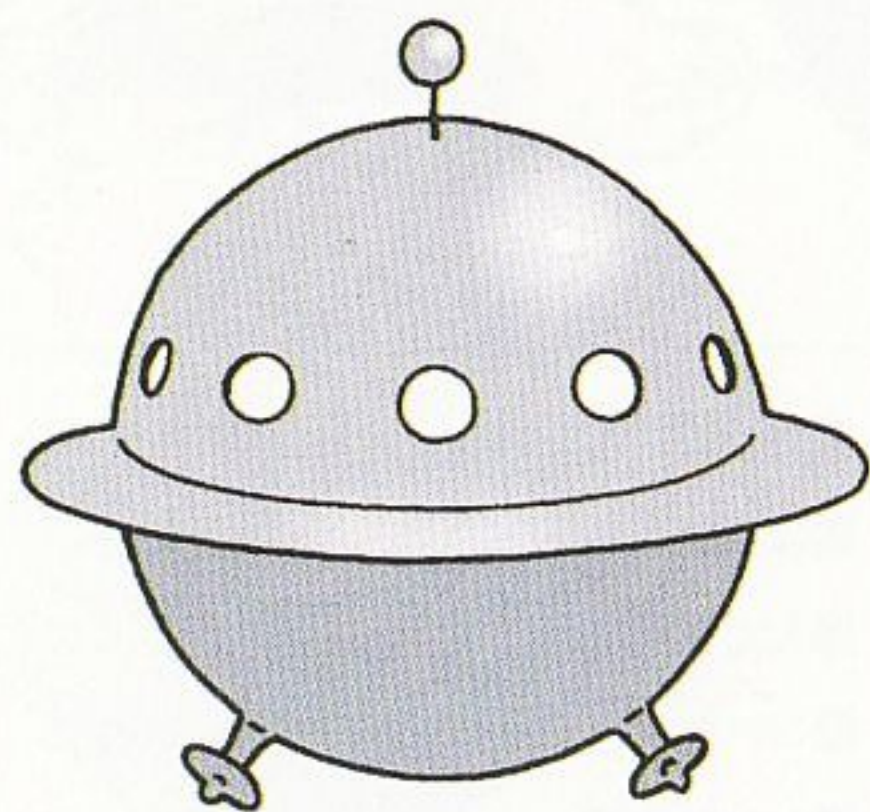


リリパットにいたコウモリの大型版。だけど立場を考えちゃうあたり、同じなんだよね。

つよいわに



クモ同様、ワニって寒いところに弱いはずなんだけどなあ。図鑑に乗ってたことって、ウソなの？



スカイウォーカー

フも気になっていたらしい。

アンドーナッツ博士にはじめて会ったよ。ジェフの話のとおりの人なので、ボクとポーラも、初対面のジェフと同じようにププッて吹きだしちゃった。博士も光の場所が気になるって言うてる。地元の人にはレイニーサークルって呼んでるんだって。……話を聞いているうちに、それはボクの場所じゃないかな、ってだんだん思ってきたんだ。

ジェフの話を聞いていたけど、ストーンヘンジをはじめてみたときは、さすがに驚いた。すごく昔のものらしいんだけど、古代の人はなぜこんなものを作ったんだろう？ UFO？ わかったよオジサン、ジェフの言ったとおり、うるさい考古学者みたいな人がいたよ。外のビッグフットは、やっぱりボクらを攻撃してくる。研究所にもひとりいたけど、どうして彼はおとなしいのかな？

サークルの中心に穴がある。入ってみたけど、え、鉄のコケシが道をふさいでるよ。タコの次はコケシ？ ジェフによると、光ってこの場所じゃないみたい。一度外に出て、北のガケにある横穴に向かった。ここがその、光が見えた洞くつらしい。入ってすぐにその光が見えた。やっぱりボクの場所だ、4番目の、ね。巨大なキノコが襲ってきた。孢子でヘンにさせられながら、ボクらはポーラのフリーズγ **5連発!** でようやく勝つことができたんだ。……そこだけは雨が降っていた。ボクは一瞬ハンバーグのにおいを感じたんだ。そして音の石が**レイニーサークル**の音を記憶したんだ。

研究所に帰ってみると、スカイウォーカーは改造されて、修理されていたんだ。これでサマーズに行ける。パンフレットや地図でしか見たことのない、リゾート地だって。何がボクらを待っているんだろう？

さあ、修理されたスカイウォーカーでサマーズへ。ウィンターズの南にある、高級リゾート地なんだって。ボクらを待っているのは、天国かそれとも……？

THREE BOYS AND A GIRL



(POO COMING)





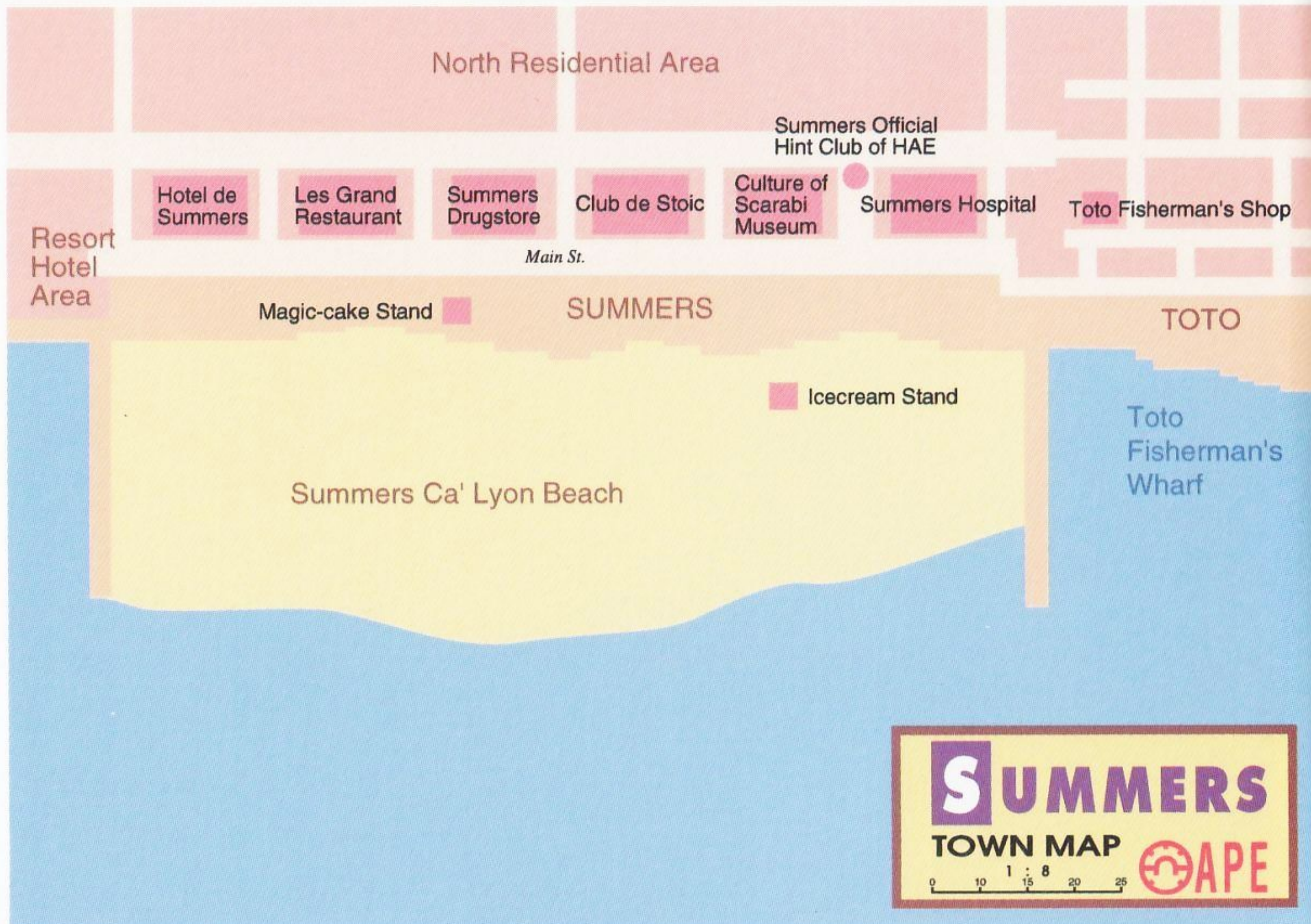
アンドーナッツ博士は、スカイウォーカーに対していまひとつ歯切れが悪かった。悪い予感は当たったよ。サマーズの砂浜を飛んでいる途中で、いきなりおかしな音がしたと思ったら、

DOOOM!!!

見事にバラバラになって不時着。ボクらは砂浜で真っ黒こげ。……どこかで聞いたフレーズだなあ。

サマーズは、世界を救うなんて大それた使命を持って来るボクらにはまったく似つかわしくない場所だ。どこまでも青い海。水平線に見える白い雲。南の植物に、観光客。地球が危機だ、なんて誰も考えていないみたいだ。ボクらも一瞬、この雰囲気にとけ込んでしまいたい、なんて思うくらいだった。リゾートホテルにリゾートレストランがボクらを手招きしてる。観光客相手のショップは、目が出るくらい高いものだらけ。いままでパパが入金してくれたお金を全部使っても、ここにあるものは買切れないだろうよ。

スリークの町でサマーズの観光用看板を見たときから、ボクの心のどこかに、このカリヨンビーチに行きたいって願望があったんだ。ボクの予想以上に、ここは魅力的な町なんだ。ずっと大人になったら、………と一緒にここに来たい…なんてことを考えてるんだ、ボクは！



サ

マーズのオノポリさん用の場所は、ボクらが移動していた範囲だけ。あとはプライベートコテージ(別荘のことだよ)区域と、リゾートホテル街になってるんだ。トトの町もあんまり奥にはいると迷っちゃうから、ボくら船着き場近辺だけを歩くことにしたのさ。

あばれんぼうコップ



オネットのストロング署長にそっくりな警官。技まで同じ。サブミッションをかけてくるんだ。もうボクの敵じゃないな。

どすこいおとこ



観光客のポーターをやってる現地のお兄さん。若くて体力があまってる人にこの町は向いてないみたい。

マッドタクシー



リゾート地のタクシーって、みんなチップをはずしてくれるはずだから、おかしくなるとは思えないんだけどなあ。

マッドサイン



標識がおかしくなるのはわかる気がするよ。だってこんなにノンビリした町じゃ、標識なんていらんもの。

まずはホテルへ、そう、習慣なんだ。することをして、今日は寝よう。

27日目。値段がバカ高いことと、いやなあいつの名前をドアボーイが言ったことをのぞいて、ホテルは快適そのもの。デイリーサマーズの1面は「姉妹都市ウィンターズで行方不明者続出」って記事。サマーズとウィンターズが姉妹都市だったっていうことは、ジェフはなぜか知らなかったな。それよりも、行方不明者続出して個所で、ジェフは少し心配

SUMMERS GUIDE

海へ行きたい！そんな芝居がかったことを
思いついたらサマーズのカリヨンビーチへ

Trebien!



HOTEL de SUMMERS



Le GRAND RESTAURANT

SUMMERS DRUGSTORE

- ゴージャスなバット \$ 3090
- シェフのフライパン \$ 1198
- まよけのコイン \$ 6000
- きんのうてわ \$ 2799
- プラチナのうてわ \$ 6899
- ダイヤのうてわ \$ 9998
- つよいぬいぐるみ \$ 1198



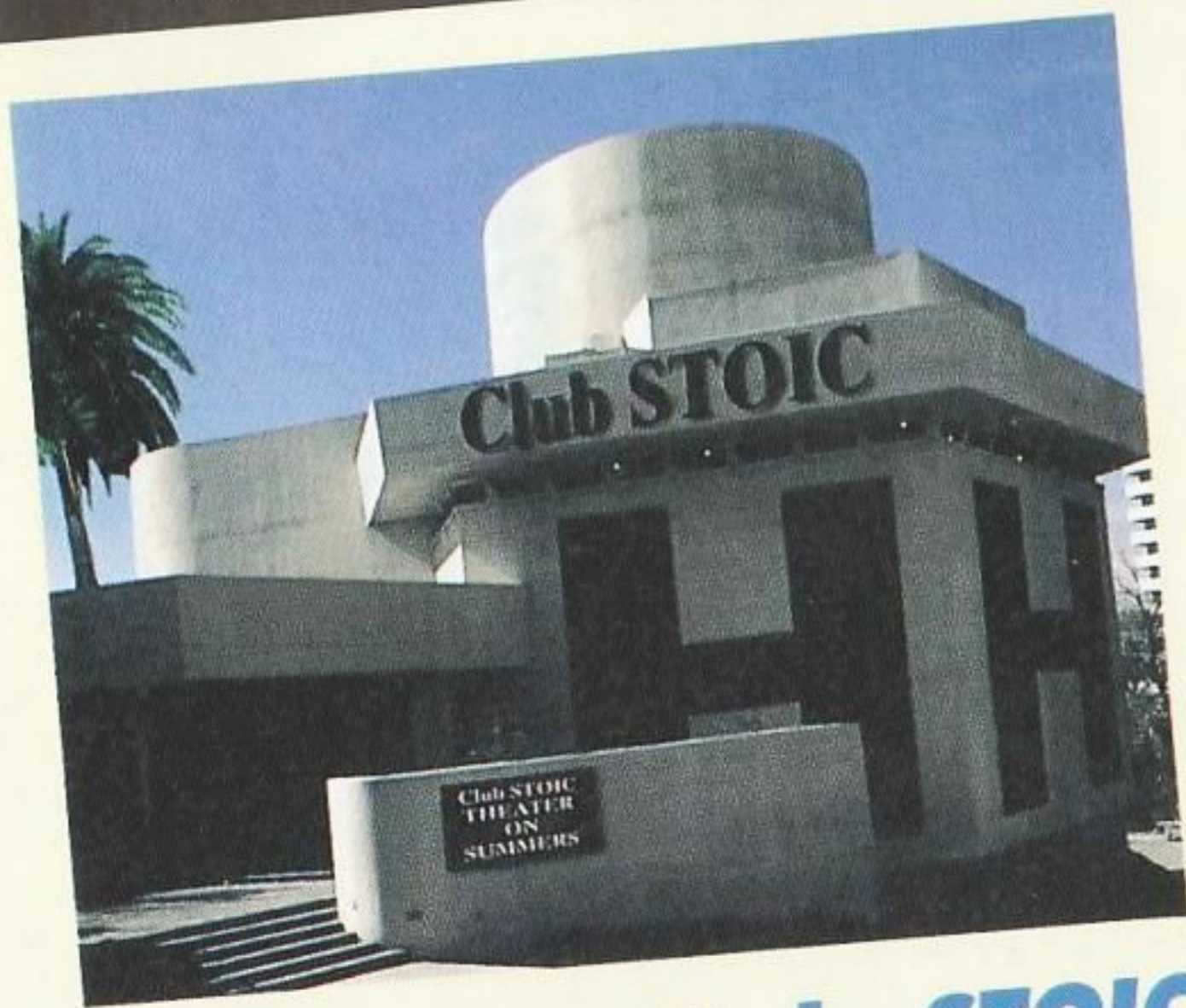
ゴージャスなバット

TAKEOUT MENU

- シェフのおすすめ \$ 298
- サマーズふうパスタ \$ 128
- クラークのスープ \$ 648
- ロイヤルアイスティー \$ 78
- オレンジジュース \$ 4
- コーヒー \$ 6

SECRET
TREASURE
BOX
85

海と戯れた後は、哲学の小径があなたの知的好奇心を満足させます



CLUB de STOIC

スティック・クラブは、188X年、フォギーランドのクラーク男爵によって創設されたロジカルパス協会が母体となり、198X年、ここサマーズに設立された、由緒正しい“思索クラブ”です。サマーズの美しい海をこよなく愛した故クラーク男爵の夢を具現化し、今日もまた新しい価値の創造を志す人々が集う知的社交場に、あなたも参加しませんか。なお当クラブは、会員のプライバシー保護のため完全予約制となっております。電話番号は、

Trebien!

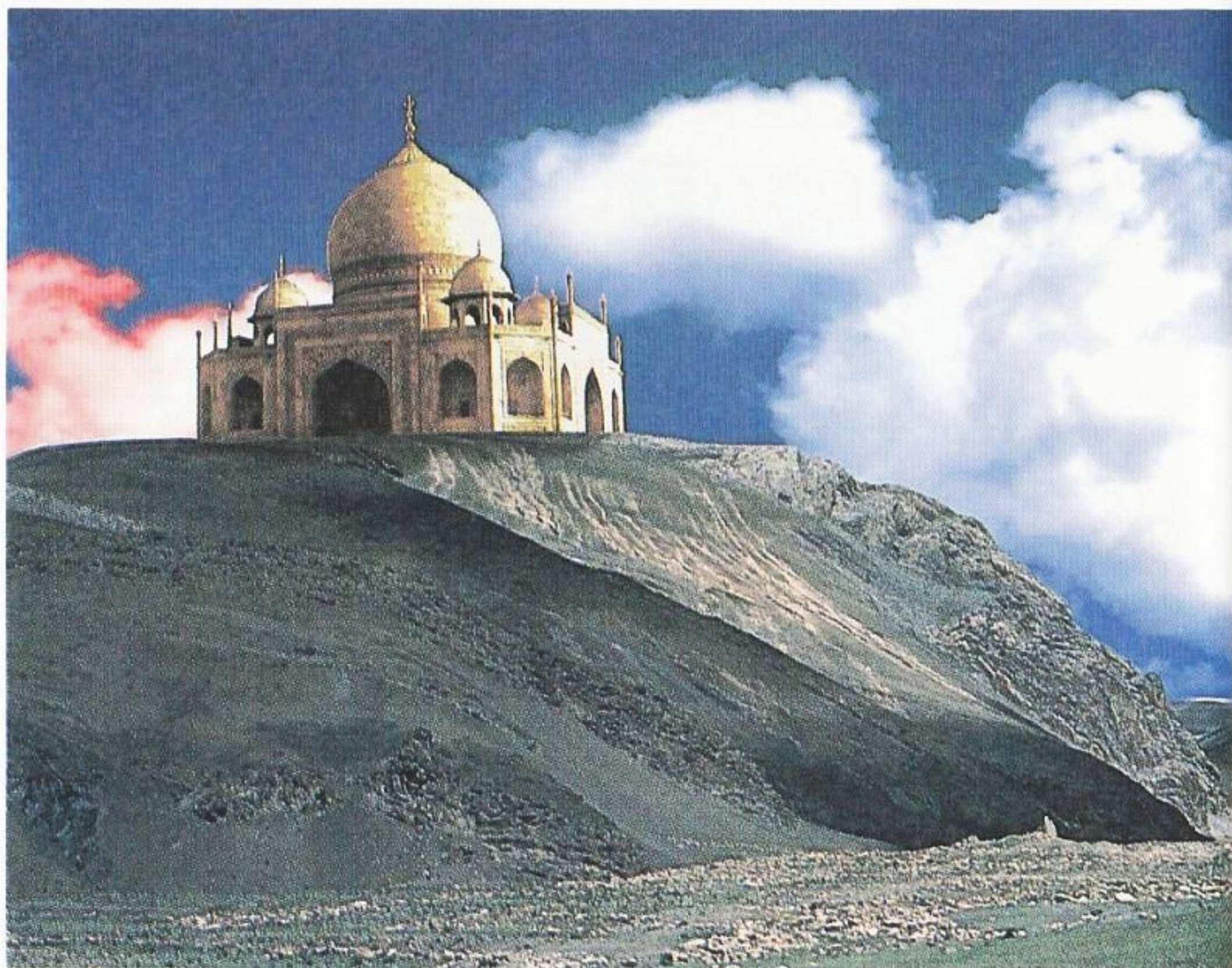
そんな顔をしていたんだ。外に出て、サマーズの観光客用のパンフレットを広げてみた。じつはこれ、スリークの例の看板にくっついていたものなんだ。ボクがちょっと拝借したってわけ。ちょっと悪い子かなあ？

ボクらはそれからいろいろな場所へ行ってみたんだ。スティッククラブというところを除いて、ボクらはメインストリートにある建物全部に入ってみた。ボクが興味をひかれたのは、やっぱりレストランかな。ジェフはショップ、ポーラがなぜかスカラビ文化博物館だって。なぜって聞いてみたんだ。「スカラビに何かが待ってるから」っていうんだ。何だろう？ でもポーラの予感が外れたことはない。

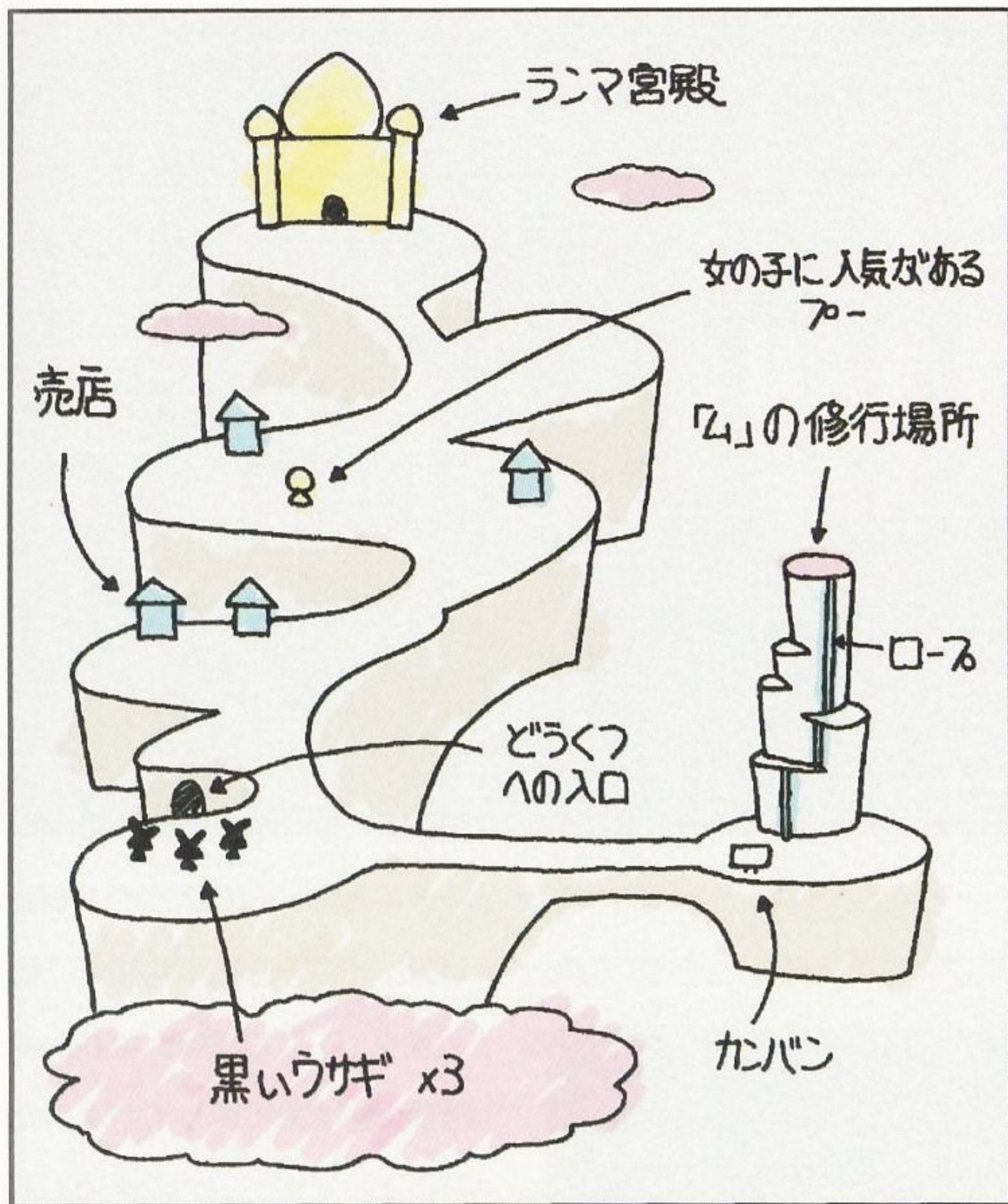
そして意識が遠くなり 遠来より4人目の彼が来る

きっと、ボクらはいま、こうやってつかの間の平和ってやつを楽しんでるけど、また厳しい冒険の旅を再開しなくちゃいけないんだろうな。

歩いて行くと、サマーズに隣接したトトの町に来た。漁師町だ。ある家に入る。これもポーラが直感したんだ。中にいたのは、ドレッドヘアのオジサン。彼ったら、ボクらにスティッククラブの **秘密の電話番号** を教えてくれたんだ。外に出ると、ボクの受信電話が鳴った。誰？ トニー！ ジェフが代わった。……………へんな電話だったなあ。トニーっていつもこんな子なの？ とにかくボクらは近くの電話からスティッククラブに予約の電話を入れたんだ。



ランマ宮殿。夢の中で、ボクはこの宮殿のディテールまでを全部覚えていた。そのとき、ボクはこの宮殿の王子と一体化していたんだ。



ランマの地図。ボクは王子と一体化したりすごく離れた場所にいたりしてた。離れた場所から見たランマは、こんな感じだったんだ。空に浮かぶ島、だね。王子はすごく女の子にモテてるんだ。みんなのあこがれ、かな？



マジックケーキのおばさん

SECRET
TREASURE
BOX
87

おかしなクラブさ。みんなが言ってる意味がちっともわからない。ジェフはわかるらしいけど、ボクに、ちっとも理解する必要はないってさ。意味のないことに意味付けする遊びだってさ。そう言われてもわかんないけどね。ひとり、わくわくしてるオバサンがいた。あ、トトにいた船乗りのオジサンの奥さんかな。ほかの理屈っぽいオジサンが、彼女のことを言ってる。マジックケーキ!? ポーラの目が輝いた。ケーキ作りが好きな女の子にとっては、永遠に目標になる、究極のケーキなんだって。だからボくら、オバサンに頼んだんだ。

ワゴンの前にオバサンはいた。遠くからわざわざ来たっていうポーラの説明に、よほど感激したらしい。ボくらにマジックケーキを作ってくれたんだ。それも最後のをね。——その後、ボくら3人は、目の前がゆがんで、周りがよく見えなくなって、そしてボクはといえば、すごくはっきりした夢を見たんだ——。目が覚めるとそこには男の子がいた。

行ったことのない東の果てで
ボクは王子と一体化した



イースーチー



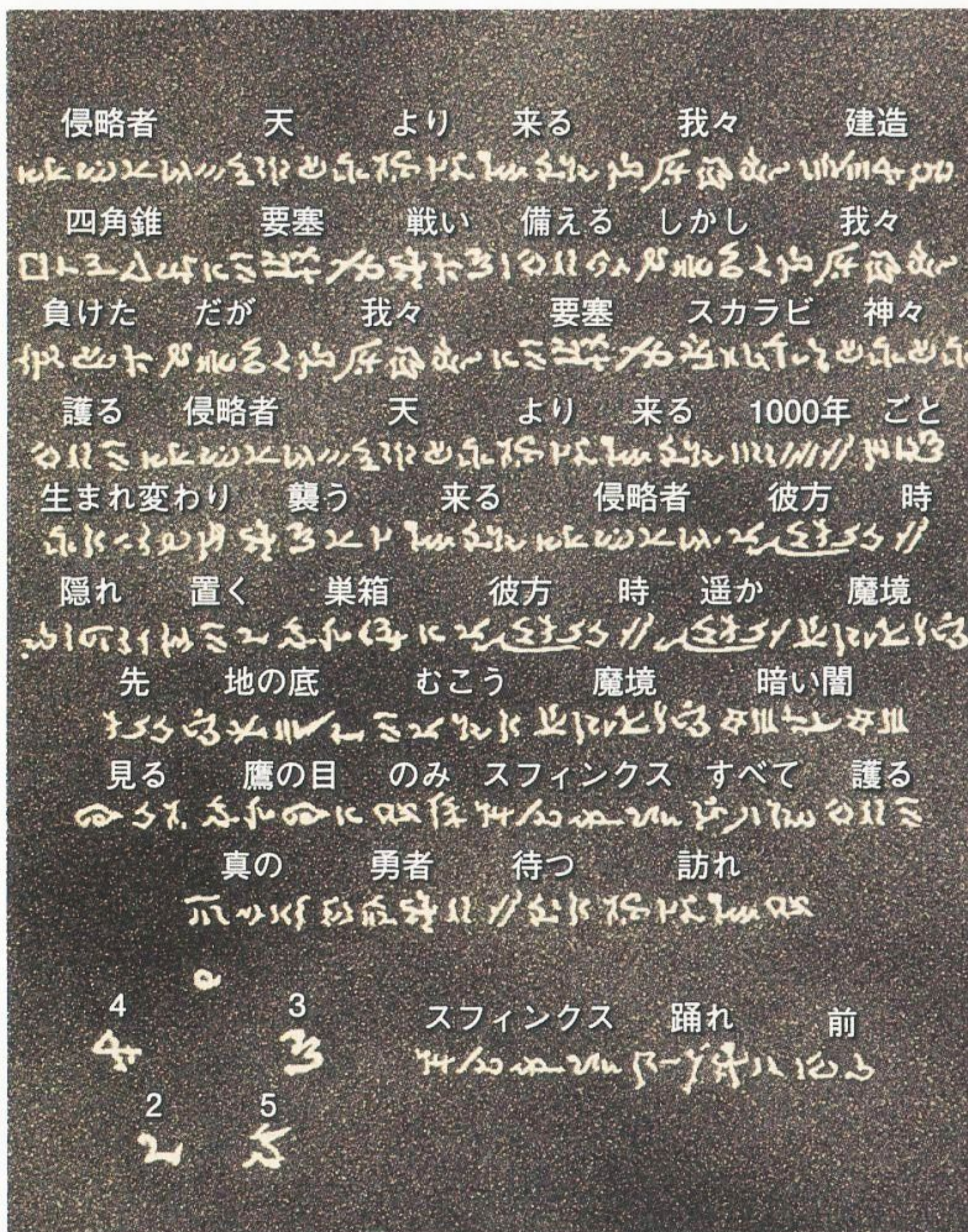
まぼろし老人



ス
カラビ文化博物館。サマーズ海をは
さんで南にある、スカラビ南部のピラミ
ッドから発掘された宝物や遺跡が展示さ
れてるんだ。トタンカーメンの弁当箱？
ラムレーズン5世のおまる？何だかうソ
臭いよね。下はヒエログリフの写し。プ
ーがボクらにわかるように書いてくれた
んだ。彼は何か国語もできてスゴイ！

彼の名はプー。タライ・ジャブ
が言った、最後の仲間だ。彼が
どうやってここに来たのか、ボク
は夢の中で見て知っていた。だけ
どジェフとポーラのために、ボク
の見た夢を教えてあげたんだ。

……東の果ての国チョンモ。そ
こにあるランマ宮殿の王子、それ
がプーだ。彼はムの修業を終える
寸前だった。老師イースーチーに
言われ、修業場所に向かうプー。
修業場所のふもとにいたのは、ま
ぼろし老人。彼の励ましを受けて、
修業場所で座禅を組みメイ想をは
じめるプー。さまざまな障害がプ
ーを襲う。彼は耐える。いや違う。
耐えるというよりは、おだやかで
どんなことにも動じていないよう
だ。そう拒否もしないで**じっと**
している。どんな屈辱的なこ
とを言われてもひたすら、ね。



そしてメイ想が終わったとき、プーはムムの修業をなしとげていたんだ。イースーチー老師は、プーに彼の使命とボクらのことを教えた。そして彼はやってきたんだ。

ボクらはついに4人になった。思いだしてみよう、ブンブーンブンブーンの言葉を。3人の少年とひとりの少女が、ギーグギーグの侵略から地球を救う……。サマーズ観光地ボケも今日で終わりだ。

28日目。ポーラが気になっていたスカラビ文化博物館にもう一度行く。ここはジェフの解説を聞いたほうがいいね。……「スカラビは、サマーズよりもさらに南にある、砂漠と密林の大陸にある地方だ。古代の遺跡がたくさん発掘され、古代文明の存在が確認されている。その中でもスカラビ古代文明を知るには最適の遺跡が、この博物館にある **ヒエログリフ** なんだけど」。そう、何だかお金を要求している館長が、ヒエログリフを見せてくれないんだ。もう一度行ってみよう。

え、プーの持っている小さなルビーを見つけて、この館長目の色が変わったよ。どうして大人ってこう、金目のものにイヤラシイのかな。カオスシアター、トポロ劇場、それにアンブラミ！ プーがルビーを差しだした。ゴメン、プー。キミの知らない西の国々では、汚れた大人が多すぎるんだ。でもみんなそんなわけじゃないんだ。ボクやポーラやジェフのパパは、みんなボクらの誇りなんだ！

その部屋に入ったとたん、ひびわれたおとこが襲いかかってきた。それを倒してから、ボクらは館長に話しかけたんだ。やっぱり出てきたよ、ポーキーの話がね。ヘリコプターに乗った富豪の少年だって。あいつは何のためにボクらの先回りをするのかなあ。そしてプーがヒエログリフを読みはじめた。タカタカの目。そしてスフィンクススフィンクスの前で踊れ。……プーが言った。「スカラビへ向かおう」って。館長は、見せただけじゃさすがにフルイって思ったのかボクらに“ヒエログリフの写し”をくれたんだ。

すぐにスカラビへ行く方法を考えるべきだったけど、ボクは気になったことを残して、新しい場所へは行けそうもなかった。まずは、この研究員チャップスティックさんが言っていた、恐竜博物館の **ライスボウル** のとんでもない発見について。そして夢の中で見た、ランマランマのふもとにあった、黒いウサギがジャマジャマをしていた横穴の奥について。どちらも、ボクの場所に関係ありそうな気がしたんだ。

みんなにワケを話して、まずはテレポートでフォーサイドフォーサイドに戻った。

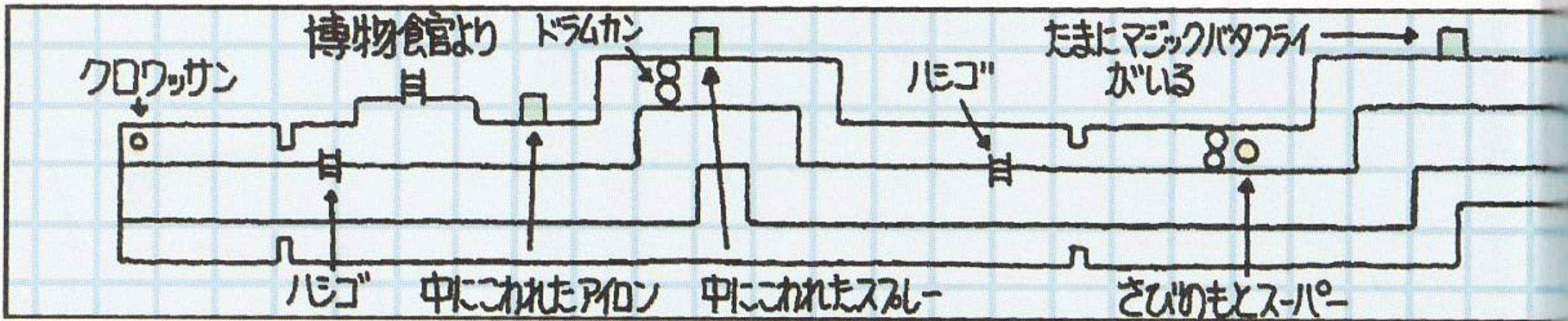


プー

ひびわれおとこ



なぜかヒエログリフ展示室にいるミイラの亡霊。油断しているとシビレ状態にさせられちゃう。ねばねばマシンで固めちゃえ。



マ

グネットヒルへの地下下水道。すごく臭い。通路だけじゃなく下水の中も歩かなきゃいけないし。敵も臭いのが多いよ。ユーレイをとりつかせてくるのもいるしね。

あくのネズミ



ぐれた連中がとことん悪くなっちゃった。だから力もすごく強い。スマッシュに加えて毒かみつきもあるんだ。

きょだいネズミ



ボクの場合にいた5番目の親玉。毒を持っているし力も強い。ネズミだからどっちかという冷たい攻撃に弱いんだ。

あのあれ

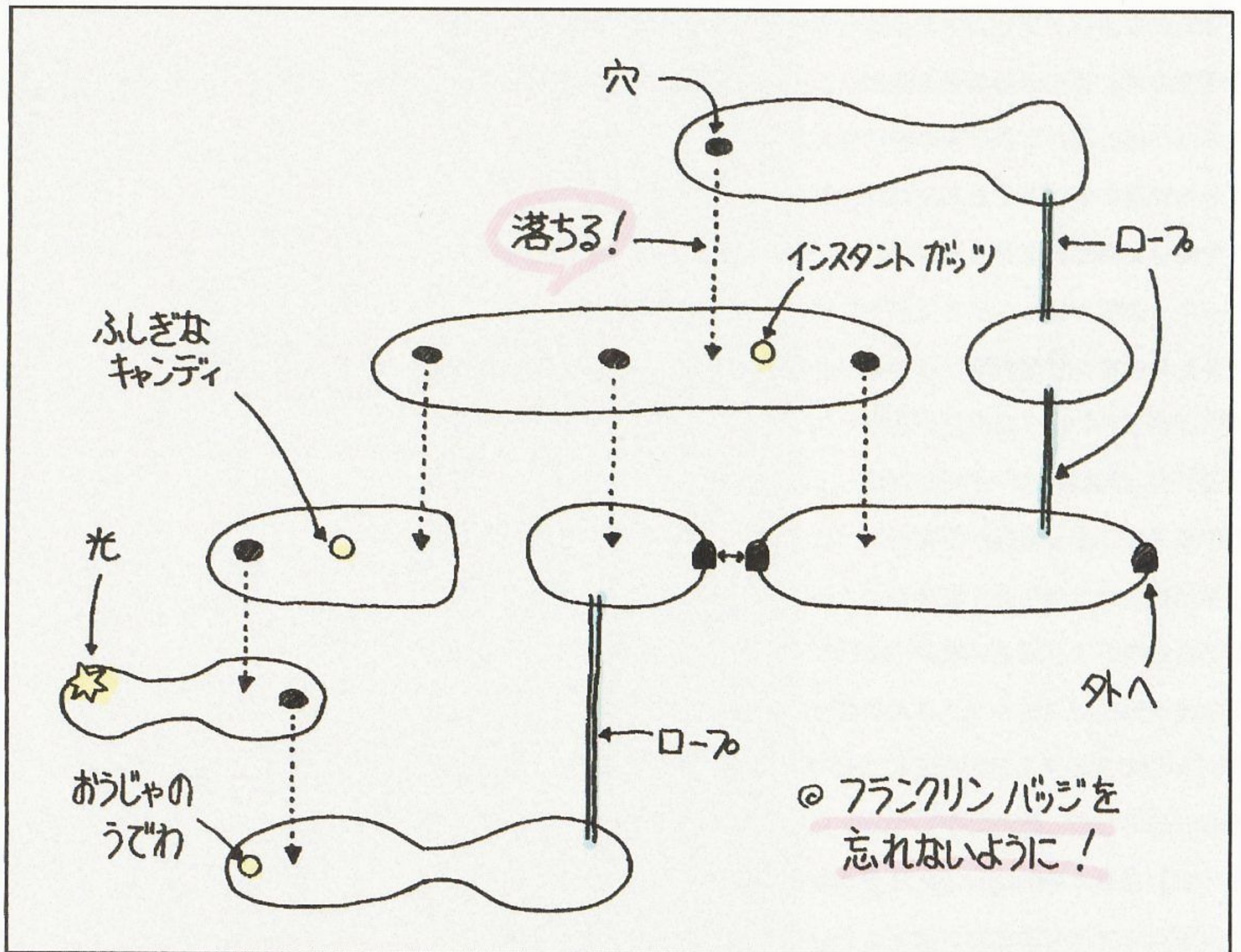


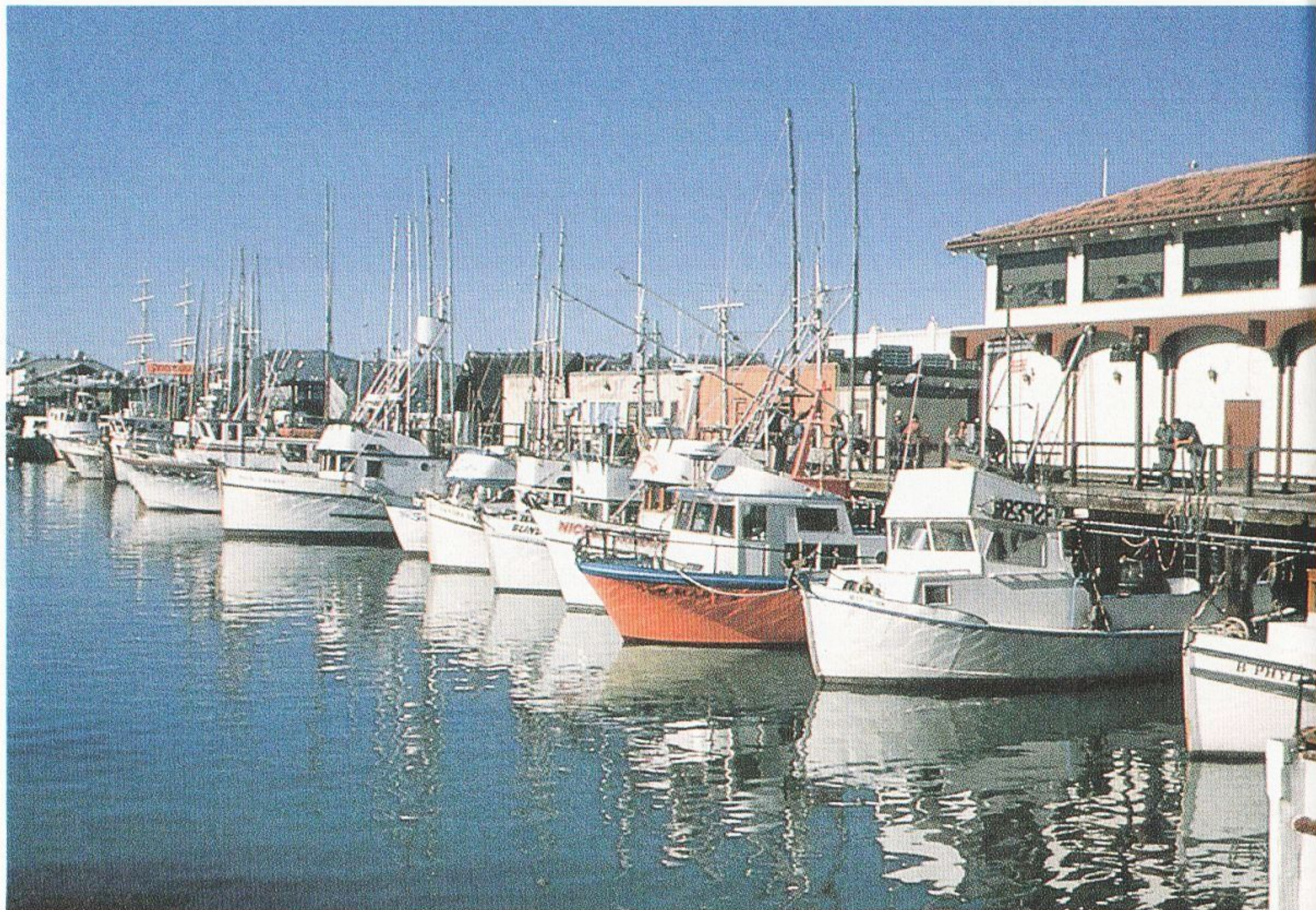
サターンバレー途中にいたあれが、強くなって巣くってる。ポーラなんかそれが羽を広げただけでスクミあがっちゃうんだ。

あくしゅうゴースト



すごく臭いごみ箱のオンリョウってやつ。ユーレイをとりつけたりするから、すぐに倒さないとひどい目にあうよ。





92

トのフィッシャーマンズワーフ。ボクらが乗った、勇敢で奥さんに弱い船長さんの船がどれかわかるかな？

TOTO FISHERMAN'S SHOP

- まもりのコイン \$ 2000
- みず \$ 4
- うらカンポー \$ 380
- ダブルスキップサンド \$ 98
- ラッキーサンド \$ 128
- コーヒー \$ 6
- オレンジジュース \$ 4

経験不足からか、プーがどうしてもつらい目に会ってしまう。だけどボクらは仲間だ。みんなが気絶しないで戦いぬかなきゃどうするんだい。

巨大ネズミを倒してハシゴを登ると、そこはなんとデパートの裏庭だったんだ。以前来たとき、ここマグネットヒルは、ボクの場合じゃないかって思っていたんだ。やっぱりそうだった。ボクの目に、一瞬ほ乳びんが見えた。あれは確か……。ボクの音の石が5番目、**マグネットヒル**の音を記憶した。そこにあった玉手箱には、“うさぎごのみにんじん”があった。もしかしたら……。

29日目。ボクの前想は当たった。ランマの黒ウサギの像は、にんじんといっしょに消えちゃった。中ではバチバチ攻撃をしてくるやつがたくさん出てくる。でもやっぱりフリーズ＆ねばねばマシンの敵じゃないんだな、これが。で、ロープをよじ登ったり穴を落ちたりして、ボクらはやっぱり光の前に立ったんだ。ここにいたのは、いままでになくタイプのやつだった。“おかしな術を使う東洋の仙人が、思念のまま具現化した姿(プーがそう言った)”で、稲妻や嵐を起こすんだ。でもやっぱり氷には弱いらしいんだな。そしてボクらはその先に進む。プーによると、ここはピンククラウドと言って、すごく高貴な場所らしいんだ。

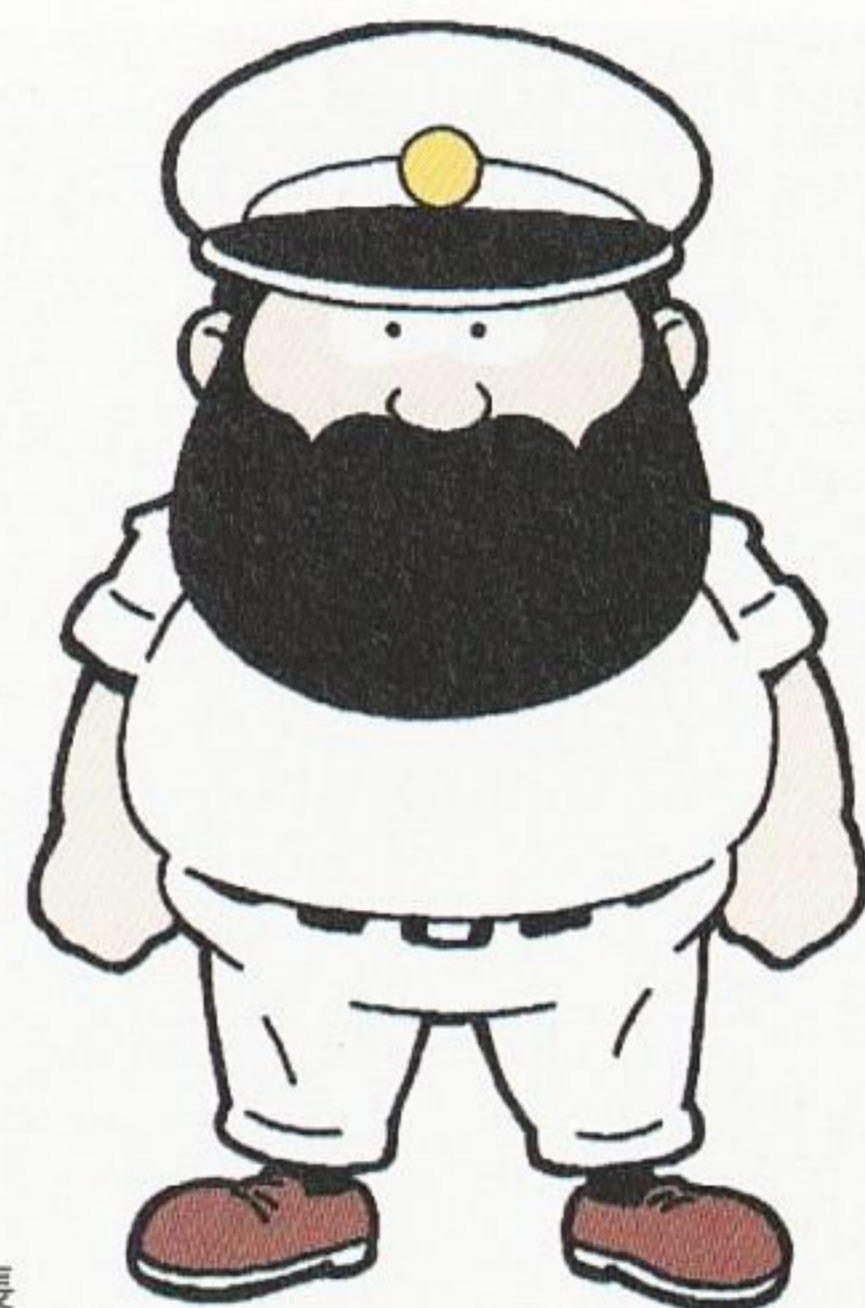
だけど誰もこの秘密を知った者はいないんだって。ボクらが最初にこの秘密を知る人間になったんだ。だって、ここは“ボクの場所”なんだもの。そこでボクは、若いときのママが見えたような気がした。ボクの音の石が、6番目の、**ピンククラウド**の音を記憶したんだ。

さあ、いよいよスカラビに行くよ。船が出てるらしい。ボクらはサマーズまでテレポートして、トトの町に向かったんだ。トトの町の入口にある看板（オジサンのほうじゃないよ）には、あの憎らしいポーキーのへタな字が落書きされていた。あいつにはヘリコプターがあるんだよね。……ひがんでる場合じゃないよ。船を出してくれる船長さんを探さなきゃ。……でも、船乗りの人たちは、みんな沖に出るクラーケンって怪物におびえてるんだ。狙われると絶対に助からないんだって。テレポートって言っても、行ったことのない場所には移動できないしなあ。で、気がついたんだ。ボクはオネットから出たことはなかった。プーもランマ以外は知らないだろう。でも、ポーラとジェフも、キミたちの町以外には行ったことがなかったのかい？ ポーラにはスリークには行ったことがあるって言い返されたけど、ジェフは黙ってる。フッフ、仲間だね。

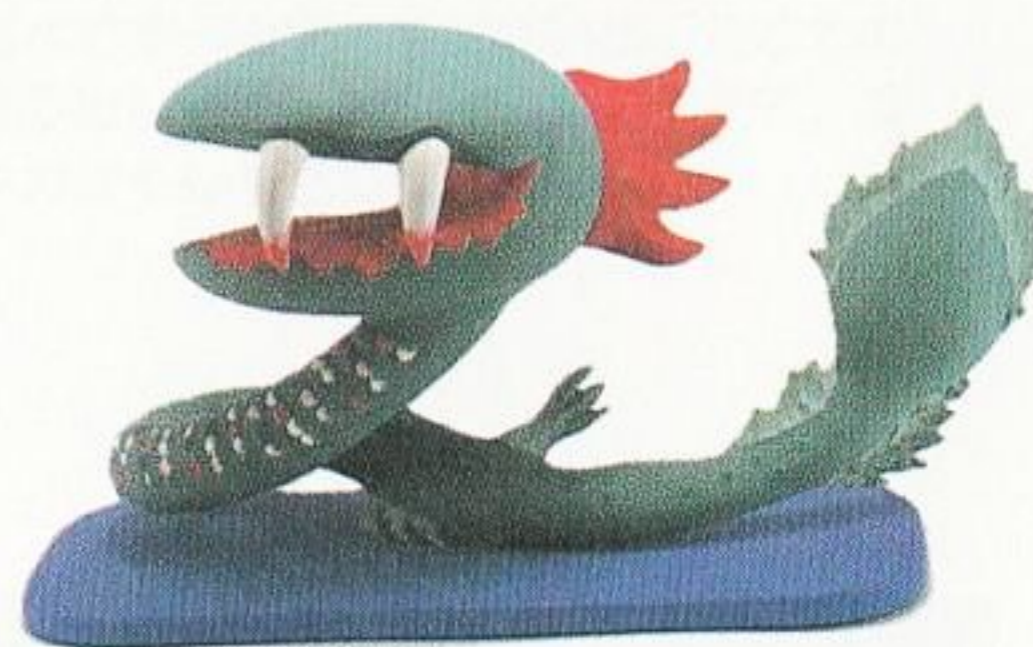
あ、マジック・ケーキのオバサンの旦那さんである船長さん（なんて肩書きが長いんだ！）だ。おばさんがストイック・クラブから足を洗ったって喜んでくれたよ。ボクらをスカラビまで連れてってくれるの？ クラーケンが出るんだよ。もう、船長さんは海の男だ！ 豪快で楽天的で女性に弱い、楽天的以外はボクとは正反対だよ！ え、でもボクも冒険を続けてきて、だんだん船長さんみたいになってきてるって？ ポーラ、それはないよ！……でもそう言われれば……。

はじめての船の旅。船長さんは陽気で、ずっとボクらを飽きさせない。ボクらも船長さんを楽しませようと、いままでの冒険のお話をしたのさ。

夜になった。クラーケンは夜現れるんだ、って船長さんが言うか言わないかのうちに、ボクらの船の後ろから、巨大なかたまりが追いかけてきたんだ。**クラーケン**だ。ボクらは全員、甲板で戦った。ポーラがフリーズを最強まで高め、プーが全員にシールドをかけ、そしてジェフがねばねばマシンを全開にしたおかげで勝つことができたんだ。船長さんが戦闘に参加してたのは気づかなかったなあ。船の上で寝るのはよそう。次の日にはスカラビに着くって言うし。



船長



クラーケン

イナズマと災をピチピチ飛ばしてくるんだ。異常な強さ。ジェフのねばねばマシンが一度効かなかったときは、もうだめかって思ったくらい。



もう旅立って1カ月が過ぎた。 たった1カ月と言うべき？

着いたときは30日目の午後だった。ボクらはクラーケンとの戦いをいやすことなく起きていたので、とても眠い。それに暑い。スカラビに着いたとたん、ジェフが日射病になっちゃった。習慣どおりホテルを探そう。ひとり1泊**\$100**。サマーズで高い買い物をし過ぎたせいで、久しぶりに節約の気持ちが生まれたけど、ほかに寝るところもなさそうだし、しょうがない、か。

31日目。ここの朝刊はスカラビパピルスって言うんだ。クラーケンがいなくなったってウワサが書いてある。本当だよ。だってボクらが倒したんだから。外に出ると相変わらずの暑さ。そんな暑さにかかわらず、連日広場ではバザーが開かれているんだ。ポーラは、ツーソンのヌスト広場を思いだしちゃったみたい。だからボくら、一度ツーソンへ戻ろ



スカラビの夜明け。夜明け前からバザーが開かれているんだ。昼の暑い時間でも開かれているのには驚き！ それにここはサマーズとは別の意味で観光の町だ。別の意味っていうのは、見るものが大昔の遺跡とか大自然とか、ようは、観光客目当てに最近作られたものじゃないって意味だけだね。

うとしたんだ。だけどポーラったら、ここでママやパパに会うと、せつかくの意志や勇気がゆらいじゃうからって、ガマンするんだ。ボクときたら、いつも夜にはパパとママに電話をかけちゃってるのに。……それにしても、最近はずいぶんホームシックが少なくなってきた。ボクも強くなったなあ。

それに、考えてみると、ボクらすごく大きなことをウツカリ忘れていたんだ。テレポートのことさ。わざわざお金のかかるホテルに泊まらなくても、ただで寝たり休んだりできる場所がたくさんあるじゃないか。



SCARABI BAZAR INFORMATION

TOOLS

- ゴージャスなバット …………… \$ 1380
- プラチナのうでわ…………… \$ 3899
- ディフェンスプレー …………… \$ 500
- かがやくおまもり …………… \$ 600
- こわれたビームほう …………… \$ 218
- ブタのはな …………… \$ 300

DELICACIES

- まめのコロッケ …………… \$ 12
- モロヘイヤスープ…………… \$ 20
- コンガリくしやき…………… \$ 54
- ゆてたまご …………… \$ 9
- うみたてたまご …………… \$ 12
- コーヒー …………… \$ 6
- みず …………… \$ 4

HUSSUN'S DRUGSTORE

- ぬれタオル …………… \$ 24
- けっせい …………… \$ 58
- うらカンポー …………… \$ 380
- インスタントガッツ …………… \$ 500
- おとなのドリンク…………… \$ 38
- バナナ …………… \$ 5

TOPPING

- ケチャップ …………… \$ 2
- こなざとう …………… \$ 3
- チョコチップ …………… \$ 4
- コンデンスミルク…………… \$ 4
- あおのり …………… \$ 2
- タバスコ …………… \$ 3
- しお …………… \$ 2

SNAKES

- へび …………… \$ 220
- どくへび…………… \$ 550
- けっせい …………… \$ 58

SNAKE POUCH

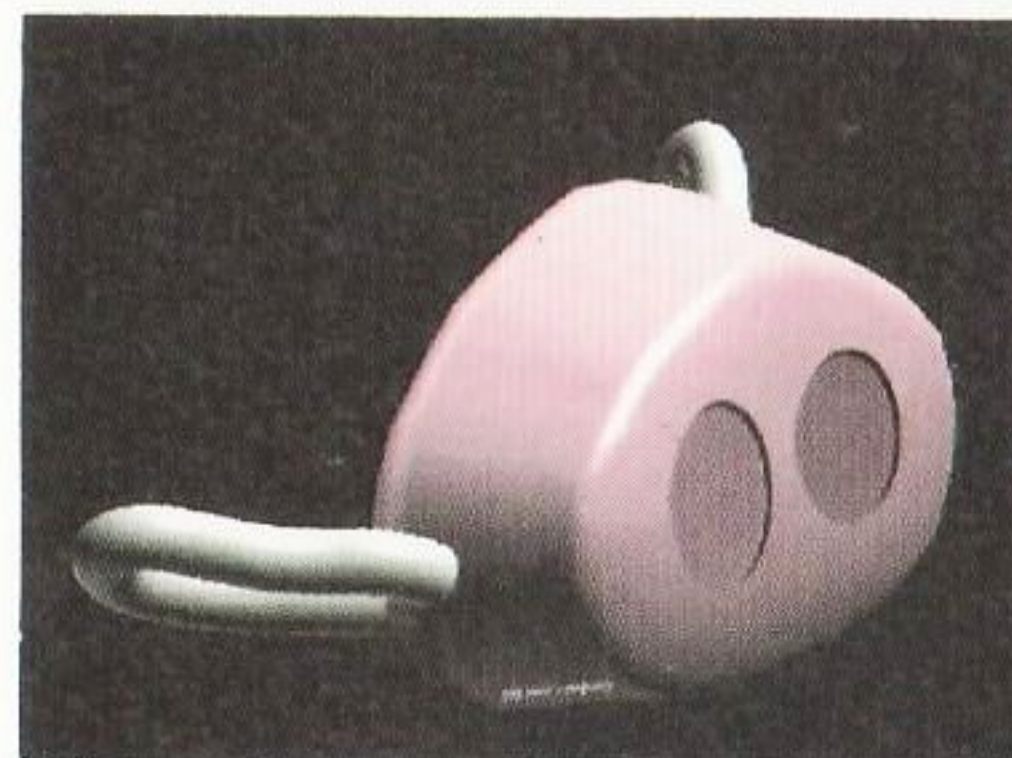
- へびぶくろ…………… \$ 290

MERCHANT OF DEATH

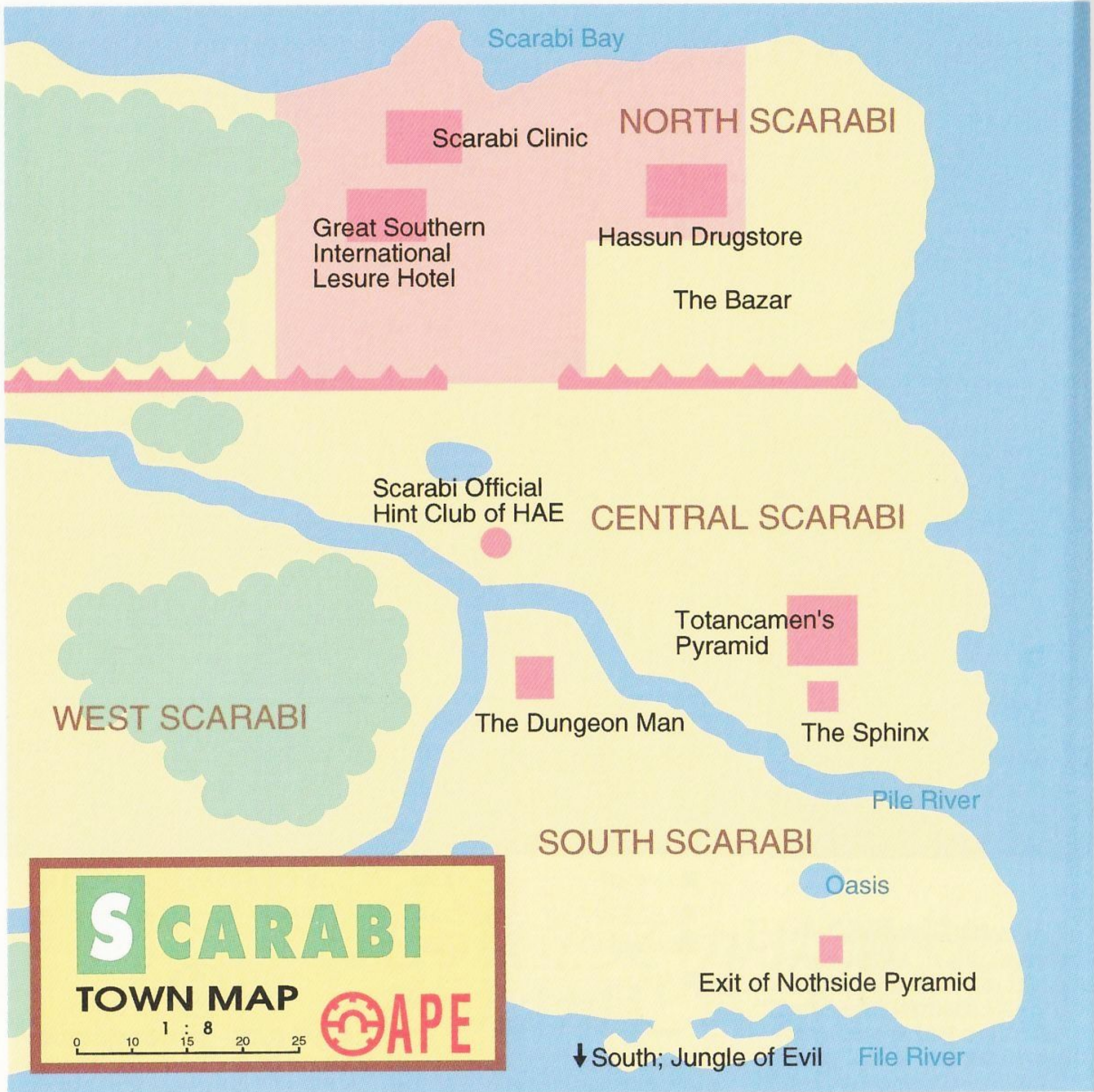
- ボム …………… \$ 149
- スーパーボム …………… \$ 399
- ペンシルロケット…………… \$ 29
- ペンシルロケット5 …………… \$ 139



ハッサンはバザー北にあるお店。死の商人は、ホテルの一室。ゴージャスなバットとプラチナのうでわは、サマーズにくらべてずっと安く手にはいる。ここでの掘り出し物は、ブタのはなに加えて、コンガリくしやきあたりか。



ブタのはな……つけると恥ずかしい。



ス
カラビ市街図。市街は北の一区画のみ。あとは砂漠の観光地紹介になってる。冒険好きしか来ないってサマーズで聞いたとおり、軽い気持ちじゃ観光できないくらい暑いよ。南の“ダンジョン男”っていうのが気になるなあ。

それを今まで利用しなかったほうがおかしいよね。ボクの家、フランクのアジト（よく覚えていたでしょ）、ポーラの幼稚園、ランマ宮殿、とレポートで簡単に行ける場所だけでも4カ所もあるよ。プーは加速しなくてもテレポートできる技を持ってる。ボくら、いつでもどこでも、いままで行ったどんな場所にも簡単に移動することができたんだ！

……でもボクも家には帰らないよ、やっぱりポーラと同じ理由で、ね。ま、それはともかくバザーへ行こう。変わったものがたくさんあるよ。ヘビを売ってる。ヘビ袋ってのもある。何に使うんだろう？ 「敵になげつけてびっくりさせるんじゃないかな」、そうかジェフ、さすが博識！ スカラビ珍味はちょっと気持ち悪いなあ。……ブタのはな？ マジック

スケルピオン・デッド



スカラビ砂漠の北部にのみ棲息しているサソリって、世界一の猛毒を持ってるんだって。これがおかしくなっちゃった。

ドザカラン



ドコドコ砂漠にいたトサカランの親戚。トサカがより大きなトカゲ。相手をびっくりさせてから攻撃するらしいよ。

レアおたずねものムシ



やっぱりドコドコ砂漠にいたムシと同じ種類。ドコドコでは見つからなかったんだけど、こっちは見つかった。すごく弱い。

きくぱりユーホー



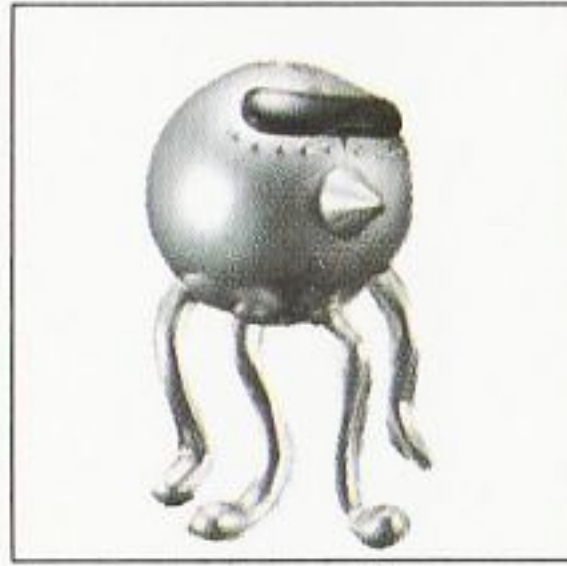
砂漠の南部に最近現れるようになったUFOらしい。必ずおとなのドリンクを残していくんだ。きくぱりしてるのかなあ？

こうきゅうユーホー



自分は最初からシールドを張ってるので、防御力が高いんだ。そのうえサイコシールドを仲間に張ってあげたりもする。

マル・デ・タコ



ミタ・メ・タコよりもタコらしい、宇宙生物？タコけしマシンを使っても、なぜか倒すことはできなかったよ。

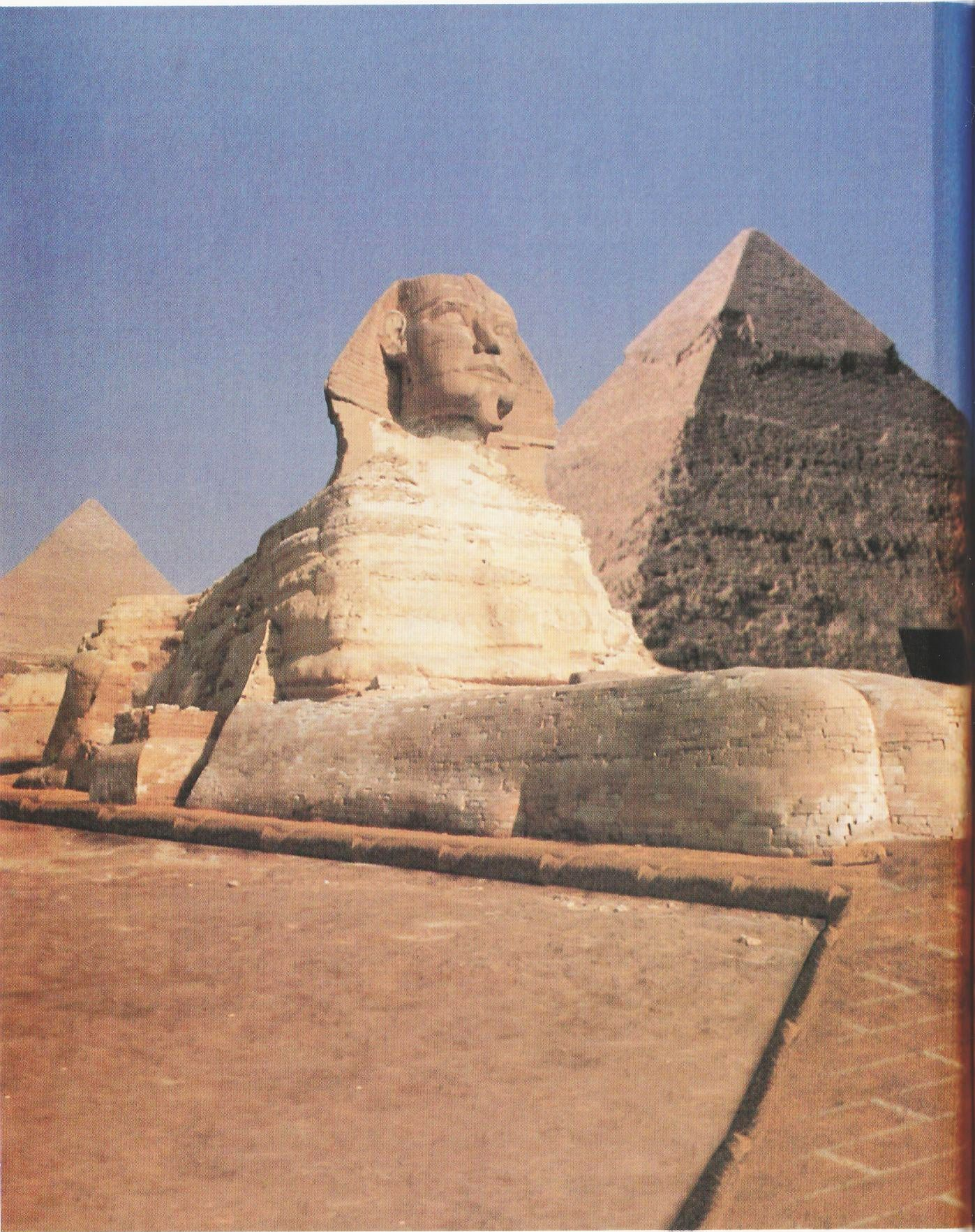
トリフを探すときに使うだって？ ポーラ、ボクらがツーソンの病院でもらったものって、こっちじゃ幻の珍味って呼ばれているんだって。

買い物も終わったことだし、ボクらは先に進むことにした。そうさ、ヒエログリフにあったとおり、ここにあるピラミッドへ行くことが目的なんだ。砂と岩とポツポツと生えてるやしの木。スカラビ周辺は、観光地にもなってるから、それほどひどい砂漠ってわけじゃない。でも砂漠は町の何倍も暑いよ。ピラミッドはいくつもある。ボクらが行かなくちゃならないのは、スフィンクスが近くにあるやつなんだ。地図によるともうすぐそこだ。スフィンクスの前に立つ。すると“それ”が話しかけてきたんだ。ボクらはヒエログリフにあったように、スフィンクスの前におかれた丸いマークの上を、星型に歩いたんだ。OK！ うまくいったよ。さあ、タカの目を探したそう。

ピラミッドって古代の王様のお墓なんだよね。で、すごい宝物がたくさん納められてる。宝物を盗まれないように、中は迷路になっていて、落とし穴なんかもある。以上がボクの学校で学んだ知識。実際に入ってみると、それほど複雑じゃない。だけど、絵や石像が動きだすのにはさすがにまいった。スカラビの泥棒も、これにはお手上げだったんだろうな。どんどん上に登っていくと怪しいひつぎが……で、今度は下り階段の突き当たりまで行くと、スイッチになってる床がある。予想どおり怪しげなひつぎは動き、そこには穴が開いていたんだ。その穴から下に落ちる。下の部屋の中央に台座があった。目が描かれたナスみたいなものが置かれている。「これがタカの目じゃないかな」、プーが言った。多



ペンシルロケット5。スカラビあたりでやっとお金に余裕が出たので買い込む。



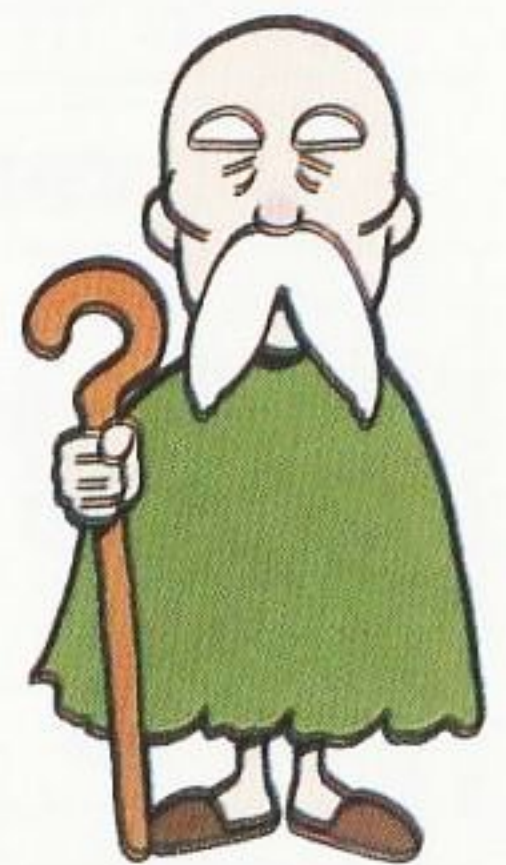
分そうだ。よし、後は出口を見つけるだけ……最初入ってきた場所には、もう戻れない。何とかして出口を見つけなきゃ。この部屋からさらに先に進む。もうひとつ穴が開いている。ここまで来たら行くだけだ！っとその前に、こんなところにもマジックバタフライがいるよ。

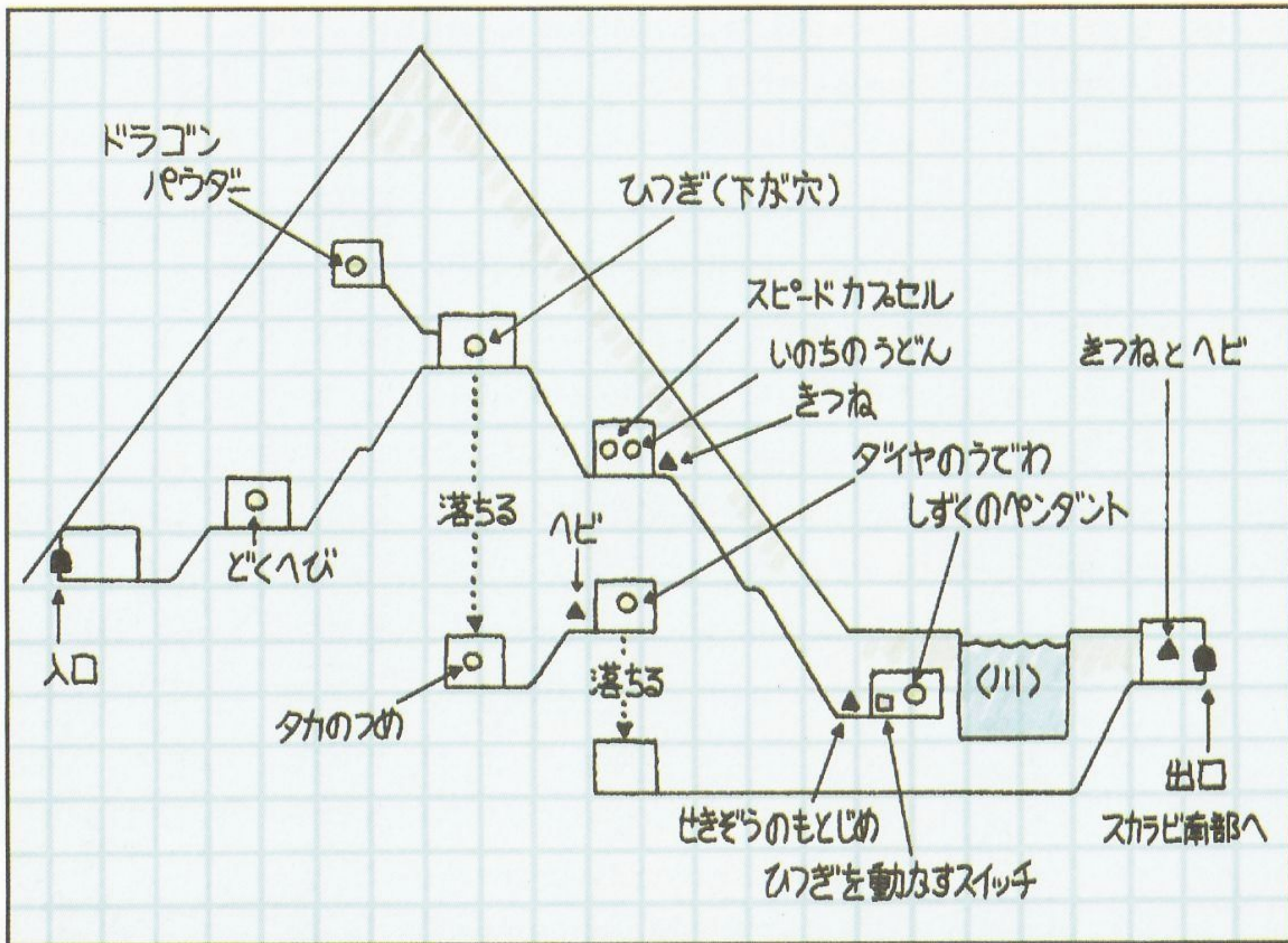
ふたつめの穴から落ちた後は、どんどん進むだけだった。とうとうボクらはピラミッドの外に出ることができたんだ。そこにいきなりつむじ風が舞った。すごいや、ひとりのオジサンがいきなりボクらの前に現れたんだ。「まぼろし老人ではありませんか」、プーが言った。プーの師匠みたいな人らしい。まぼろし老人は、プーに“星を落とす方法”を伝授するって言ってる。ボくら、もうみんな仲間だ。プーと離れるのはちょっと辛かった。だけどその技がボクらのためになるのならって、プーを送りだしたんだ。……**あああっ！しまった！** タカ目をプーに渡しっぱなしだ！……もう行っちゃった。あれがないと、魔境には入れないんだ。ヒエログリフによると、ボクらは魔境の先にある、“時のかなた”ってところに向かわなきゃならないのに。

出口からちょっと北に、ヤリを持った、原住民っぽいオジサンがいたんだ。ちょっと偶然ってすごいと思ったよ。……以前ボくら、スカラビで屋根の上にいるオジサンと知り合ったんだ。そのオジサンって、**ダンジョン男**っていう人と友だちらしいんだ。地図にもダンジョン男のことは載ってたような気がする。はじめはただあるだけで、名所みたいになってたんだって。だけど、ボくらがスカラビに着いたころから、急に動きだすようになったらしい。

それを聞いたジェフったら、ひっくり返るほど驚いたんだ。「ブリックさんとファザーは、ついにやったんだ！」って。ボクも、ジェフがボくらと会うまでの話を思い出したよ。そうか、ダンジョン男ってブリッ

スカラビ名物のピラミッドとスフィンクス。これはスカラビの観光案内にあった写真だ。ボクも社会科の時間、これと同じ写真を見たことがあった。けどまさかスフィンクスと会話したり、ピラミッドの中に入るとは考えもしなかったよ。





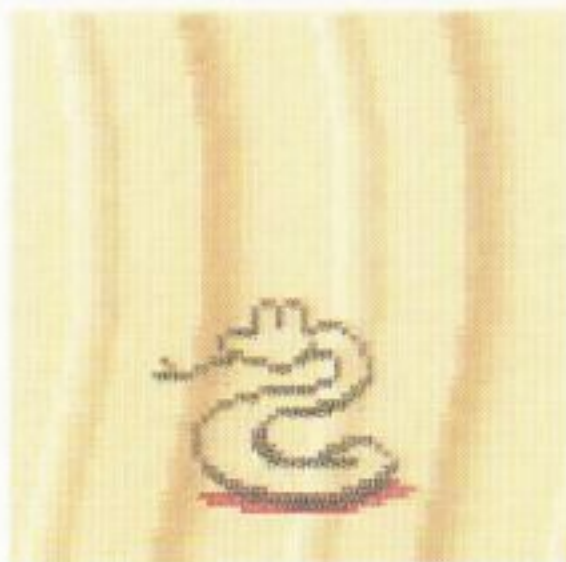
ピラミッド内部。ピラミッドの中っぽいでしょ。いままでもっとややこしい洞くつを体験してたボくらにとっちゃあ、古代の人の迷路なんてそんな悩むほどのものでもなかったんだ。でも穴から最初降りたときは、さすがにビックリした。

スパイダー!!!!



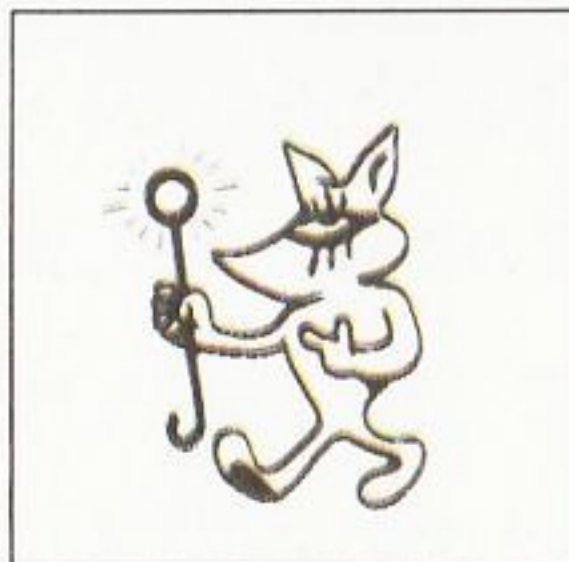
スパイダー!よりも4倍ほど強いから!!!!。だけど、ボくらも何倍も強くなってる。だから結局、相手じゃないんだ。

スネークえもじ



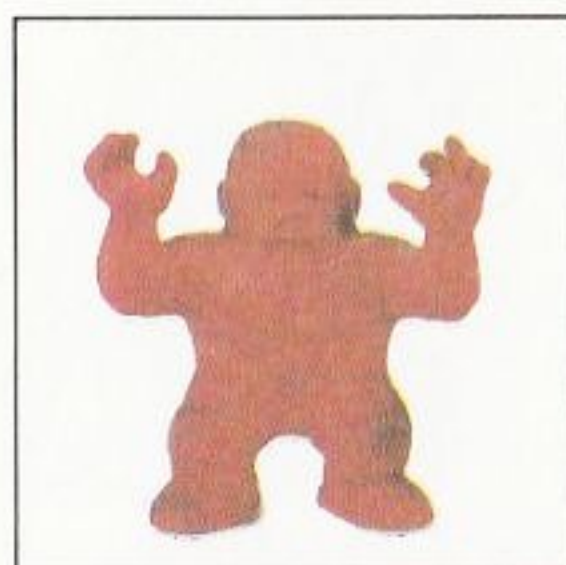
いきなり動きだしてボくらを襲ってくる壁の絵。ねばねばマシンがあまり効かないので速攻で倒しちゃった。

のろいのえもじ



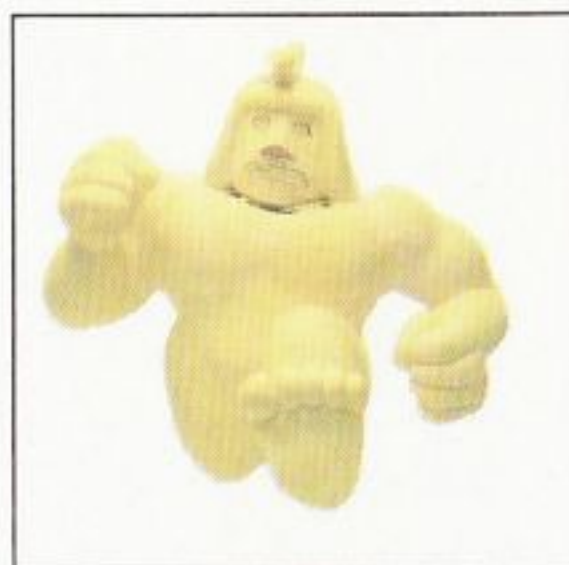
いきなり動きだして襲ってくる壁の絵のより強いやつ。サンダー攻撃もあるんだ。こいつも速攻で叩けばすぐに倒せたよ。

しばきひびわれ



ひっぱたいたようなひび割れが入ったミイラ。ミイラだから炎に弱い。だけど、その前に動くミイラにこっちが怖い。

おうけのせきぞう



ピラミッドに埋葬されている王様の呪いが入った石像? 固い強い。だけどねばねばマシンがよく効く。フリーズも効くよ。



せきぞうのもとじめ

床スイッチの手前にあったひつぎの中に隠れてた。力、硬さとも、ピラミッドでは最強。だけどねばねばマシンに弱かったんだ。残念だねえ〜。

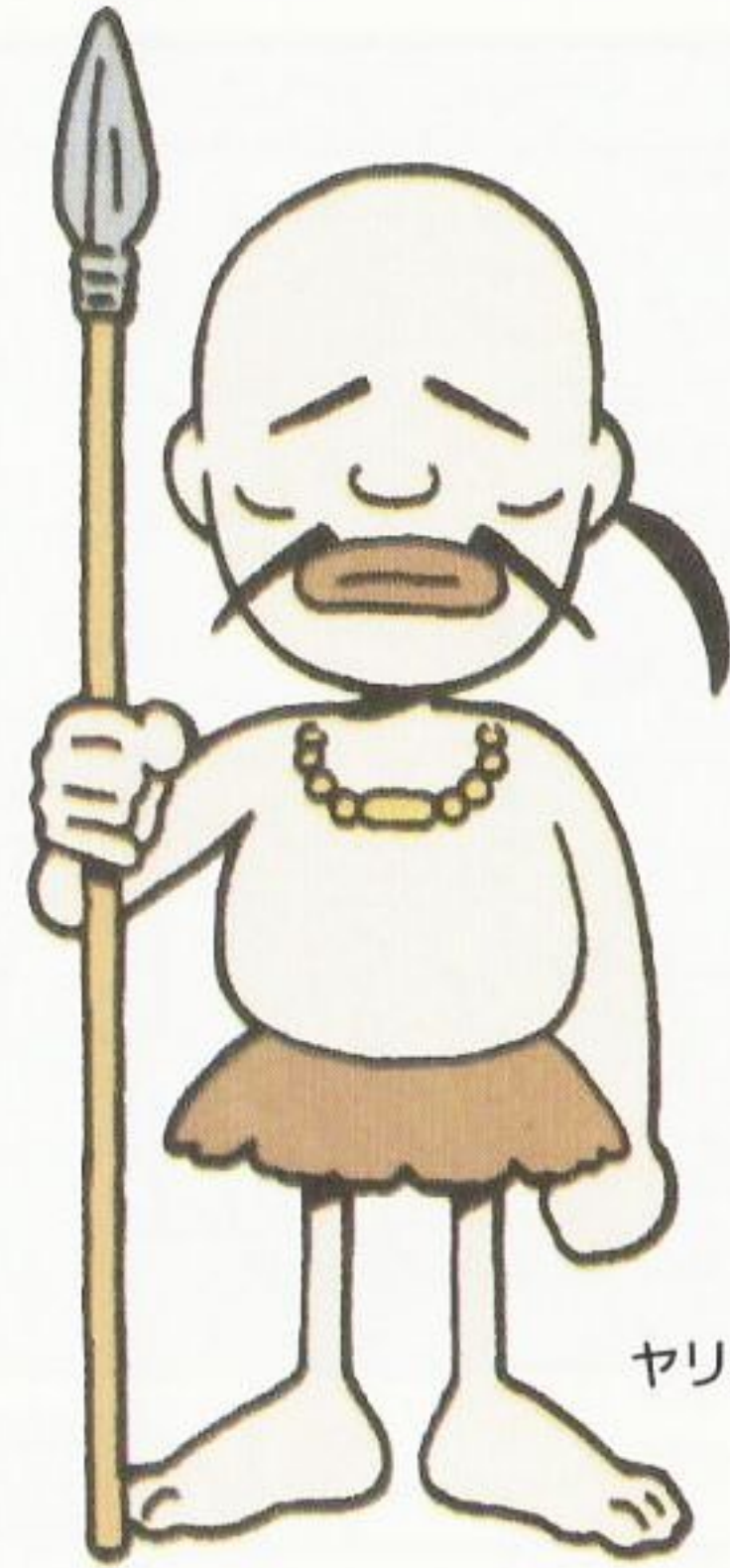
ク・ロードさんなんだって。ボクとポーラが笑わなかったあの話は、アンドーナッツ博士の技術で本当に現実になったんだ。すごいよ。たった2週間だよ、ジェフがブリックさんに会ってから。

で、そのヤリのオジサンに話を戻すと、カギを拾ったんだって。友だちを名乗ってたオジサンが落としたやつだ！ってボくら直感したんだ。ヤリオジサンは、ボくらにそのカギをくれたんだ、持っててもしょうがないからって。ピラミットの出口から北西だね。ボくらはまっすぐそこに向かおうとしたんだ。そのとき、ボクの受信電話がなった。アップルはアンドーナッツ博士のところに向かったはず。すごい研究をするから、しばらくは新しい発明はないと思うんだけどなあ。電話は**トレーシー**からだったんだ。なんてこと！ プーったら、タカの目をエスカルゴ運送にあずけていったんだって。本当にプーったら！

ダンジョン男の入口にはカギがかかっている。さっきもらったカギを使うと、中に入れるようになったんだ。入口にいきなり看板がある。ここは身体の中だって。ブリック・ロードさんの気合いがわかるようだよ。歩いていくと、右に70パーセントの人は進むって書いてある看板。だからボくら左に進んだんだ。きっとこんな場所に来る人ってヘソ曲がりが多いから、左に向かうって考えたんだろうね。そこには何と、**電話**と**休息用のイス**と**CD**と、**診療所！**があったんだ。これはダンジョンの持ち主の義務だって。そんな義務はじめて聞いたよ。ヒーラーさんまでいるんだもの。その日はもう遅かったから（でもダンジョン内はいつも同じ明るさだけどね）ボくら、そのイスで寝たんだ。

32日目。まずはCDでお金をおろして、ピラミットの出口近くにいた危なそうなものを売ってるっていう商人からいろいろ買い物をした。そしていよいよダンジョン男の中を探検したんだ。ブリックさんってダンジョンについて、思いっきり美学を持ってる人なんだ。ダンジョン内のあちこちに看板が立ててあって、「ダンジョンとは」みたいなことがいっぱい書いてあるんだ。トイレまであるよ。何と、中に人がいる。……でも、関係ないらしい。ボクもそれ以上突っ込むのをやめたんだ。

ロープをつたって2階、3階と登っていく。3階は笑っちゃったよ。おかしくなってモンスターになった連中がたくさんいる。だけど、みんなガケの下にいて、まるで動物園みたい。そしてボくらは4階へのロープを見つけたんだ。4階は最上階。そして、ブリック・ロードさんがい



ヤリのおとこ

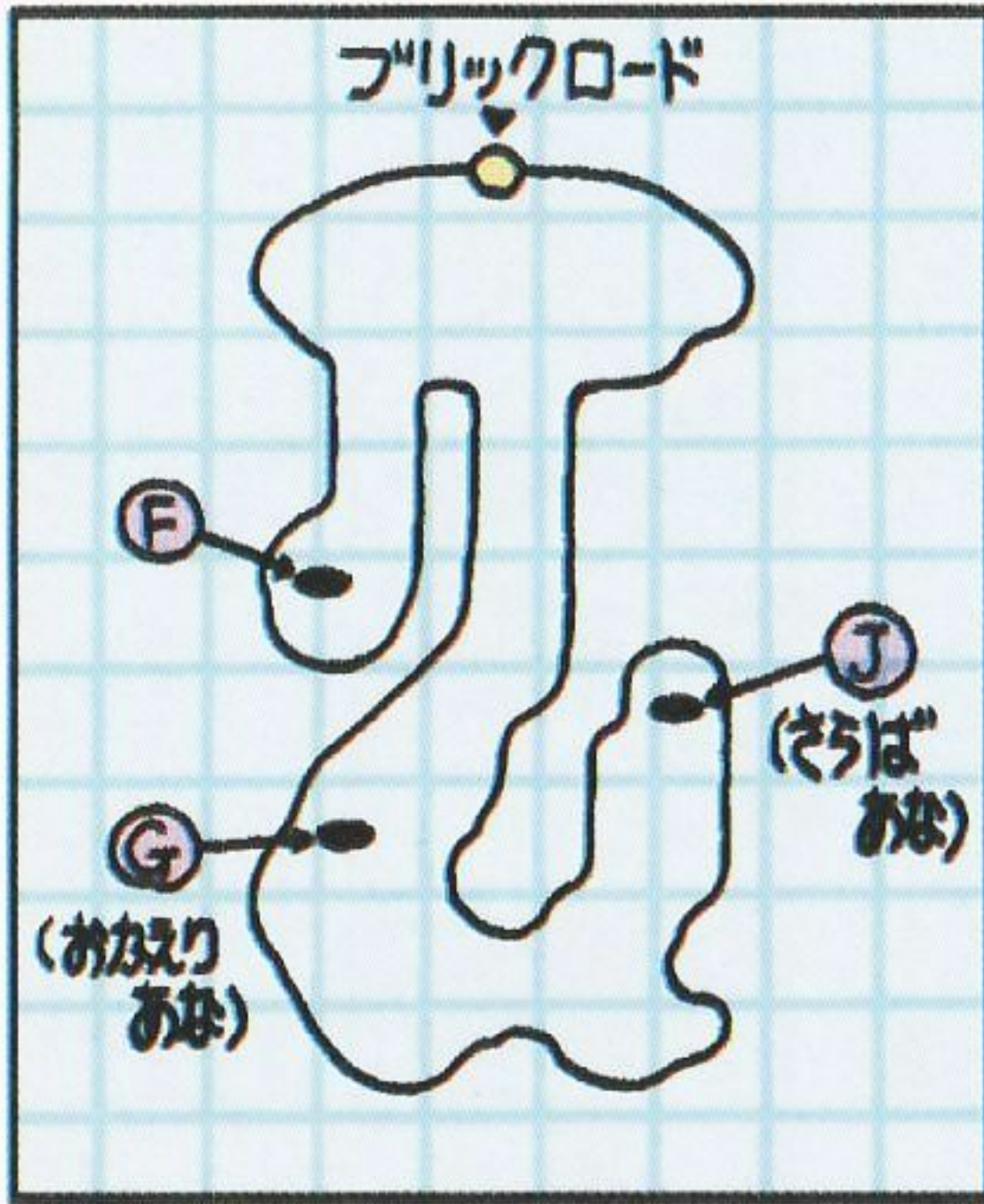


プーと一時別れる

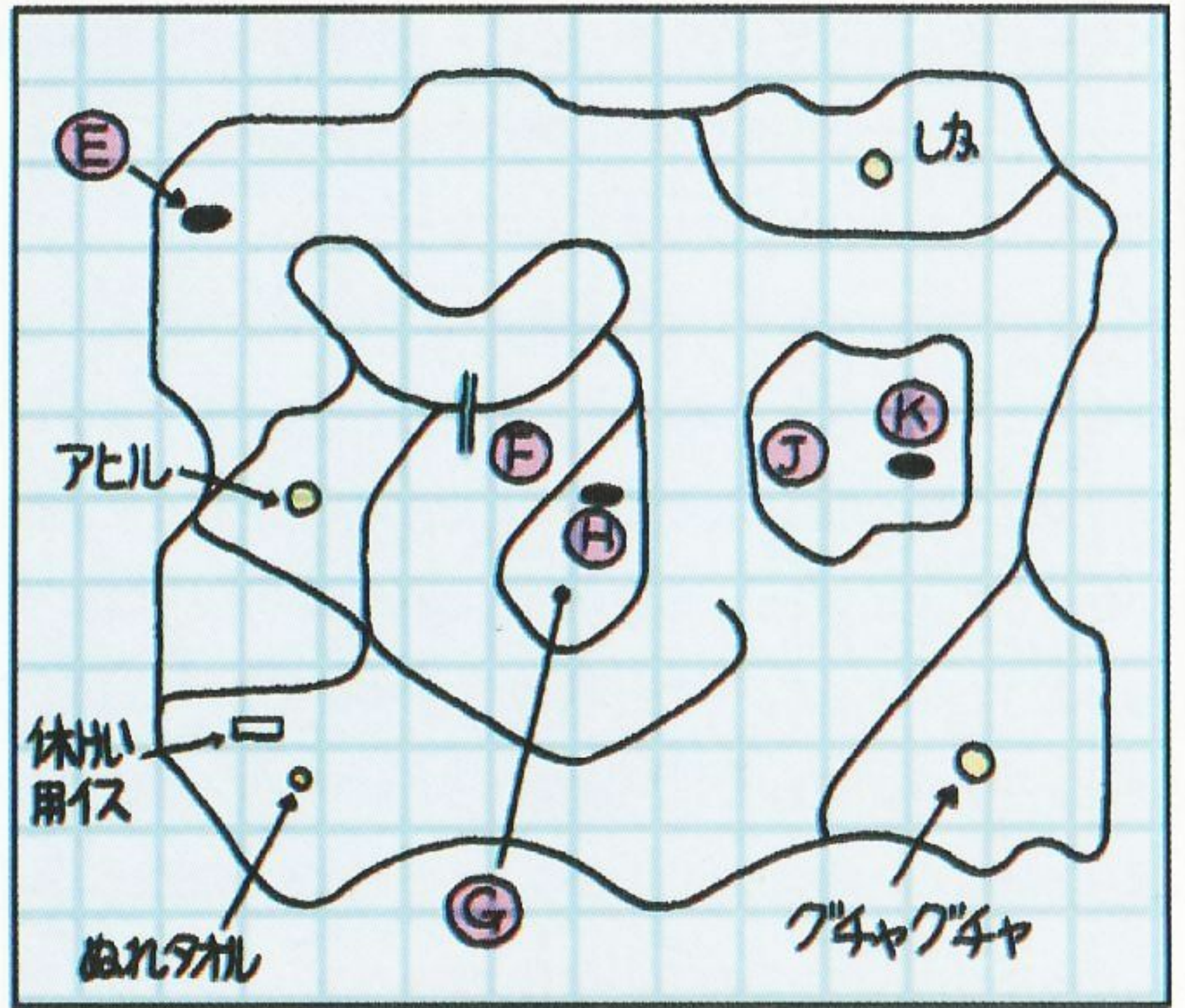
SECRET
TREASURE
BOX
101

MERCHANT OF DESERT

- すてきなフライパン……………\$ 1790
- クラッシュビーム……………\$ 1150
- ペンシルロケット20……………\$ 2139
- バズーカほう……………\$ 950
- たかいみず……………\$ 198
- ほしにく……………\$ 70
- うらカンポー……………\$ 380



➡ 4かい



➡ 3かい

ブリック・ロードさんとアンドーナッツ博士の合作、ダンジョン男の解ボウ図をジェフが作ってくれたんだ。へえ〜、こうなってるんだ。歩いているときはあまり気づかなかったけど、看板が多いよ。ジェフのメモから、おもしろかった看板を順に紹介しちゃう。

「私の統計によれば約70パーセントの人はまず右を選ぶ。」

「医者と看護婦を雇うのはダンジョン持ち主の義務である。」

「行き止まりにはアイテムを置く。自由勝手に持ち去るべし。」

「楽なところにあるアイテムは期待はずれの場合が多い。」

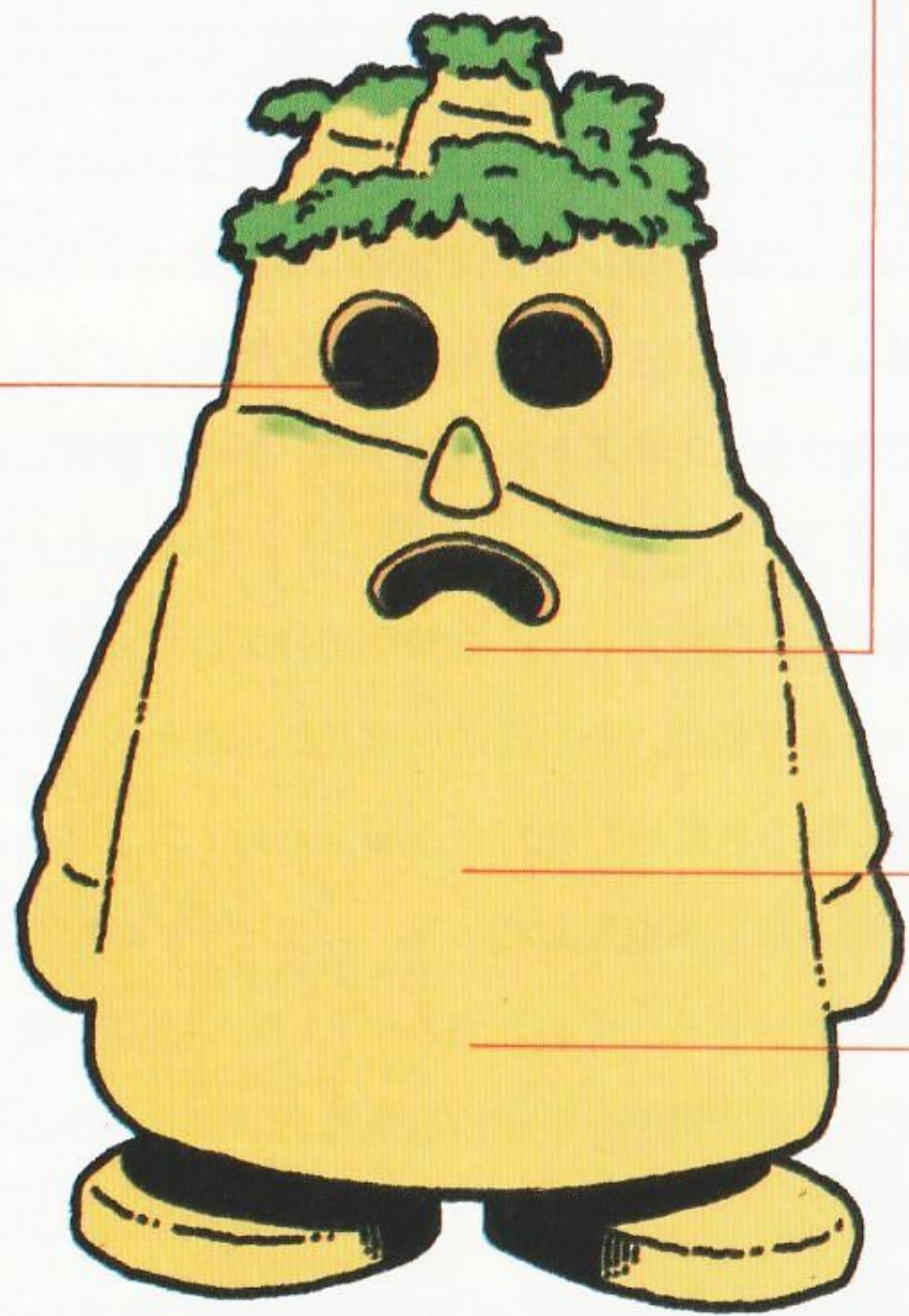
「隣のロープのほうがなぜか怪しく見えるものである」

「ここは私の身体の2階である」

「ここに漂うフローラルの香り。匂わぬ者は鼻がつまっておる。」

「さびついた自転車。さびこそ完全なるブレーキ。」

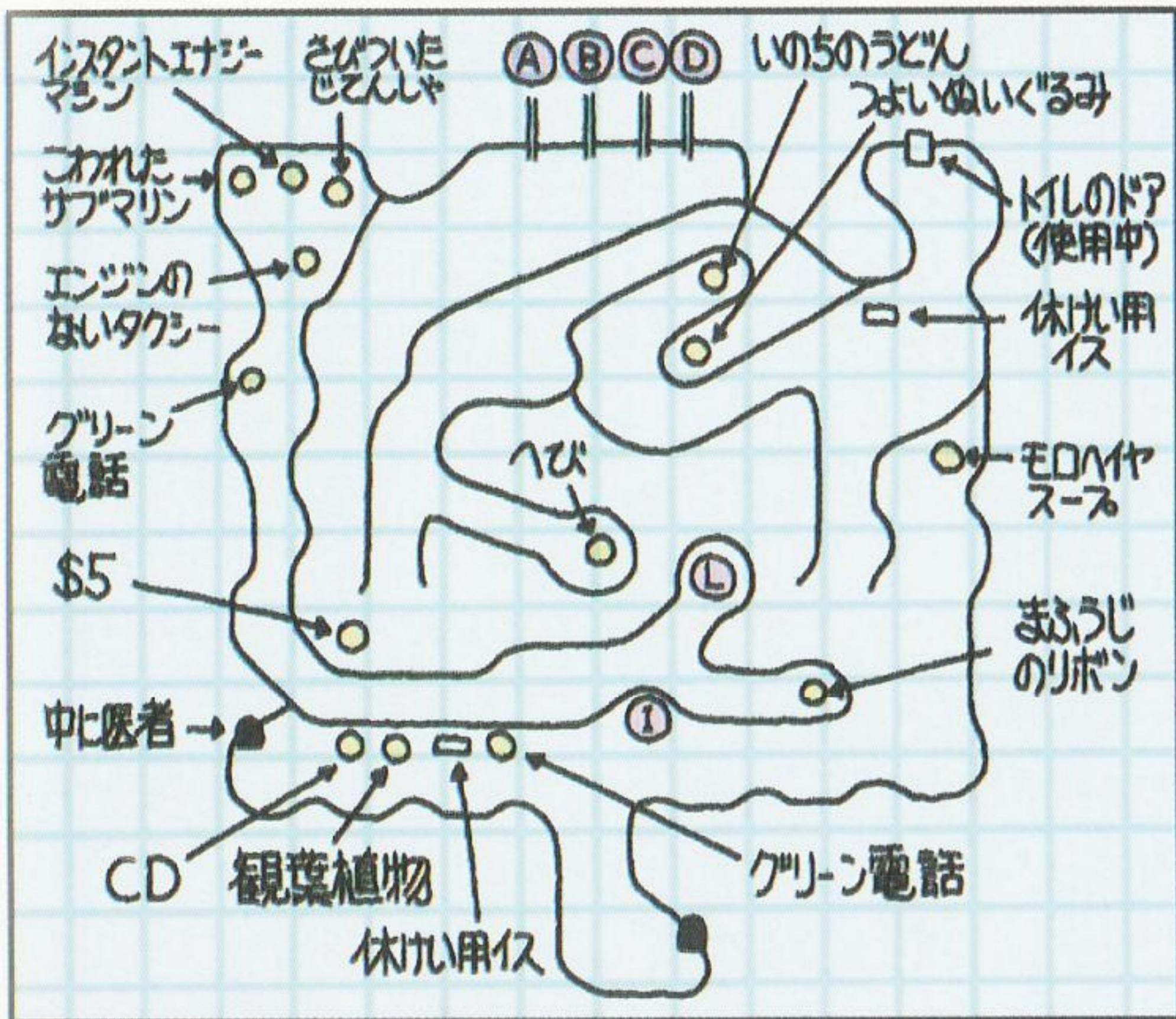
「くたびれたサブマリン。黄色いのはたまたまである。」



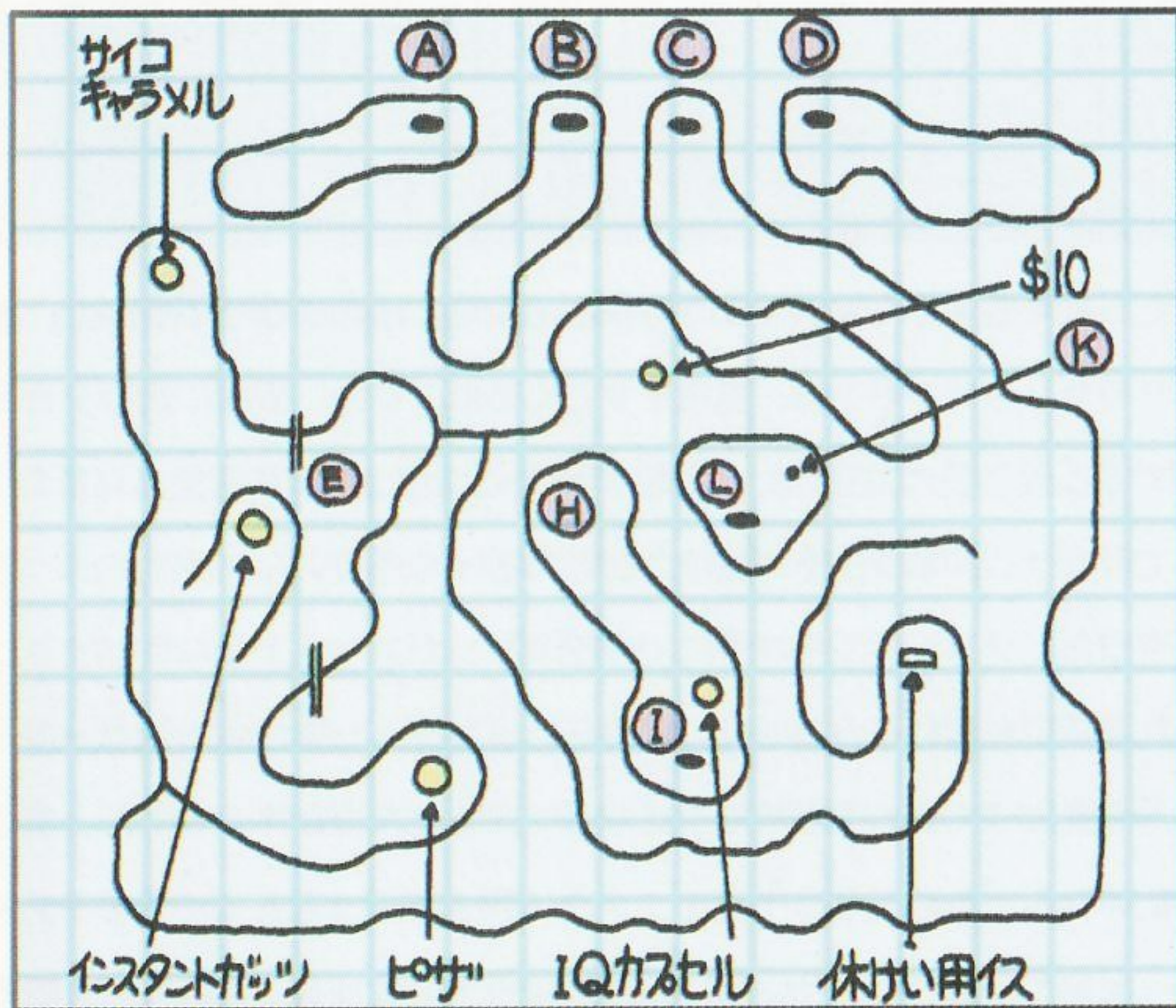
ダンジョンおとこのすべて

By Jeff

目と口の空洞が気になる
 とっても大きな大きな石像
 それでも彼はダンジョン男
 どっこい生きてる息してる♪

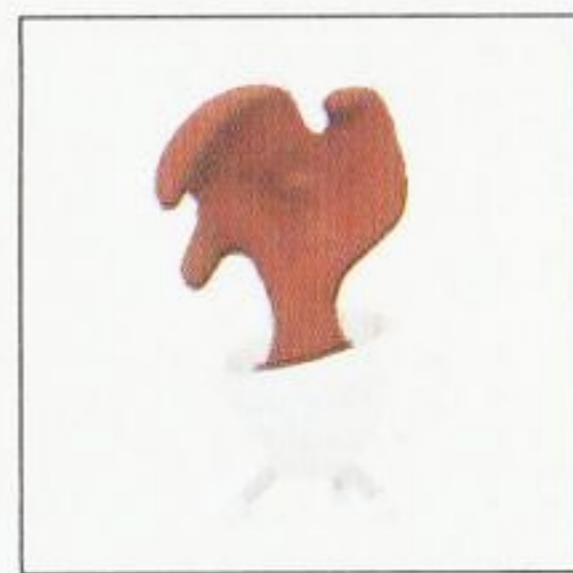


2かい



1かい

キラークップ



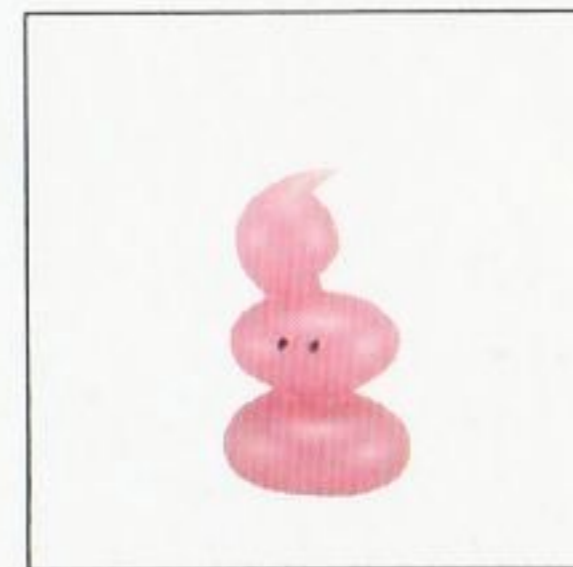
相変わらずこのおかしくなったカップのこぼすコーヒーは熱い。熱すぎると、訴訟で\$200万も取られちゃうんだぞ!

あやかしのレコード



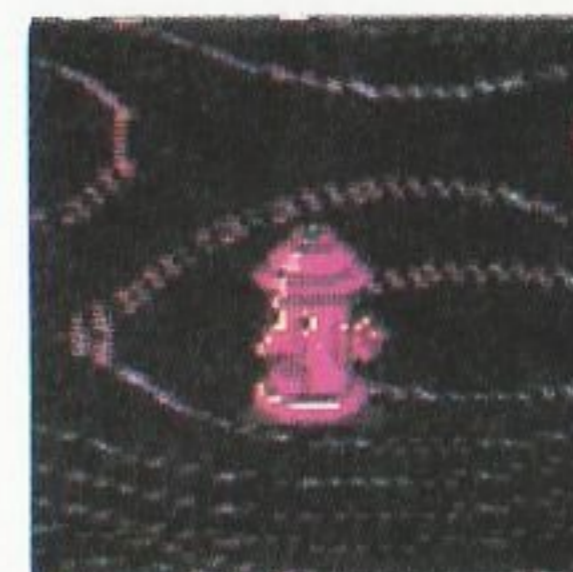
ブリックさんは買って来たレコードをテープに録音して聞かなくなった。で、いつの間にかにおかしくなっちゃった。

オレナンカドーセ



本当に「キミナンカガドーシテ」って思っちゃう。場違いに弱いよ。やる気もなさそうだし、ね。

いかりのプラグ



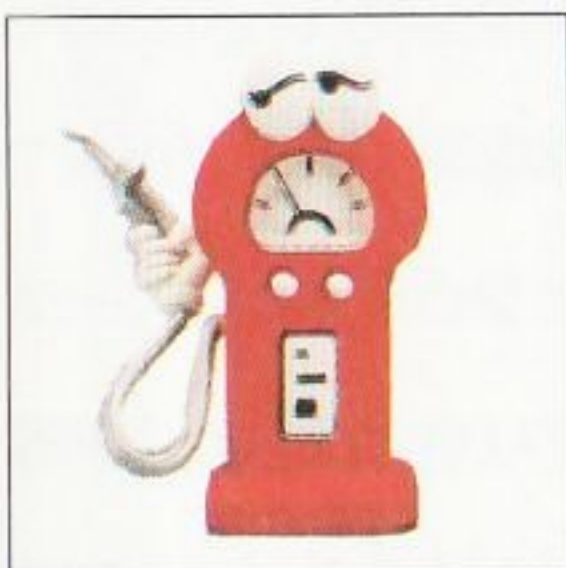
ウヘ〜、ムーンサイドってやっぱり幻覚じゃなかったんだ、ってこいつを見たときに思ったよ。でも思ったただけだよ。

うしなわれしきおく



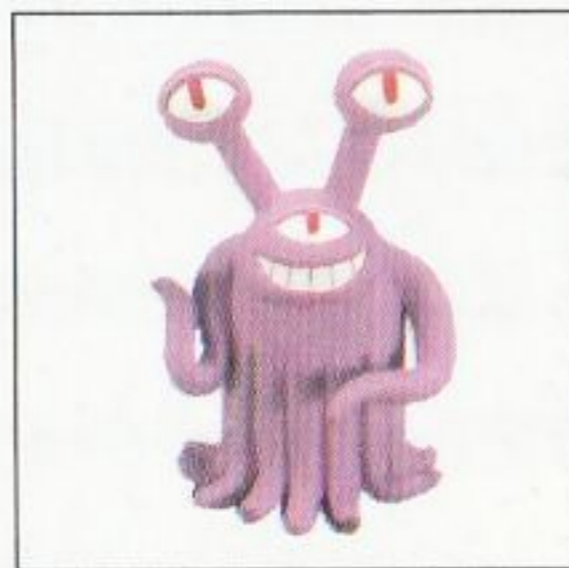
ムーンサイドじゃ時間を止められて叩かれたけど、ここでは時間を止めるヒマも与えずにやつつけられたよ。

ロボ・ガロン



こいつも3・2・1ってカウントダウンするんだけど、1をカウントすることもなかったね。

ドムーク・イージー



ダンジョン男内では一番強い。フリーズをビシビシ放ってくるんだ。ボクらのすることは、サイコシールドか、速攻で倒す。

おあいそユーホー



外には強いユーホーたちがのさばってるので、ダンジョン内に逃げ込んできたらしい。それならこの辺に来なきゃいいのに。

たんだ。壁に顔が埋め込まれている！ 苦しくないの？

◆ひさしぶりでやんす。ジェフさん ずっとまえにウィンターズであいやした◆ブリックロードでござんす。◆アンドーナッツはかせのおかげでついにダンジョンおとこになれたでやんす。

一緒についてくるって？ ボクら、“お帰り穴” から下まで降りて、外に出てみたんだ。すごいよ！ ブリックさん、いやダンジョン男ったら、ボくらについて歩きだしたんだ。そいでもって、ボくらが敵（もう宇宙人と戦うのもなれちゃった）と戦ってるときも、一緒に攻撃してくれるんだ。すごい力。叩くだけなら一番強いボクの何倍もの力だよ。しばらくこの砂漠で、たくさん戦った。でもボくら、ここで敵を倒し続けることが目的じゃない。ギークがいるかぎり、敵がいなくなることはないんだ。ボくら、だから魔境を目指して南へ向かったんだ。

ヤシの木で道が細くなってる。えっ、ダンジョン男がはさまれちゃったよ。彼ったら、話すこともできるんだ。太くて大きな声だけどね。はさまれて一步も動けないけど平気だって。心残りだったけど、ボくらはダンジョン男と別れることにしたんだ。目の前には大きな川が流れていた。魔境はこの川の向こうにある。密林の緑がうっすらと、ボクにも見えた。とても泳いで渡れるような幅じゃない。川のほとりで会った、さっきのヤリのオジサンは、魔境をすごく恐れていた。魔境に沈む夕日を見てすごそう（ってことは、魔境は地図とは違って西にあたるんだな）って言うけど、ボくらその魔境に行かなきゃならないんだ。

そうだ、ダンジョン男の中に、サブマリンがあったような気がする。あれなら川を渡れるかも……。ボくらはダンジョン男の中にもう一度入り（何度入ってもヘンな気持ちになる。だって人の身体の中に入ってるみたいなんだもの）、もう一度テクテク4階まで登ったんだ。ブリック・ロードさんの言うとおりの、“さらば穴”から下に降りる。1階に、目的のイエローサブマリンがあった。ジェフは、これをひと目見ただけで直せるって判断した。もう彼があっという間に機械を修理しても驚かないよ。今回も、彼ったらほんの少しの時間でサブマリンを修理しちゃったんだ。

サブマリンに乗り込んで水中を進んだよ（でも海洋地図がないから、潜望鏡は出しっぱなし）。ボクがナビゲーション、ジェフが運転、ポーラは川底に岩や障害物がないかチェックする係。川を渡りきるには、時間ってそれほどかかんなかった。だから、サブマリンから出たとき、まさ



やっぱりイエローサブマリンだよな。

TRADER'S STAND

■ダイヤのうでわ	\$ 5198
■まよけのコイン	\$ 3000
■うらカンポー	\$ 380
■ほしにく	\$ 70
■カップめん	\$ 98
■おとなのドリンク	\$ 38
■たかいみず	\$ 198

MERCHANT OF DEATH

■コンバットヨーヨー	\$ 1148
■スーパーボム	\$ 399
■ペンシルロケット20	\$ 2139
■さびのもとスーパー	\$ 289



かこんなに外の景色が変わってるなんて思わなかったんだ。

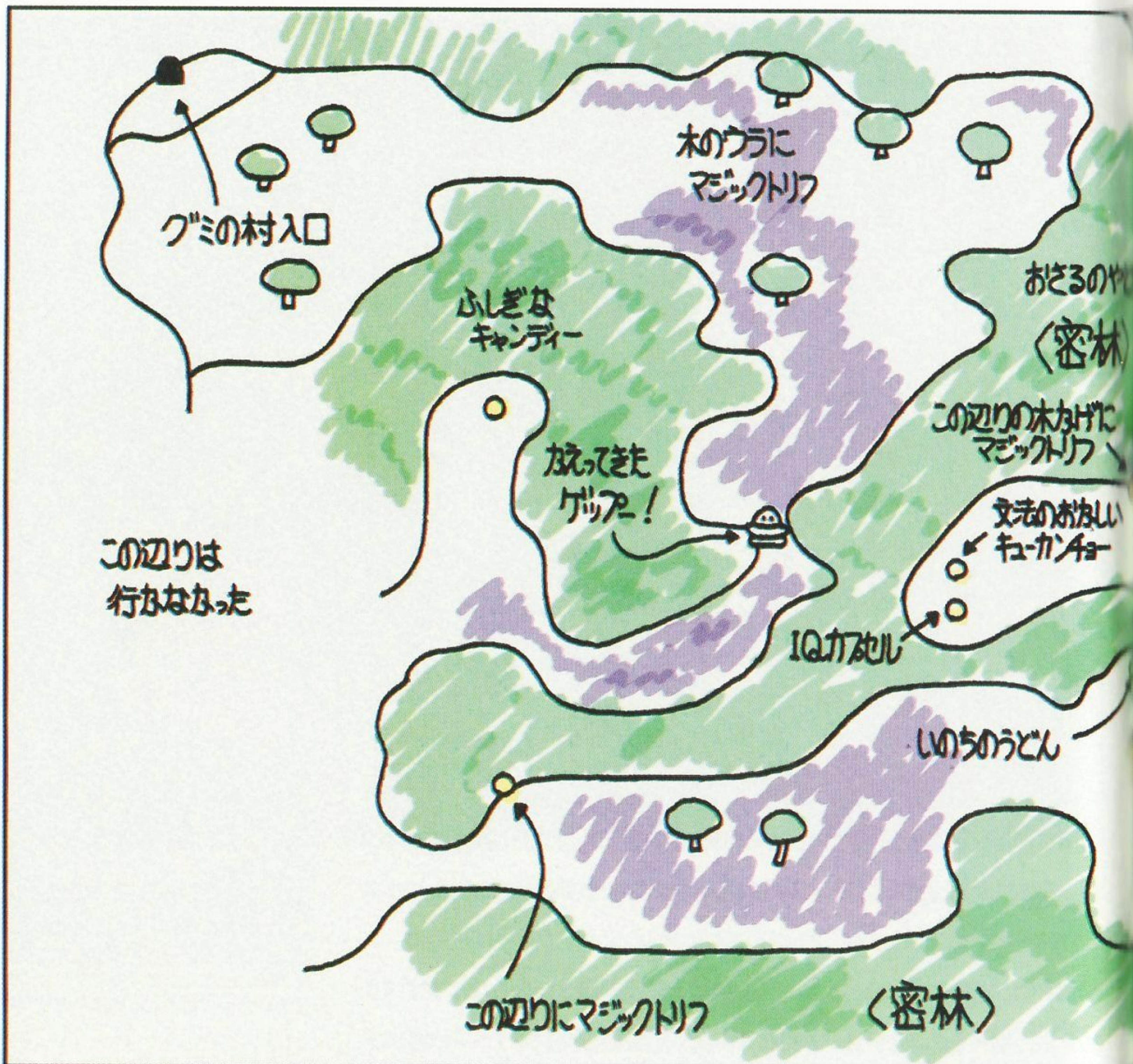
33日目。魔境の入口には、なぜか電話をつけた鳥がいたんだ。それにおサルの宿屋も。ボクのいつもの習慣が、ここでも崩れなくて助かったよ。ここでボクらはエスカルゴ便を呼んで荷物を整理したんだ。もちろんタカの目も届けてもらったよ。それにしても密林じゃなくて魔境。よく言ったものだよ。ちょっと沼の中に入ると、場所によってはどんどん体力がなくなっていくんだ。

そうだ、魔境にはマジックトリフがたくさんあるって誰かが言ったような気がする。ポーラごめん、ブタのハナをしばらくつけてもらっちゃった。さっそく魔境入口にあったよ。ジェフ、地図に書いておいてね。

魔境入口にはサルがいっぱいいる。なぜか商社マンもいる。彼は商人であり、さる偉いかたの代理人でもあるんだって。ちょっと調子が悪いんで、ボくら治療してもらったんだ、立て替えて、ね。

それから、ボクは、一匹のサルに、テレポートを教えてあげた。彼ったらお礼に**"サルのきもち"**をくれたんだ。

ボクの魔境のイメージ。ドロドロした水に、空が見えなくなるくらいに茂ってる植物、サルとなぜか商社マン。ここに住みたいって思う人はいないだろうな。



魔境の地図。3人で力を合わせて作ったんだ。マジックトリフの生えている場所も、ボクらが見つけた5カ所は押さえてある。だけど歩いているだけでどんどん体力がなくなっていく毒沼だから、行かなかったところもあるんだ。その先には何があるんだろう？

真っ暗で先がまったく見えない場所に来た。ここが本当の魔境の入口だろう。ボクはタカの目を使ったんだ。あたりは一気に明るくなった。魔境をずっと進んで行く。本当にひどいところだ。毒の沼じゃ、休んでいるだけでも体力がなくなる。……あ、あんなところにヘリコプターが落ちてる。ポーキーが盗んだものだ。あいつこんなところまで来てたんだ……目の前に変なやつがいる、細い通路をとおせんぼするように。

ねちっこいナメクジ



数匹が一気にねちっこく向かってくるんだ。単体だと、いままでのナメクジくらいに大したことないんだけど。

サカナにんげん

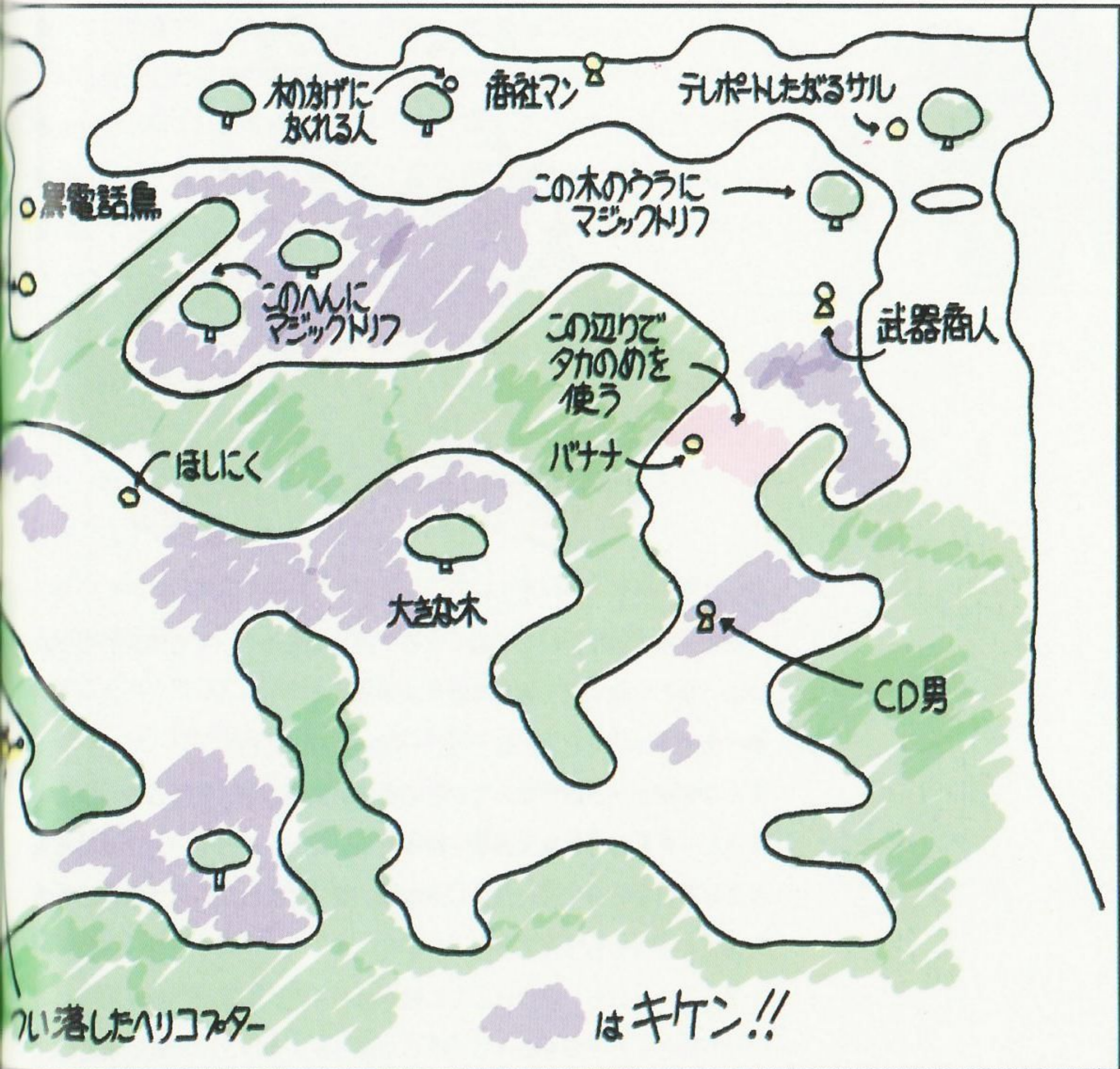


やりで突いてくるだけの半魚人。彼らは彼らの生活があるんだろう。本当はボクらが彼らの領域に入ってきた侵略者なのかも。

でんきウナーギ



水中にいる電撃2連発をしてくるウナーギ。牛も倒すくらいの電流なのに、ボクらはとりあえず気絶はしない。強くなったね。



げどげど



臭い息やねん液を吐きかける、ぐちゃぐちゃの親戚みたいなやつ。すぐに仲間を呼ぶから、早めにシビレさせちゃえ。

おにラフレシア



花粉をとばす大きな花。この花って、すごく臭いんだよね。理科の教科書に書いてあったのを思い出したよ。

キツイわに



すごい一撃を決めてくる最強のワニ。ジェフが1回致命傷を受けたくらいだよ。ねばねばマシンかサルのみもちで固めるといい。

サカナにんげん・あに



さいみんじゅつ、パララシス、フリーズと、わずか2回の戦いのあいだにこれだけのPS1を使ってきた。弟とは大違い。

でかぐちゃぐちゃ



ただ単にゲップ一なみの大きさのある“ぐちゃぐちゃ”かと思ったら、猛烈に臭い息で気持ち悪くなっちゃったよ。

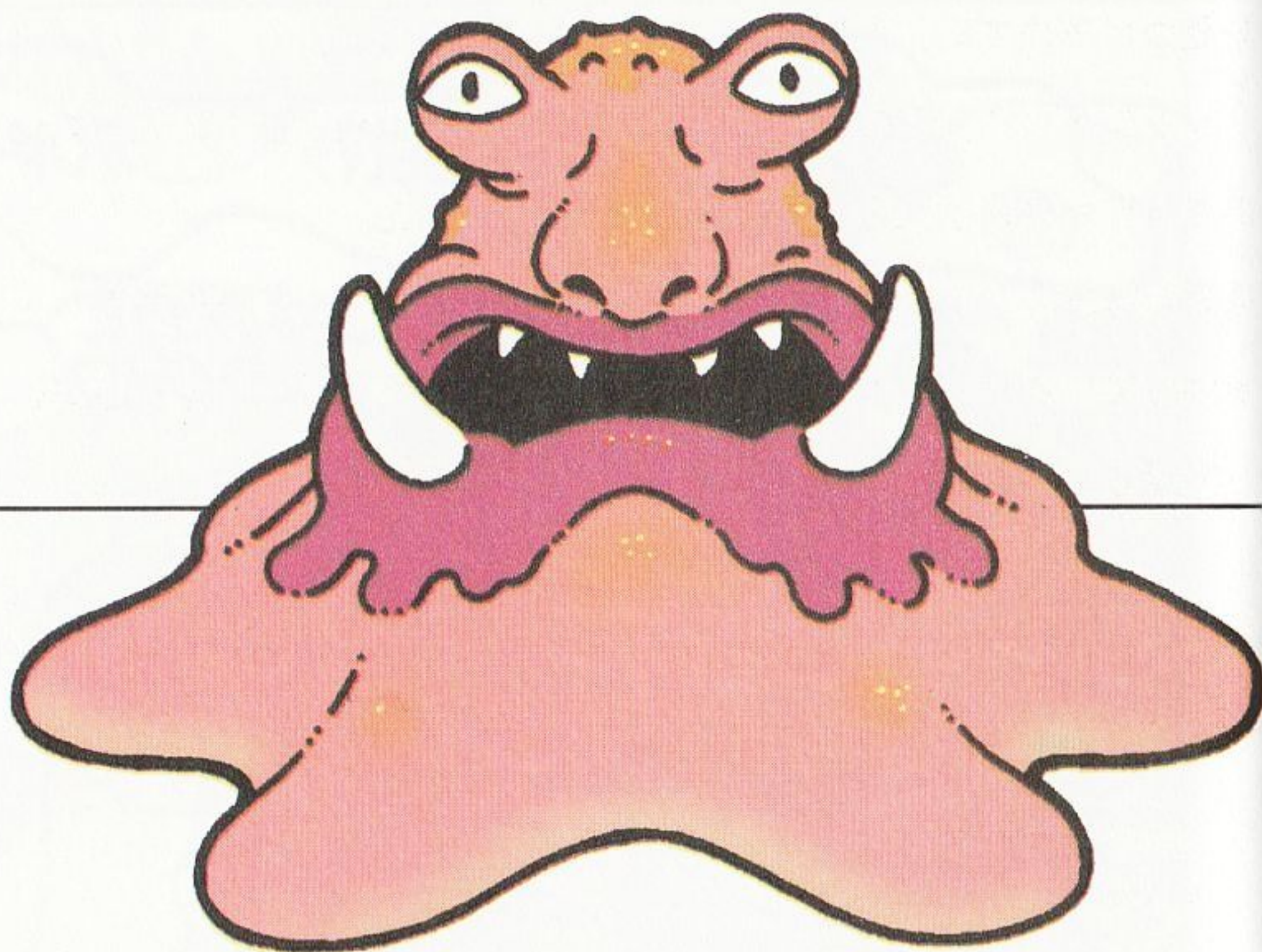
こんじょうウツド



木のクセに、グレートフルデッドにいたやつ同様ボクらの頭をヘンにしたりする。最後はもちろん大爆発するんだ。

ケ

チャップをかけたように赤くなって、怒りを表現しているかのような、どーでもいいけど、相変わらず臭いゲッピー。やつは自分で“かえてきたゲッピー”と呼んでくれ、なんて言ってる。完全に自分のうらみだけ、ここにいるのって。



ゲッピー！！！！

秘密基地で逃げて、こんなところで待ってたの？ でも相変わらず臭いよ。ひどい匂いだ。覚えてるに決まってるよ！

◆ゲロにまみれてしね！◆おとこっぽいセリフだろ？

そんな言葉が男っぽいなんてどこの世界の話だい？ 冗談じゃないよ！ だけど……今回は、はえみつを持ってないんだ。だって、まさかこんなところにいるなんて思わないじゃない。とっくにエスカルゴ運送の倉庫にあずかってもらってるよ！

ゲッピーったら、じつはとても強かったんだ。前は、はえみつのおかげでほとんど攻撃を受けることもなかったんだけど、実際はすごい。もし、さっき死の商人のオジサンから、ペンシルロケット20を買ってなかったら、もっと苦しい戦いになったかもしれない。それに……プー！ 彼が突然、空から飛び降りてきたんだ。たった二日できみは、その、スターストームっていう技を覚えたんだね！ え、正確には“落星術”？ そんなことはどうでもいいよ。さあ、また4人に戻った。先に進もう。

……とは言え、ボクらはこの先がどうなっているか、この時点ではほとんど何も知らなかったんだ。スカラビの町で、ウワサには聞いていた**グミ族**、彼らの村がもしかしたらあるかもしれない。だけど、それだって絶対にあるとは限らないじゃないか。ただ、“時のかなた”っていう言葉の意味を知るために、ひたすら、減り続ける体力をPPで回復させながら進み続けたんだ。もちろん、マジックトリフを探すことも忘れなかった。だから余計に時間がかかっちゃったんだけどね。そのほら穴

を見つけるまでに、丸1日をついやしちゃったんだ。

ジトジトした魔境の毒の沼からあがり、このほら穴の中に入ったとき、あまりにも外とは気温も湿度も違うのには驚いた。すごく過ごしやすい。熱帯とは思えない。……ヘンな人？みたいのが何人も、そのあたりを歩き回っているんだ。ボクらに危害を与えるふうでもない。ボクは思いきって話しかけた。

◆…… むくち おれたち……

たったこれだけだよ！ 何人にも声をかけて、ようやく違うセリフをいう人に会ったんだ。どうやら長老らしい。

◆……わしたち ぜんたい むくち。◆むくちなおすほん ある うわさ。どこ？ しらない……。ある うわさ。

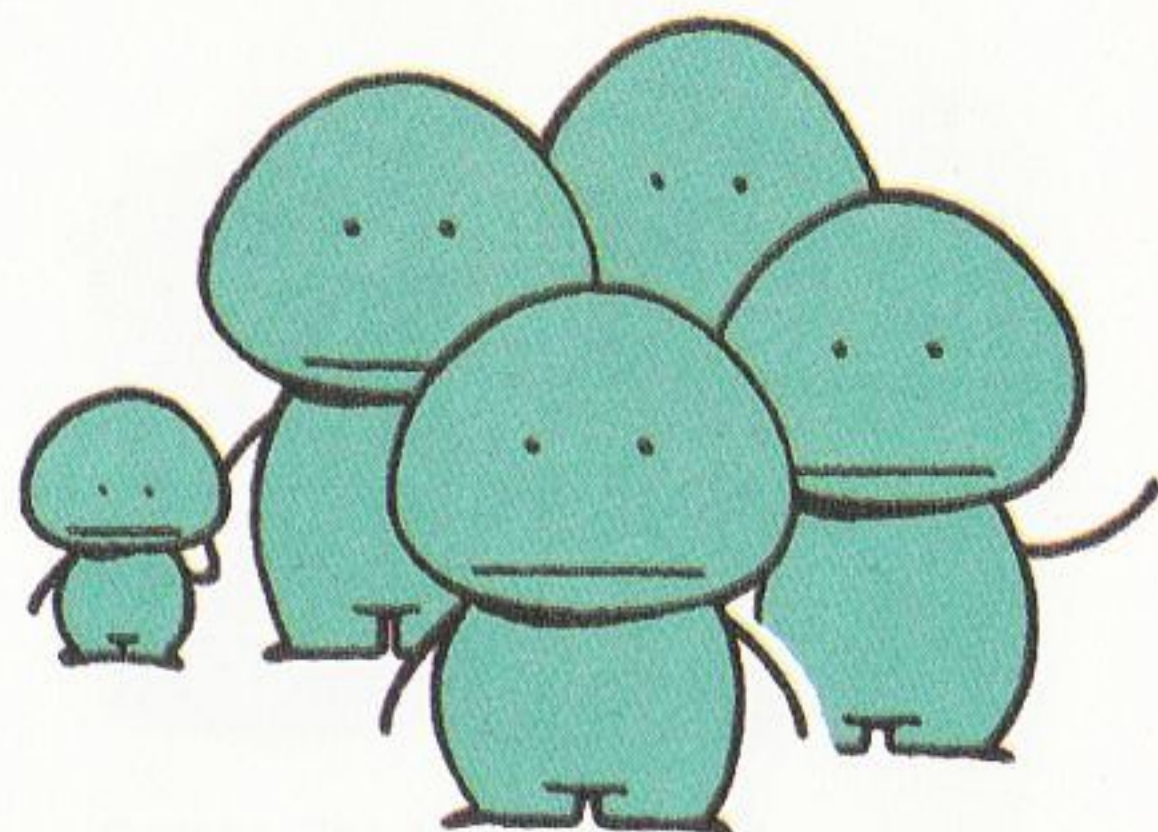
彼らったら、好きで無口になってるわけじゃないみたいだ。さらにほら穴の奥に行くと、ひとりだけすごくおしゃべりなのがいたんだ。ボクらすごくホッとして、彼から話を聞いたんだ。

彼ら、やっぱりグミ族だった。彼は地面の下のことを話している。怖いものが出てくるからフタをしてるんだって。それは……恐竜！ そういえば、トトの船乗りのひとりが、恐竜の死がいを見たって言ってたな。しゃべる岩ってのもいるらしい。きっとそこに“時のかなた”はあるに違いない。ボクら岩をどけてもらうように頼もうとしたら、唯一おしゃべりな彼が、勝手に話を続けたんだ。

◆いってみたいですかそうですか。でもわたしはこうみえてもひよわなおとこですのよ◆それはできないそうだんでございますのよ。◆ちからがあるのはとなりのおとこでございますよ。◆でもとなりのおとこはかいわが なりたないんでございますよ。◆あいつのむくちをなおさないよ。

ボクらはグミ族の人？たちの区別が全然つかない。どっちが強そうなんてこともちっともわからないんだ。だけど、これだけはわかった。無口を直す本っていうのが必要なんだ。でも、どこにあるの？ ボクら、一日中歩きどおしだったから(何度も歩きどおしになるボクらって冒険家みたいだね)、グミ族の宿みたいところで泊めてもらうことにした。

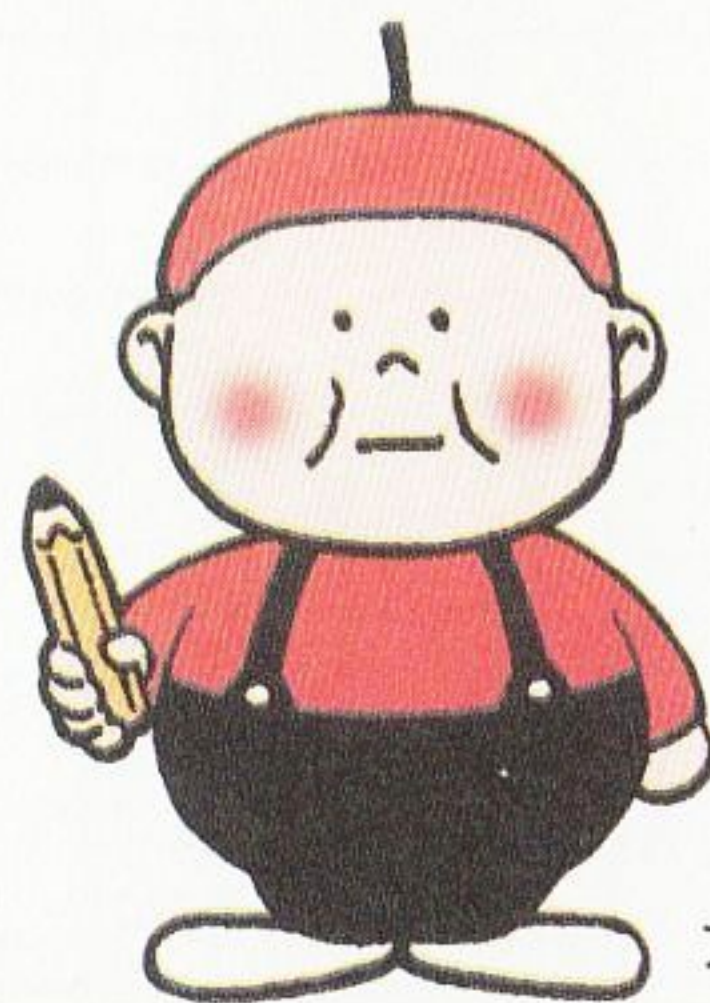
34日目。グミ族のほら穴から外に出たとたん、アップル・キットから電話があった。いま、アンドーナッツ博士のところにいるらしい。彼の話を聞いている途中で、！！！！電話が切れちゃったんだ。



グミ族



受信電話大活躍



アップル！！！！



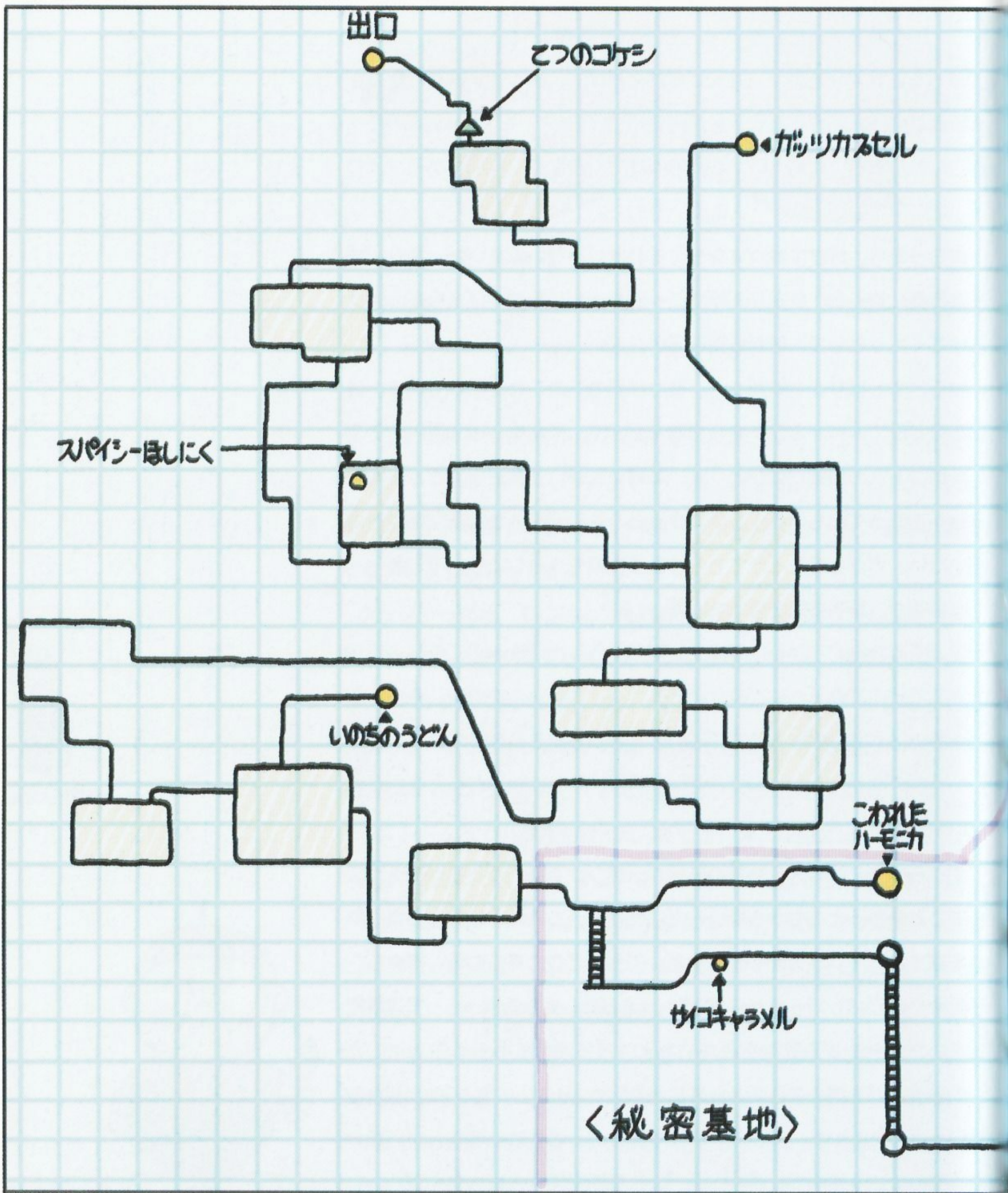
ウ

インタース、寄宿舎より南にいつのまにか出没している宇宙人たち。もっと弱いときに行ったら、すぐにやられてたと思うよ。テレポートを覚えてたのころとか、ね。

クルルーン



クルーンを強くした感じの宇宙ロボット。なぜかちゅうわマシンを持っている。この武器って、地球のものじゃないのか……。



スイスイ



レーザーが主体の攻撃パターン。必ずほかの敵と一緒に襲ってきて、普通は補助役をしてる、なんだかやる気なげなやつ。

ドムーク・イージー



ほかの敵と一緒に出てくる分、ダンジョン男体内より強い感じ。にらまれるとダイヤモンドになっちゃうんだ。弱点は火。



タコけしマシン 3度目の登場。

鉄

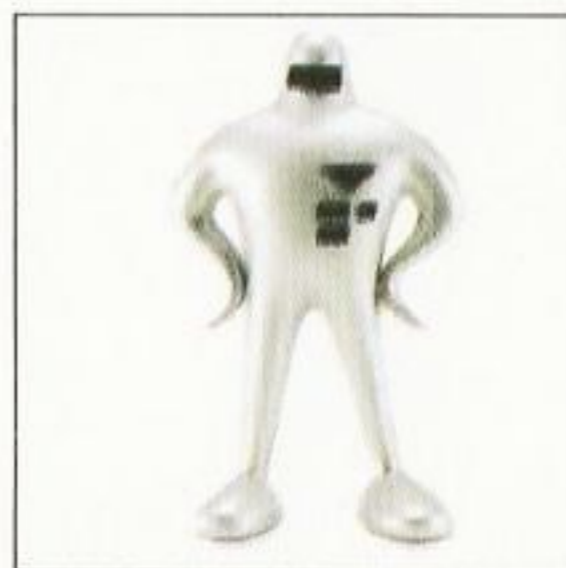
のこけしを消して先に進むと、妙な形のダンジョンになってて、その先が秘密基地になってるんだ。誰も知らないうちにこんな基地を作っちゃうなんて。ギーグ、宇宙人側の侵略は、ボクらが何もしなかったら、完全に成功してたろうね。

ドムーク・シニア



ウィンターズの外にいるのより攻撃が単調なんだ。フリーズとファイアーのオンパレード。サイコシールドがなかったら……。

スターマン



ブンブーンと戦ったやつと同じかと思ったら、ボクらのPPを奪うことばかりに熱をあげていて少し拍子抜けしちゃった。

スーパースターマン



ヒーリングや仲間を呼んだりして、自分ではあまり攻撃してこない。何のことはない、反撃のサイコシールドをかけてるんだ。

エナジーロボ

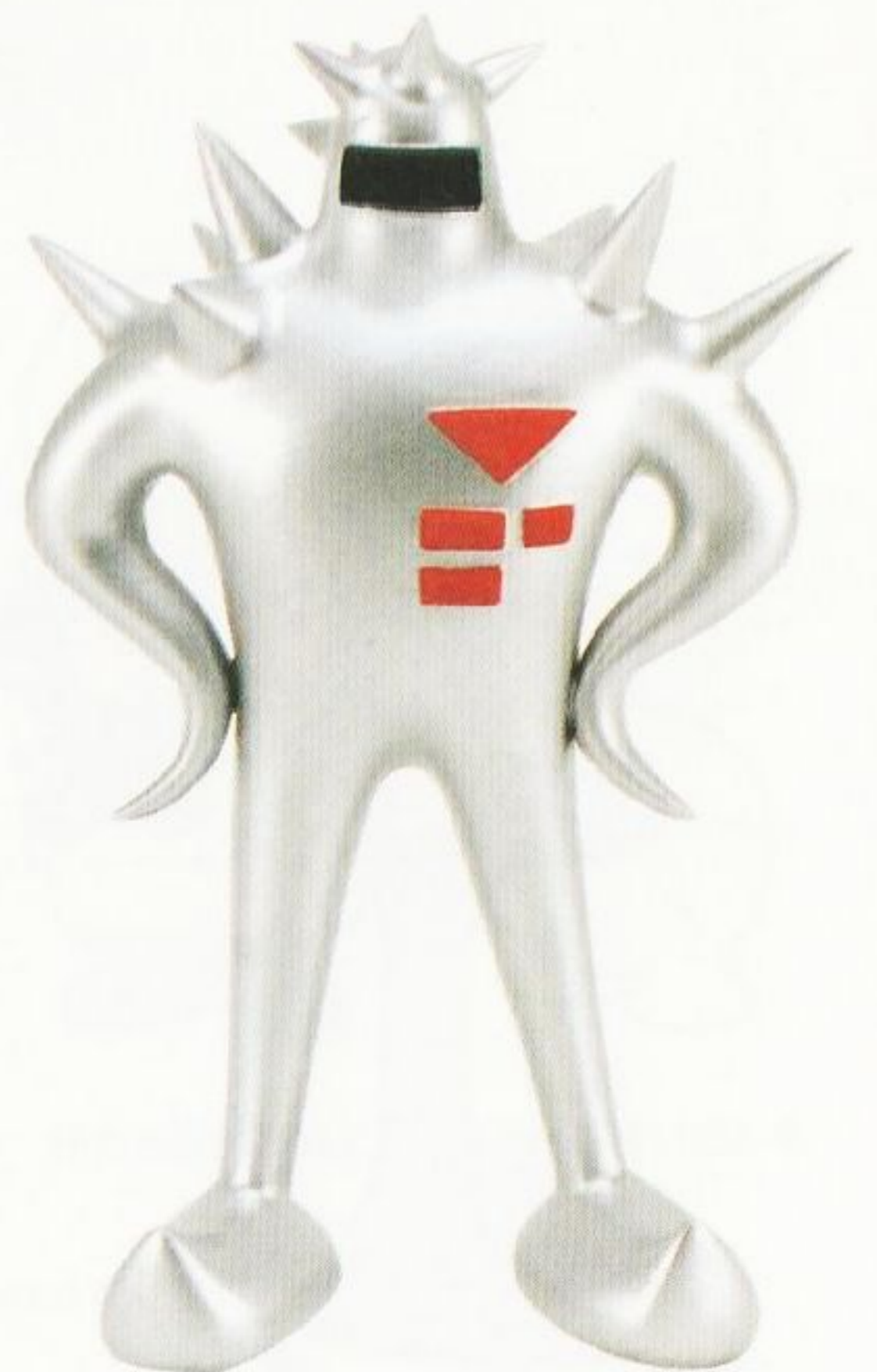


すぐにエネルギーを送って、自分や味方の体力を回復させちゃう、とってもいやなやつ。ボクらに負けると自爆するし。

ミタ・メ・タコ



ビーム攻撃がムチャクチャ強い。タコだから巻き付いてくるし、足でボクらの持ち物を盗もうとしてくるし。火には弱いんだ。



DXスターマン

秘密基地の親玉。すごく強いかな、と思ったんだけど、サルのみもちで固まりっぱなしだったので、よくわからない。





トニーも!?

あまりにも突然だったので、ぼう然としてると、また電話が鳴った。今度はオレンジ・キッドだった。アップルのことが心配でそれどころじゃないのに、ゆでたまごをなまたまごに戻す研究なんて、どうでもいいことを言ってる。彼に資金援助したのは失敗だったな。アップルが行方不明? ボクもそれで心配してるんじゃないか。……え、“無口を直す本” だって!? アップルが持ってるって言うのかい? オレンジには少なくともそんな本はいらないよ。ボくらこそ、今それがとっても必要な状況になってるんだ。しかもアップルの状態が心配だ。さらに、アンドーナッツ博士がいないってのも気になる。……ウィンターズだ。ボクラウィンターズに行かなきゃ! プーの加速しないテレポートは、こんなとき便利だ。熱帯からいきなり寒くなるけど、みんな行くよ!

ボクラはスノーウッド寄宿舍の前に瞬間移動してきた。ジェフはこっそり出てきてるから、ちょっとドキドキしてる。そのジェフが、あ、と声をあげた。彼の先輩、ガウスさんがいたんだ。トニーが行方不明!? ジェフの顔がみるみる青ざめていくのがわかった。サマーズの新聞に出てた人たちが、まさかボクラの知り合いだなんて……。ジェフはもうひとつ、ボクラに隠してたことを教えてくれた。彼ったら、寄宿舍を抜けだすとき、食料代わりに翌日のトニーの誕生プレゼント用のクッキーを、彼が見てる前で取っちゃったんだ。ジェフはそれがずっと心残りだったらしく、目に涙を浮かべメガネがくもっちゃってる。

ボクラ、ジェフの案内で、急いでタス湖に向かった。バルーンモンキーがタッシーと遊んでばかりいるって、彼の奥さんがぼやいてたし。それにしても、敵がジェフの話とはまるで違うじゃないか。ほとんど宇宙人だよ。すごい攻撃がガンガンくるよ。ポーラのサイコシールドを使うか、速攻で倒さなかったら、とても先に進めそうもないや。タス湖では、タッシー隊のひとりも行方不明になってる。ボクラ急いでバルーンモンキーに会って、タッシーを呼んでもらったんだ。

レイニーサークルのダンジョンを抜けて(ちなみにここのタコもタコけしマシンで消したのさ) アンドーナッツ博士の研究室へ。アップルのネズミがいる。こけしけしマシンだって? そうだよ。ボクラもあそこが怪しいって思ってたんだ。道をジャマをする鉄のこけしをこれで消せるんだね。もうはっきりした。ストーンヘンジの穴に、彼らはいる!



ズンズン先に進むうにも、ここにいる敵は手ごわすぎる。ボくら、知恵を振りしぼって戦ったんだ。わかったことがある。かたにちからバットは、使わないほうがいい。すごく強そうなバットなんだけど、ボクったら本当に肩に力が入りすぎて上手に相手に当たらないんだ。ジェフの新作、スーパーバズーカは使える。それと、**"サルのみもち"**もグッド。ボくらは、プーに気持ちを入れてもらうことにした。また、彼がエナジーロボに変身するとすごく便利だってこともね。ボくら、もう戦い続けてフラフラになって、それでも進んだ。洞くつの下には、やっぱり秘密基地があったんだ。そしてその先には……誘拐された人たちが、培養液ってのが入ったカプセルの中に閉じ込められていたんだ。アップルも、トニーも、どせいさん！も、そしてアンドーナッツ博士もいる！

となりの部屋に、ボスがいた。スターマンだ。ブンブーンを襲い、ボくらに攻撃してきたスターマンの親玉だ。報告？**ちえのりんご？**何でもいいよ、ボくらはお前を許さない！ボくらは徹底的に相手を封じる作戦に出たんだ、そしてそれは見事に通じた。サルのみもちが、こんなに効果的だなんて！

スターマンの親玉を倒すと、ずっと聞こえていた振動がなくなった。ストーンヘンジはやっぱりUFOのための発着基地だったのかもしれない。となりの部屋ではカプセルが解除されていた。どせいさんにリボンをもらい、アップルには無口を直す本のありかを教えてもらった。なんてことだい、オネットの図書館にあるんだって。でも少なくともそれを知ってても、ボくらは彼らを助けに来ないわけにはいかなかった。アップルはいい経験ができたなんて言ってる。トニーは、あーあ、ジェフ、泣かせちゃったよ。ボクに対抗的だなあ。何を勘違いしてるんだろう？

ともかく、ボくら、ストーンヘンジを出て、すぐにオネットに向かったんだ。もちろんテレポートでね。ママに顔を出すのは照れるから（どうしてだろうね）すぐに図書館に向かったんだ。オネット図書館の本棚を探すと……あった！なんだか難しい文字がたくさん並んでるなあ。ボクも無口なほうだから、グミ族の後で貸してもらおうと。

グミ族の長老に本を渡すと、彼ったら突然話しはじめたんだ。彼らにとっては、すごく効果のあることが書いてあるみたいだ。彼らが本を呼んでいる間、ボくら宿で寝て待つことになったんだ。

35日目。長老に、グミドリアンをもらったのはいいけど、臭くてたま

BARTERER OF GUMI

- ①そまつなパン
- ②そぼくなヨーグルト
- ③そまつなパン
- ④スパイシーほしにく
- ⑤ドラゴンパウダー
- ⑥まふうじのリボン
- ⑦さいこうのバット



博士も誘拐されてた



どせいさんも

デヘヘラー



チューチューマシンを嬉しそうに使う物体。精神統一できないのにPSIを使うけどその前に倒しちゃった。

ぶきみボール



こっちのPSIにやけに余裕だなと思ったら、光のサイコシールドを最初からかけていた。予想どおり最後は自爆したよ。

クルンクルーン



倒すのに時間がかかっていると、反撃のシールドをかけてきたんだ。それならってフリーズを放つと、すぐに勝てちゃった。

エレキスピリット



エレショッカの強力版。だから、バチバチ攻撃される前に、ねばねばマシンまたはサルで固め、叩き続ければ楽勝なんだよ。



でんげきバチバチ

ボクの場合にいた7番目の親玉。最初から反撃のサイコシールドをはっているんだ。ポーラがフリーズΩで犠牲になった。



うさぎのおまもり
身につけるとすごく素早くなれる。



しゃべる岩

地底大陸へ通じる洞くつの地図。ここは、大きく分けて2段の構造になっているんだ。上には基本的にデヘヘラーのみ、下にはエレキスピリットとブキミボールがいるんだ。デヘヘラーからPPを奪って下の階でPSIを使う。この作戦で、すみずみまで探検することができたんだ。

んないよ。ゲップー並だ。で、その後、ヘンな声が出たんだ。ボクはなぜか知らないけど、“はんだまさし”って言ってたんだ。誰のことだろう？ 同じテーブルにいた人にお茶を勧められたんだ。飲むと、サターンバレーのときと同じ声がかえってきた。……糸がつむがれて大きな絵が現れた……ボクらがここまで来れたのは知恵と勇気のおかげ……仲間たちと信じあいはいはげましあってきたから……ギーグはボクを恐れてる……ボクが辛いときは敵も辛い……それにしてもポーキーは？……信じて前へ！……幸運の女神が微笑みかけていてくれるように……。

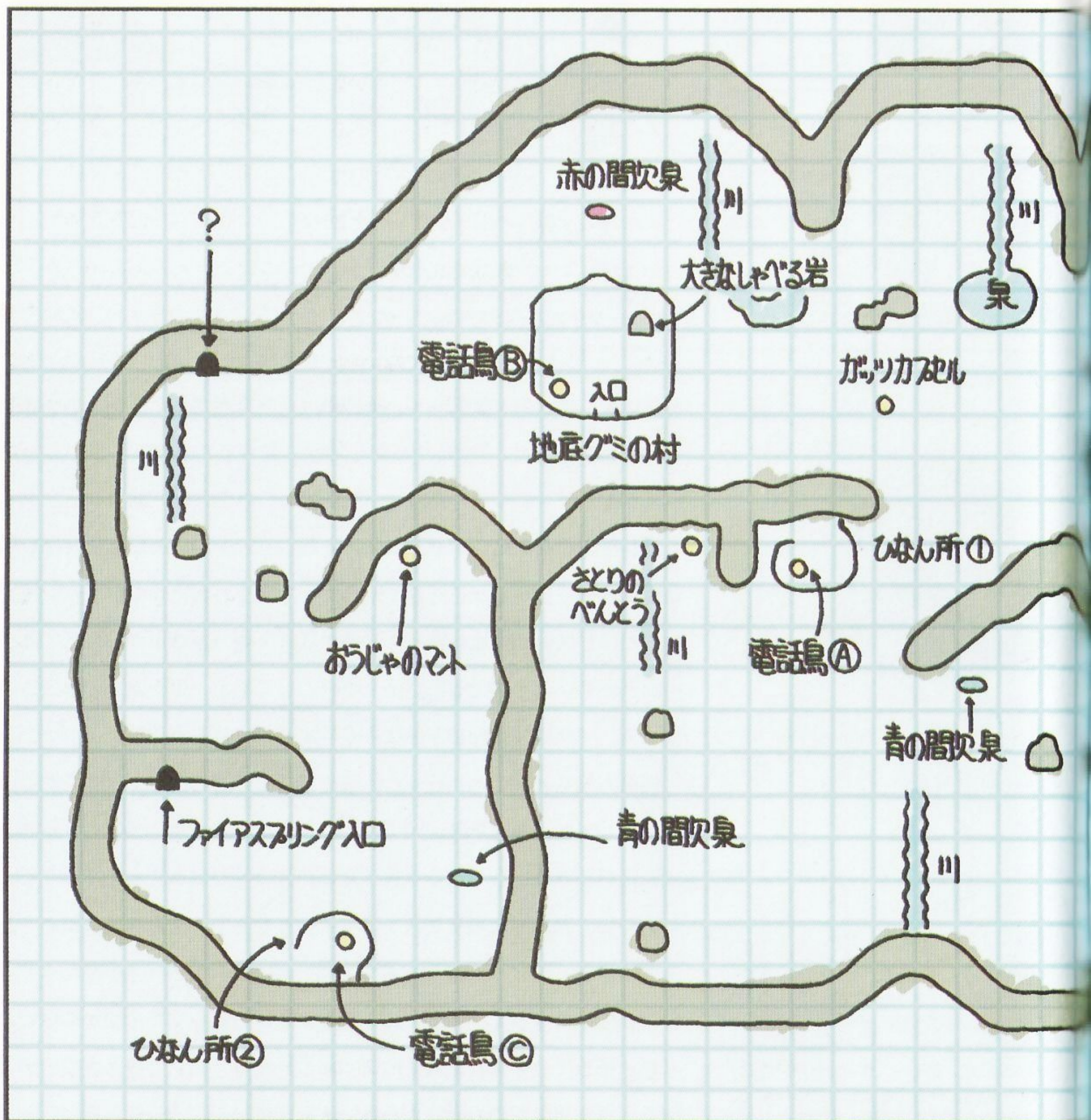
例の力持ちのところへ行くと、彼はさっそく岩を持ち上げてくれた。それにしても、そんな細い腕で、よくこんな大きな岩を持ち上げられるよね。最初からおしゃべりな彼ったら、独自性が減ったってすねてるよ。

ボくら、岩の下にあった穴を降りていったんだ。いきなりいたよ、しゃべる岩が。彼いわく、“**地底大陸**”の岩が一番しゃべるんだって。かなり複雑になっているこの洞くつを、ボくら珍しくたんねんに歩いたんだ。そして……光が見えたんだ。あの光だよ、ボクの場合手前に必ずいる。ボくらは何の心もなげまさないままに戦いに突入したんだ。

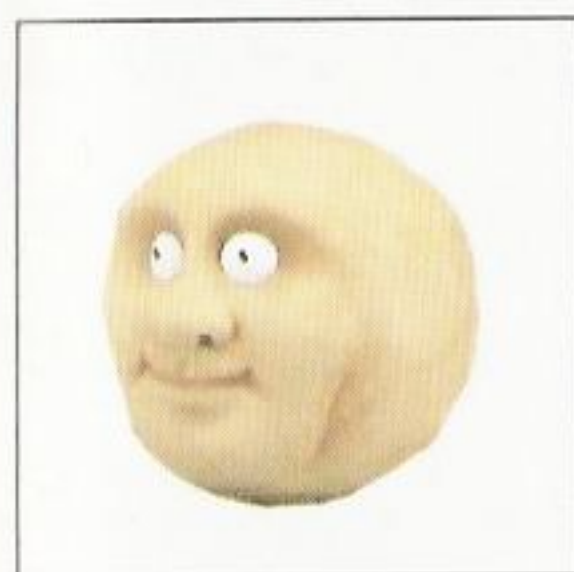
みるからに電撃バチバチ攻撃してきそうなそいつは、やっぱりバチバチとやってきた。いままでで一番強い相手だ。ねばねばマシンもサルのみもちも効かない。フリーズ、スターストーム、スーパーバズーカ、そしてぼくのバットで勝負して……ようやく勝ったんだ。バチバチ野郎の向こうに穴があった。落ちてみると、そこはネオンのような光がピカピカした場所だった。歩いていくと……突然、壁にボクの心が文字になって流れだしたみたいなんだ……そして……ボクは見たんだ。ボクを抱えているパパの幻を。音の石が、7番目の、そのときは名前のわからない“ボクの場合”の音を記憶したんだ。

地

底大陸の地図。長い時間探検したおかげで、かなり正確な地図を作れたと思うんだけど。速く移動するには、テレポータで加速すること、かな？



おもいこみストーン



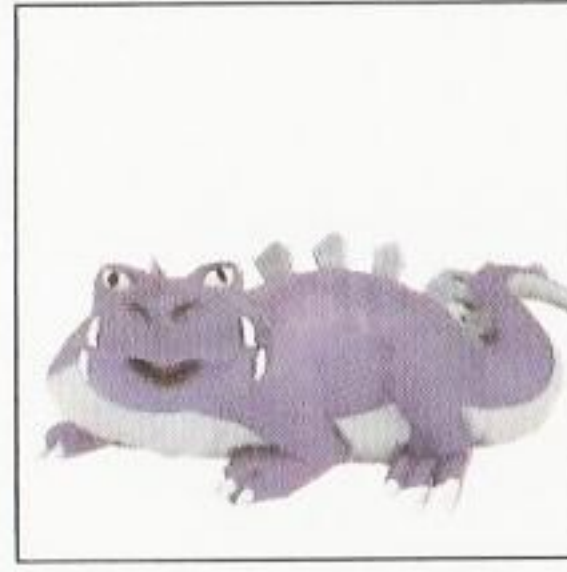
地底大陸で出会った敵の中じゃ一番弱いんだけど、最初、これがしゃべる岩だと思ってたから、油断して先制攻撃されちゃった。

カニメザウルス

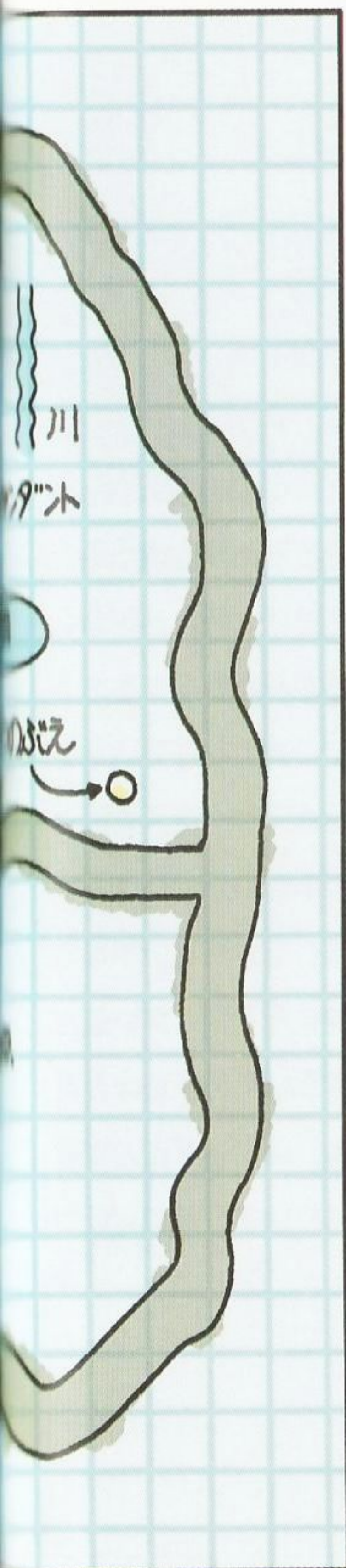


弱いほうの恐竜。草食なのかもしれないね。顔に愛敬があるし。ねばねばマシン、サルのきもちが効くし、火にも弱いんだ。

ハラペコザウルス



強いほうの恐竜。完全に肉食。強いし火も吐く。最初から反撃のシールドをはってるから、固めても単純に叩いちゃダメだよ。



ボクの場所の先にあった穴から下に落ちたんだ。ずっとずっと下まで穴は続いているようだった。いきなり明るくなって、しばらくするとボクらは、見たこともないような植物がたくさん生えている大平原に落ちたんだ。プーの能力のおかげで、ボクらはけがをせずすんだけど、それはとにかく、ここはどこ？ 短い感覚で地震が起きてる。……遠くに見えるのは……**恐竜だ！** じゃ、ここが地底大陸なの!? ヒエログリフに書いてあった、“時のかなた”ってここなの？ とにかく歩こう。ここには巨大なしゃべる岩があるって話だし。その岩なら何かを知ってるかもしれない。恐竜がボクらに気づいて近づいてきた。危ない！ボクらに襲いかかってきたんだ。なんてこと！ ボクら、恐竜を見て驚いたり感動したりしてるヒマなんてないらしいんだよ。人工的に作られたサクが見えた。……グミ族じゃないか。地底にもいたんだ。それにしちや最初からよくしゃべるなあ。魔境の入口にもあった電話鳥がいる。パパに電話しよう。それにしても誰がこんなものを作ったんだろう？

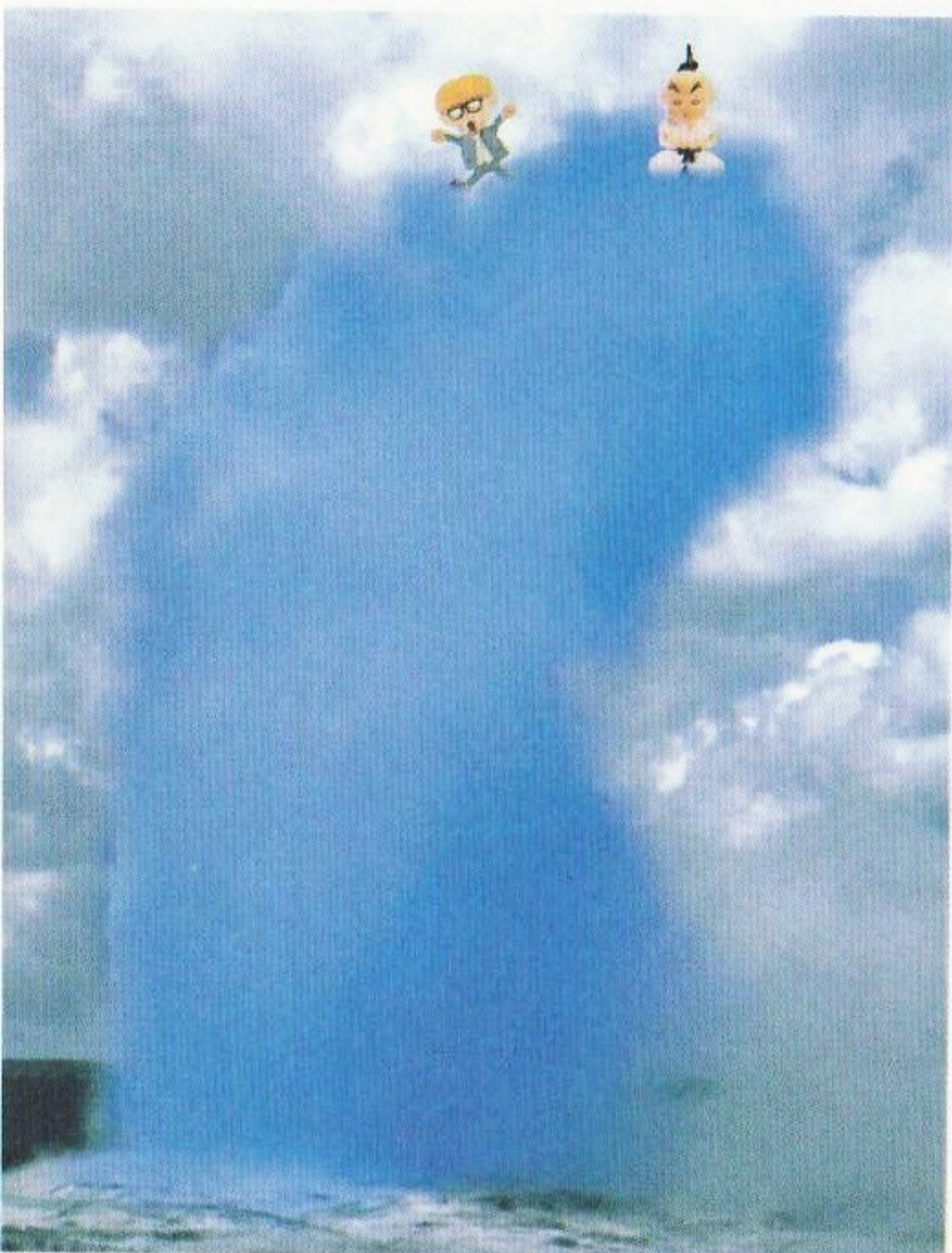
さらにどんどん歩いていくと（ここは広い。だけど、平原のはしは必ず険しいガケになっていて、とても登れそうもない）、またサクが見えてきた。今度はもっと多くの……やっぱりグミ族がいたよ。ボクらの持ってた**グミドリアン**に反応したひとりが近づいてきた。いいにおいがするって？ 冗談でしょ、ボクらこのにおいのせいで、みんなちょっと気持ち悪くなってるのに。彼らのボスがやってきた。恐竜のオリの中？ ボクらがいる場所って？ ボクからみると、オリの中にはキミたちのほうだ。

ともかくボクらはグミドリアンのおかげで、中に入ることができたんだ。ありがたいことに宿がある。みんな**\$400**だ。

36日目。エスカルゴ運送に電話したのに、いつまでたってもやってこない。世界一速くて勇敢な宅配オジサンたちがこんなに遅れたことはなかったのに。……電話だ。その声は宅配オジサン。ボクらがどこにいる

UNDERGROUND
GUMISHOP

- きゅうきょくのバット……………\$ 2298
- てんしのフライパン……………\$ 3480
- かがやきのコイン……………\$ 4000
- いのちのつるぶえ……………\$ 1780
- マンモスバーガー……………\$ 98
- ゼイタクほしにく……………\$ 210
- たかいみず……………\$ 198



かわからないって？ 考えてみるとそうだよ。ここって幻の大陸なんだから、エスカルゴの人が知ってるワケがないよ。

サク（オリ？）に囲まれた村をちょっと歩いてみることにした。すぐそばに大きな岩があって、どうやらこれがウワサのよくしゃべる岩らしい、すぐに話しかけたいんだけど、おいしいものは最後まで残しておくのが好きなボク（そういえば、ママのハンバーグをもう長いこと食べてないなあ）、ほかのグミ族に話しかけてみたんだ。彼らは上（ボクらの住んでる世界のことね）とは同じグミ族でも、おしゃべりなんだって。上のグミ族のあまりの無口ぶりに耐えられなくなったんだって。でも、やっぱり上で暮らしたいみたい。

ここにあった道具屋はすごいグッズをたくさん扱ってる。道具屋のグミは遊びだと言っててるけど、それにしちゃすごいよ。いったいどこでこんなすごいものを集めてきたんだらう。地底大陸ってボクがいままで歩いてきたのと同じくらい、じつは広くて大きいのかも。

ひとり、自称“ある経済大国に留学経験のある、話のわかる”グミがいたんだ。エーゴ・ステッキだって。ボクらの国もエイゴを話すけど、彼の名前はヘンだよ。彼ったら、キャッシュディスペンサーきどりなんだ。だけど、おろした金額と同額の手数料を取るんだって。魔境にも、ニンジャみたいな自称“CD”男がいたよ。どっちとも、なんかおかしい。どうしてお金がおろせるの？ ボクの口座のある銀行を知ってるの？

……ボクは考えるのをやめた。だって、地球がピンチになっているときに、そんなことで考え悩むのってナンセンスなもの。そうさ、忘れちゃいけないよ、ボクは楽天的なのがとりえだったじゃないか。

エーゴ・ステッキの話に戻そう。ボクは彼を利用しなかった。そんな高い手数料を払うくらいなら、ペンシルロケット20をたくさん買い込んだほうがましだと思ったからね。すると彼ったら言うんだ、まだほんとうにこの世界で困ってないねって。冗談じゃないよ、ボクらがどんなに苦労してここまで来たかも知らないで……知ってるわけないよね。いつ

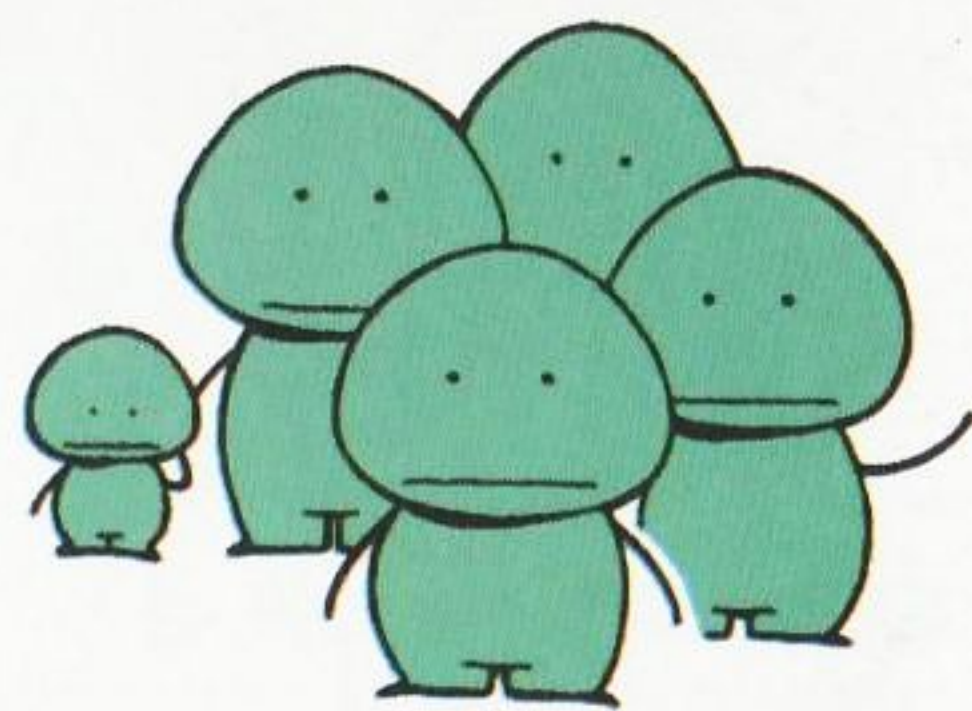
上が体力を回復させる青の間欠泉。下が、ボクらの毒やかぜや気持ち悪いやしびれや気絶なんかを回復させる赤の間欠泉。地震が起こる前にこの穴の上に立ってればいいんだ。あとはボクらを上空高く吹き出してくれるよ。で、降りてきたら状態はもうオッケー。

SECRET
TREASURE
BOX
119

もそうなんだ。ボくら、みんなにボくらがすごいんだぞって思ってもらうために冒険を続けてるわけじゃない。自己満足のためでもないんだ。ときには本当の目的を忘れて遊び回ってもいいかもしれない。普通の人が決して持つことのできないたくさんの技も覚えた。それで世界中を飛び回ったり、いやな子のペットをビックリさせたりしたいよ。……そうしてもいいんだ。ボくらには多分……それは許されてるんだ。ただし、最終的にはまた戻ってこなくちゃいけない。ギーグを倒すために、ね。

しゃべる岩に話しかけたんだ。彼？はいきなり話しはじめた。それはきっとボクにしか理解できない、そんな内容だったんだ。

◆すべてをはなそう。◆1 オネットの「ジャイアントステップ」◆2 ツーソンからゆくグレートフルデッドのたにの「リリパットステップ」◆3 グレープフルーツのたきからゆく サターンバレーの「ミルクィウェル」◆4 ウィンターズでジェフが見つけた「レイニーサークル」◆5 フォーサイドのまちはずれにある「マグネットヒル」◆6 ランマのプーもしている「ピンククラウド」◆7 ……そして あの ひかりごけのどうくつ「ルミネホール」◆8 さらに これからとびらが



地底グミ



てんしのフライパン



大きなしゃべる岩

ひらこうとしている◆ここより にしみなみのパワースポットが「ファイアスプリング」だ。◆この8つのパワースポットの すべてのおとをきくのだ。◆それをせぬうちは ギーグのおもわくをくつがえすことは……むりだ。◆わかったな。◆おまえのうんめいが うちゅうぜんたいのうんめいとかさなりあうときが……◆もうすぐ くるだろう。

7番目のボクの場所の名前は「ルミネホール」っていうんだ。そして、ボクはいままでに行けたすべての「ボクの場所」に行っている。後は、そう「ファイアスプリング」だけだ。それにしても、しゃべる岩は、ずっと前、ボクにテレポートを教えてくれた、タライ・ジャブにすごく似ているような気がする。彼が言った、そのときはまるでわからなかった言葉が、そのとき、わかりかけたような気がしたんだ。

ボクらは、村を出てファイアスプリングに向かったんだ。8つめの音を手に入れるために、ね。村から西へ歩いていくと、横穴が見えた。入ってみると、そこはジェフが言うには「キョム（虚無）の空間」ってやつだった。ボクらの立っている場所は、それ以上先には進めないガケの上のようになっていて、その向こうのおかしなオブジェのある地面との間には、ポツカリと大きな空間が広がっている。この2カ所以外は上も下もずっと闇だ。闇の空間なんだ。ここはファイアスプリングじゃない。ボクらこの穴を出て、南へ向かったんだ。

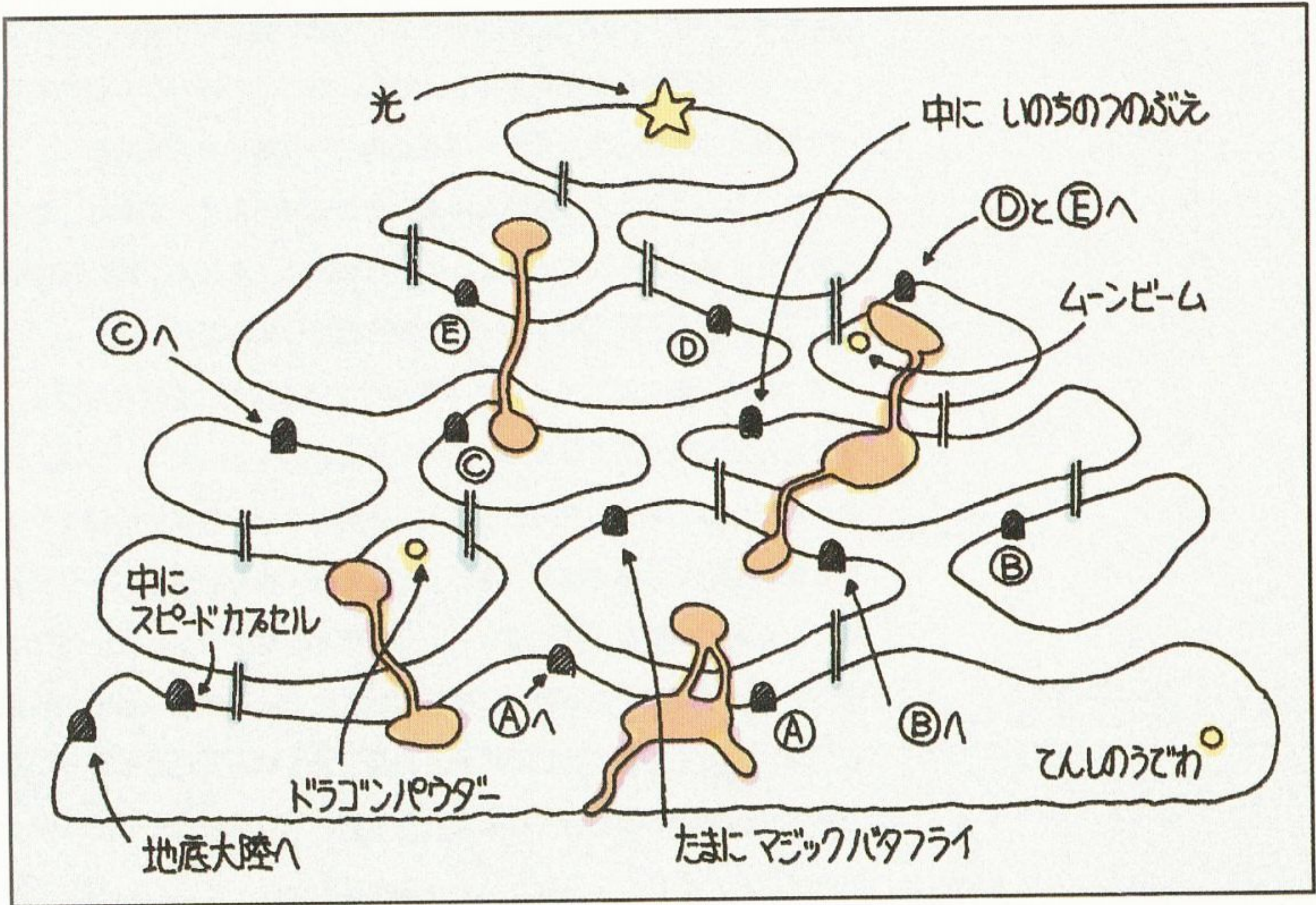
南には、またまた非難所と電話鳥。近くには青い間欠泉。そこからまた西へ……あった、この横穴に違いない。

BINGO!

まさに「ファイア」な場所だ。洞くつ内に火山がある。溶岩が泉のようにわき、壁を流れ落ちてる。でもそのときのボクに、怖いなんて感覚はなかった。目的の8つの音を集められるって期待が先になって、ボクの足をどんどん進ませたんだ。

こんなところで人間みたいな敵に会うとは思わなかった。サイキックな男たち……でも何だか様子がヘンだ。彼らはもはや人間じゃないのかもしれない。それとも、ボクやポーラ、プーと同じような能力者だったのかもしれない。彼らは、ギーグに心まで奪われちゃってるんだ。

ジェフにユーレイがとりついた！ マグネットヒルでプーがとりつかれて苦労したことを思いだしちゃった。だけど、笑っちゃおうよ。サイキック男が放つファイアで、そのユーレイも燃えちゃったんだ。



やがてボクらは、最後の光の前に立った。そして現れたのは、“カーボンを燃やしたような” 犬だったんだ。最初は、ボクらのどんな攻撃も効くので、調子によって戦っていたんだけど、突然、やつは脱皮して、ダイヤモンドの犬になったんだ！ いきなり反撃のシールドがかかっている。ポーラのサンダー攻撃でシールドを壊さなきゃ。ジェフ、ペンシルロケット20は危険だ。もしあいつが倒れなかったら、ダメージがキミに



カーボンドッグ



ダイヤモンドドッグ

ボクらの場所にいた最後の親玉。だからすごく強い。変身するんだもんね。しかもいきなり反撃のシールド。もしペンシルロケット20を使ったら、ジェフは一撃で気絶しちゃってただろうね。意外と固まりやすいのがポイントかな？

PKおとこ



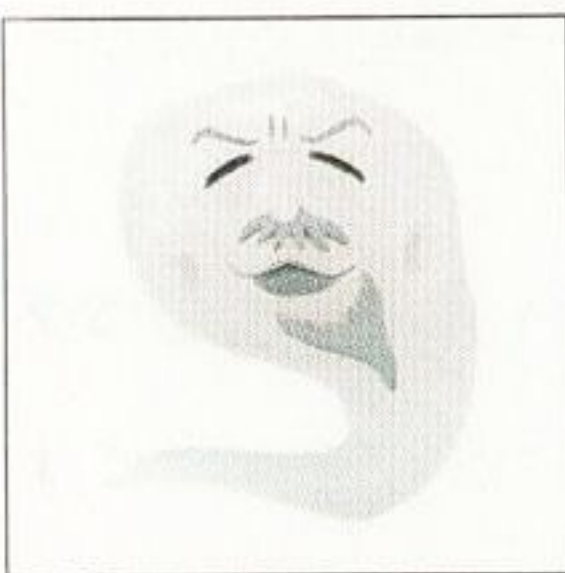
一方的にファイアーを放ってくるんだ。サイコシールドをはって、サルのきもちで保険をかけて叩けば楽に勝てたよ。

PKおとこ・かくうえ



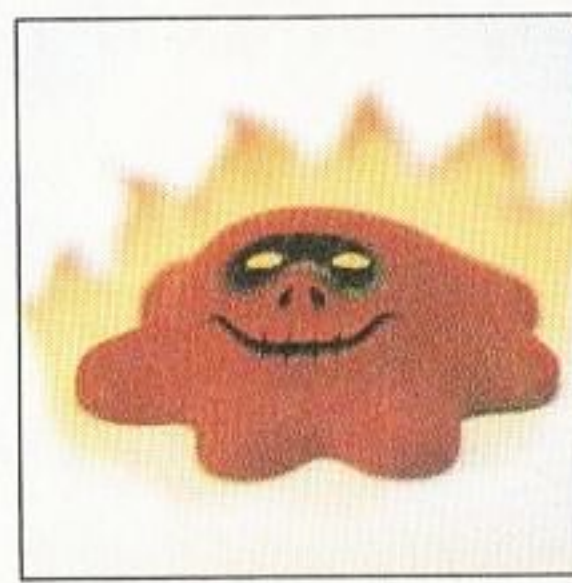
こちらはファイアーだけじゃない。しびれ、自分に反撃のサイコシールドをはる。ボくらもサイコシールドで対抗したんだ。

のろいのメーワク



ねばねばマシン、サルのきもちが決まりやすいのでなめてかかってたら、いきなりユーレイにとりつかれちゃったよ。

あつくもえるとき



すぐに倒さないと、あたりを火の海にしてくるからちょっとたいへん。やっぱり固めて倒すのがグッド。

いくじゃないか！ プー、サルのきもちであいつを固めてよ！ ボクは……バットで叩きながらキアイを込めて、なおかつみんなを助けるよ！

8番目の主に勝った。ボクらは光の向こうにあった穴を抜けて、ファイアスプリングにたどり着いたんだ。そこで……え？ ボクは、幼いころのボクに見つめられているように感じたんだ。そして、音の石は最後の、**ファイアスプリング**の音を記憶したんだ。

8つの音が順に流れてメロディを作っていく。それを聞きながら、ボクはだんだん気が遠くなっていくのを感じた。やさしくて、心地よいそのメロディは、ボクの身体の中に入り込み、ボクの動脈や静脈をサラサラと流れていく。ボクはそれを感じることができる。やがてメロディは、肺に、心臓に、そして脳に達し……そこでボクはメロディと一体化する。メロディは最後に、ボクの心の中に入ってきた。なぜだろう？ 涙が止まらない。怖くてもうれしくても、あまり泣くなんてことをしてこなかったボクの中から涙があふれて止まらない。ボクの心は……そうやって……メロディとひとつになっていったんだ……。

歩いていく。たったひとりぼっちで。坂の上にある家を目指して。その家は、どこかで見たことあるような、やけに懐かしい家。ドアを開けると小さなムク犬がいる。階段を上ってろうかのつきあたりの部屋……ゆりかごが見える。……そこはボクの部屋だ。そうだ、これはボクの家だ。ボクが小さなころからずっとあったオネットのボクの家だ。

パパの声がする。

◆ネス……うーん やっぱり ネスってなまえでいいか。

ママの声がする。

◆ネス……このあかちゃん じぶんのなまえをきいてわらったわよ。

◆きにいつているのかしらね。

ボクはネスだ。ボクは生まれたばかりのネスを見ていた。赤い野球帽が似合う赤ちゃんだ。チビはもうボクの家に住犬だった。そしてパパとママは、そのころからお祝いはハンバーグって決めていた。

再びママの声

◆えらいひとや おかねもちにならなくていいけど……おもいやりのある つよいこに そだってほしいわ。

……意識がよみがえってきたような気がする……。



AND I'D GOT MY TRUE TREASURE BOX

そして・・・ボク!





目が覚めていたのかまだ夢の中だったのか、ボクははっきりとは言いきれない。ポーラもジェフもプーも、ボクがずっと気を失っていたって言うてる。そう、「ファイアスプリング」で8番目の音を聞いたとたん、ボクは倒れ込んでしまったらしい。気を失っているときのボクは、ニコニコしてたり、ちょっと険しくなったり、苦しそうにしたり、泣きそうになったり、それはもう、ひんぱんに顔が変わったらしい。だけどそれほど時間はたってなかったみたいだ。ボクにとっては、まる1日、いやそれ以上に長く感じた道のりだったような気がする。

その世界は半分が**夢**で半分は**現実**だったらしい。ボクはそこで手にいれたいいくつかのプレゼントと、なぜかそこでもパパと電話し、お金をおろし、みんなのためにマジックプリンを買っていたのだから。だけどボクは、現実を持ってこれたプレゼント以外の、まさに夢の中としかみんな思ってくれない部分は、誰にも言うつもりはないんだ。それはきっとボクの心の中の出来事だったのに違いないから。誰にも触れさせない**ボクだけの心**だから。



はだかだった。赤い帽子をかぶっている以外は。黒いウサギがいる。

◆ここはマジカントのくに。きみのこころがうみだしたくに。◆ゆっくりとじぶんのこころをたんけんしてみなよ ネス。

ウサギのアドバイスで、ボクの心は黄色に染まった。まぼろし老人がいる。彼は仙人だ。どんなことも知ってる。

◆ネス おまえは ちきゅうの8つのパワースポットすべてにたつた。

◆そのことがこの こころのくにマジカントをうみだすじょうけんじゃったのじゃよ。◆このマジカントには おまえのこころのなかにある うつくしさもやさしさも◆かなしみもにくしみも◆むろんじゃあくなものやきょうぼうなものもあるのだ。◆そしてそのちゅうしんに しんりにつながる……◆「エデンのうみ」がそんざいしているのだ。

まぼろし老人の話は、ボクの心をムラサキにした。あ、トンチキさんだ。死んだって聞いて、すごく悲しくなっていたんだよ。

◆ネス！ おまえは……いやがるかもしれないけど◆おまえって わかいたきのオレにたてたんだ。◆オレはもう なにもすることができないけどさ。◆ネス がんばってくれ！

そう言い残すとトンチキさんは消えてしまい、ボクの心は白くなった。

小鳥と話すと、もとの緑に戻った。ママがいる。トレーシーもチビもいる。ひと月前まではいつもの風景だった。ママはボクにハンバーグを作ってくれたんだ。寝て起きてボクの心はピンク色。ちょっとスキップしたい気分。マジックプリンとだいちのペンダントを売ってる店、電話とキャッシュディスプレイの店、時計さんが話してくれたよ。

◆ぼくがなんじなんぷんをしめしているか◆よめるようになったかい？

簡単だよ……あれ？ 時計の見かたなんかずっと前から知ってるつもりだったのに、時計さんの時間がわからないよ。ゾンビがいる。ボクが痛めつけたことを……覚えてるって。ボクも覚えているから、心がこげ茶色になった。ゲッポーもいる。ボクにやられてプライドがズダズタだって。チェって言ったから、ボクの心はまたムラサキになる。小さいころのボクにあったよ。赤い帽子をかぶっていない。ボクはいそがしいんだ、マジカントを歩くのについて思ったら、心は黄色になる。

そうやって心がいろんな色になるのを楽しみながら、夢のまた夢を見たら白くなった心でスノーマンやおおぜいのボクの友だちと話をする。あのころのボクって、ちょっと気が弱くて、いまじゃ考えられないほどおとなしい子だった、ような気がする。ポーキーがボクの家ソファでふんぞりかえってる。ポーキーは、いまのポーキーじゃなくて、まだポーキーらしいころの彼だった。

◆ネス おまえはいいよな……。◆なんか おまえのこと うらやましいよ。◆……。◆オレなんかダメさ。◆だけどネス ◆……ま いいよ。◆いつまでもなかよく やっていこうぜ な。

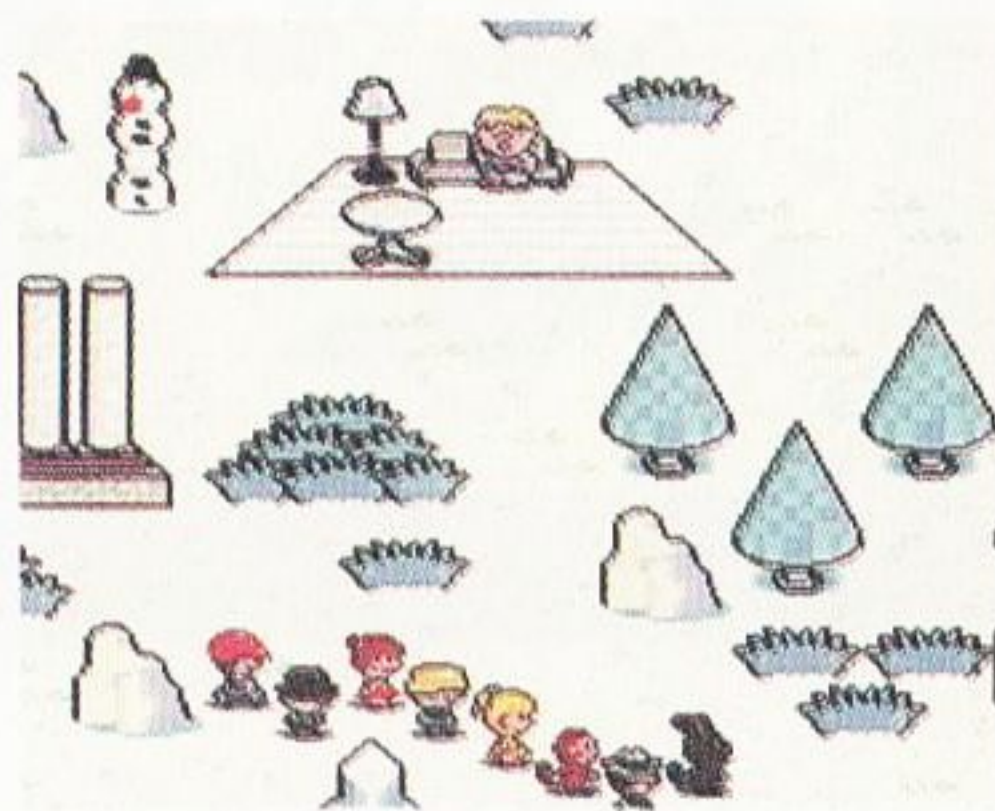
言いたいことはお互いに山ほどある。だけどボクはそんなことはどうでもよかったりしてた。ブンブーンのお墓がある。本当は未来の人なんだよね。墓には……ゲームのはじめに登場して……って書いてある。ゲームって何のこと？

家があるから中に入った。ちょっとボクの気持ちは奮い立ったよ。鳥みたいな人たちが、赤いパンツをはいて歩いている。だれも座ったり、ベッドで寝ころんでたりしていないんだ。あなたは誰？

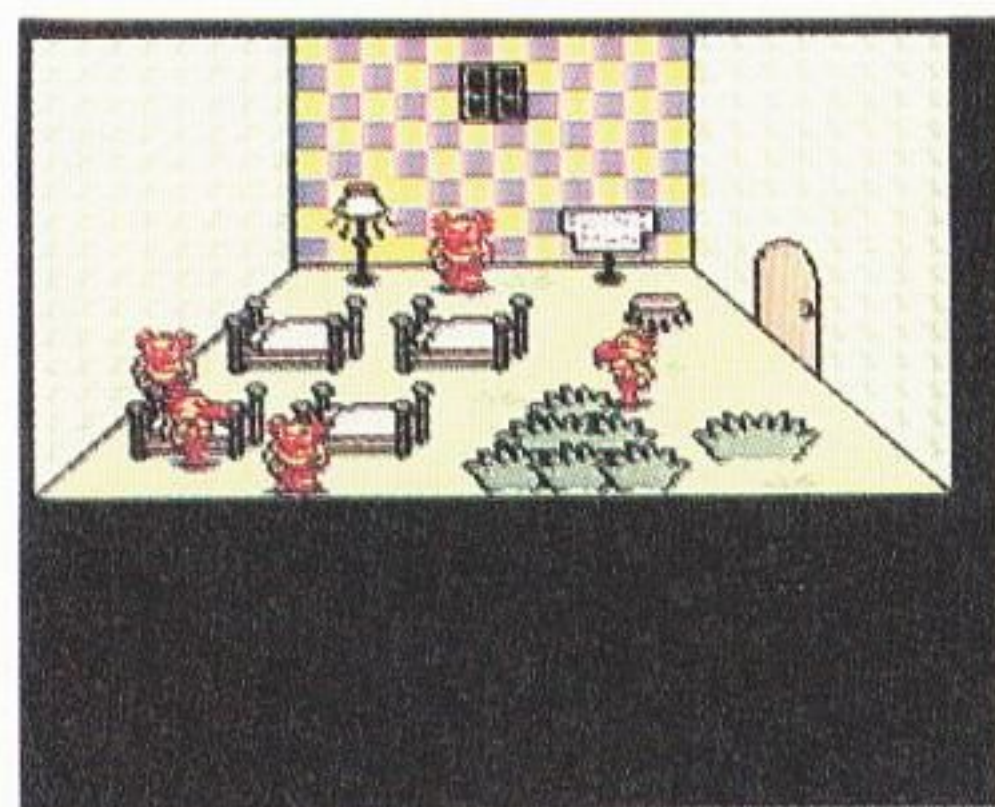
◆わたしは あなたのゆうき。あなたについてゆきます。

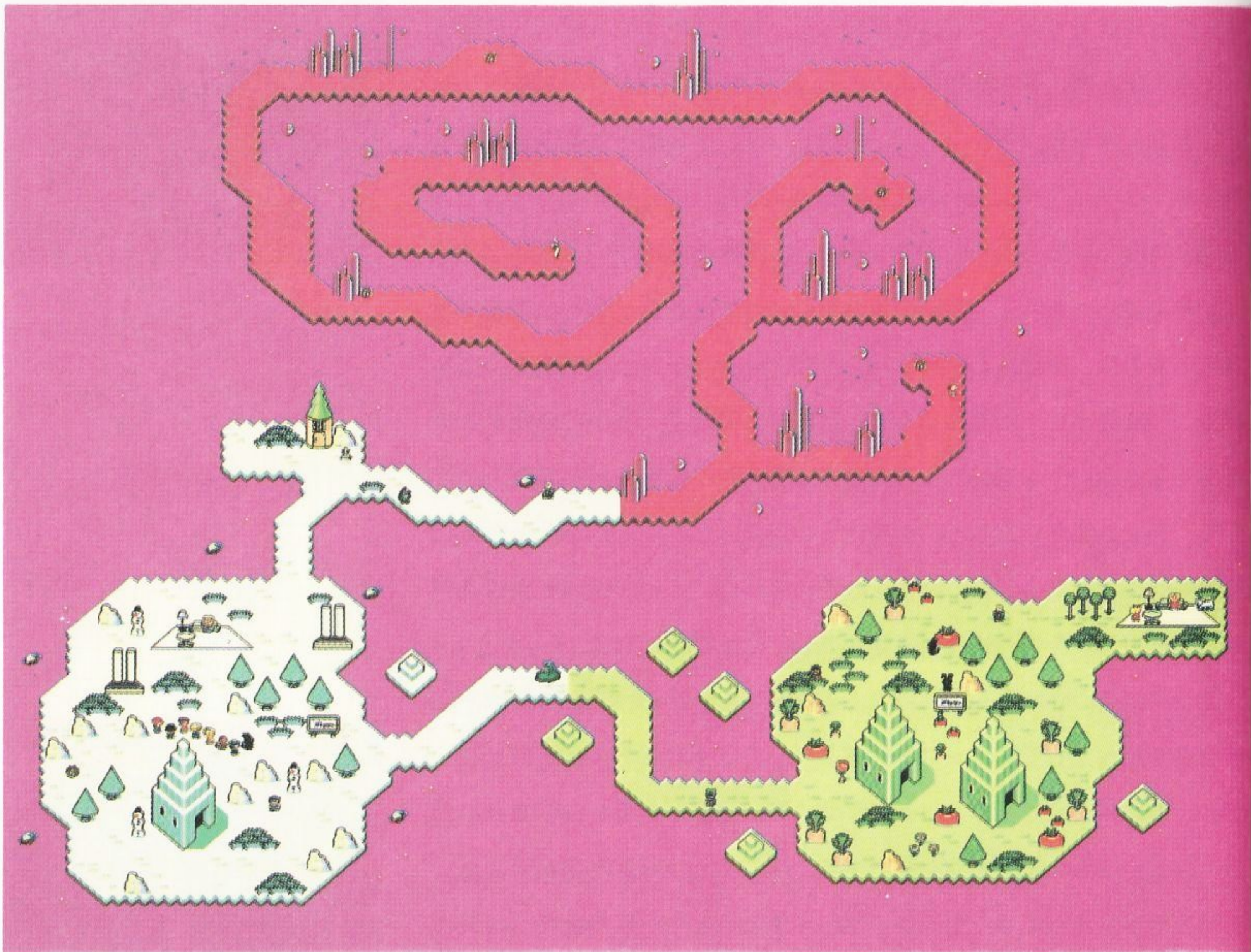
……なまえ？◆フライングマンとでも いっておきましょうか。

そしてボクの勇気、**フライングマン**は仲間になる。別のフライングマンからも、ボクは勇気がほしい。



SECRET
TREASURE
BOX
125

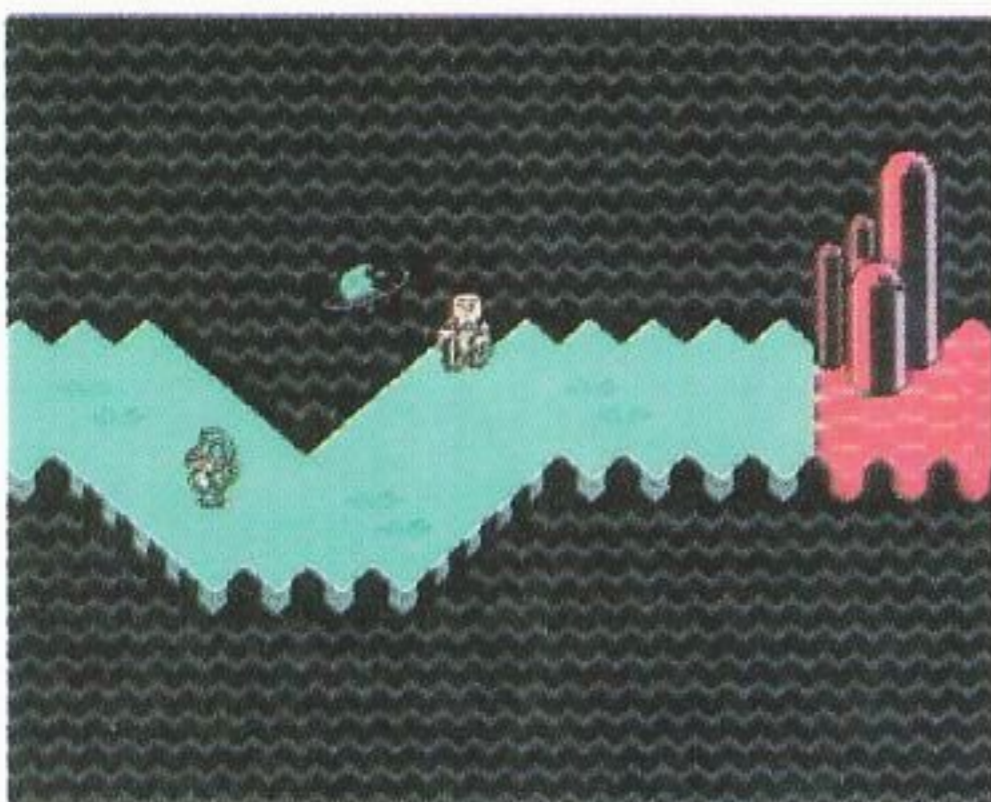




126

ボ

クがみたマジカントの風景。基本的にはこんな色をしてたんだ。だけど人やモノと話をすると、ボクの心と同じ色に変化するんだ。風景は、ボクの幼かったころの強いイメージや心の罪悪感が、大きくふくらんだもので成り立ってる。色々な話がボクをうれしくさせたり、悲しくさせたりしてる。



◆わたしとなにか はなしがしたかったのですね。◆わたしは あいにく わだいがすくないもので……もうしわけ ありません。

ほかの4人の答えは一緒。ボクはだからひとりのフライングマンと外に出る。歩いていくと半魚人がいた。ボクが魔境でこらしめておとなしくさせたやつ。

◆ネスさん あんたにやられたキズが いまでもシクシクいたみますぜ。

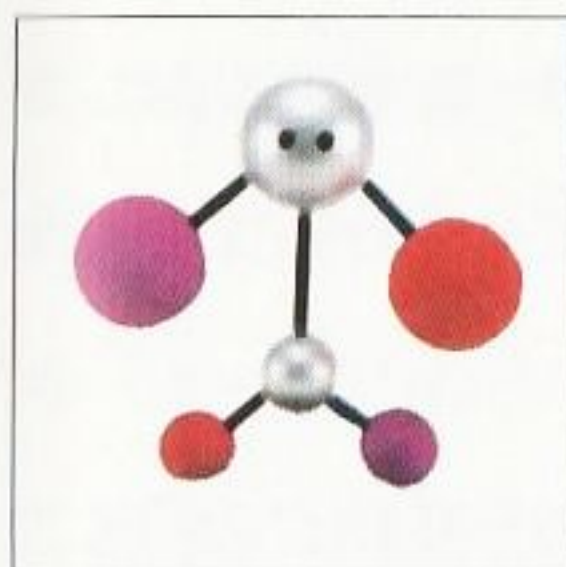
ボクの心はまたムラサキに逆戻り。またまぼろし老人だ。

◆「エデンのうみ」は きゅうきょくの「ちえ」がうずまいているところ。◆なみたいていのことでは そこへはゆけぬ。◆うちゅうのしんりに いっしゅんだけ ぶれることができる ばしょだ。◆そこへゆくことが おまえのふこうになるかも しれぬぞ。

そう聞いたボクはちょっと緑。だけど……海は真っ黒になった。

ちょっと違うもうひとつの、エデンのうみへ通じるマジカントに出た。

ジッパヒトカリゲ



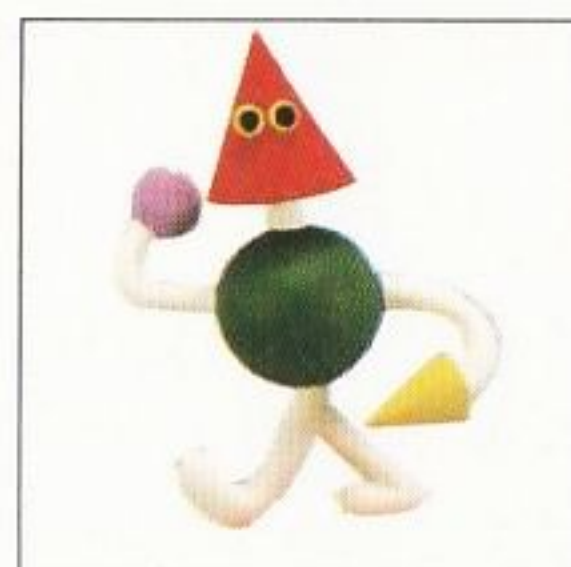
ジャバンのコトワザで「どいつもこいつも」って意味らしいんだけど。ジッパヒトカラゲが正しいの？ どっちでもいいよ。

うわきなダイス



自分では何もできないクセにすぐに味方を呼ぶ、情けなかったころのボクの気持ちだ。呼ぶのはぶきみボールやその他大勢。

あんしんボム



ボクが小さいころ捨てたボムを投げるオモチャだったと思う。いつの間にかボムはおもちゃから本物になっちゃったけど。

でんげきビューン



必ずあいさつしてからバチバチ攻撃をしてくる。ボク、じつは礼儀正しくないんだ。ボクもあいさつしてたら負けちゃうよ。

あくまのディーブキス



いつも“死のくちずけ”と言いながらしてくる毒攻撃だけ。ちょっと低レベルのダジャレだけど、口ほどにもないやつ！

そこにはボクがいる。

◆やあ ぼく！ ぼくがむかしなくした あのぼうしがみつかったよ！

◆おまぬけなぼく！ こんなだいじなときに つまらないものがいっぱい！

◆なにかすてるかつかうかしてこなきゃ だめだよ。

はだかのボクが持ってる荷物はいまのボクが大事にしてるもの。そのぼうしヘルメットは、小さいころオネット山の小さな穴で、おもちゃの埋蔵金探しをしていたころかぶってたやつじゃないか。いまはいらないんだ。

プレゼントがボクを攻撃してくる。ボクが昔捨てたおもちゃが、ボクの邪悪な心が、そしてボクの弱気で、じつは人に頼っちゃう情けない心が、勇気をくじかせようと襲ってくるんだ。

フライングマンが倒れた。ボクのせいだ。ボクは自分を守るだけ。フライングマンを助けることはできない。そんなボクが悪いんだ。フライングマンのお墓に戻った。

◆ここにねむるはネスのゆうき。よくたたかい きずつきたおれた。

ボクのせいだ。だけどフライングマンは、また言ってくれた。

◆わたしは あなたのゆうき。あなたが ゆうきをうしなわないかぎり

◆わたしは うまれます。◆フライングマン 2 とでもよんでください。

……またフライングマンが倒れた。ボクの身代わりになったんだ。スーパーボムをボクの代わりに受けとめちゃったんだ。ごめんなさい。すぐにお墓に戻るよ。

◆ここにねむるは さらなる ネスのゆうき。◆じゃあくなものにおおきなだけきをあたえ ついにたおれた。

フライングマン 3 はボクの勇気はかかれていないって励ましてくれた。ボクはもう、もし彼が途中で倒れても、不安がって帰ってきたりはしないよ。ボクはもう、勇気を持って、ひとりで、何にでも向かっていかなきゃいけないんだ。

三たび、ボクはエデンに通じる道を進んだ。相変わらずボクの汚くてみにくい心たちが襲ってくる。ボクはもう立ち止まらない。進んでいくだけだ。ボクは自分自身のために、マジックプリンを買い、マジックタルトをほおぼるんだ。

……そして、やっぱりフライングマンは倒れた。でもボクは進む。振り向かない。赤くてムラサキなボクの心細い気持ちの上を歩く。そして、エデンの海に続くツルにたどり着いた。ここからはボクの心のさらに奥にひそむ、ボクも意識していない部分だ。まぼろし老人は言っていた。そこは宇宙の真理を一瞬だけ見ることが出来る“エデンのうみ”だって。

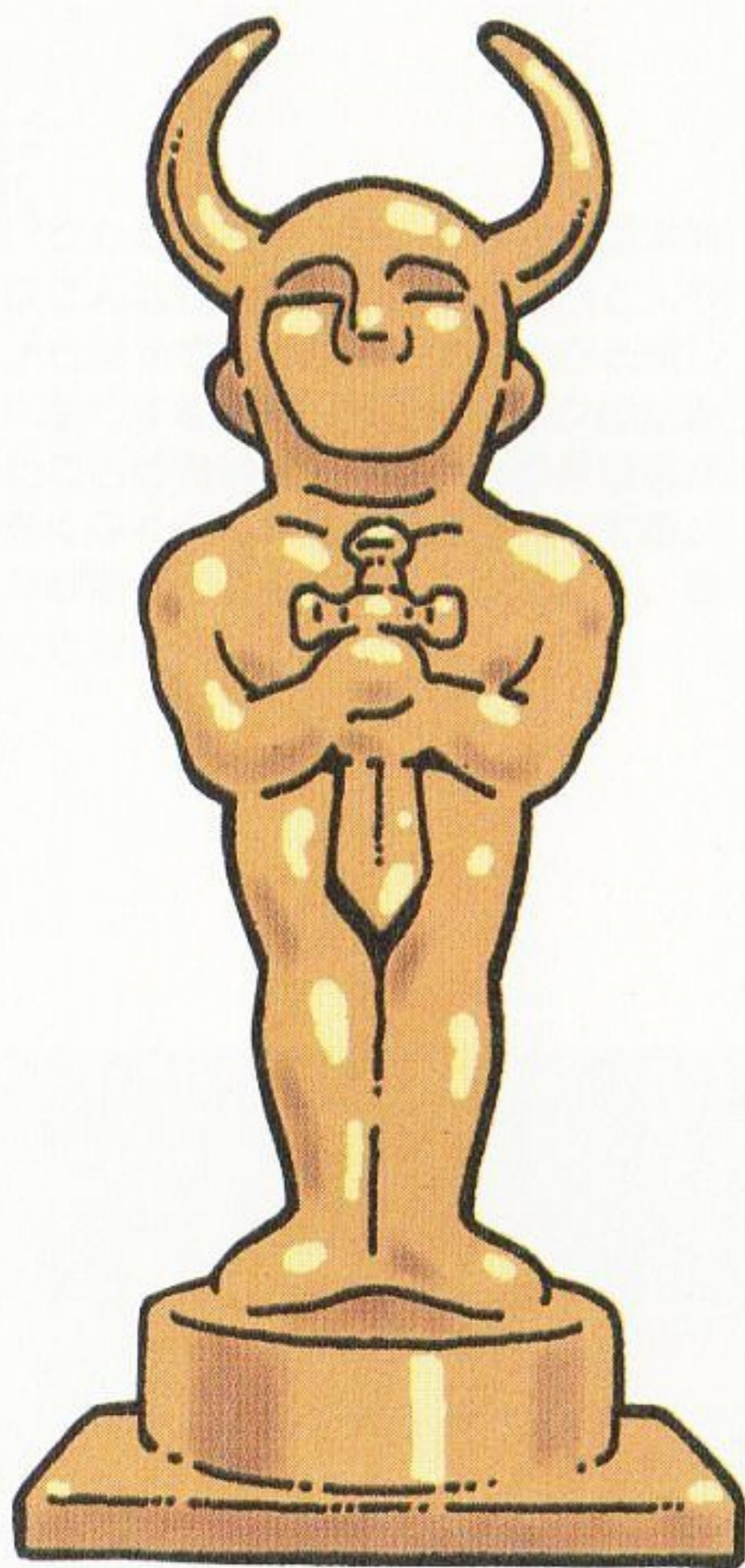
海というよりは、細長い湖。フチは切りたったトゲ。ムラサキがかった水の色。おだやかな水面は、ボクが動いたときだけかすかにさざめく。ここが真理のあるエデンか。ボクの言葉は次第に修飾をなくし、言葉自体の要素だけが浮かんで構成されていく。

——ボクが いうことは ボクの きもち——

エデンの海にはクラーケンがいる。3体。あれは海の主だ。海のあるところ、最後にはクラーケンに打ち勝った者だけが、道の先を見ることが出来る。ボクはクラーケンに勝つ。たとえフライングマンがいなくても。勝つことでしかボクの存在は証明できない。ひたすら叩く。体力がなくなるまでPPには頼らない。叩き続ければクラーケンには勝てる。

目の前に黄金像がある。ボクにはこの像は見覚えがある。かつてマニマニの悪魔と呼ばれていたもの……そして、いま、ボクの中に巣くっている邪悪の象徴だ。ボクは一瞬でそう理解する。ボクがここまで大きくしてしまった。ボクの手で、この心をつぶさなくてははいけない。

心の悪魔は、ボクの攻撃を反撃のシールドではね返してくる。それでもボクは叩く。心の悪魔は、強力なキアイ (Ω) を何度も放つ。ダメージを受けてもボクは回復し、再び叩く、キアイを放ち返す。倒れそうでも倒れてはいけない。ボクが倒れそうなときは、相手も倒れそうなのだ。ガマンしたほうが勝つ……そして勝った。



こころのあくま

……………心の悪魔に勝ったボクは、このエデンの海の中で、聞き覚えのある声を聞いたんだ。ボクの心の中に、その声はしみこんできたんだ。すごくナチュラルに、ね。

◆「ギーグのねらいは きみをまっさつすることにある。◆いいか。よくきけ！ ◆ざんがけいうちゅう すべてがギーグというやつのでにおちるかもしれないんだ。◆でもやつらも こまってる。◆ギーグのもっている よげんマシン「ちえのリンゴ」は◆ギーグのたくらみが しっぱいにおわるとつげたんだ。◆そのりゆうが……◆ネスというなの じゃまなしょうねんの そんななんだ。……ぼくだ！◆いいかい。◆こころをとぎすませて いま きみが どうするべきかを「わかる」んだ！◆すでにうんめいは きまってる。◆きみは……ぼくは……どこにいけばいいのか？◆こころのおくで わかるんだ。◆……サタ……サターン……◆サターンバレー……そうだ。◆どせいさんたちのいた あ のたににむかうんだ。◆……そこであたらしいなにかがつかめる。◆もうすぐこのマジカントは……しょうめつする。いそがなければ！」

ボクは確かに、自分自身の声を聞いた。サターンバレーへ！という言葉の連呼だけがボクの心の中にずっとひびき続けている。

◆さあ めをさましてもいいぞ。なかまがまっている。さあ めを さますんだ。

……………音の石はボクに記憶だけを残して壊れてしまった。だけどボクはもうそんなものに頼る必要がない。目覚める直前にボクは、ボクの8つの場所と一体化したんだ。ボクはたくさんのガッツや力や知恵や俊敏さや根性や運をもらってきた。そしてボク的能力は、いままでのボクじゃ考えられなかったほど高まってしまった。

ここに来るまでに、もう少年とは言えないほど、ボクは多くを知ってしまった。でもボクはボクだ。そしてボクがどんなに強くなっても、仲間がいなくちゃこれからも進んでいくことなんてできない。気を失ったボクをずっと心配そうに見続け、そしてボクが目覚めるのをずっと待ち続けてくれた、ジェフ、プー、そしてポーラ！ 共に勇気と、知恵を集め、そして戦ってきた仲間たち。まだありがとうとは言わないよ。さあ、最後の戦いはすぐそこだ。サターンバレーに向かおう！

〈精神能力X2〉

〈グルメ情報〉

追加PSI

- ※ αβγは敵または仲間単体が対象。順に強くなるが、新たな効力が期待できる。
- ※ Ω(シールド系のみΣもある)は敵または味方全員が対象。
- ※ シールドおなじみス・ダウン系は、重ねて使うほど効果が上がる。

ネス

- ・キアγ かなり強力な念導波
- ・フラッシュγ 敵を一撃で倒すことも出来る
- ・フラッシュΩ 高確率で敵を一撃で倒せる
- ・ライアΩ 一度に仲間全員の体力回復が可能
- ・ヒーリングγ タイヤ、しびれ状態、ときには気絶も回復可能
- ・テレポートα 助走が必要
- ・テレポートβ 助走は不要

ホーラ

- ・フリーズΩ 最強の冷気。敵を固める場合あり
- ・サンダーγ 3発の雷。サコシールドを切り裂く
- ・サコシールドβ 仲間ひとりにPSI反射バリアを張る
- ・サコシールドΩ 仲間全員にPSI反射バリアを張る
- ・オフェンスαΩ 仲間全員のオフェンスが上がる
- ・ディフェンスαΩ 敵全員のディフェンスを下げる

ルー

- ・スラストα 敵全員に流れ星を落とす
- ・フリーズα、β、γ 冷気。ホーラ参照
- ・サンダーα、β、γ 雷。ホーラ参照
- ・サンダーΩ これはβのみ。雷4回
- ・ライアα、β、γ 体力回復。ネス参照
- ・ヒーリングα、β、γ 状態回復。ネス参照
- ・ヒーリングΩ γ効果に加え、気絶した仲間も確実に回復する
- ・サマグネットα、Ω 敵PP奪取。ホーラ参照
- ・シールドα、β 攻撃防御バリア。ネス参照
- ・シールドΣ 味方全員に攻撃防御バリアを張る
- ・シールドΩ 味方全員に攻撃反射バリアを張る
- ・メインジョブα、Ω 敵一体(Ωは全員)をへんにする
- ・テレポートα、β 瞬間移動。ネス参照

※ 各食べ物に合うぶりかけの表... ホーラの労作

- ・チョコチップ... クッキー、ひよこのジュート、スキップサンド系全部、そまつなパン
- ・クッキー... ホットフライ、ハンバーガー、揚げたまご、マジックワックル、クワック、ダブルバーガー、おのこ、マシンのくばき、ほよこ系全部、マシバーガー
- ・しお... ゆでたまご、えんどう、ジュワのおすめ、せりもの、えんどう
- ・タバスコ... サマズふうパスタ、ピザ系全部、カスネ
- ・こなごな... サコキャラメル、バターロール、カロリーアロウ、マジックワックル、そびく、ヨーグルト、マジックワックル
- ・コデンスミルク... しちごとう、バナナ、ラッキーサンド、アイスキャンデー
- ・お好み... アモボモなか、アタカ、やぎバター、かゆ
- ・おまじり... 全部の食べ物

〈改造グッズ一覧〉

最初のカラクタ改造してきたグッズ

- ・このたきかい▶アン4PSIマシン(敵のPSIを封じる)
- ・このたきスル▶ディフェンススル(仲間のディフェンスを上げる。一回消費)
- ・このたきアロン▶ねばねばマシン(ねばねばしたものを飛ばし、敵の動きを死の間封じる)
- ・このたきエアガン▶スパーエアガン(市販されているものより強力なエアガン)
- ・このたきレーザー▶レーザービーム(殺傷能力のあるレーザー光線を発射する)
- ・このたきタアル▶タアルビーム(レーザー光線砲が2連発になっている)
- ・このたきどうかん▶シールドキラー(敵のシールドを無効にする)
- ・このたきビーム▶じじいビーム(レーザーの威力を倍増させたタアルビーム)
- ・このたきアツ▶スパー42-42(42-42マシン強化版。敵全員のHPを吸収する)
- ・このたきラッ▶ディフェンスラッ(味方全員のディフェンスを上げる)
- ・このたきバズ▶スパーバズカ(敵全員にスパーホムと同程度のダメージを与えるバズカの強化版)
- ・このたきトモ▶しびれビーム(レーザーに加えて超音波も発する武器。しかし、聞こえているほうは音波を我慢しなくてはならない)

生活便利X2
 1. カセと本へんと本をいれたもの何にでも使えるもの → おまじり
 2. 毒にいいもの → 1.かせい
 3. 1と2に加えて、しびれビーム、ユレイにとりつかれたり、ラッカンホム、しびれに使えるもの(左に気絶しても使える) → ラッカンホム
 4. 1~3に加えて、気絶したときにも使えるもの → しびれのえんどう

テレポーテーションで、ボクらは一気にサターンバレーに到着したんだ。ストーンヘンジで知り合った（それにしてもすごい場所に出会ったものだよね）アンドーナッツ博士とアップル・キット、それにどせいさんと……なんとなぜかジョージ・モッチーのおじさんが、見たこともないようなへんてこりんな機械の前に集まってる。アンドーナッツ博士は興奮気味。どせいさんとアップルの協力（どせいさんってじつはすごい科学力があるらしい）で、“スペーストンネル”がついにできあがったらしいんだ。え、目の前に見えてるそれ？ 頼りなさそうだなあ。これは2号機らしい。初期型のやつは、盗まれちゃったんだって。

……服を着たブタのようなものが、どせいさんをおどかして乗っていた、だってえ？ ボクら4人ともピンときちゃったよ。ポーキーに違いない。サマーズ、スカラビ、そして魔境。ボクらの進む道にいつも先回りしてたんだ。魔境でヘリコプターが落ちてるのを見てボクは、まさかあのポーキーが死んじゃうはずがない、って思ってた、やっぱりボクらを先回りしてたよ。

アップルによると、スペーストンネルは“時空間・瞬間・移動装置”っていうものなんだって。そのときは、空間移動と敵のいる場所をサーチする機能しかなかったんだけど、敵のいる場所ってというのが、地底大陸を示しているらしいんだ。ボクは、フォーサイドのモノトリービルでアップルからかかってきた電話を思いだした。ボクが何も言ってなかったのに、本当の敵＝ギークに気づいていた**天才アップル**。彼は独自に“時のかなた”を発見したんだ。ボくらもじつはわかってた。地底大陸の、グミ族の村の西にあった、何ともいいようがない空間のある洞くつが、関係するんじゃないかって、ね。

ボくらスペーストンネルに乗り込んだんだ。グラグラ動きだしたかと思うと……中身だけがポヨヨヨンって壊れて、ボくら黒こげになっちゃった。材料がひとつ足りないって。地球上の物質じゃない？ 昔いん石から採取したことがある？ ……心当たりは……そうだ、オネットに、ブンブーンが乗ってきたいん石があるじゃないか！

どせいさんの店が新しくオープンしたらしい。買い物をしたり、これからの作戦を練ったりして、ボくらは寝たんだ。なんだかすごく久しぶりのような気がする。ジェフが夜なべして、武器じゃなくて左のメモを作ってくれたんだ。



博士は頼りになる



アップルはスゴイ



じつはどせいさんも

BUY, OK?

- ほのおのペンダント …………… \$ 3000
- しずくのペンダント …………… \$ 3000
- やみのペンダント …………… \$ 3000
- ブタようかん …………… \$ 222

ジロリング



宇宙人というよりは、ゴムのお化けみたい。まずこいつを倒さないと、混乱させられて同士討ちになっちゃうんだ。

カナ・リ・タコ



ビームとどさくさで何かを盗もうとするのは、ミタ・メ・タコと同じ。だけどこいつは、しびれさせる怪電波を持ってるんだ。

スターマン・センゾ



スターストームをガンガン放ってくるスゴいやつ。サルもいいけど、ボくら必ずサイコシールドΣをはって予防したんだ。

37日目。ボくら、サターンバレーを出たときは昼だったのに、オネットはなぜか真っ暗なんだ。どの家も、どのお店も、警察すらドアを閉め切ってる。ボくらがノックしても、返事ひとつない。……おかしい。アントーナッツ博士の言ったとおりかもしれない。ボくらにいん石のかけらを取りに行かせないため、ギーグの手下が待ちかまえている。そのため、オネットの時間が止まってしまっている……？ ボクの家の前に近づいた。やっぱり敵がいる。それも犬やカラスじゃない。明らかに地球以外の場所からやってきた、そう**宇宙人**だ！ ボクの家飛び込む。ボクはギーグを倒すまで帰ってこないって決めてたけど、どうやら無理だったみたい。でもいまは非常時なんだ。ママに甘えるヒマはないし、ボクももうそんな歳じゃない。

でも、ママはボくらを暖かく迎えてくれたんだ。

◆いまオネットは とんでもないバケモノが うようよしてて◆まちのひとは みんなガタガタふるえて◆うちのなかにとじこもっているのよ。◆ママはへいきなの。……でも ちょっとコワイから しずかにしてるのよ。

そうか、やっぱりボくらを狙って、ギーグが殺し屋を出してきたんだ。ママごめん、ボくらここをいん石を取りに行くための中継基地にさせてもらうよ。ボくら、休憩してからオネット山に向かった。久しぶりのママの**ハンバーガー**で元気一杯だ。

オネット山への道でボくらに襲いかかってくるやつらに対して、ボくらはまず速攻で防御線をはらなきやいけなかった。スターマンがPSⅠを使ってくる前にポーラがサイコシールドΣを、ジロリングがボクらの頭の中をグラグラしてくるまえに、サルのきもちで固めるか、もしくはジェフのアンチPSⅠマシンで相手を逆にグラグラさせる。これをやっからじゃないと、ボクのバットがいくら **SMAAAAASH!** したところで、勝つことはできないってわかったんだ。



ボクらはなんとか山頂にたどり着いた。いん石が落ちたあと（ブンブーンは10年後のタイムマシンって言ってたけど、アンドーナッツ博士は地球以外の物質って呼んでた。どっちが本当なのか、ギークを倒してから考えよう）に、ボクらは、キラキラ光るものを発見したんだ。いん石のかけらだ。これを手にいれてしまえば、もう敵とも戦う必要はない。ボクらはすぐにテレポーテーションでサターンバレーに移動したんだ。ママと二度目のお別れをしなかったのは心残りだったけど……。

なにか むつかしなことを

かきかえよう。

これからの ぼくは。

どせいさんの言葉を聞いて、ボクはホンワカした気分になる。さっきまで生きるか死ぬかなんて戦いをしてたから、彼らを見ると本当に気分が落ちつくんだ。中には **くまけくま!**

なんてまったく何のことかわからないことを口走るとせいさんもいるけど。モッチーさんはなぜここに来たかもわからないまま、義理と人情というボクにはよくわからない（ジャパンって国のコトワザらしい）ことを言ってどせいさんの手伝いをするんだって。ボくら、それからアンドーナッツ博士に、いん石のかけらを見せたんだ。博士の感動ってなかったよ。ボくらが持ってきたかけらで、**物質XYZ** みたいなものが作れるんだって。博士は、これを使ってスペーストンネルを完成させるんだってはりきってる。ボクはといえば、最後の決戦がいよいよ近づいてるって感じたんだ。だからみんなと話して、それまでに武器や便利なグッズを買いこもうって決めたってわけ。ポーラとプーは、さとのべんとうが必要だって、ランマ行きを希望した。ジェフはぜひペンシルロケット20を、っていうから魔境の死の商人のオジサンのところへ。ボクは、いのちのつづえをたくさん買って、グミ族の商人のところへ行きたかった。……ひどいよ“さいこうのバット”の使い心地って、どう考えても究極のバットよりは劣るもんなあ。

買い物を終えて、サターンバレーに戻ったボくら。アンドーナッツ博士はまだ開発にかかりつきりだ。ボくら一度寝ることにしたんだ。

38日目。スペーストンネル2がついに完成した。ボくら、もう待ちきれないくらいだったから、すぐに乗り込もうとしたんだ。そんなボくら



を見て、博士はこう続けたんだ。ボクらの旅は、二度と戻れないかもしれない。だから旅の準備をパーフェクトにしておくべきだってね。ボクら昨日のうちにテレポートしまくって買い物をしてあった。博士は、ボクらを気づかって、完全に完全とは言えないまでもかなり完全にしておくべきだだって。かなり完全なら……そうだパパとママに最後の電話をしよう。それからボクらは、スペーストンネル2に乗り込んだ。

……ここは……多分、地底大陸で見た、キヨムの空間だ。横穴から入った場所からは見えなかった、その向こう側なんだ。ここが“時のかなた”だって、はっきり証明された。スペーストンネル2から少し歩くと、いきなりつむじ風。あ、まぼろし老人だ。かゆくなるくらいボクらをほめて、彼はまた去って行った。仙人はボクらをどこまでも見守ってくれているんだ。そしてプーが、**スターストームの強力版 (Ω)** をさずけられたんだ。さらに歩く。どせいさんがいる！

さしああとよ ぼく。

さしっあよ あるしあつ。

らは歩き続けた（何度か金属の球体に吸い込まれ、ほかの場所にワープしたみたいなんだけど）。敵はたくさんいたよ。それはすごく覚えている。オネットにもいたスターマン。スターマンの究極のやつ。エナジーロボットのスーパーなやつ。妙な悪魔。タコソノモノなやつ。スーダラしてるけどいやなPSIをガンガンかけてくるやつ。そしてボクらが戦ったやつよりもずっと強いクラークン。全部覚えている。ボクらは知恵と勇気を振りしぼって戦ったんだ。ポーラのサイコシールドΣ、ジェフの各種マシン、プーに持たせたサルのみもち、そしてスターストーム。ボクもキアイを最高潮にして戦い、進んだ。だけど敵がどんな攻撃をしてきたか、まではあまりはつきりしないんだ。やられた瞬間、冷静に判断する状況じゃなかったし、ね。

進んでいくと、ボくら、壁のすき間の小さなひび割れの前に立っていたんだ。その中から強烈な敵意を感じるって、ポーラが言ったような気がする。その中は、内臓をひっくり返したような、血管が敷きつめられたような道。ボクらは感情すらなくなっていたはずなのに、このとき怖いって感じたんだ。

道の突き当たりに、たしか……。あいつがいたんだ。あいつ……。誰だったっけ？ ずっとボクにつきまとっていた、いやな感情はあったんだ。そのときのボクも、そいつが誰だかわかっていた。だけど、あまりにも非現実的で信じたくはなかったのかもしれない。

そして……。ギーグが現れたんだ。この戦いの経過は、断片的に覚えている。ボクらは、ギーグよりも前に、そいつを倒してしまおうと思ったんだ。なぜなら……。ギーグにはその段階で、どんな攻撃も無力だったから……。だと思う。戦っているうちに、そいつが何かをして、ギーグの姿が変わった。怖い……。しかしボクらは、もう恐れて逃げることはない。この段階でボクらの攻撃はギーグにダメージを与えられるようになった。ギーグは……。ボクらの頭に話しかける。ボクらも話しかける代わりに攻撃する。そんな奇妙なやりとりが続いた後、そいつがまた現れた。ボクらがこんなことをしていても勝てないとか、ボクのパパやママに助けを呼べとか、いろいろ言ったあげくまた消えた。

ポーラが何かに気づいたみたいだ。ボクも何かに気づいた。ジェフもプーも気づいた。ボくらだけで勝とうとしても勝てない敵だ。みんなの力が必要なんだ。みんなの想いが……。

* * *

意識が戻ってきた。サターンバレーにいる。

ボクらの、同じ夢を見て同じ場所で戦ってきた、記憶に、ボクらが大切にしたい人たちがボクらの無事を願ってるような風景が見えていた。

どせいさん アンドーナッツ博士 アップル・キッド ショージ・モッチー……トンズラ・ブラザーズ ラッキーとナイス……ポーラのパパとママ 幼稚園児たち……トニー ガウス先輩 寄宿舍の仲間たち……ランマの若い娘さんたち……フランク……トレーシー チビ そして、ママ……そして、……………□□□□□……………。

あなたがボクらを導いてくれたのですね。ボクらは帰ってこれました。

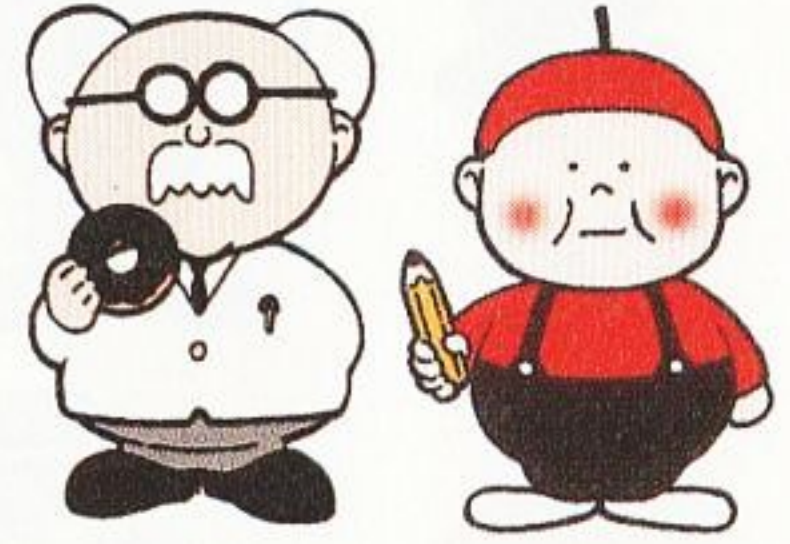
プーがまずボク、ポーラ、ジェフに別れをつげた。サヨナラ、と同時に彼はいなくなり、その後に3つのプレゼントを残していった。ジェフがボクたちに別れをつげた。そう、ボクらの旅は夢のようだったね、ジェフ。か・勘違いしないでよ。ボクは、そ・そ・そんなことは考えて・い・いな・いないから！ ポーラ、ボクはキミと最初に出会い、キミをずっと辛い旅につき合わせてきた。ボクはキミを送ってく義務がある。

ボクは、もとの“ただのこども”に戻れるかはわからない。だけどその日までの38日間の思い出は、ママとトレーシーとチビと……そしてパパと……やっぱりたくさんの人に話しちゃうだろうな。だけど“ボクの大切な人”だけにしか、きっと、多分……話さない、と思うよ。

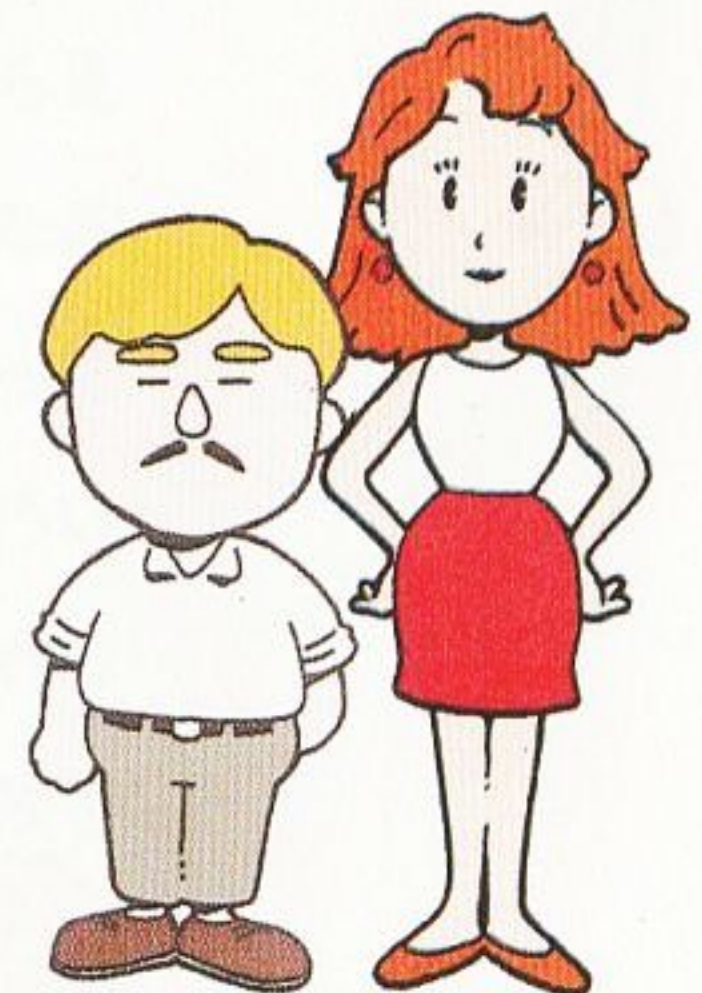
◆きせきだ！ きみたちのゆうきがおこした きせきだ！◆……わしはいままでの いっしょうぶんの なみだをながしてしまったよ。◆……わしもあのとき きみたちといっしょに のすがたで◆スペーストンネルに のりこむべきだったんじゃないか……そんなことも かんがえた。◆4にんのこどもたちと ひとりのおじさんで ちきゅうをすくう……◆そんなはなしも ありかなあとおもって……。ア/V/V/V

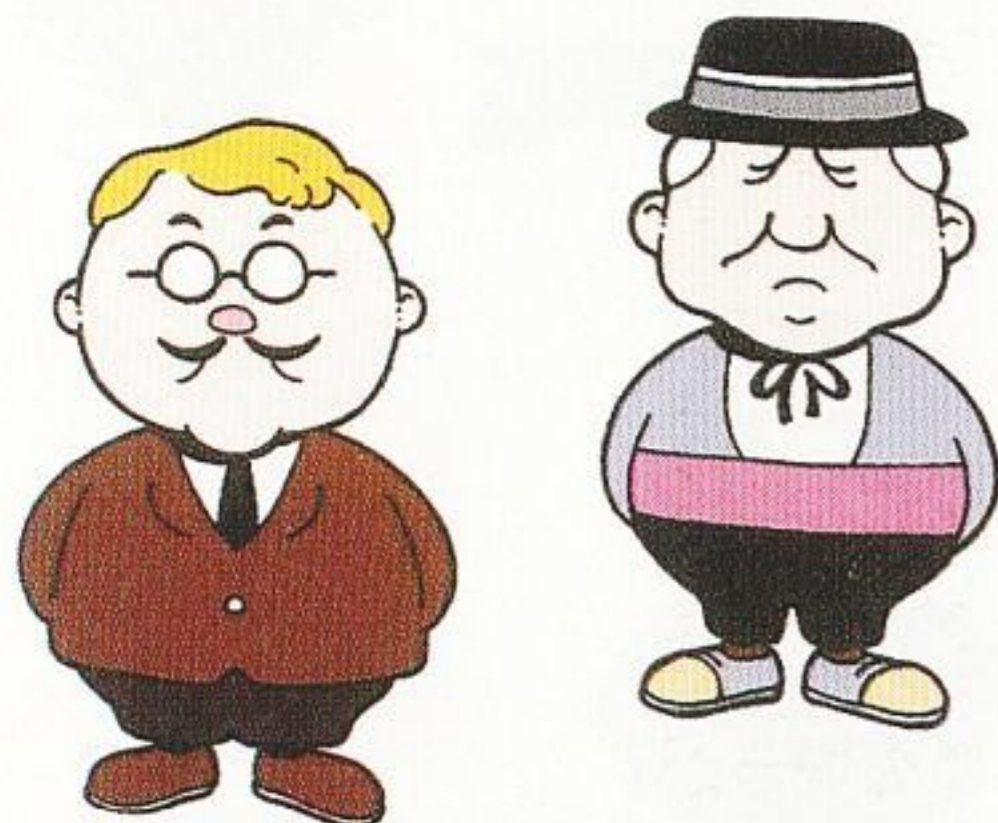
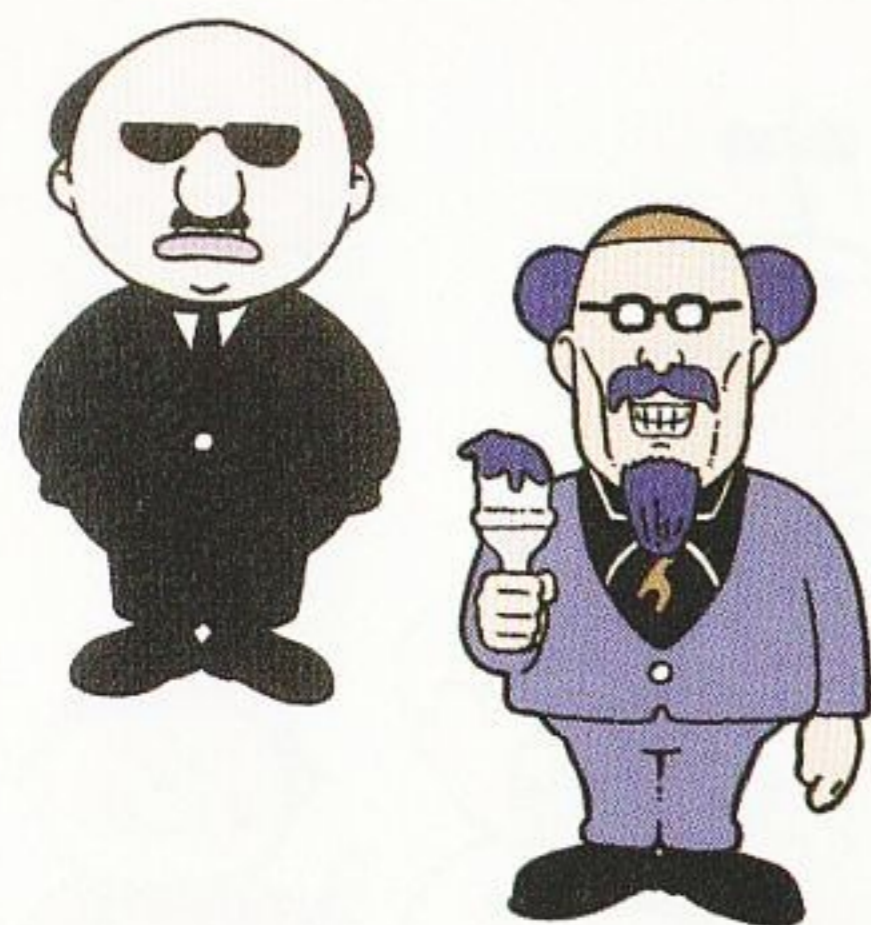
博士、あなたはボクと一緒に戦ってましたよ。アップル、キミの発明がなかったら、ボクは途中でこの旅をリタイアしていたに違いない。どせいさん、素晴らしい科学をありがとう。以前仲間を助けたとき、本当のお礼をするって言ってたのは、このことだったんですね。

ポーラと別れるのは、涙が出るほど辛かった。ポーラもそう思ったに違いない。だけど隣町だ。いつだって会いに行けるさ。

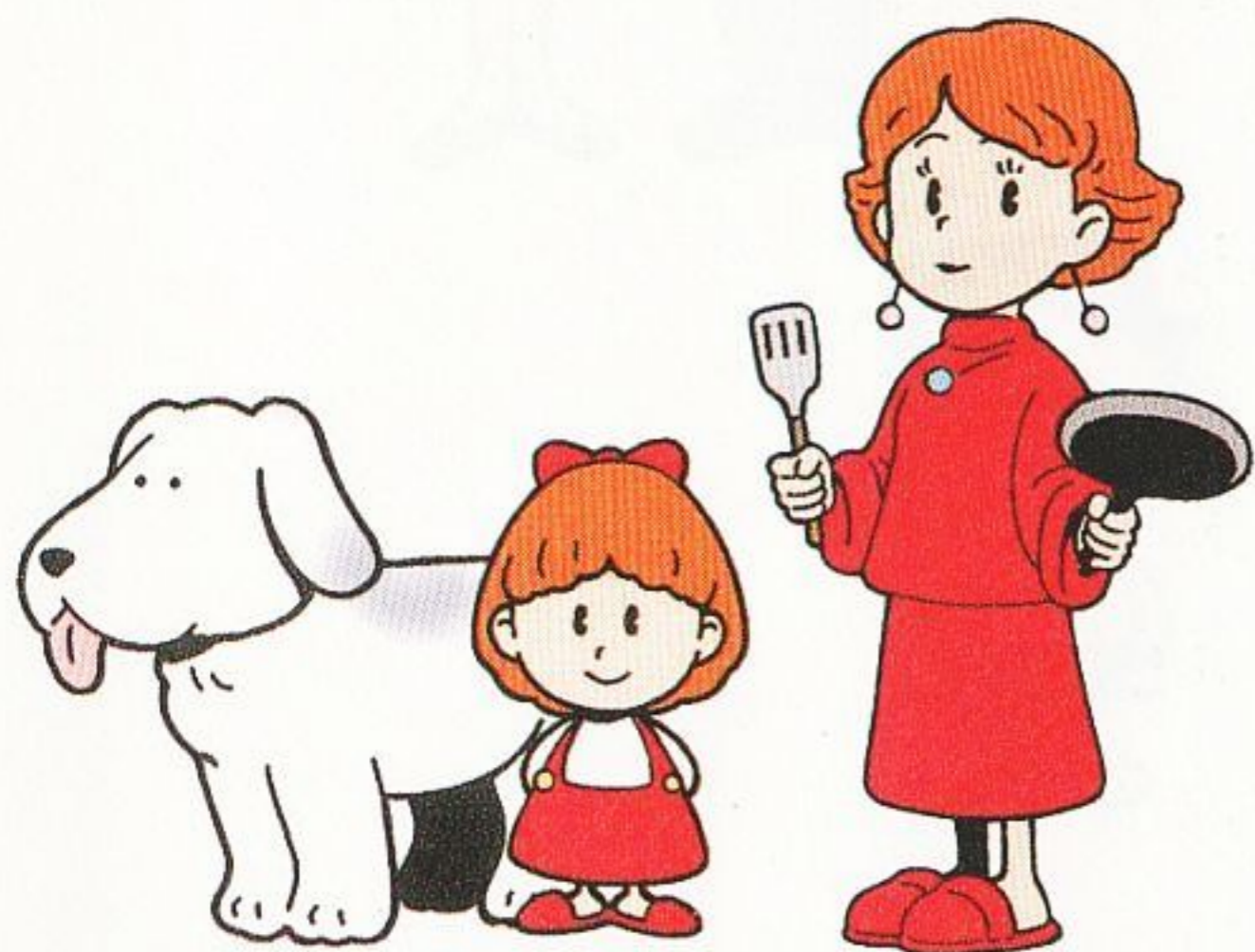


SECRET
TREASURE
BOX
137





138



ひとりになってから、ボクは帰る前に、たくさんの冒険をもう一度やり直したんだ。38日間で、ボクはどんな旅行者も行ったことがない場所に行き、どんな冒険家も知らない世界を見た。もう動物はおかしくなったりしていないし、人々は、39日前と同じ生活に戻ってる。いままで会ってきた人たちに、ボクは冒険のあいさつをしようと考えたってわけだ。

オネットのくちばし岬の別荘を、ようやく買ったよ。中はボロボロ。ソファのスプリングがはみだしている。だけど、ここ、ボクと小さな友だちの秘密の隠れ家にはちょうどいいな。フランクは、いつの間にか青少年になって、バーガーショップでアルバイト。今度、冒険の話をする約束をしたんだ。ピカール市長は再当選してた。そうか、ぼくのいない間に選挙があったのか。オレンジ・キッドはまだ何の発明も成功していない。どんなに意味のなさそうなものでも、使う人によっては意味がある。気楽に待つことにしたのさ。カーペインターさんは、牧場で牛の世話をしていたよ。いい目してたなあ。モトリーさんは、ビルをもとの持ち主のエンリッチ・フレーバーさんに返して、エレベーターマンとして就職してた。でもその生活のほうがうれしそうだね。おやおや、アンブラミったら、そんなところでお酒を飲んでる場合じゃないでしょ。トニー、キミのジェフへの想いはよくわかるよ。だけど……。それ以上は言えなかったな。スロットブラザーズのスロットを1回やって、もう一度黒ゴマ白ゴマのキューピットを買って出たんだ。……トンスラは確かサマーズにいたって記憶があったのに……。いないなあ。グミの村長さんに無口を直す本を返してもらった。そういえば、地底大陸のグミが、また一緒に暮らしたいって言ってたよ。図書館で本を返すとお姉さんがチュ、って恥ずかしいよ。プー、もう一度会いに来たよ。そういえばキミは王子様だったんだよね。立派な王様になってね。

まだ話きれないたくさんの人とあって、ボクはそれから、一番したかったことを試した。魔境で自転車に乗るのさ。ウヒャア、やっぱり楽しいよ。水の中じゃベルが鳴らないのも楽しいよお！ 電話をしよう。え、エスカルゴ運送も、マッハピザも……。そうか。でもスティッククラブ、大笑いだよ。あ、魔境の商社マンさん、そうかパパに会ったんだ。パパ。早く帰ってきて。話したいことがいっぱいあるんだ。明日からまたベースボールクラブに行くけど、今度こそレギュラーを狙うよ。そして……………ただいま、ママ。

POST SCRIPT

あ と が き



いっぱい泣いた人はそれだけでこの本の作者になれる

ぼくとネスのつきあいは、ぼくが主人公の名前をおまかせにして、最初に出てきた名前をOKにしちゃったところからはじまっています。彼が体験したたくさんの冒険。それをある日、彼がボクに話してくれました。彼の話は、やっぱり12歳、ちょっと抜けてたり、大げさだったり、大人のぼくが聞くと、笑っちゃうようなことが重大だったりするのです。でも、話を聞いているうちに、ぼくのほうが夢中になってしまいました。ぼくは、たくさん笑い、たくさん泣き、たくさんの感動をネスからもらいました。そんなネスの、地球を救った話を、ぼくはどうしても書き留めておきたくなりました。こんなにがんばって地球を救ったのに、それをみんなが知らないのは、ネスの名誉に関わると思ったからです。

ぼくは決してネスとは同化しませんでした。ぼくは、あくまでもネスの冒険の語り部なのです。むしろぼくはパパやママ、ポーラのパパに同化してしまいました。ぼくだってこのくらいの息子や娘がいれば、パパのような気持ちで、彼らの冒険をハラハラしながら見守ったことでしょう。結果としてネスは無事帰り、ぼくに膨大なお話と、走り書きの地図、いくつかのエスカルゴ運送に預けてあったグッズ、会った人たちの似顔絵と特徴、そのほかたくさんのいろいろ、を見せてくれました。彼にとっても、ぼくにとっても、それらは宝箱のようなものです。ネスの宝箱が、人々の記憶にずっと残ることを願って、ぼくはこの本を書き上げました。

あなたも、あなたの赤い帽子の男の子と共に、大冒険をしたことでしょう。それはまた、別の機会に聞かせて下さい。あなたの主人公の体験は、ぼくのネスとは違った、もうひとつのストーリーです。それは、ぼくのネス以上に劇的かつ愉快なのかもしれませんので。

トンスラ・ブラザーズに会いたい……語り手“はんだまさし”

INDEX

さくいん

あ

アーバンゾンビ……………51
 アーマーガエル……………51
 アーモンドもなか……………53
 アイスキャンデー……………65
 あおのり ……………26、95
 あくしゅうゴースト……………90
 あくのねずみ……………90
 あくまのキッス……………91
 あくまのディープキス ……………127
 あつくもえるてき ……………121
 アップル・キット27 ……、109、131
 あつめのフライパン ……………39、57
 あな抜けネズミ……………21
 あなのぬし……………67
 あのおれ……………90
 あばれゴート……………45
 あばれんぼうコップ……………84
 あやかしのレコード……………69、103
 アリアリブラック……………16
 アリアリレッド……………51
 あるくキノコ ……………25、47
 あるくめ……………29
 あれ……………51
 あんしんボム ……………127
 アンドーナッツ博士
 ……………47、48、109、129
 アンブラミ・ミンチ ……………65

い

イーグルランド ……………6
 イースーチー……………88
 いいフライパン ……………57、69
 いいバット ……………31、69
 いかりのプラグ……………72、103
 いけないキノコ ……………56、75
 いちごとうふ ……………74、78
 いなずま・あらし ……………91
 いのちのうどん……………57
 いのちのつものぶえ……………53、118
 インスタントエナジーマシン…49
 インスタントガッツ……………95

う

ウィンターズ ……………43、84、112
 うさぎごのみニンジン……………92
 うしなわれしきおく……………73、103
 うみたてたまご……………26、31、95
 うらカンポー
 ……………53、79、92、95、101、104
 うわきなダイス ……………127

え

エアガン ……………39、46
 エーゴステッキ……………118
 エスカルゴ運送 ……………22、73、105
 エデンのうみ ……………124
 エナジーロボ ……………111、113
 えはがき……………53
 エレキスピリット ……………115
 エレシヨッカ……………91
 えんそくランチ ……57、65、69、79

お

おあいそユーホー……………59、103
 オエップ……………50
 おおきなおまもり……………53
 おおけのせきぞう ……………100
 おたずねものムシ……………58
 おちゃめなサムくん……………40
 おちょうしものキット……………12
 おとなのドリンク…69、79、95、104
 おとのいし ……………10、35
 おにラフレシア ……………107
 オネット……………6、11
 オネット警察……………19
 オネット市役所 ……………14、15
 オネット図書館 ……………113
 おもいこみストーン ……………117
 オレナンカドーセ……………45、103
 オレンジ・キッド ……………27、112
 オレンジジュース…13、22、26、31、
 39、57、65、69、72、85、92
 おんしらずなイヌ……………12、25、45
 温泉……………56

か

カーペインター……………30
 カーボンドック ……………121
 かいりきベア……………34
 かいりきベア・セブン ……………80
 ガウス先輩……………46、112
 カオスシアター……………26
 かがやきのコイン ……………118
 かがやくおまもり……………95
 かぜぐすり ……………13、31、39、69
 かたとにちからバット ……………113
 カップめん……………79、104
 カナ・リ・タコ ……………132
 カビクサイマン……………40
 ガミガミレディ ……………25、65
 カミメザウルス ……………117

カロリーブロック ……………39、69
 かわいいトムくん……………40

き

キアイ(PSI) ……………19、128
 ギーグ ……………9、56、76、115
 きくばりユーホー……………97
 きついわに ……………107
 きままなニイサン……………25
 キャッシュディスク(ペンサー(CD))
 ……………13、101
 きゅうきよくバット ……………118
 休憩用のイス ……………101
 恐竜 ……………109、117
 恐竜博物館……………63
 きよだいアリ……………16
 きよだいキノコ……………79
 きよだいなモグラ ……………34、35
 きよだいねずみ ……………90、91
 キラーカップ……………69、103
 きんのうでわ ……………69、85
 ぎんのうでわ……………53、57、69
 金歯で眉毛がつながっている人
 ……………73

く

くちばし岬の別荘……………15
 ぐちゃぐちゃ……………55
 クッキー……………22、26、39
 グミ族 ……………108、117
 グミドリアン ……………113、117
 クラーケン……………93、128
 クラーケンのスープ……………85
 クラッシュビーム ……………101
 クルーン……………29
 ぐるめどうふマシーン……………74
 クルルーン ……………110
 クルンクルーン ……………115
 グレートオレンジマシーン……………27
 グレートフルテッドの谷……………26
 グレープフルーツ地方……………41
 グレープフルーツの滝……………53
 ぐれたネズミ ……………16、45
 黒ゴマ……………60
 クロワッサン……………31、39、69
 くわがたむし ……………53、57

け

ゲームセンター ……………15、16
 げどげど ……………107
 ケチャップ ……………26、95

けっこうわるいハエ.....55
けっせい39、95
ゲッター52、55、108、125

こ

こうきゅうユーホー.....97
公衆電話.....13
コーヒー.....13、22、26、31、39、65、
69、72、79、85、92、95
ゴージャスなバット85、95
ゴーストさわぎ.....21
交通渋滞.....57
こうもりさま.....80
こうもりさん.....34
こころのあくま128
ゴチラのバット.....79
こなざとう26、95
こまったおじさん.....25
こわれたアイロン26、70
こわれたスプレー.....26
こわれたビームほう.....95
こわれたメカ.....70
コンガリくしやき.....95
ゴンザレス.....50
こんじょうウッダー107
コンタクトレンズ.....62
コンデンスミルク26、95
コンバットヨーヨー104

さ

サーカスのテント41、49
さいこうのバット113
サイコシールド112
サカナにんげん106
サカナにんげん・あに.....107
サターンバレー.....52、129
さつたば.....36
さっちゅうスプレー.....39、53、69
さとりのべんとう.....91
サブマリン104
さびのもと.....26、39、70
さびのもとスーパー104
サマーズ79、83
サマーズふうパスタ.....85
サルのみもち105、113

し

CD男.....118
シェフのおすすめ.....85
シェフのフライパン69、85
ジェフ.....42

しお26、95
しずくのペンダント131
しずけさのコイン.....79
ジッパヒトカラゲ127
自転車.....21
しばきひびわれ100
ジミなにいさん.....25
シャーク団.....14
しゃべる岩115
ジョージ・モッチー.....60、66、131
ジャイアントステップ
.....10、14、119
白ゴマ.....60
ジロリンガ132

す

スイスイ111
スーパースターマン111
スーパーリング.....53
スーパーバズーカ113
スーパーボム70、95、104
スカイウォーカー.....49、79、84
スカラビ.....93
スカラビのバザー.....94
スカラビ文化博物館.....86
スキップサンド
.....13、22、26、31、39、57、65
スケルピオン.....59
スケルピオン・デッド97
スターストーム108
スターマン111
スターマン・せんぞ.....132
スターマンのむすこ9
すっきりハーブ.....31、39、53、57、69
すっごいヨーヨー69、72
すてきなフライパン101
スティック・クラブ.....85、86
ストーンヘンジ.....43、112
ストーンヘンジ遺跡.....47
ストロング署長.....19
スネークえもじ100
スノーウッド寄宿舍.....43
スパイシーほしにく113
スパイダー!80
スパイダー!!!!100
スフィンクス.....97
スペーストンネル.....49、131
スリーク.....38
スリング.....54
スリングショット.....22

せ

ゼイタクほしにく118
せきぞうのもとじめ100
セマイケンド牧場.....30

そ

そぼくなヨーグルト113
そまつなパン113
ゾンビ.....38
ゾンビドッグ40、51
ゾンビホイホイ.....50
ゾンビワールド.....41

た

だいウッダー.....29
たいしたことないもの.....38
だいちのペンダント125
ダイヤのうでわ.....85、104
ダイヤモンド.....67
ダイヤモンドドッグ121
たかいみず.....79、101、104、118
タカのみ.....97
タコけしマシン.....76、112
タス湖のタッシー.....43
タッキー.....13
タッシー.....46
タッシーウォッチング隊.....46
たのしいフライパン.....79
タバスコ26、95
旅のお守り.....18、26、53
ダブルスキップサンド79、92
ダブルバーガー69、72
たらい・ジャブ.....60、74
ダンジョン男47、99

ち

ちえのりんご113、129
地底大陸115、117
チビ8、125
チャップスティック.....89
チュージ・モッチー60
ちょうねんじゅのみ.....56
チョコチップ26、95
ちょっとカギマシン.....42
ちょっとくさゴースト.....40

つ

ツーソン.....19
ツーソンのホテル.....24
ツーソン病院.....57
つっぱりダック45、67

ツナマン……………67
つよいあるくめ ……56、75
つよいぬいぐるみ……………85
つよいわに……………84

て

DXスターマン ……111
ディフェンススプレー…26、70、95
デザートウルフ……………59
鉄のコケシ……………80
鉄のタコ ……29、76
デパートのかいじん……………69
デヘヘヘラー ……115
デヘラー……………54
テレポート ……74、95
でんきウナーギ ……106
てんぐどの……………91
でんげきバチバチ ……115
でんげきビューン ……127
てんしのフライパン ……118
電話……………56、101
電話……………105

と

どうぐやのかばん……………26
どうのうでわ……………26、31、39
ドームク・イージー……………111
ドームク・シニア……………111
時のかなた……………99、117
トクのヌマ ……106
どくへび……………95
トサカナン……………59
ドザガナン……………97
図書館 ……11、55
どすこいおとこ……………84
どせいさん……………52、113、129、131
どせいさんのコイン……………57
とてもいいバット ……39、69
トト……………86
トニー……………43、112
トポロ劇場……………62
ドムーク・イージー……………103
ドラゴンパウダー ……113
ドラッグストア……………13
トラベリング・バス ……36
とりつきゾンビ……………51
トレーシー ……6、125
どろつきゾンビ ……51、55
トンスラブラザース
……………26、36、68、78
トンチキ ……26、36、124

な

なぞのゲイジュツ……………73
なまいきボーダー……………12

に

にくいカラス ……12、45

ぬ

ぬいぐるみ……………69
ヌスット広場……………22
ぬれタオル……………57、65、95

ね

ねちっこいナメクジ ……106
ねばねばマシン ……50、92

の

のろいのえもじ ……100
のろいのメーク ……121

は

ハイパービーム……………70
はえみつ ……50、55
ばけテント……………50
バズーカほう ……101
バスステーション ……23、36
バターロール…13、22、26、39、69
ハッピーハッピー教……………30
ハッピーハッピー村……………30
バッファロー ……57、59
バナナ ……26、31、69、95
はねっかえりキッド……………12
パパ ……6、8
ハブラシ……………69
ハラペコザウルス ……117
バルーンモンキー ……46、79、112
ハローウィンやろう……………40
ハローグッドバイ兄さん……………73
パンチョ兄弟のロット……………58
ハンバーガー…13、22、65、69、72
バンバンガン……………46

ひ

PSI ……60
PKおとこ ……121
PKおとこ・かくうえ ……121

PP……………54
ビーナス……………68
ビーナスのサインいりバナナ…91
ヒーラー ……14、73
ヒーリング……………60
ヒエログリフの写し……………89
ヒエログリフ……………89
ピカール,G.H……………14
ピッキー ……8
ビッグフット ……48、80
ひとくちユーホー……………29
ひびわれおとこ……………89
ピラミッド……………97
ピンククラウド……………92、119
ヒント組合……………22

ふ

ファイアスプリング ……120、122
プー ……76、87
フーセンガム……………46
フォーサイド……………57、62、77
ぶきみボール ……115
ブタのはな ……95、96、105
ブタようかん ……131
ふつうのバット ……13、22
ブッシュ病院……………14
フライパン……………22、30、35
フライングマン ……125
プラチナのうでわ ……85、95
フランキースタイン 2号……………17
フランク……………14
フランクリンバッジ…33、69、91
フリーズ ……66、92、116
ブリック・ロード ……47、101
プレーンわに……………51
ぶんどき……………69
ブンブンーン ……9、125

へ

ペテネラ・ジョバンニ……………62、73
へび……………95
へびぶくろ……………95
ヘリコプター……………78、106
ペンシルロケット
……………39、48、70、95、104
ペンシルロケット 5 ……70、95、97
ペンシルロケット20
……………101、108、118

ほ

ほうしヘルメット……………39

ポーキー……………7、31、64、93、125
ホームシック……………54
ホームズキャップ ……31、46
ポーラ……………19
ポーラスター幼稚園……………22
ポーラのパパ……………24
ポーラのママ……………23
ボクの場所……………10
ほしにく……………79、101、104
ポテトフライ……………13、22、69
ホテルオネット ……14、16
ホテル・ド・サマーズ……………85
ホテル前の女……………41
ほのおのペンダント ……131
ボム……………39、70、95
ポリスマン……………25
ボルヘスの酒場……………78
ボロのバット……………8、13

ま

埋蔵金 ……60、66
まきへび……………12
まきへびドライ……………67
魔境 ……105
マグネットヒル……………92、119
マジカント ……124
マジックケーキ……………87
マジックトリフ ……57、96、108
マジックバタフライ ……54、99
マジックプリン ……124
まっかなリボン ……53、69
マッドサイン ……65、84
マッドタクシー ……65、84
マッハピザ……………22
マニマニの悪魔(黄金像)
……………20、32、38、56、73
まふうじのコイン ……113
まぼろしろうじん ……88、99、124
ママ ……6、125
まめのコロッケ……………95
まもりのコイン ……69、92
まもりのリボン……………69
まよけのコイン……………85、104
マル・デ・タコ……………97
マンダラふりかけ……………91
マンモスバーガー ……118

み

みず……………91、92、95
ミスターのバット……………57、69、72
ミスターのぼうし……………13
ミタ・メ・タコ ……111

みはりロボット……………77
ミルキーウェル……………56、119

む

ムーンサイド……………70
むくちなおすほん ……109、112
むこうみずなナメクジ ……16、47
ムジカ……………69
ム修行……………88

め

メイドのエツコさん ……75、77
めいわくなオヤジ……………65

も

もときよだいアリ……………67
ものさし……………26
モノトリービル……………63
モノトリー、モノモッチ……………62、73
モロヘイヤスープ……………95

や

やぎバターがゆ……………91
やきゅうぼう……………13、22、69
やすものうでわ ……13、22
やすらぎのコイン ……57、69
やみのペンダント ……131
やりの男 ……101、104

ゆ

ユーレイ ……120
ゆだんロボ……………77
ゆでたまご ……69、95

よ

ヨーヨー……………13
よくないハエ ……40、51

ら

ライスボウル……………89
ライヤー・ホーランド……………7、20、38
ラッキーサンド
……………13、22、26、31、39、72、79、92
ランブーブ……………56
ランマ宮殿……………88
ランマの黒うさぎ……………92

り

リトルサンダー……………91
リボン……………22、31、35
リリパットステップ……………35、119

る

ルミネホール ……119、120

れ

レアおたすねものムシ……………97
レイニーサークル ……47、80、119

ろ

ロイヤルアイスティー……………85
ロボガロン……………72、103

わ

わらいボール……………59
わるぶるモグラ……………34

MASTHEAD

マザー2 ひみつのたからばこ

MOTHER2 YOUNG LITTLE BOY'S WINDING JOURNEY!

1994年11月1日発行

PLANNER AND SUPERVISOR
SHIGESATO ITOI(APE)
HIROYUKI JINNAI(APE)

PLANNER, CO-PRODUCER, EDITOR, SCENARIO WRITER AND DIRECTOR

MASASHI HANDA(JK.VOICE)

PLANNER AND EDITOR

TAKEO SAKAMOTO(ASCII)

ART DIRECTOR

HIROSHI TAMURA(SAKANA STUDIO)

LAYOUT AND DESIGN

RISA MOTOYAMA(SAKANA STUDIO)

WRITER ON "A TRUE TREASURE BOX"

ASSOCIATION OF RESEARCHES IN TO "MOTHER2"

ILLUSTRATOR ON CHARACTORS AND FREEHAND MAP

SHUJI IMAI(PLUS PLUN)

DEGITAL MONTAGE ON BUILDINGS, AND SIGHTS

KENJI SAWA

ILLUSTRATOR ON TOWN MAP AND "STARMAN"

YOSHIE SAKURAI

DEGITAL MONTAGE ON MOONSIDE, MAGICANT

SHUICHI OHKI(ASCII)

DEGITAL MONTAGE ON DOSEISAN FONT

KAZUAKI MOCHIMARU(ASCII)

DEGITAL MONTAGE ON SUBJECTS

FUJIMI NAKANO

DOSEISAN FONT DESGNER

SHIGESATO ITOI(FROM APE)

CLAY MODEL ARTIST

MR.TOTTORI(FROM APE)

NOBUYASU MAKINO(SAI KOBO)

ILLUSTRATOR ON SUBJECTS

BENIMARU ITOH(FROM APE)

PHOTOGRAPHER ON SUBJECTS

FUMIYO HANDA

OTHER PHOTOGRAPHS

ORION PRESS

AMERICAN PHOTO AGENCY

CO-EDITOR

JUNKO FUKUDA

ASSISTANT EDITOR

MAKOTO AKIYAMA(ASCII)

MIKI NISHIDA(ASCII)

TAKASHI YONEDA(JK.VOICE)

SPECIAL THANKS TO

SHIGERU MIYAMOTO(NINTENDO)

APE

PRINTED BY

DAINIPPON PRINT CO,LTD.

STARRING

NETH,POLA,JEFF,POO,TORACY,MAMA,PAPA ON TELEPHONE,CHIBI,POKEY,PICKY,AMBRAMI,LARDNA,LIER HORLAND,G.H.PICCAR,FRANK FLY,POLA'S PAPA,POLA'S MAMA,TONCHIKI,APPLE KID,ORANGE KID,TONZURA BROTHERS,CARPINTER,GEPPU,DOSEI-SANS,DR.ANDORNTS,BRICK ROAD,TONY,GAUS,SHOJI MOTCHIE,TYUJI MOTCHIE,MONOTOLY,TARAI JAB,MONKEYS,PETENERRA JOBANI,VENUS,RICEBOUL,ETSUKO-SAN,MAGIC-CAKE LADY,CAPTAIN AT TOTO,CHAP STICK,YE-SU-TIE,RAO-PHANTOM,RAMMA GIRLS,DUNGEON MAN,MAN OF THE LANCE,GUMIS AT JUNGLE OF EVIL,GUMIS AT THE UNDERGROUND,DEVIL THE MANIMANI,AND GYIYG

発行人 小島文隆

編集人 塩崎剛三

編集長 浜村弘一

副編集長 田原誠司

発行所 株式会社アспект

〒151-24

東京都渋谷区代々木4-33-10

電話 03-5351-8191

編集 月刊ファミコン通信編集部

出版業務 中尾敬子

出版営業 後藤 剛

■ゲームの内容に関するご質問については
お答えできませんので、ご了承ください。

本誌の内容についてのご質問は、祝日をのぞく毎週火曜日から
木曜日の午後2時~4時のあいだに、☎03-5351-8223まで。

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは
全部について(ソフトウェア及びプログラム含む)、株式会社
アспектから文書による承諾を得ずに、いかなる方法におい
ても無断で複写、複製することは禁じられています。

©1994 Shigesato Itoi/APE inc.

©1994 Nintendo

©1994 ASCII CORP.

スーパーファミコンは任天堂の商標です。

定価はカバーに表示してあります。

ISBN4-89366-287-2

●1188705

Printed in Japan

MOTHER 2

ほんとうの
ひみつの
ふくろとじ

ひみつ1
ひみつ2
ひみつ3

- ひみつ1 [MOTHER2]35の謎・回答
- ひみつ2 ネスたちが見つけた損なったアイテム集
- ひみつ3 全記念撮影場所

ここからていねいに切りはなしてください



ひみつ
1[MOTHER2]
35の謎・回答

A TRUE TREASURE BOX

QUESTION 1

ブンブーンは、なぜかぶと虫なの？

ANSWER

我々は、『MOTHER 2』研究委員会である。この世界における森羅万象の謎を、研究、考察し、解明することを目的として発足した。今回、浮かび上がったさまざまな謎を、我々独自の観点から解明する。まずはブンブーンに関する謎。

一応「かぶと虫ではない」などといっているブンブーン。10年後の未来とはいえ、かぶと虫が話したりするのは、どう考えても不自然。宇宙人だったら何でもありかもしれないが。我々は以下のように推測する。

じつは10年後の未来では、ブンブーンはギーグ・レジスタントの英雄(もちろん人間)なのだ。これは、スターマンのむすこの言葉にもある。タイムマシンも発明されていた。発明したのはもちろんアンドーナッツ博士。英雄のブンブーンは、ギーグに侵略されていた国々の信任を得て、伝説の少年探しのための時間の旅の代表に選ばれたのだ。しかし問題があった。10年後のタイムマシンも、人の身体をそのまま転送することはできない。ネスたちとは違い、転送するには虫ぐらいの小さな身体にならねばならない。そしてブンブーンはかぶと虫を選んだのだ。

QUESTION 2

ブンブーンは、なぜあっけなくポーキーのママに叩かれて死んでしまうの？ スターマンのむすこにはあんなに強いのに。

ANSWER

はっきりいうと、ブンブーンは防御力が極端に低い。にくいカラスにあっていたら、すぐに食べられていたかもしれない。攻撃力も高いのではなく、ただスターマンのむすこの弱点を知っていただけだ。

スターマンのむすこの最大の失敗は、ブンブーンの防御力のなさを把握していなかったこと。最初にPKサイコシールドΣでPSI防御をしているにも関わらず、PKファイアーにこたわってしまった。もし、最初からブンブーンだけを狙っていれば、ネスは地球の危機も、自分に秘められた能力も知ることもなく、オネットの平凡な少年～大人になっていたことだろう。

QUESTION 3

写真屋はどこから降りてくるの？ どこでスタンバっているのかなあ？

ANSWER

じつは、この写真屋、ネスが10年後、自ら注文した時間写真屋なのではないか……という仮説が現在、当委員会では支配的である。

彼は10年後、自分の活躍によって平和のままである生活のなかで、昔のことを忘れかけていた。そのとき偶然にも、大スターとなったトンズラブラザーズに会ったのだ。一杯飲みながら昔話に花が咲くうちに、自分の冒険を記録した写真がないことに気付いた。そこで、思い出をこれからも残すために、この時間写真屋(タイムマシンの普及により生まれた新商売。当然値

段は法外)に出張してもらうことにしたのだ。

ネスは、ちょうどネスが通りかかる場所と時間を写真屋に指定した。これによって、成人したネスは、多くの思い出の写真を手にいれることができた。しかしなにせ10年前の話だ。ときどきタイミングがずれて、数カ所は撮り損なったという。

QUESTION 4

てつのタコは誰が置いたんだろう？

ANSWER

てつのタコを、その先にあるハッピーハッピー村に行けないように、信者たちが置いたと考えるのには無理がある。タコを置くと、彼らも通れなくなるからだ。てつのコケシのほうは、間違いなくギーグか手下のスターマンが置いたものだろう。置かれている場所が場所だし。よってここは、ふたつとも鉄でできていることだし、ネスをポーラに会わせないようにするために、やはりギーグの指示でクルーンあたりが置いたもの、と考えるのが妥当だ。では、ウィンターズのそれは？ ジェフをアントーナッツ博士に会わせないように、クルルーンが置いたのだろう。……まさかブリックロードが穴を掘って、南北に往来できるようになるとは考えずに。

では、トライジャブの部屋の手前にあるそれは？ これは、これはこれは！ きっと、おあいそユーホーが、お愛想代わりに置いたもの、なのか!? 研究委員会の主張が破綻しそうになったので、もうひとつの説も紹介しておく。だから気の毒ついてに納得してほしい。

てつのタコは、誰かによって置かれたものではない。それは、地面から自然に生えてくるのだ。だからといって植物などでもない。それがどうして生えてきたり、いったい何かなどとは、金輪際考えてはならない……。

QUESTION 5

オネットのハンバーガー屋の横のごみ箱のハンバーガーが気になってしょうがありません。

ANSWER

このハンバーガーは、隣のハンバーガー屋が捨てたものと考えるのが普通だろう。なぜなら、ハンバーガー屋の女の子のスマイルに、かなり厳しいマニュアル教育をみるからである。きっとアルバイトに違いない女の子が、どの客にもスマイルを投げかけるようなマナーに厳しい店は、ハンバーガーも作りおきするはずはない。ごみ箱のそれは、40分以上たったために捨てられたもの、と考えたい。すぐに拾えば、普通に買ったのとほとんど変わらない栄養があるに違いない。しかし、どうしても食べたくないのなら、ポーラかジェフにあげてしまおう。黙っていればわからないし。

QUESTION 6

エスカルゴ運送はあんな子供(トレーシー)をアルバイトで使うなんて労働基準法違反なんじゃないの？

ANSWER

世界的ビジョンでみると、子供が家計を支えるために働くというのは、とくに珍しいことではない。いまはそれが禁じられている日本でも、ほんの数十年前には、小学生くらいの子供が親を助けて働くのは当然のことだった。さて、ここはイーグルランドだ。この国でも、16歳未満が働いちゃいけないなどという法律はない。トレーシーはまだ10歳だが、じつにしっかりした子供だ。しかも家はポーキー家に多額の借金をしている。エスカルゴ運送は、そんな彼女の家庭事情を知り、彼女を信用して採用したのだ。

QUESTION 7

ピザ屋の配達人ゴンザレスって何者？ エンディングで彼が店の主人ではないことがわかるんだけど。アルバイト？

ANSWER

彼は、いわゆるイメージキャラクターだ。ディズニーならミッキー。ニンテンドーならマリオ、と同じくらいメジャーなキャラクターなのだ。ここイーグルランドでは常識なのだが。だから配達員はみなゴンザレス。

マッハピザのオープン時は、アルバイトに着ぐるみを着させていた。しかしこれでは夏など殺人的暑さになり、不満が続出した。よって会社側は、イメージにあった人を最初から雇うようになったのだ。大きな頭に濃い顔、濃い髭、短い足、そして山高帽。そして源氏名はみんなゴンザレスで統一。

ところで、ピザってイタリアが本場のような気がするが、なぜゴンザレスなのだろう？ どう考えてもメキシカンだ。イタリアならマリオとかルイーダとかいい名前がいっぱいあるのに。

QUESTION 8

ピザ屋の値段が前もってわからないのはどうして？

ANSWER

ええーっ、あなたマッハピザの値段を知らないんですか？ あれだけCMで叫んでるのに。♪おいしいピザならマッハピザ～ ゴンザレス～も知っている～ スモールヨンパチ ミディアムチューカン ラージはみんなてニーサンツパってやつですけどね。あなたの地方では放送していないのかもしれませんがね。じゃあしょうがないです。

QUESTION 9

うみたてたまごを食べると罪悪感を感じる。

ANSWER

そのような感情を覚える人を何人か知っています。イーグルランドのうみたてたまごって、売り場から離れたとたん、すごく早く成長するんですよ。あっという間にかえってヒヨコになって、えっという間にニワトリになっちゃう。ヒヨコになるまでの時間がわずか1分！ だからすぐに食べなきゃいけない。その、すぐに食べる感じが、白魚の踊りくいやアワビの残酷焼きのイメージを呼び起こしちゃうんでしょね。それとも、1分でヒヨコになるってことは、45秒くらいに食べると、かなり形ができていたりする、その形を想像するからですか？ だとしたら、罪悪感というよりは気持ち悪いです。

QUESTION 10

ハッピーハッピー村でポーラが合流後、彼女が気絶状態で幼稚園へ行くとパパが「ポーラが来たような気がする」というけど、それはポーラのテレパシー能力が関係しているの？

ANSWER

もちろん関係ある、と思われる。気絶状態の精神は、死んでいるわけではない。いわば夢を見てるようなものだろう。ポーラのような特殊能力を持っている場合、ある特定の場所や人に、たとえ意識がなくとも夢のなかから思念をとばすくらいは自由にできるのではないだろうか。

もしくは、パパが、それまで一緒にいたネスから、ポーラの気配を感じとったのかもしれない。だとしたら、すばらしい父性愛ではないか。

なおかつそんな会話を発見し、質問してくるあなたもエライ。

QUESTION 11

“2時間パパ”はネスの受信電話の番号をどうやって知ったのか。

ANSWER

2時間パパに加え、デリバリー業者が、なぜ受信電話の番号を知っているのか、という謎がある。しかしこれらについては答は簡単だ。アップルキットが教えたのだ。受信電話はもともとは彼の持ち物だ。だからマッハピザとエスカルゴ運送到に電話番号を連絡しておいたのだ。エスカルゴには妹のトレーシーが働いている。彼女からパパに電話番号が伝えられても、なんの不思議もない。アップルキットがエスカルゴ運送到を知っていたのは、グルメどうぶマシンを送るときに、同運送到の“ウツカリ特急便”を利用したことで証明されている。

問題なのは、アップルキットから受信電話をもらう前にかかってくる電話だ。とすると、ネスは旅立つときに携帯電話を持っていたことになる。おそらく基本料金がネスの所持金にしては高すぎた。家は借金だらけで負担をかけたくない。……だったら子供のくせにそんな生意気なものを持たなければいいが、きっと、ママが気づかって持たせたに違いないと推察すると、そうも突き離せない。アップルキットの受信電話は渡りに船だったのかもしれない。

ちなみに、ジェフとプーも、受信電話を標準装備していたようだ。彼らにしたって電話料金がバカにならないので、ネスに会ってからは彼らの電話を封印してしまっている。それにしても問題なのは、パパがなぜ彼らの電話番号を知っていたかだ……。

QUESTION 12

穴抜けネズミの母はどうして自分の息子を他人に貸し出すのか？ お金も取らずに。

ANSWER

穴抜けネズミの母は、ネズミ界の星一徹である。穴抜けネズミが得意とする迷路抜けは、二子相伝（本当は一子相伝）の厳しい修業のもとに会得できる技なのだ。その修業に敗れたネズミたちが、くれたり、悪の手先になったりしたのとキミは戦ってきたはず。一方、穴抜けネズミの母が課した困難な修業を息子たちは見事にこなした。彼らは、いわばネズミのエリート種族なのだ。

道を極めた者たちは、人に対しては非常にやさしい。母は彼らの極めた技を、ただ人に見てもらいたいがために、息子たちを人々に提供し（しかも無料で）、息子たちもそれにこたえる。そのうえ、選ばれなかった息子は、自分も連れて行ってほしいと懇願する。道を極めることのみを至上の幸福とする彼ら、利用しないのはかえって人の道にはずれるのである。

QUESTION 13

トニーの誕生日プレゼントのクッキーを本人の目の前で取ってしまうのは、人としてひどい。

ANSWER

この件に関しては、ジェフも非常に反省しているはずだ。彼が自らの意志でこの横暴な行為をおこなったとは思えない。きっと見えない力が彼をそうさせしめたのだ。たとえば、△印のついた✦ボタンと赤いボタンの力によって……。その見えない力も、クッキーを取ってしまったから後悔したに違いない。「ひどい」という前に、この質問をしたキミも反省しているだろう。

QUESTION 14

ジェフの友だちのトニーはほんとにホモなの？

ANSWER

この謎に関しては、もっとも多くの説が紹介され、議論の時間を費した。当委員会は、以下のトニーの発言から、彼の心理を分析した。

①ジェフが寄宿舎を出るときのセリフ「さあ、ぼくをふみだいにして このフェンスをよじのぼるんだ。とりあえず……さよなら。」

②ストーンヘンジで救い出されてからのセリフ「ジェフ！ ジェフーッ！ ばかばかばか！ ジェフ！ ぼくを……たすけにきてくれたんだね！ ジェフったら！ ネスくん？ ぼくおおむかしからのジェフのしんゆうのトニーです。」

③そして最後のトニーの手紙より「(前略)はやく あいたいよ。きみの げんきなかおを いっこくも はやく みたい。きみの めがねのくもりを ふいてあげたい。(後略)」

①から感じられるのは、同姓愛よりも男同士の友情ではなかろうか。自ら、「ぼくを踏み台にして……」というくだりに、ちょっとした友情を越えたなにかは垣間みられるが。②では、ばかばかばか！ と3回も続けるあたり、かなりの愛情の裏返しを感じとることができる。さらに、ネスに対して「大昔からの親友」と名乗り、優越感を表現する。男しかいない寄宿舎にありがちな、友情と愛とを混同した複雑な感情といえようか。③でその感情が決定的なのは、「めがねのくもりをふいてあげたい」というくだりである。ここでコンプレックス的愛は、献身を通して真実に近づいた。

結論をいうと、トニーは最初からホモだったわけではない。親友であったジェフと長く離れる間に、友情が愛へと転換していったのだ。気付いていないのは、とうのジェフだけである。トニーの手紙を見せたときのリアクションがそれを物語っている。

QUESTION 15

アントーナッツ博士の奥さん、そしてジェフのママは、今どこにいるのか？

ANSWER

今回の話のなかにはまったく登場しない。しかし存在するのは確かだ。なぜか。

アントーナッツ博士は、ジェフとは10年来会っていない。ジェフの年齢をジェフと同じ12～13歳と設定すると、彼がまだ幼児のころ別れたと思われる。ジェフが寄宿舎に入ったのは、おそらく10歳を過ぎてからのことだろう。彼自身が自ら手続きをして入舎したとは考えにくい。寄宿舎の生徒を見ればわかるが、誰もがネクタイなどを子供のうちからまく、いかにも育ちのよさそうな少年たちである。天涯孤独な少年がひとりて手続きと面接をして入舎を認められるはずがない。というわけで、アントーナッツ博士の奥さんは存在する。そして彼女はかなりいい家柄の出身であると考えられる。

で、今どこにいるのか？ フォギーランドはウィンターズの、どこかの町だろう。ジェフがフォギーランド以外の国からやってきた留学生とはとても思えない。科学バカの彼が、他国の人とコミュニケーションを簡単にとれるとは思えないからだ。奥さん、そしてジェフのママの居所は、今回は登場しなかったウィンターズの町、と以上の点から推測される。

QUESTION 16

どせいさんって宇宙人？

ANSWER

「どせいじん」ではなく「どせいさん」と呼ばれているところが、問題ですね。当委員会の見解としては違います。どせいな人々と言わせても

らいます。えーっ、説明が非常に難しいので、例を出します。彼らは、“アルジャーノン”なのです。わからない男の人は、近くの18~25歳くらいの女性に聞きましょう。どせいさんは、“アルジャーノン”な人たちのイーグルランドにおける種族です。よって、宇宙人ではありません。ものすごい科学力をもっていますが、それを発揮するためには、限りなく“アルジャーノン”的普通人の助けが必要でした。今回はアンドーナッツ博士とアップルキットがその～的普通人だったのです。

QUESTION 17

さばくのダンジョンのもぐらはなぜナンバー3にこだわっているの？

ANSWER

彼らはじつはみな兄弟なのではないか、という説が有力だ。兄弟というよりは、五つ子といったほうがいいたろう。彼らも以前は仲のよい兄弟で、誰が一番強いかなどということを決めるのはおかしいと思っていた。みんな同じ。

しかし穴の主として暮らしていくうちに、同じなかでも一番中くらいなのは誰か、という本末転倒な価値観が彼らに芽生えはじめた。5人(匹)の真ん中、つまり3番目が、最大の価値、ステータスになったのである。3番目を知りたいと思っているところに、ネスが紛れ込んできた、というわけだ。実際は、みなまったく同じ強さだ。しかし最後のもぐらももっとも3番目っぽく感じられるのはなぜだろう？

QUESTION 18

なぜアップルキットはゾンビのことを知っているんだろう？ テントがあることを知っているの？ 都合よくタコけしマシンを発明するの？

ANSWER

アップルキット自身は気付いていないだろうが、ポーラがいつも彼にテレパシーを送っていたと推測される。その根拠は以下のとおり。

彼女のテレパシー能力は、それまでに見てきたように、どんなに離れた人にも、対象が決まっていれば通じる。なにせまだ会ったこともないのに、遠く離れた国に住むジェフにも通じたくらいだから。アップルキットは、ポーラの家であるポーラスター幼稚園のご近所さん。当然顔も知っている。であるからして、彼にテレパシーを送るのは、いとも簡単なことなのだ。

ポーラは、ネスに内緒で問題が起こるたびにアップルキットにテレパシーを送っていた。いわくゾンビを退治するにはどうしたらいいだろう。いわくモノトリーの客にはとんでもないものを食べたがる人が多い、なにかへんな食べ物ができる機械はないだろうか……。

ここで“タコけしマシンのときは、ポーラはいなかったじゃないか”とツッコミが入ることだろう。簡単だ。ネスがポーラを助けに行くまで、ポーラはネスにテレパシーを送り続けているのだ。ネスがピンチになったとき、彼の気持ちを察したのだ。タコを消す機械があれば、ネスがやってこられる。ポーラはそれからアップルキットにテレパシーを送ったのだ。

それにしても、テレパシーを送られてからわずかの時間でさまざまなマシンをつくってしまうアップルキットは、天才といえよう。

さて、ここにもうひとつ、強引ともいえる説が存在する。彼は「直感的に、むしように、そういうものを発明したくなってしまおう」人ではないか。つまり、何に使えるかわからないけれど、“タコを消すマシン”や“ゾンビを捕まえる道具”を、感性のおもむくままに作ってしまう。そういう運命の人なのだ。

まったく強引な説だ。しかし、このほうがもっともらしく聞こえるのはなぜだろう？

QUESTION 19

フォーサイドのペテネラ・ジョバンニっていったい何者？

ANSWER

この謎に関しては、『MOTHER 2』開発室から極秘資料を入手した。ペテネラ・ジョバンニとは、実在する自転車競技選手の名前だ、イタリアの。作者の糸井氏は、1964年の東京オリンピックに出場していたこの選手の名前を聞いたとき、いたく、えらく、非常に気にいってしまった。名前を。そう名前だけ。使いたい使いたい、その時と場所と機会がくるのを待つこと30年！ ついにここにパン屋の2階にいる濃い男として誕生させたというわけだ。

だから、何者、と聞かれても困る。パン屋の2階に居候している、ものを大切にするプーターロー。砂漠でおばあさんの形見のコンタクトレンズを落とし、見つけてくれたお礼に、5年間使っている靴下をくれる、ありがた迷惑なやつ。当委員会でもこれ以上、彼にこだわるのは意味がないのでこれくらいにしておく。ところで、ペテネラのくつしたって、使いましたか？

QUESTION 20

恐竜博物館に展示してある恐竜の骨は、上までちゃんと書いてあるのかなあ。

ANSWER

この質問は、質問自体がおかしい。書いてあるの、とは何事か。それじゃこの恐竜の骨は壁画か!? 壁画を化石として展示してあるってのか？ それはフォーサイド恐竜博物館に対する侮辱だ！ これはれっきとしたスカラビで発見された恐竜の骨である。あなたも恐竜を見たのだろう。それなのに、なぜこのようなことをい

うのか、まったくわからない。

……などといって論点をずらしました。それ以上は聞かないで下さい。

BY ライスボウル

という返事が帰ってきた。よって当委員会もこれ以上のツッコミは控えたい。

QUESTION 21

フォーサイドで倒れているトンチキさんの回りに集まっていた野次馬はどこから来たの？ どこへ去って行くの？

ANSWER

黒い服のおばさんは、デパートで“見てるだけえ〜”の買い物？をしていたところ、浮浪者が倒れているとの情報を、酒場の隣のおばさんにポケベルで教えられて走ってやって来た。で、またデパートに戻った。隣のおばさんは、家で連続ドラマを見るために帰った。目が大きな男は、デパート裏の塀向こうを覗いている人物。頭に飾りをつけた女は、デパート裏の塀向こうを覗いている男を観察している人物。このふたりは、なんでも覗き見るのが好きらしい。きれいな女性も、じつはトポロ劇場のオーナー。めがねをとって、一応変装して駆けつけた。そしてレゲエくんは、町の北のはしに立っている“キチンとした”男。トンチキさんが何か金めの物をもっていないか見に来たというわけ。

しかし、ここでの注目点は、彼らのプロフィールよりも、彼らが三々五々去っていくことである。すぐにボルヘスの酒場に入ってしまったのは決してわからないだろう。少しずつ彼らが見切れるように北へ南へ移動しながら、トンチキさんがいた場所に戻る動作を繰り返してみよう。ひとりずつ、いなくなっていくから。

QUESTION22

なぜフォーサイドには車が走っていないの？

ANSWER

モトリー氏がフォーサイドで活躍しはじめから、輸送機関はもっぱら空の便になった。彼自身ヘリコプターを所持し、世界をまたにかけて商談をおこない、取り付けた商品はそのままエアバスでフォーサイドへ。大きなビルがそびえながらも、多く残った公園や広場をそれらの発着地にしているのだ。これらの商品の占める割合が高まるに連れ、市民は車の必要性を感じなくなっていく。やがて市の議会でフォーサイドへの自動車の乗り入れは全面的に禁止される。グレイハウンドも町の入口までしか入れない。これによって交通渋滞や公害が一気に解消されたのである。道路にセンターラインが引かれているのは自動車が走っていたころの名残だ。標識などはすべて道路から撤去されている。

町をきれいにし、なおかつ発展させたモトリー氏は、市民の大半から支持された。

以上が、当委員会の『フォーサイド昔と現在』に記された『謎』の答えだ。当委員会が断定したので、それ以上の質問は避けるように……。

QUESTION23

ムーンサイドの金歯の眉つながりの人にどんな意味があるのか？

ANSWER

エー、ムーンサイドに関しては、わかる人とわからない人がはっきりしていると思われれます。意味不明なセリフ、会話、行動、人、色、どれもこれも、ひとことではいえず、イッチャってます。イッチャったことがない人は、よくわからないと思います。イッチャうとは、幻影を見て

いる状態、といえはわかりやすいでしょうか。この場合、ネスは幻影マシーンによって幻影を見せられていたわけですから、まさしくイッチャってる状態だったのです。ほかの方法でイッチャう人もいるらしいのですが、子供は（大人も）知らなくてもいいです。

とまあ、そんなムーンサイドでは、言葉は遊びの域をでません。金歯で眉がつながりという言葉は、ネスの心のなかで印象深い想念の塊でしかないのです。彼がいつ金歯で眉つなかりに強烈な印象を持ったのかは定かではありません。もし、ツルピカで鼻の穴の直径が3センチというイメージが強く残っていれば、黒い人はツルピカで鼻の穴の直径が3センチだったでしょう。

いずれにせよ、イッチャってる人の話ですから、あまり気にしないほうがいいでしょう。この世界のことは、あまりわからなくてもいいようです。

QUESTION24

スリークのサーカステントにいる人たちは、いったいつまでそこにいるつもりなんだろう。ゾンビ問題はすでに解決しているのに。

ANSWER

彼らは以前はゾンビに泣かされながら、いまやゾンビを見せ物にして商売をしようとしているのだ。バス路線も復旧し、交通は増えた。観光客相手の町の名物としては最適である。

テント内では最初は、このことに関する会議が連日おこなわれるはずだった。しかし、ギングを倒したあとに訪れても、あまり実のある話をしているようではない。なんのことはない、彼らは恐怖の日々とのあまりのギャップで平和ボケをしてしまっているのだ。そして意味のない井戸端会議を繰り返すだけの日々を過ごしているだけ……。

ゾンビたちの恨みの声を聞くたびに、ネスはなぜかちょっと心が痛むのである。

QUESTION25

フォーサイドにあったマザー 3 開発中の看板は信じていいの？

ANSWER

いいらしい。エンディングでも、なんかそんな雰囲気だったし。

QUESTION26

ダンジョンおとこは、なぜカギをかけておく必要があったんだろう？ 彼は他人にダンジョンに入ってほしいと思っていたんじゃないの？

ANSWER

154 彼は誰にでもかまわず入ってきてほしいと考えていたわけではない。当委員会は、そう推測する。自分の身体をダンジョンにしているのだ。自分の胃や腸や肺や十二指腸に人が行き来するのだ。興味本意で入ってきて、ダンジョンを汚すような輩は迷惑なのである。また、ダンジョンのいたるところに設置された看板に、入場する人の知性を求めているようでもある。それでいてプレゼントや休憩イスに、ダンジョンを進む人への慈しみをも表している。最高傑作であるダンジョン内には、選ばれた人しか入ってほしくない。だから入るにふさわしい品性を持った人を選ぶという意味で、スカラビの友人にカギを託したのだ。

だからダンジョン男の中に入った諸君も、いらなくなった道具や生ゴミをダンジョン内で捨てるようなマナー違反は、重々慎むように。とくに生ゴミ。ハンバーガーやスカラビの珍味は腐りやすく悪臭のもとになるので、捨てるならオェップのオリ(?)に投げ込むように。

QUESTION27

プーは、なぜふつうの装備品をつけると力とか能力が落ちてしまうの？

ANSWER

プーは、ム(無)の修業を終え、悟りを開いている。彼はその悟りによって汚れなき精神、そして身体を手に入れたのだ。その精神、身体にとって、俗世間で流通している品々は汚れている。通常の装備品は、彼の本来の力を封じ込めてしまうのである。

ところで、そんな崇高なプーが、いちばん足手まといなのはどういうわけ？ 当委員会A氏は、彼を完全に“さるのきもち”要員にしていた。

QUESTION28

まぼろし老人と老師イースーチーの関係は？

ANSWER

有力なのは、若かりしころの修業仲間という説。ふたりとも先代ランマ王に仕えていた。イースーチーは国の政務を受け持ち、まぼろし老人はさらに仙人になるための修業を続けたのである。プーのところに、まぼろし老人が訪れるのは、おそらくイースーチーにお目付け役を頼まれたからだろう。

QUESTION29

キャッシュディスペンサー(CD)おとこの存在理由とは？

ANSWER

え、利用しませんでした？ そうですよ。買い物できる場所から少し離れているし、「重要

「そうだけどそうでもない……」なんていっちゃってますしね。そのうえ扱い金額と同額の手数料を取っちゃあ、誰も利用してくれませんよね。でもです、こんな暴利な営業をする人間のことも考えて、パパはお金を振り込んでくれるわけですよ。お金なんて余ってもしようがないんだから。パーッと使っちゃいましょうよ。

そうなんです。お金を消費するためにCD男はいるのです。そのために忍者みたいに水中に潜ってがんばっているのです。

QUESTION30

なぜ、物語の後半、お金があまるのか？ ネスのパパは振り込むとき残高を知らないのか。子供にあんな大金を振り込むのはよくないと思う。

ANSWER

パパは心配症だ。電話のたびに休むように勧めてくるし。家は借金をしているけど、それよりもネスのことが心配で、つい多めに振り込んでしまう。お金が余るのは、「あなたの」ネスが倹約家で、CD男もエーゴ・ステッキも使わないからだろう。パパはネスの銀行残高を当然知っている。でも、もし足りなくなっただけでは遅い、そう考えて振り込み続けてくれるのだ。最後にあまったお金は、どうせ借金返済に当てられるだろうし……。

QUESTION31

マニマニのあくまと、ギーグの関係。

ANSWER

二者の関係をもっとも端的に語っているのはゲップーである。戦闘後、ヤツは「ギーグさまが周到に仕掛けた「マニマニのあくま」のせいで大都会フォーサイトはゲロゲロ以上のひどいことになるはずさ……」という。つまりは以下

のような仮説が成り立つ。ギーグは、大侵略を始める前に、多くの手先を人間界に作っておく必要があった。いきなり侵略を始めても、人間の科学力もバカにできない。早くから権力を持つ人間達を自分の手先にしておけば、侵略も楽ではないか。そのための洗脳マシンがマニマニのあくまなのである。

QUESTION32

なぜ、ポーキーは過去の地底大陸に来ることができたの？

ANSWER

ネスたちでさえ、二度と元の世界に戻れないかもしれない覚悟で来ているのに、ポーキーはそのままの外見で最底国に来ている。それが最高に腑に落ちない、という人は多い。

彼が過去の最底国に来れたのはギーグが呼んだからだ。とはいえ、ギーグがなぜ呼ぶ、どうやって来た、という謎に関しては、推測の域をでない。

我々の仮説はこうだ。ギーグにとって、ポーキーはネスの邪魔をする存在以上には考えていなかった。ところがそれらの邪魔はかえってネスたちを大きく成長させただけ。しかも「ちえのりんご」は、ギーグの敗北を予言する。ギーグは焦った。そして予言をくつがえすために、ポーキーを呼ぶという暴挙にでたのだ。まず「じゅうそうび」をまきように送る。ヘリコプターを壊したポーキーはそれに乗り込みサターンバレーへ。完成していたスペーストンネル1号を奪い、ギーグの元へ。そのままの身体で移動できたのは、じゅうそうびのおかげだろう。

QUESTION33

パパの仕事はなんなの？ まきよの商社マンが唯一パパに会った人のようだけど、パパはなぜ、まきよへ行ったんだろう？

ANSWER

パパのプロフィールに関しては、5年前から多くの説が浮上し、まとまった試しがない。当委員会では、以下の事実をまず列記する。

①いつも留守である。／②ネスにお金を振り込むのに家には入金しない。／③ネスがいつ電話しても出る。／④まきよにも行った。

①と④から、彼は世界各地を移動する仕事をしていると推測される。②から、彼はサラリーマンではないことがわかる。サラリーマンなら、給料はすべて自動振り込みになっていて、ママに握られてしまうはずだからだ。③から、携帯電話を所持していると考えられる。そうでないといつも電話に出られるはずがない。

以上の点から、当委員会は、“パパの仕事は貿易商”説を採る。世界をまたにかけ、携帯電話をフルに利用しながら自分の才覚で大なり小なりの商談をまとめ、その関係で収入も不安定。見事に事実と一致するではないか。

それよりも、まきよにパパが行ったことがあることを知っているあなたはエライ。まきよで治療をすると、商社マンがお金を立て替えてくれるが、これを返さないと、最後の最後で家にその商社マンから電話がかかってくる。で、パパにあってそのお金を立て替えてもらった、というのだ。当委員会はあまりの芸の細かさに、大衆酒場“どアホ一代”同様、感動を覚える。

QUESTION34

トンスラはサマーズにいたはずなのに、エンディングではない。なぜ？

ANSWER

トンスラブラザーズがサマーズにいたのは、祈りを捧げているとき。確かにサマーズのショップの前にたむろしている。エンディングでもいいはずだが。しかし、彼らがそこになくても、驚くには値しない。ツーソン、フォーサイドでたまされてライブを強要されていたあいた、さんざん彼らは叫んでいたではないか。

「自由が一番欲しい」って。彼らは自由にツアーをしながら町々でライブをしていく気楽な生活が最高に好きなのだ。そんな彼らが、いつまでも同じ場所にとどまっているわけがない。

ラストのラストに帰って来て演奏してくれるから、いいじゃないか！

QUESTION35

最後に落ちてくるプレゼントはどこから落ちて来るの？

ANSWER

謎3の仮説のが正しいとすれば、写真屋が落としていくと考えるのが普通だ。彼が最後だけこっそり記念撮影していくのは、ママと一緒にアルバムを見ていればわかるはず。このときまでに、彼はオネット、ツーソン、そしてウィンターズにおもむき、3人に縁の深い人から手紙を受け取っていたのだ。

しかし、この場合、より確かな説が存在する。プーのPKサヨナラの結果ではないか、というものである。このPSIは、自分の国に帰るためだけの技ではない。それならテレポートでもいいはずだ。PKサヨナラは、別れの際、仲間たちと縁の深い人たちの心を、物質にする能力、難しくいうと“物質瞬間移動”と“想念の物質化”を同時に行う技なのだ。手紙は、ママ、幼稚園児、トニーのリアルタイムな心情というわけだ。



ネスたちが見つけ 損なったアイテム集

A TRUE TREASURE BOX

困難のすえか、いとも簡単に、かはわからな
いけれど、ネスたちはギーグを倒し、地球に平
和をもたらした。キミたちがどんなグッズやア
イテムを身に付けていたかは知らないけれど、
少なくともぼくのネスは、右のアイテムを見つ
け損なってしまった。これが本当の宝箱、本当
のプレゼントなのかもしれない。だって見つけ
られる可能性が、すごく低いんだから。

どうして見つけられなかったものを知ってる
かって？ ぼくの回りにいるケンジやシンゴや
チンチンが教えてくれたのさ。すごそうな割に
はどうしても必要なものでもない、ってところ
が、どうにも好奇心をそそるんだけどね。もう
一度冒険をしたくなったら、探してみようっと。

●こわれたパラボラ

ルミネホールにいる、ぶきみボールを倒すと、
ごくまれにくれるらしい。これをジェフに夜な
べして修理してもらおうと…。

●ガイアビーム

……とまあ、上のガラクタはこの武器になる
んだって。ジェフの最強の武器だけど、本当に
IQが高くないと作れない。

●おうじゃのつるぎ

プー唯一の武器だけど。見つけるのは本当に
難しい。ストーンヘンジのスーパースターマン
を倒したら、ほんのまれにくれるだけだから。

●ガッツのバット

過去の最底国に住むクラーケンバイオを倒す
と、ごくまれにくれる。このバットを持つと、
ガッツがグリーンと上がるらしい。

●めがみのリボン

ポーラの装備できるグッズのなかで、一番強
いらしい。隕石を取りに行く途中にいるスター
マンセンゾを倒すとごくまれにくれるんだって。

●ほしのペンダント

ファイアスプリングスにいるPKおとこ・か
くうえを倒すと、やっぱりごくまれにくれるら
しい、対PSI最強のアイテム。欲しいなあ。

●メテオニウム

クルーンがたまにくれる。プレーンわにとわ
らいボールがごくまれにくれる。高く売れる宇
宙の石。ただそれだけなんだってさ。

●メテオタイト

クルルーン、クルンクルーン、ミタ・メ・タコ、
カナ・リ・タコたちが、ごくまれ。でかぐちゃぐ
ちゃ、あつくもえるとき、ならまれに、ジロリ
ンガはよくくれるらしい。これも高い値段の石。

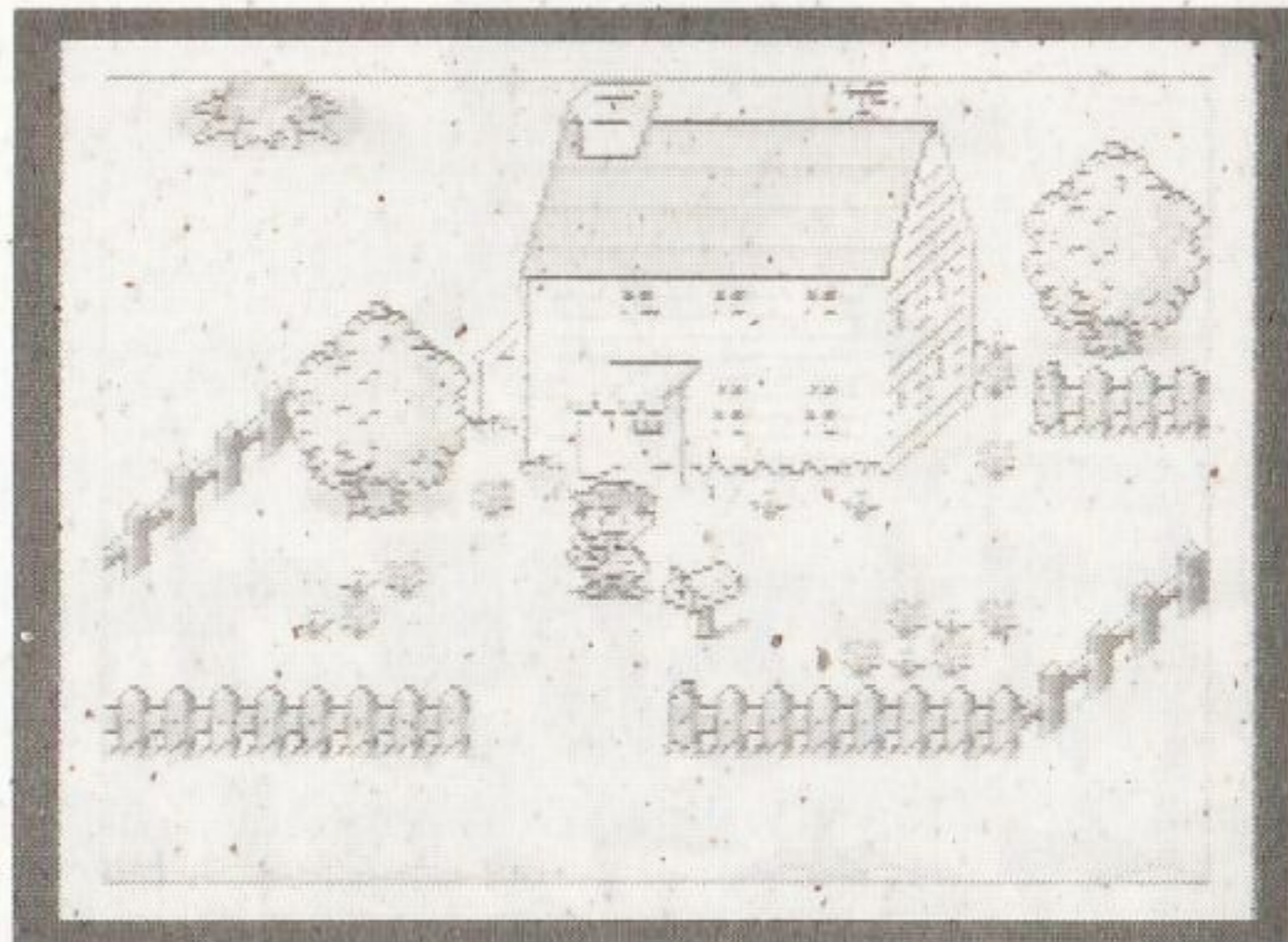
ひみつ
3

全記念撮影場所

A TRUE TREASURE BOX

謎コーナーいわく、未来のネスが派遣した、時間写真屋が降りてくる32カ所のTPOを完全掲載した。

すぐわかる場所もあれば、一定の条件をクリアしていないと降りてこない場所もある。すべてが終わって、ママと一緒に見る写真だ。完全に撮影場所を回りきって、いつまでも記憶にとどめておきたいものだ。



158

NO	TIME	PLACE	OCCASION
1	ブンブーン死、そしてオネット夜明け後	ネスの家の前	マイホーム入口の柵を通過するとき
2	岬の別荘を買ったあと	くちばし岬のボロ別荘のなか	部屋の中央にあるソファに座ろうとすると
3	ツーソンに入ったあと	ツーソンの自転車屋の前	自転車屋に入ろうとすると
4	てつのタコを消したあと	グレートフルデッドの谷、てつのタコの北	橋を渡らず、北の行き止まりに向かえばOK
5	ポーラを助けだしたあと	グレートフルデッドの谷、幽閉されていた小屋の前	裏庭からハッピーハッピー村へ戻ろうとしなければ確実
6	トンズラのナイスにパスをもらったあと	ツーソン、カオス劇場前	ポーラを仲間にして“バックステージパス”をもらって入ろうとすると
7	ウィンターズ夜明け後	テントからタス湖に沿って岬に向かう途中	テントの後ろを通るような遠回りをしなければ確実
8	ジェフのタス湖横断後	ウィンターズ、ブリックロードダンジョン内	[落下物注意]の看板をチェックすると発生する
9	スリークに入ったあと	スリークの北にある墓地で	ひとつだけボツンとある中央の墓を見に行くと確実
10	スリーク北の墓場ダンジョンを抜けたあと	グレイプフルーツの滝の前	ゲップーの秘密基地に入る前
11	ゲップーを倒したあと	サターンバレーの温泉前	温泉の裏側を歩かなければ確実

SOUVENIR PICTURE

NO	TIME	PLACE	OCCASION
12	ゲップーを倒したあと	スリーク、サーカステント前	テントに入るとき
13	スリークの事件解決後	ドコドコ砂漠北西、くろごまのあたり	くろごまに話しかけると
14	埋蔵金ダンジョンの全もぐらを倒したあと	ドコドコ砂漠、モッチーの埋蔵金ダンジョンを出たところ	モッチーの穴から出てきたら確実
15	スリークの事件解決後	ドコドコ砂漠～フォーサイドへ向かう途中にある橋の上	最初、フォーサイドへ行くときは、バスに乗らず徒歩で向かうこと
16	マグネットヒル攻略後	フォーサイド、恐竜博物館前	博物館から出た地点で撮影
17	フォーサイドに入ったあと	フォーサイド、博物館内、恐竜の骨の前	恐竜の骨の案内掲示に近づくと
18	フォーサイドに入ったあと	フォーサイド、モノトリービルとデパートの間	モノトリーの看板が左に見える、芝生の上あたりに移動すると
19	デパートの停電事件を解決したあと	フォーサイド、デパート4階の玩具売り場前	4階の玩具売り場に行くと確実
20	ブーがネスと合流したあと	ランマ宮殿の王の間	玉座に近づくと
21	ブーがネスと合流したあと	ランマ宮殿前	宮殿に入るとき
22	ウィンターズ、ジェフのタス湖横断後	ウィンターズ、ストーンヘンジ前	ストーンヘンジ基地に入ろうとすると
23	サマーズに入ったあと	サマーズのホテル前	ホテルに入ろうとすると
24	サマーズに入ったあと	サマーズレストラン内	テーブルの間を歩くとそのうち
25	サマーズに入ったあと	サマーズ、ビーチ	アイスクリーム売りのスタンド近くを歩くと
26	ブーとネスが合流したあと	トトの船着き場付近	トトの町を横切ると
27	スカラビに入ったあと	スカラビのバザー	バザーの雑貨屋と池の間を歩くと
28	スカラビに入ったあと	スカラビのピラミッド前	スフィンクス前の踊りが終わり、ピラミッドに入ろうとすると
29	ダンジョンおとこを仲間にしたあと	スカラビ、ダンジョンおとこと一緒に	ダンジョンおとこオアシス付近を歩くと
30	タカのみを使ったあと	まきょう、電話九官鳥と一緒に	まきょう中央部にいる九官鳥に右から近づくと
31	グミの長老に「むくち本」を渡したあと	グミの村中央のテーブル	長老に「むくちをなおすほん」を渡すメッセージで、撮影
32	ギーグを倒したあと	サターンバレーにてみんなと	かくし撮りでいつの間にか撮られている (カメラマンは来ない)



-----ここからていねいに切りはなしてください



ISBN4-89366-287-2

C0076 P1200E



9784893662873

編集製作：アスキー出版局
発行：(株)アспект



定価1200円(本体価格1165円)

1910076012007



ISBN4-89366-287-2

C0076 P1200E



9784893662873

編集製作：アスキー出版局
発行：(株)アスペクト



定価1200円(本体価格1165円)

1910076012007



**糸井さんにも宮本さんにもキミにも
それぞれのネスがいる。**

ネスが過ごした39日。特別袋とじ「マザー2の謎」付き